鉢(第 53 図 6～11)

頚部が「く」字を呈する器形と思われる。小片のため文様単位は不明である。

壷(第 53 図 12・13)

小形の壺である。

《底部資料》(第 53 図 14・15)

鉢の底部破片である。15 には網代痕がみえる。

GN列（GN51～56 区）

第３層出土土器

《口縁部資料》

深鉢(第 54 図～第 68 図)

a、第 54 図 1・2：胴部中位に稜がついてそれ以上が外反気味に立ち上がる器形と思われる。方形区画文様が描かれている。縦位に連鎖状隆線が下り、ジグザグ文や対称弧状文が充塡されている。

b、第 54 図 3～8：胴部中位がくびれ、それ以上が外反する器形である。胴下部が張る。3～6 は口縁端部が肥厚して内面に段がつく。口縁部は無文、胴部に 3・5・6 は「V」字状文(？)、4 は渦文、7・8 は三角・懸垂文が施文される。

c、第 55 図 1・2：口縁部が内傾し、端部で強く外傾する器形である。胴部は全体にやや丸味をもつ。橋状把手と突起がみられる。1 は楕円形の橋状把手と螺旋状の突起が一体となって 4 個所につく。頚部は無文、胴部に「U」字状の文様が施される。2 は口縁部に縄文、胴部に文様がみられる。

d、第 55 図 3・4：頚部が「く」字状にくびれ、口縁端内側が張り出す器形である。山形突起が付く。口縁部は無文で胴部に「X」字状文(？)が施文されている。

e、第 55 図 5・6、第 56 図 1～5・7：頚部が「く」字状にくびれて口縁端部に段がつく器形である。第 55 図 5 は大・小が組み合った突起と思われ、口縁部・胴部とも縄文を地文として文様が描かれている。突起は 3 個所、文様も 3 単位である。第 41 図 6 には大小一対の突起が付く。第 56 図 1 も同様の突起と思われ、胴部に横位展開の文様がみられる。第 56 図 2・7 は突起部の、3～5 は口縁部の破片である。5 は第 55 図 5 と同様に口縁部に地文か施されている。

f、第 56 図 6：頚部が緩やかにくびれ、胴部はわずかに脹む器形である。丸い突起が付く。口縁部は無文、胴部は地文（縄文）である。

g、第 56 図 8～11、第 43 図 1～3：口縁部が内傾する器形である。8・10・11 は口縁端部に

段がつき、他は肥厚する。口縁部は無文で胴部に文様が施される。

ｈ、第 56 図 12：口縁部が「く」字を成す器形である。山形突起が付く。口縁部は無文、胴部は地文（縄文）である。

ｉ、第 57 図 5〜1：口縁・胴部が直線的に外傾する器形である。5 は口縁端部が肥厚して内面に段、外面に沈線が付く。口縁部から胴部にかけて多条沈線文様が描かれる。6〜10 は口縁端部が削がれたように三角を成す。9 には窓の開いた丸い突起がつく。胴部に縦位文様（蕨手文・ジグザグ文・「U」字文など）が施文される。7 には地文が施されない。

ｊ、第 57 図 4・11〜第 68 図：口縁・胴部がわずかに脹みをもって立ち上がる器形である。山形小突起をもつものが多い。このうち第 57 図 4・11 は胴部上半、あるいは口縁部から胴部上半にかけて方形区画文様が施文されている。

第 57 図 12 は口縁部破片で文様全体は不明であるが、刺突隆線と連続刺突文が施されている。

第 58 図 1 は他と異なって波状口縁を呈するものである。胴下半は不明であるが、上半部に連続山形文がみられる。

第 57 図 13、第 58 図 2〜第 67 図 1・3〜6 は胴部に文様をもち、また突起下の口縁一部に文様をもつものもある。このうち第 57 図 13、第 58 図 2・3・5 は上下に連結される文様と思われる。3 は連結部にボタン状隆線が施される。第 58 図 4・6〜第 65 図は胴部に縦位の細長い単位がみられ、その上部が肥大して「U」字状を成すものや蕨手文、蕨手文に類似した文様、また単に下垂するジグザグ文、平行線文などがみられる。文様単位数が判明するものでは 4 単位と 8 単位とがあるが、前者は突起と同位置に施されている。後者はさらにその中間の位置に施文されるが、この場合には異なった単位が交互に繰り返される場合が多い。第 66 図 1〜5・11、第 53 図 1・2〜7 は文様単位が不明である。第 66 図 6〜8・12 は幅の広い単位の文様と思われる。第 66 図 9・10 は多条沈線文様がみられる。第 67 図 2・8 は胴部文様の有無が不明である。ジグザグ文を除き磨消縄文技法が用いられているが、磨り消しが不徹底なものも多く、第 60 図 2 などでは区画内に縄文を残している。

第 67 図 9・第 68 図 1 は口縁部突起下にのみ弧状隆線がみられる。

第 67 図 10・第 68 図 2〜12 は口縁部・胴部が地文あるいは無文で、第 67 図 10・第 68 図 2〜4 は隆・沈線、刺突文で頚部が画される。第 68 図 12 の口縁部上端には刻目がみられる。

鉢(第 69 図)

ａ、4：口縁部が内弯する器形である。口縁部に筒状の把手と半球状の突起がつく。胴部に横位弧状文が描かれる。

ｂ、1・3・6：口縁部が内反気味で頚部に稜がつく器形である。1 は橋状把手・高い突起が 4 個つく。胴部に渦付山形文がみられる。3 は橋状把手・突起が、5 は山形小突起が付く。

胴部は地文だけである。

c、2・5・7：頚部が「く」字状を成し、口縁部が外傾する器形である。4・6 は口縁端部内面に段がつき筒状の突起と橋状把手がつく。2 は大小一対の山形突起がつく。文様は胴部にみられる。

台付鉢(第 70 図 1)

口縁部は内反気味で胴部は丸味をもつ。橋状把手が 4 個みられるが突起の有無は不明である。台部はほぼ直立し、端部を欠く。胴部に方形区画文が施文されている。

壷(第 70 図 2～4)

3 は口縁部破片である。2 は口縁部を欠く。小形で胴部上半に文様がみられる。4 は大形である。口縁部は外反気味で、頚部に小さな橋状把手が 4 個つく。胴部は中位に稜がついて算盤珠形を呈し、上半に渦付三角文が施文される。

注口土器(第 71 図 1～3)

1・2 は口縁部小破片であるが、壺形の注口土器と思われる。3 は鉢形で、口縁部が内反し、頚部は稜を成す。口縁部に短い注口がつき、その上位に低い突起がみられる。口縁部は無文、胴部地文（縄文）である。

《胴部資料》

深鉢(第 71 図 4～第 76 図 7)

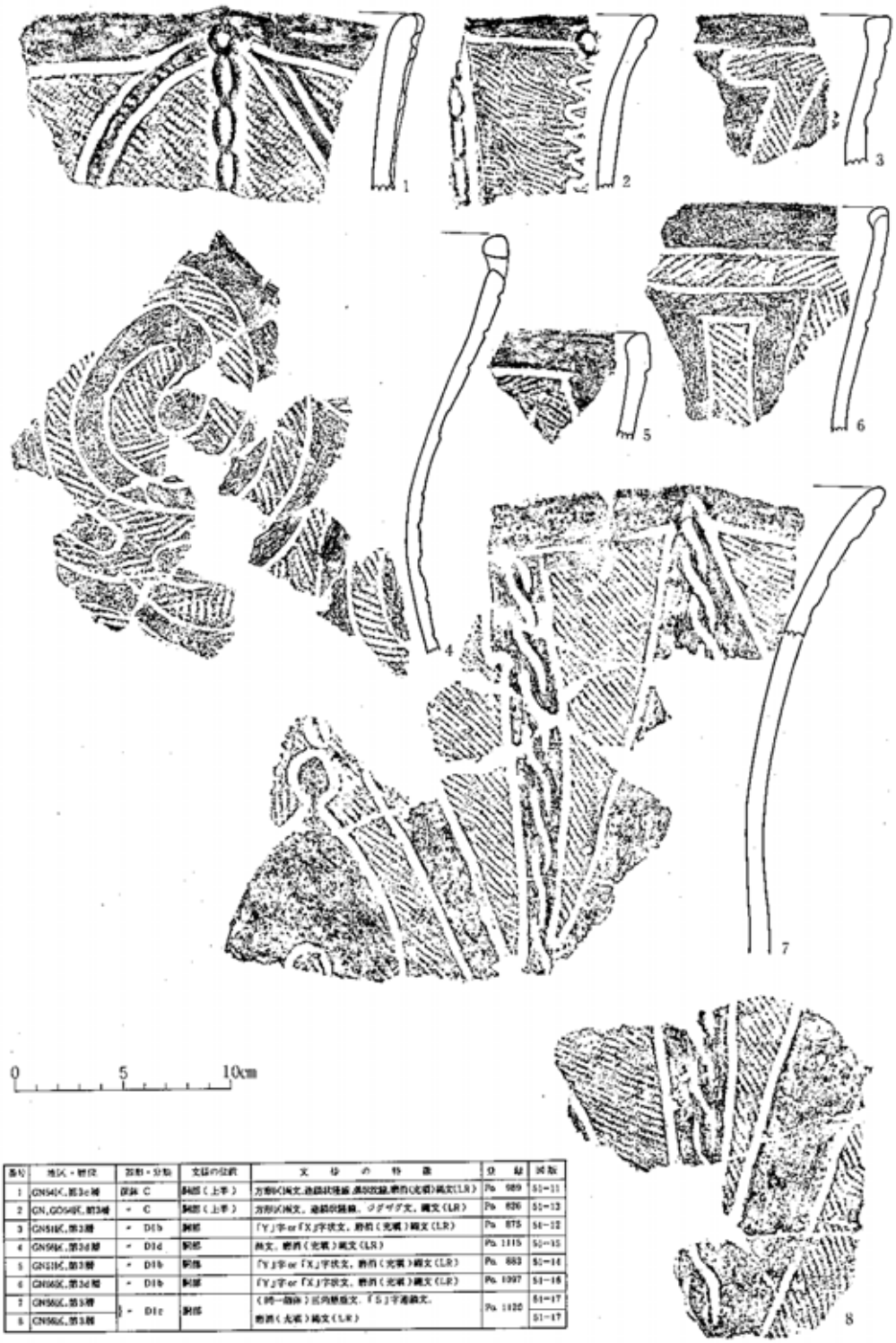
a、第 71 図 4：胴部中位に稜がついてそれ以上が外反気味に立ち上がる器形と思われる。胴部上半に蕨手文が施文されている。

b、第 71 図 5：胴部中位がくびれ、それ以上が外反する器形と思われる。渦文が施されている。

c、第 71 図 6～14：胴上部が脹む器形と思われる。連続刺突文がみられる。

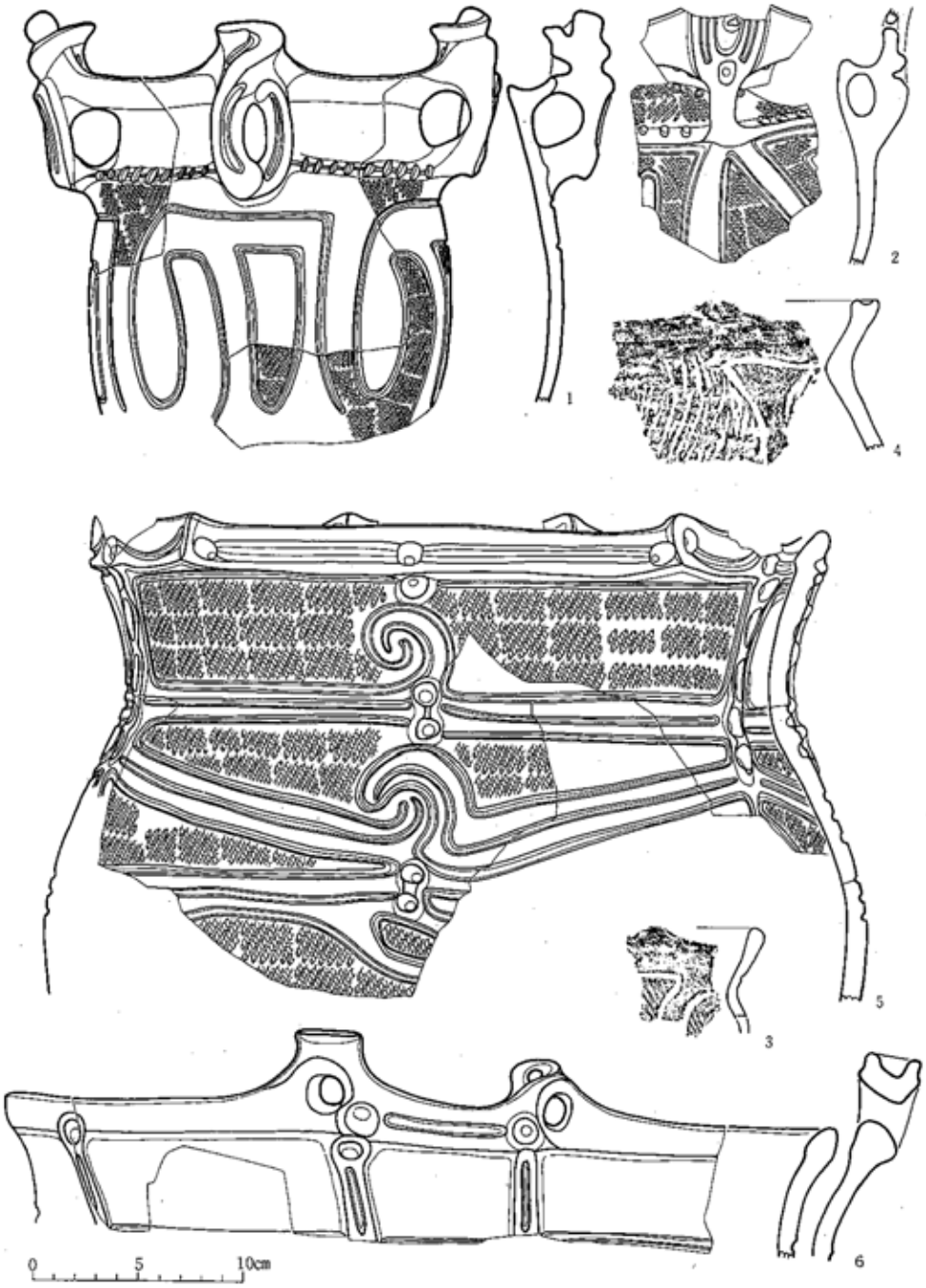
d、第 71 図 15～第 72 図 4・6・7：頚部が「く」字状にくびれる器形と思われる。第 72 図 6・7 は明確でないが他は横位に展開する文様と思われる。

e、第 73 図～第 76 図 7：口縁・胴部がわずかな脹みをもって立ち上がる器形と思われる。第 73 図 1 は胴部上半に文様が描かれており、3 も類似している。第 73 図 2・4～6 は文様単位を推定できない。第 73 図 8・9・15 は縦位に連結される文様と思われ、連結部に盲孔が付されている。第 73 図 7・10～14、第 74 図～第 76 図 1 は縦位に細長い単位の文様である。平行線の上部が肥大して円、楕円、「U」字状を描くものや蕨手文、あるいは蕨手文に類似した文様がみられ、またジグザグ文、連続「S」字文などがある。第 76 図 2・3 は幅広い文様単位と思われる。第 76 図 4～6 は多条沈線文様が施文されている。



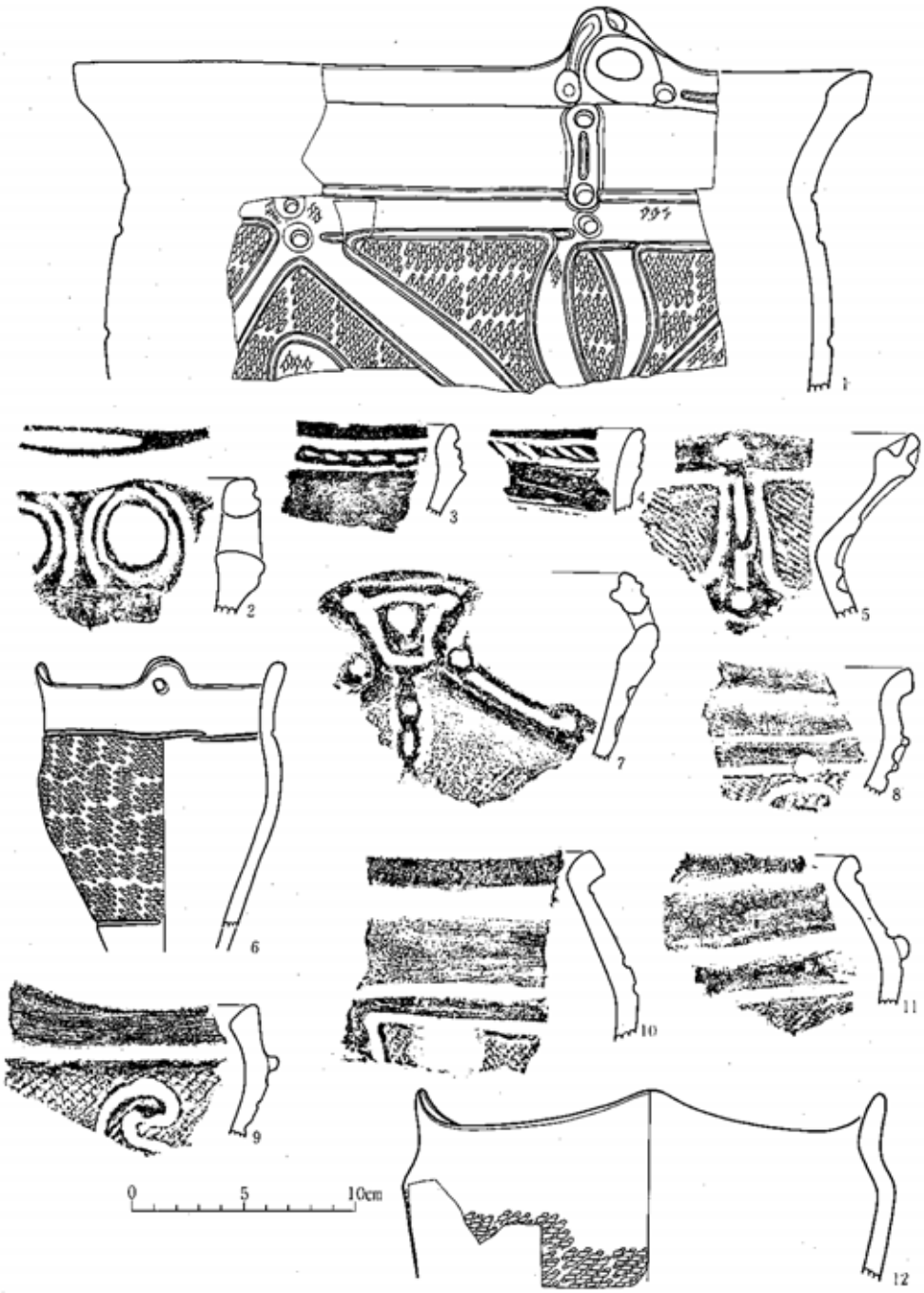
番号	地区・層位	器種・分類	文様の位置	文 様 の 特 徴	図 版	図版
1	GN54区,第3c層	深鉢 C	胴部（上半）	方形区画文,連続状楕円,鼻状突起,磨消(充填)縄文(LR)	Pa 989	51−11
2	GN,GO54区,第3層	〃 C	胴部（上半）	方形区画文，連続状楕円，ジグザグ文，縄文（LR）	Pa 826	51−12
3	GN51区,第3層	〃 D1b	胴部	「Y」字or「X」字状文，磨消（充填）縄文（LR）	Pa 875	51−12
4	GN56区,第3d層	〃 D1d	胴部	無文，磨消（充填）縄文（LR）	Pa 1115	51−15
5	GN51区,第3層	〃 D1b	胴部	「Y」字or「X」字状文，磨消（充填）縄文（LR）	Pa 883	51−14
6	GN66区,第3d層	〃 D1b	胴部	「Y」字or「X」字状文，磨消（充填）縄文（LR）	Pa 1097	51−16
7	GN56区,第3層	〃 D1c	胴部	（同一個体）区画懸垂文，「S」字連続文，磨消（充填）縄文（LR）	Pa 1120	51−17
8	GN56区,第3層					51−17

第54図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



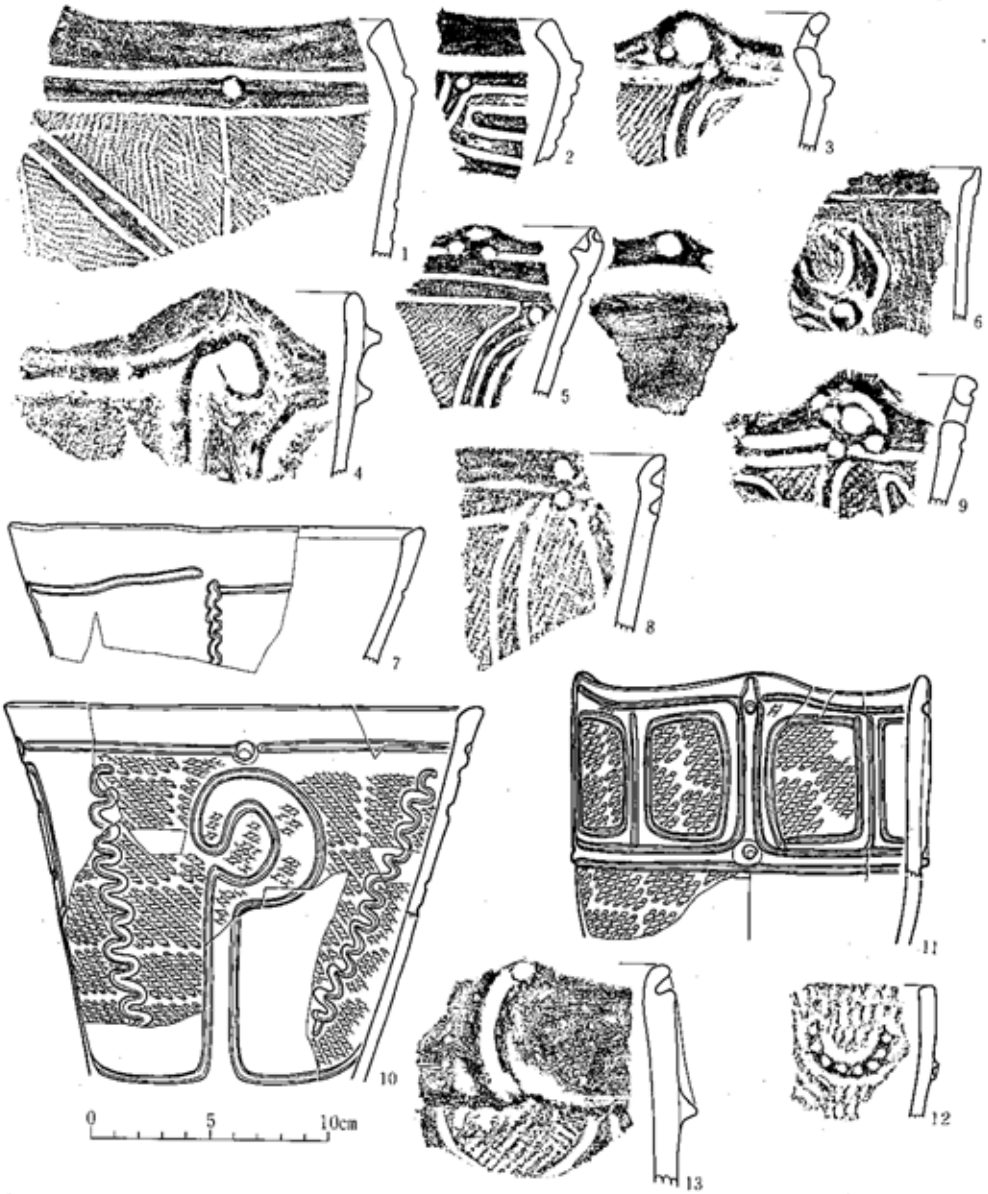
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文　様　の　特　徴	登　録	図版
1	GN.56区，第3d層	深鉢　E	胴部	「U」字状文？，磨消（充填）縄文（RL）	Po. 57	51−18
2	GN.GO56区，第3層	〃　E	胴部	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 58	51−19
3	GN.55区，第3c層	〃　H1	胴部	「Y」字状文？，磨消（充填）縄文（LR）	Po.1043	51−20
4	GN.GO55区，第3層	〃　H1	胴部	「Y」字状文？，磨消（充填）縄文（磨赤文L）	Po. 831	51−21
5	GN.55区，第3c層	〃　H2b	口縁部・胴部	口縁隆帯：刻目，沈線，U字状，連続渦巻隆帯，両付長方形文，縄文（LR） 胴部：逆台形文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 59	52− 1
6	GN.56区，第3層	〃　H2	口縁部	沈線入隆線	Po. 60	52− 5

第55図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



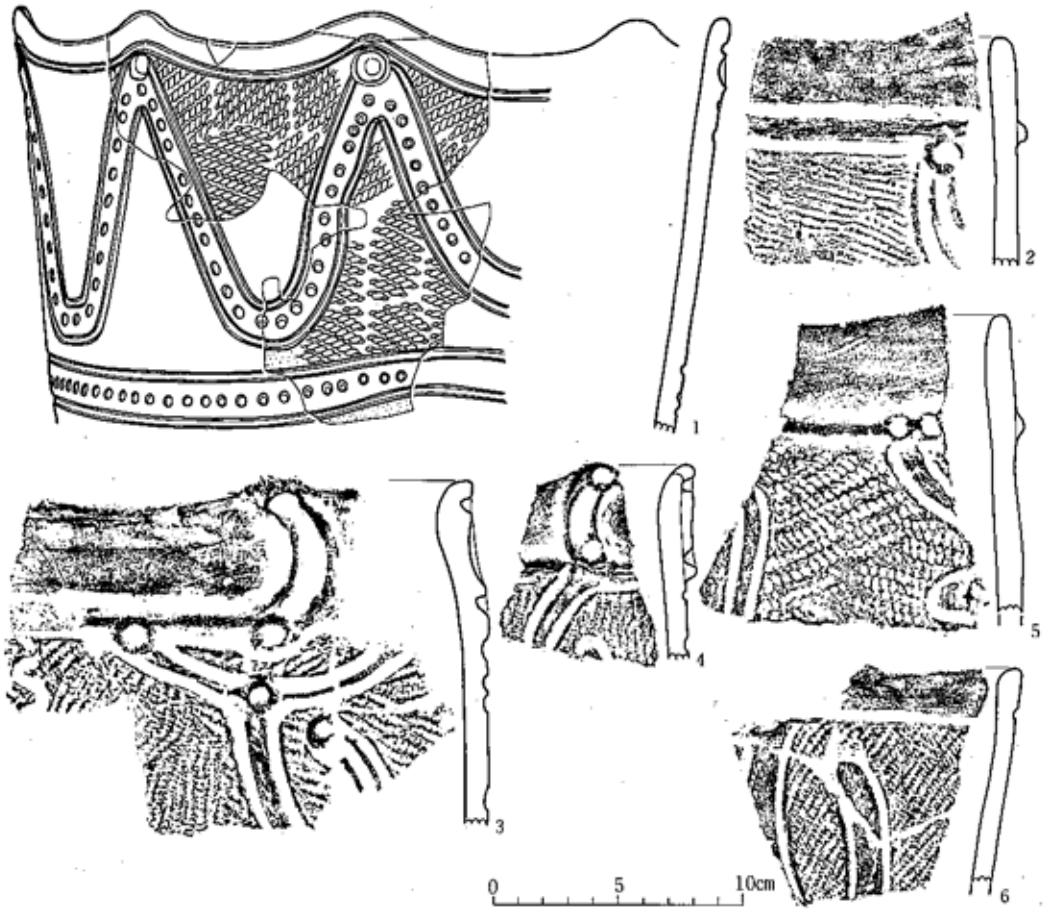
番号	地区・時代	器形・分類	文様の位置・内容	文様の特徴	出典	図版	番号	地区・時代	器形・分類	文様の位置・内容	文様の特徴	出典	図版
1	GN56区、第3層	深鉢 ND3b	口縁部 胴部	口縁部：沈線文。 胴部：無円文・縄刷三角文、磨消縄文(LR)	Pa. 61	52－11	7	GN56区、第3b層	深鉢 ND	口縁部	沈線、連続状陸線、縄文(LR)	Pa. 1118	52－7
2	GN54区、第3a層	〃 ND	沈線部	沈線	Pa. 976	52－2	8	GN55区、第3c層	〃 L	胴部	区画沈線、磨消縄文(LR)	Pa. 1036	52－10
3	GN54区、第3a層	〃 ND	口縁部 胴部下	平行沈線間に刺突列	Pa. 975	52－3	9	GN55区、第3c層	〃 L	胴部	鋸手文、磨消縄文(LR)	Pa. 914	52－9
4	GN54区、第3a層	〃 ND	口縁部	平行沈線間に刺目	Pa. 980	52－4	10	GN55区、第3a・b層	〃 L	胴部	区画沈線、磨消縄文(LR)	Pa. 1047	52－13
5	GN54・55区、第3b・c層	〃 ND	口縁部	連続状陸線、長方形文、縄文(LR)	Pa. 1011	52－5	11	GN55区、第3層	〃 L	胴部	沈線、縄文(LR)	Pa. 1031	52－12
6	GN56区、第3c層	〃 GD		胴部・斜下部：沈線、胴部：縄文(LR)	Pa. 60	52－6	12	GN56区、第3c層 GN55区、第3c層	〃 XD		胴部：縄文(RL)	Pa. 63	—

第56図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



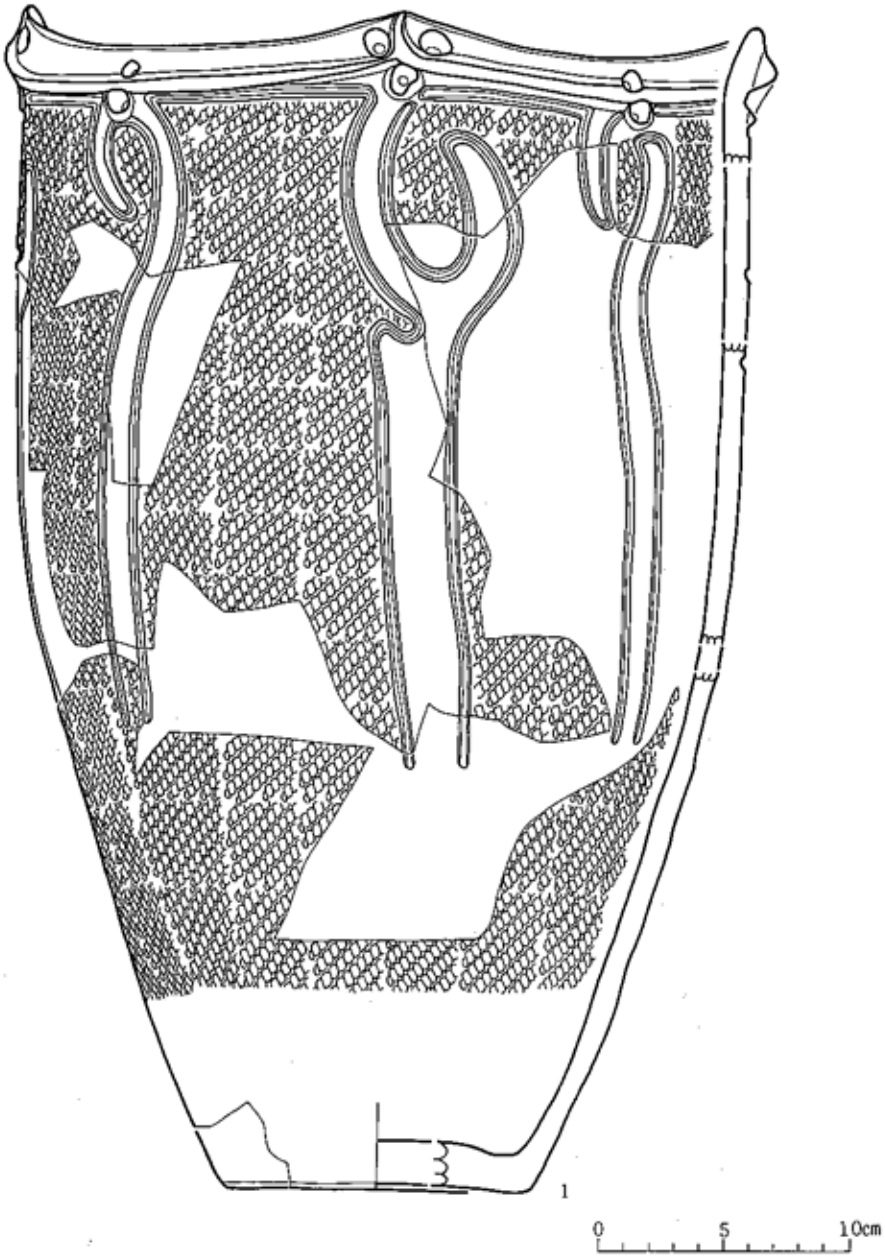
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN52・53区，第3層	深鉢　L	胴部	斜行沈線，破線文，磨消縄文（LR）	Po. 905	53－1
2	GN55区，第3a層	〃　L	胴部	長方形（？）沈線	Po. 1060	53－2
3	GN53区，第3c層	〃　K1	胴部	楕円文？，磨消縄文（LR）	Po. 941	53－3
4	GN・GO54区，第3層	〃　OIIa	胴部	方形区画隆線文，磨消（充填）縄文（RL）	Po. 825	53－4
5	GN53区，第3b層	〃　MIc	口縁部から胴部	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 932	53－7
6	GN53区，第3b層	〃　MII	胴部	「U」字状文，磨消縄文（LR）	Po. 953	53－8
7	GN54区，第3a層	〃　MII	胴部	ジグザグ文	Po. 997	—
8	GN52・53区，第3層	〃　MII	胴部	楕円文？，磨消縄文（LR）	Po. 896	53－9
9	GN53区，第3b層	〃　MII	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 929	53－10
10	GN53区，第3b層	〃　MII	胴部	鋸手文，ジグザグ文，磨消縄文（LR）	Po. 64	53－5
11	GN53・54区，第3a層	〃　OI	口縁部から胴部上半	方形区画文（沈線，隆沈線）内に方形沈線，磨消（充填）縄文（RL）	Po. 65	53－6
12	GN52区，第3層	〃　OIVa	口縁部	倒突付隆線「C」字文，連続倒突文	Po. 898	53－13
13	GN53区，第3c層	〃　OIIb,?	口縁部・胴部	口縁部：沈線入隆線弧状文，胴部：弧状沈線・磨消縄文（LR）	Po. 946	53－14

第57図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



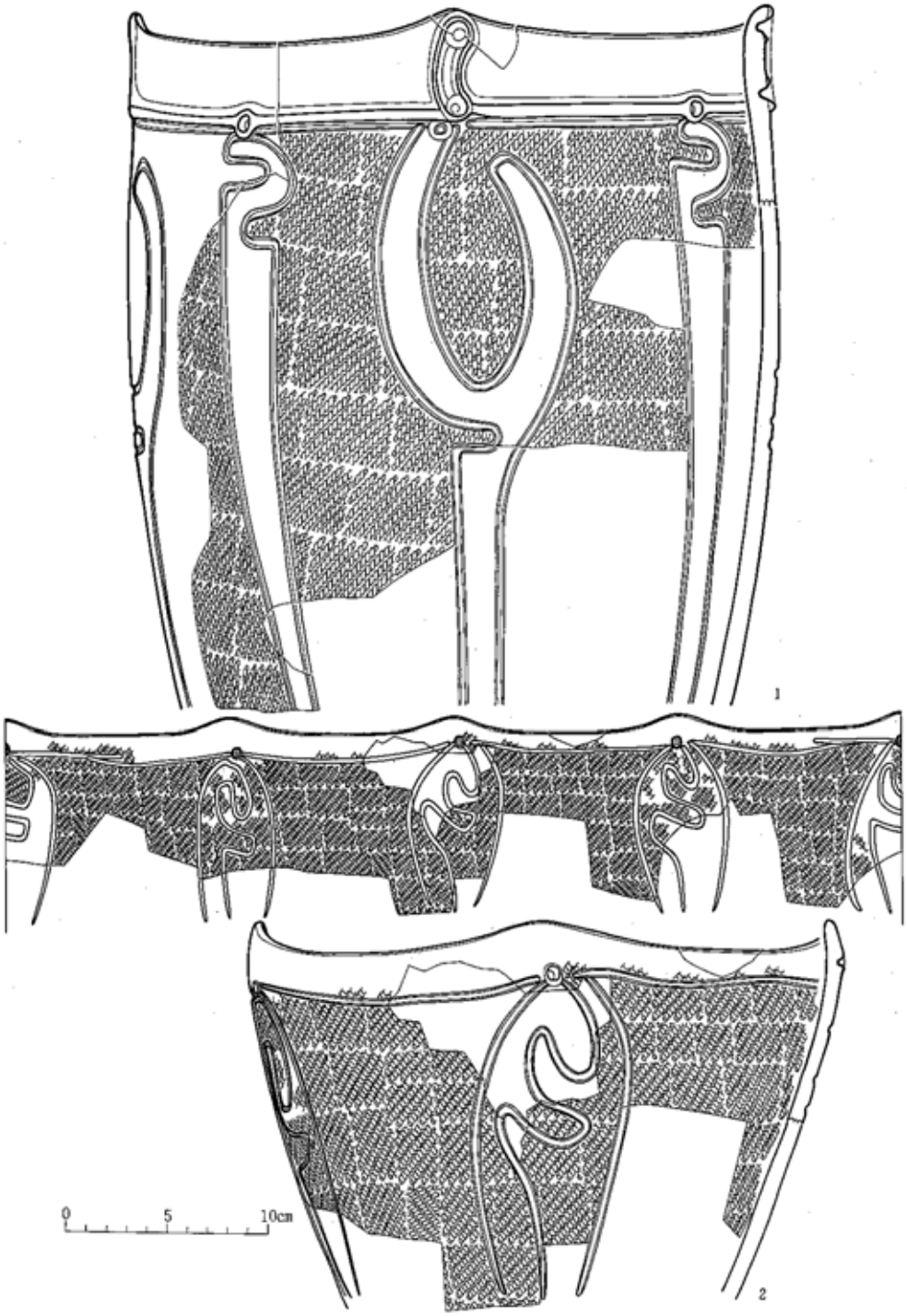
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN55区，第３ｂ層	深鉢 Ⅶ	胴部(上半)	連続山形文（平行沈線間に刺突），磨消（充填）縄文（LR）	Po. 65	53−11
2	GN53・54区，第3a層	〃 Ⅱb₁	胴部	弧状沈線（連結文様），撚糸文（R）	Po. 966	53− 6
3	GN54区，第３ｂ層	〃 Ⅱb₁	口縁部・胴部	口縁部:沈線入弧状懸垂線，胴部:弧状・連結文，ジグザグ文，磨消縄文（LR）	Po.1112	53−19
4	GN55区，第３ｃ層	〃 Ⅱb₂	口縁部・胴部	口縁部：沈線入弧状懸垂線，胴部：「U」字文，磨消縄文（LR）	Po.1061	53−15
5	GN52・53区，第3層	〃 Ⅱb₁	胴部	弧状・リボン状連結文，磨消縄文（RL）	Po. 897	53−12
6	GN51区，第３層	〃 Ⅱb₂	胴部	「U」字文，磨消縄文（LR）	Po. 889	53−17

第58図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



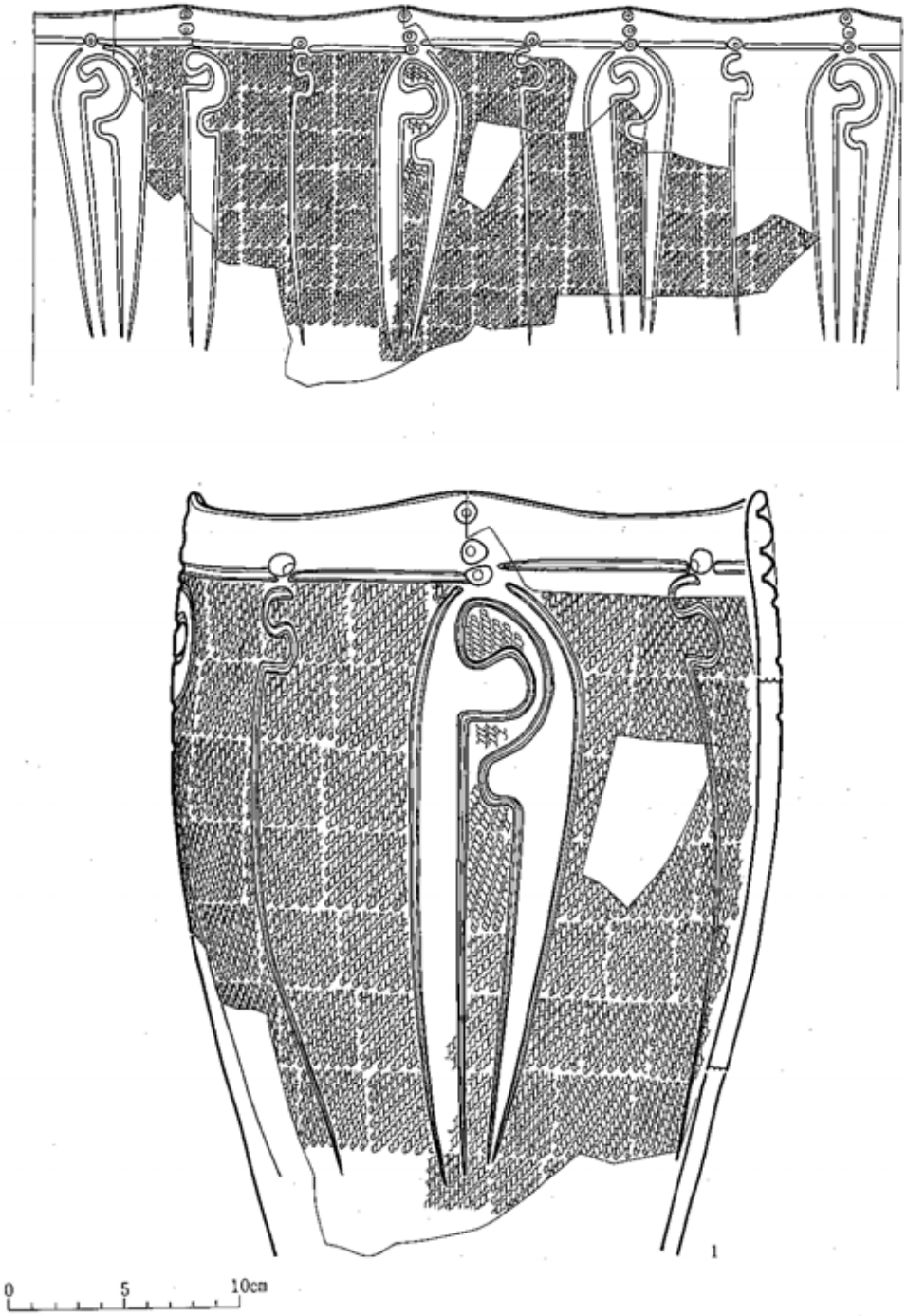
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN31・32区、第3層 GN30区、第2層	深鉢 Oab$_2$	口縁部・胴部	口縁部：下垂懸線，盲孔，胴部：「U」字・平行線文，磨消縄文（LR）	Po. 68	54-1・2

第59図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



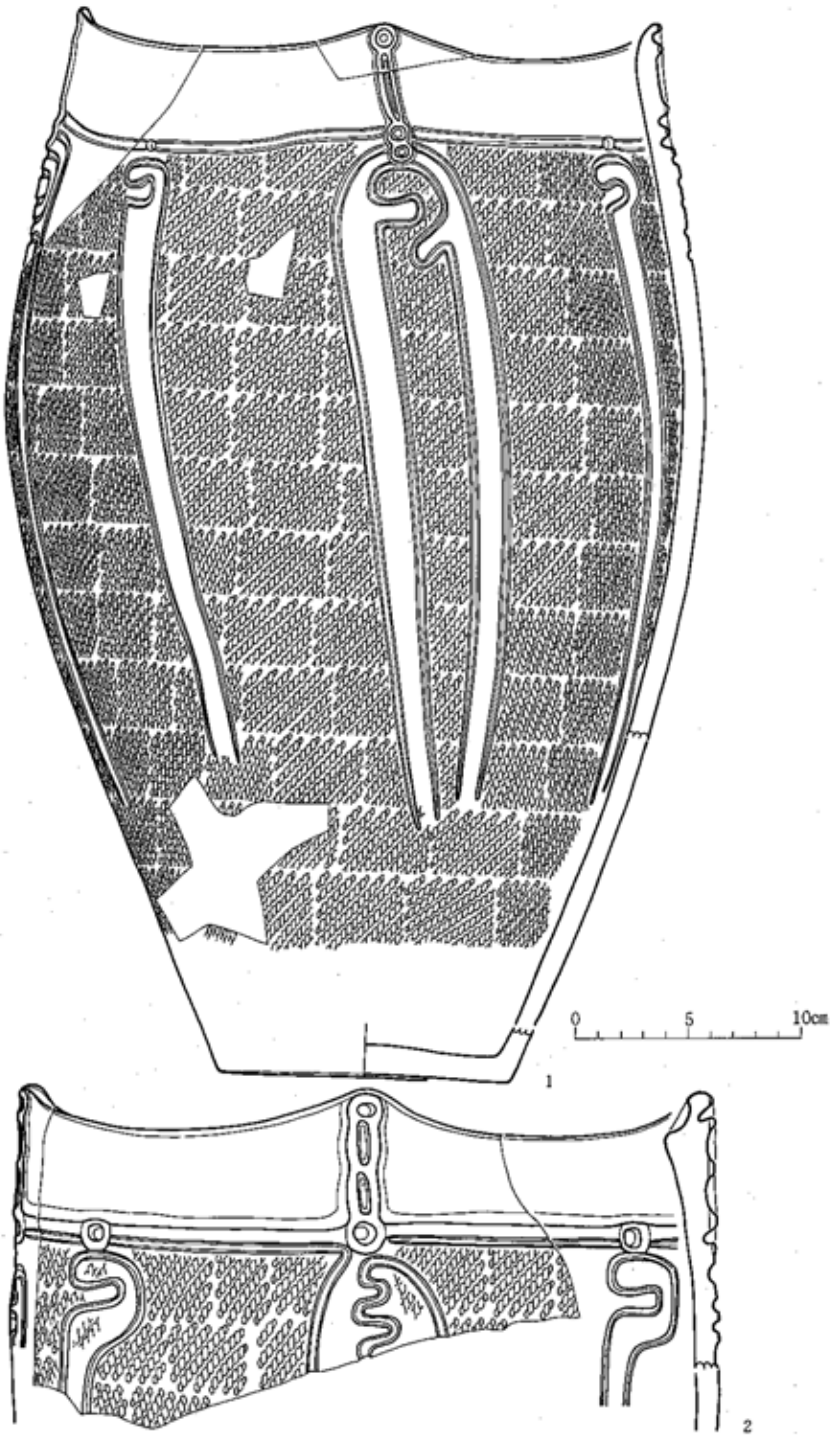
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN60区，第3c層	深鉢 Ⅲb₂	口縁部・胴部	口縁部：沈線入弧状隆線，胴部「U」字・平行線文，鹿手文，磨消縄文（LR）	Po. 69	54－3
2	GN53・54区，第3b層	〃 Ⅲb₂	胴部	鹿手文，磨消縄文（LR）	Po. 70	53－38

第60図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



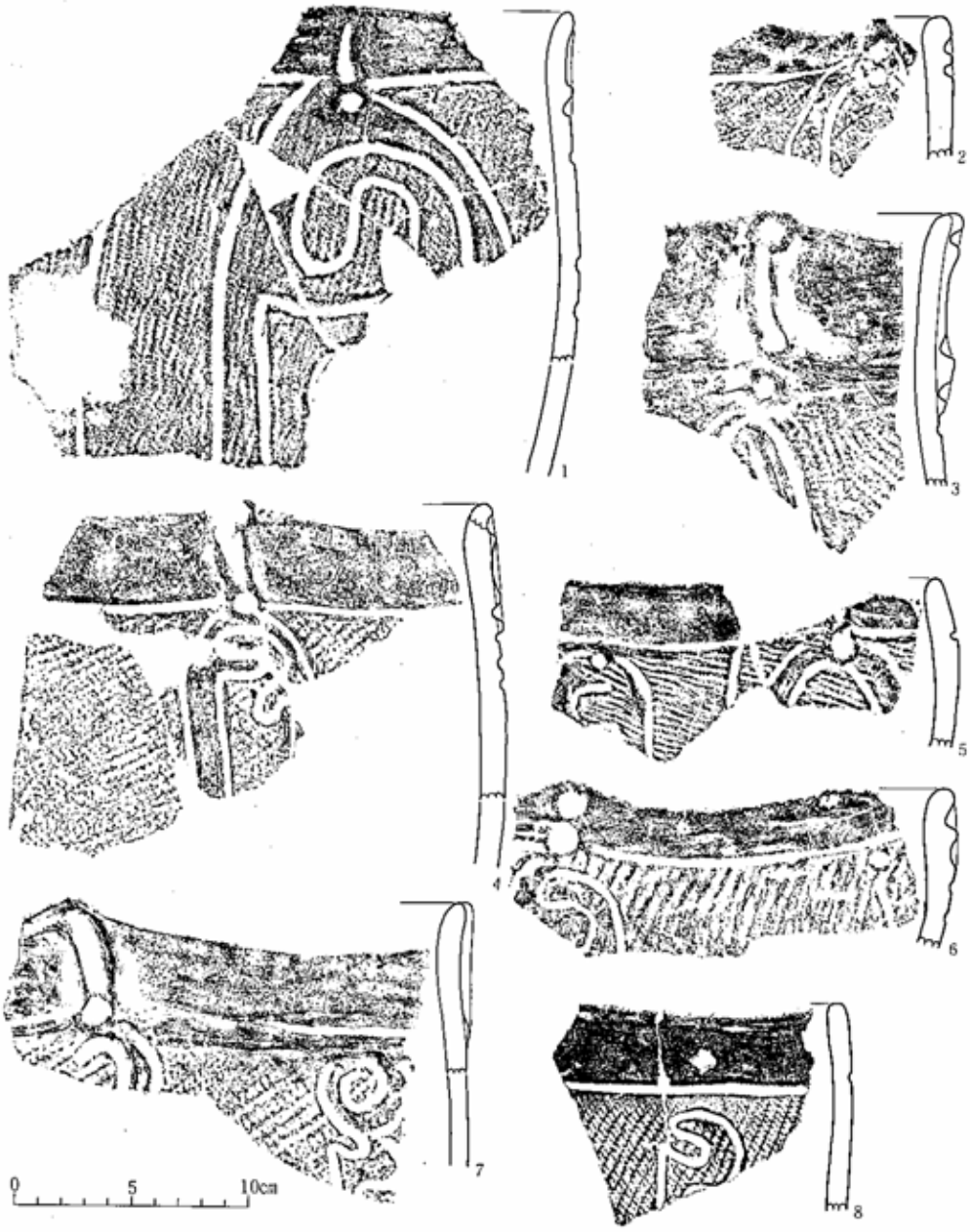
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文　様　の　特　徴	色　録	図版
1	GN55区，第3層	深鉢　Ob$_2$	口縁部・胴部	口縁部：貫孔，胴部：蕨手文，磨消縄文（LR）	Po.　71	55－1

第61図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



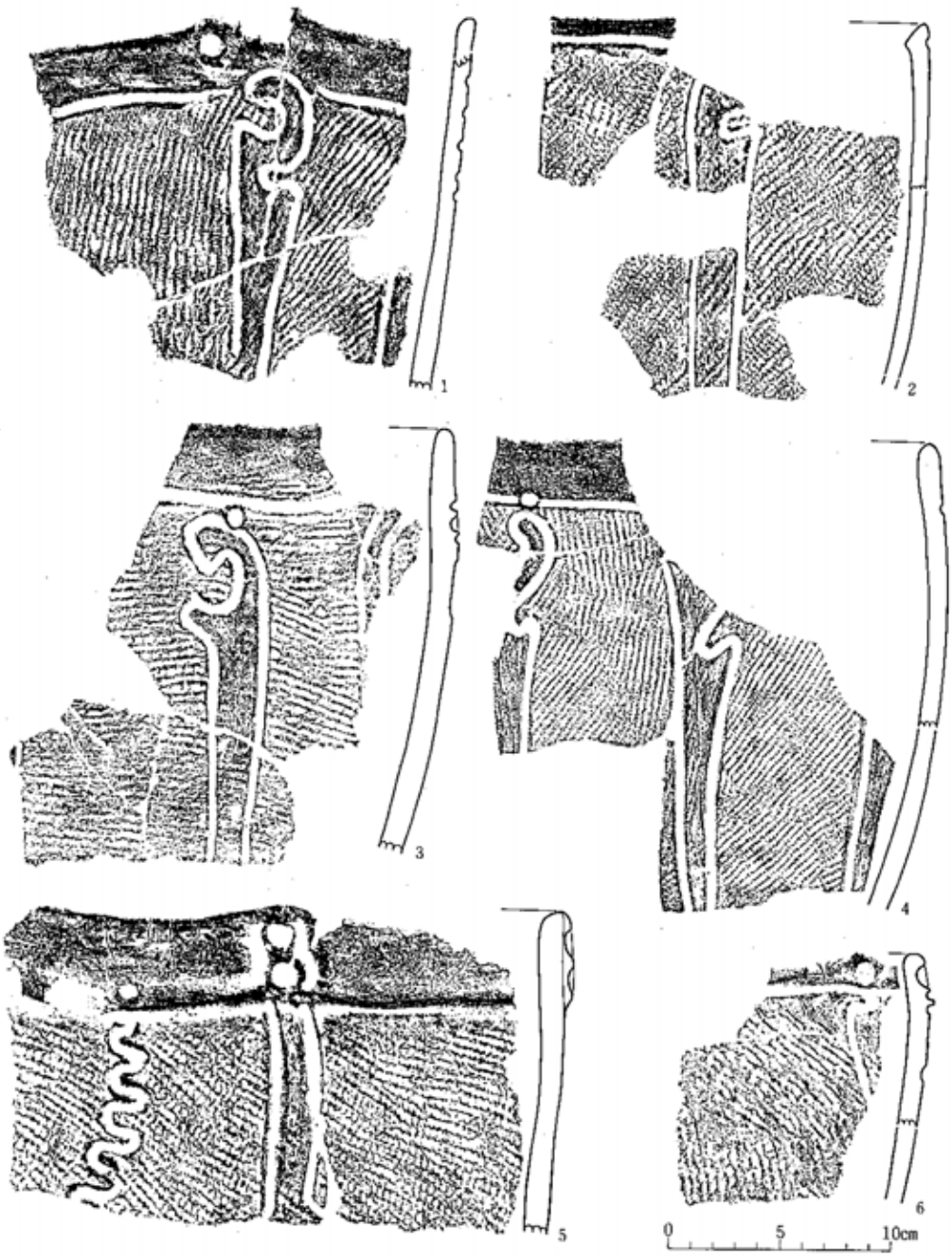
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN55区，第3c層	深鉢 Ob₂	口縁部・胴部	口縁部：沈線入隆線，胴部：原手文，磨消縄文（LR）	Po. 72	55－2
2	GN55区，第3c層	〃 Ob₂	口縁部・胴部	口縁部：連続状隆線，胴部：原手類似文，原手文，磨消縄文（LR）	Po. 73	56－1

第62図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



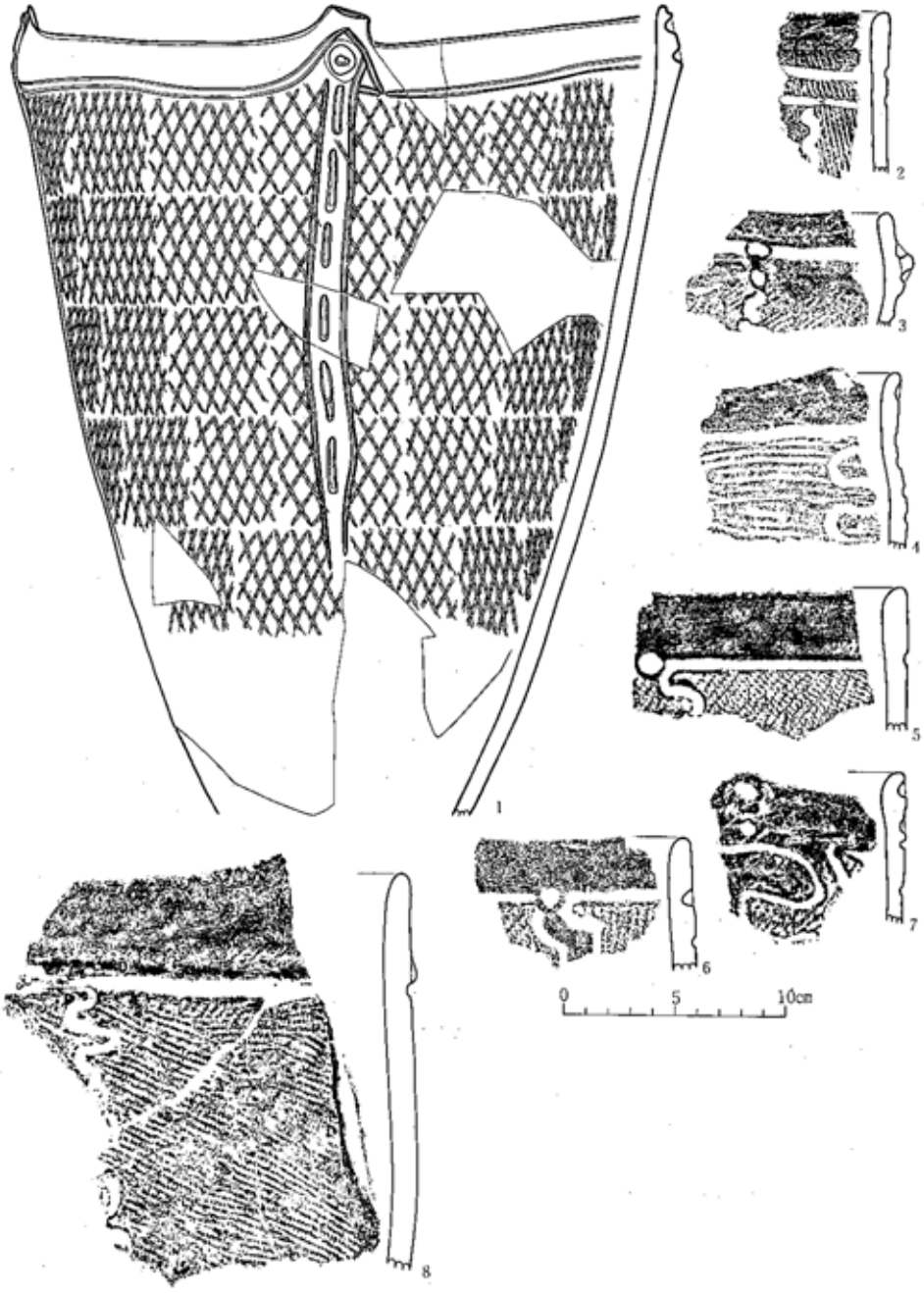
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN53区，第3b層	深鉢 Ⅲb₂	口縁部・胴部	口縁部：下膨沈線，胴部：撚手文，磨消縄文（LR）	Po. 903	56－4
2	GN55区，第3層	〃 Ⅲb₂	胴部	楕円文?，磨消縄文（LR）	Po. 1030	55－3
3	GN55区，第3c層	〃 Ⅲb₂	口縁部・胴部	口縁部：沈線入隆線，胴部：楕円文?，磨消縄文（RL）	Po. 1057	56－7
4	GN55区，第3c層	〃 Ⅲb₂	口縁部・胴部	口縁部：沈線入隆線，胴部：撚手文，磨消縄文（LR）	Po. 1106	56－2
5	GN54区，第3a層	〃 Ⅲb₂	胴部	撚手文，磨消縄文（渦巻文R）	Po. 1007	56－8
6	GN53区，第3c層	〃 Ⅲb₂	口縁部・胴部	口縁部：百孔，胴部：撚手文，磨消縄文（LR）	Po. 935	56－6
7	GN55区，第3c層	〃 Ⅲb₂	口縁部・胴部	口縁部：沈線入隆線，胴部：撚手文，磨消縄文（LR）	Po. 1040	56－5
8	GN54区，第3a層	〃 Ⅲb₂	胴部	撚手文，磨消縄文（LR）	Po. 1001	56－9

第63図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



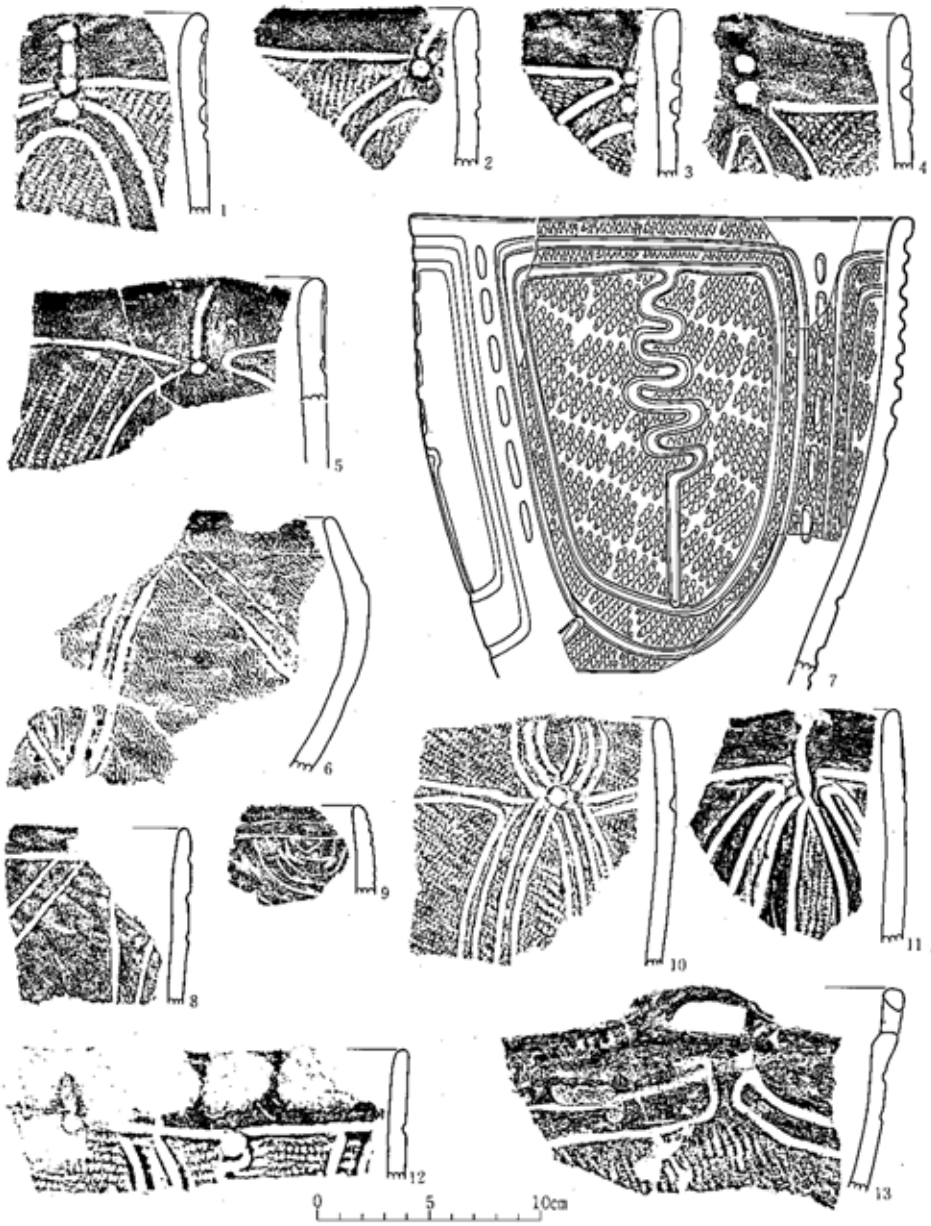
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN54区，第3b層	深鉢 OⅢb₂	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：撚手文，磨消縄文（LR）	Po. 911	56−10
2	GN54区，第3c層	〃 OⅢb₂	胴部	撚手文，磨消縄文（LR）	Po. 908	—
3	GN53区，第4a層	〃 OⅢb₂	胴部	撚手文，磨消縄文（LR）	Po.1119	56−11
4	GN51・52区，第3層	〃 OⅢb₂	胴部	撚手文，磨消縄文（LR）	Po.1098	57− 1
5	GN55区，第3c層	〃 OⅢb₂	口縁部・胴部	口縁部：造鋸状沈線，胴部：隆線，胴部：平行線文，ジグザグ文，磨消縄文（RL）	Po. 915	57− 3
6	GN55区，第3c層	〃 OⅢb₂	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：撚手文，磨消縄文（撚糸文R）	Po.1060	57− 2

第64図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



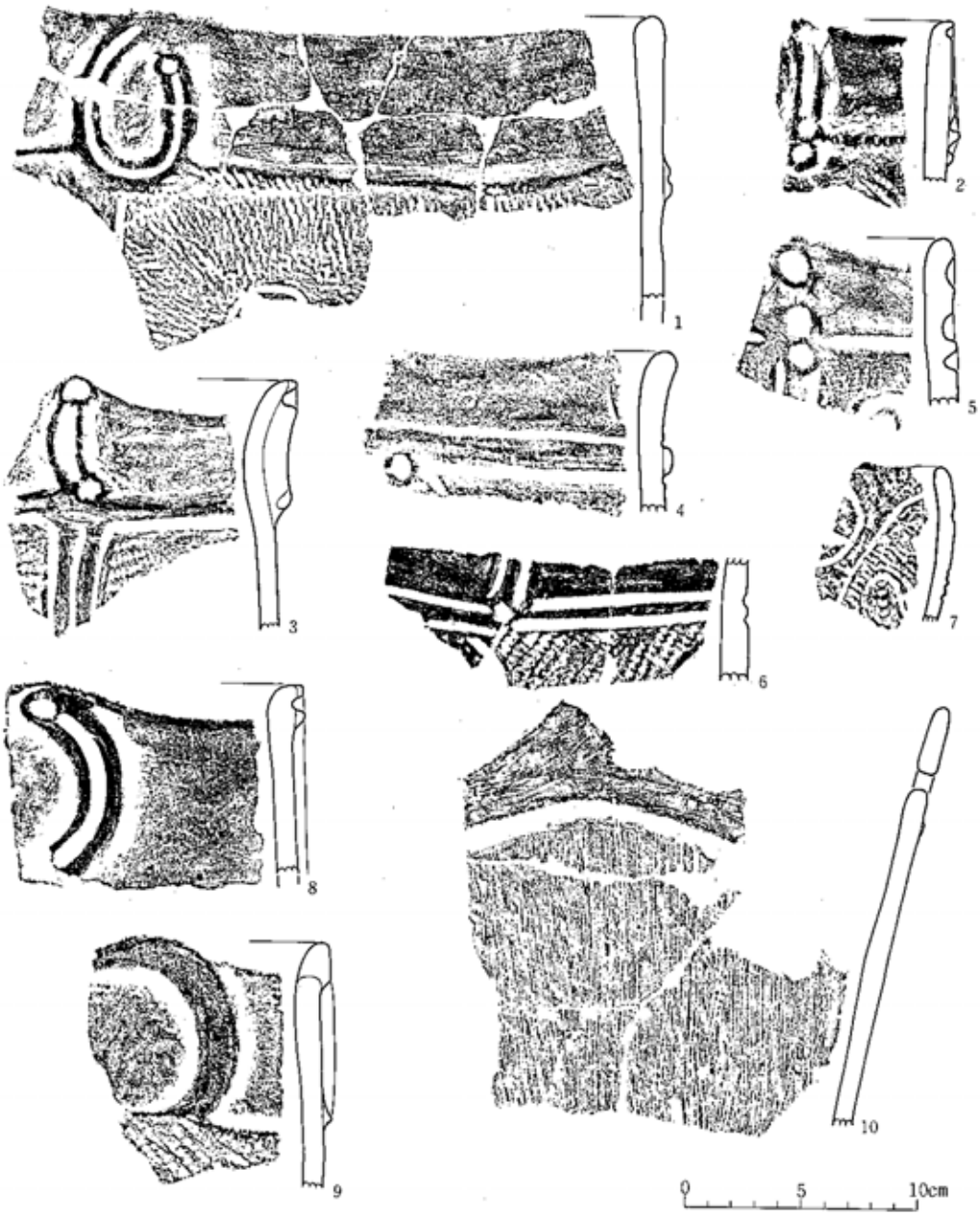
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN53区，第3a層	深鉢 Oⅲb₃	胴部	斜線文入平行線文，磨消縄文（網目状燃糸文R）	Po. 74	57−11
2	GN53区，第3c層	〃 Oⅲb₃	胴部	ジグザグ文，燃糸文（R）	Po. 938	57− 4
3	GN53区，第3b層	〃 Oⅲb₃	胴部	肩部：隆沈線，胴部：ジグザグ文，縄文（LR）	Po. 933	57− 5
4	GN56区，第3c層	〃 Oⅲb₃	胴部	無手文，磨消縄文（RL）	Po.1058	57− 7
5	GN54区，第3a層	〃 Oⅲb₃	胴部	無手文，磨消縄文（LR）	Po.1083	57− 6
6	GN53区，第3c層	〃 Oⅲb₃	胴部	無手文，磨消縄文（LR）	Po. 939	57− 9
7	GN54・55区，第3b/c層	〃 Oⅲb₃	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：無手文，磨消縄文（燃糸文R）	Po.1010	57− 8
8	GN54区，第3b層	〃 Oⅲb₃	胴部	頸部：隆沈線，胴部：下垂沈線，ジグザグ文，縄文（LR）	Po.1110	57−10

第65図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



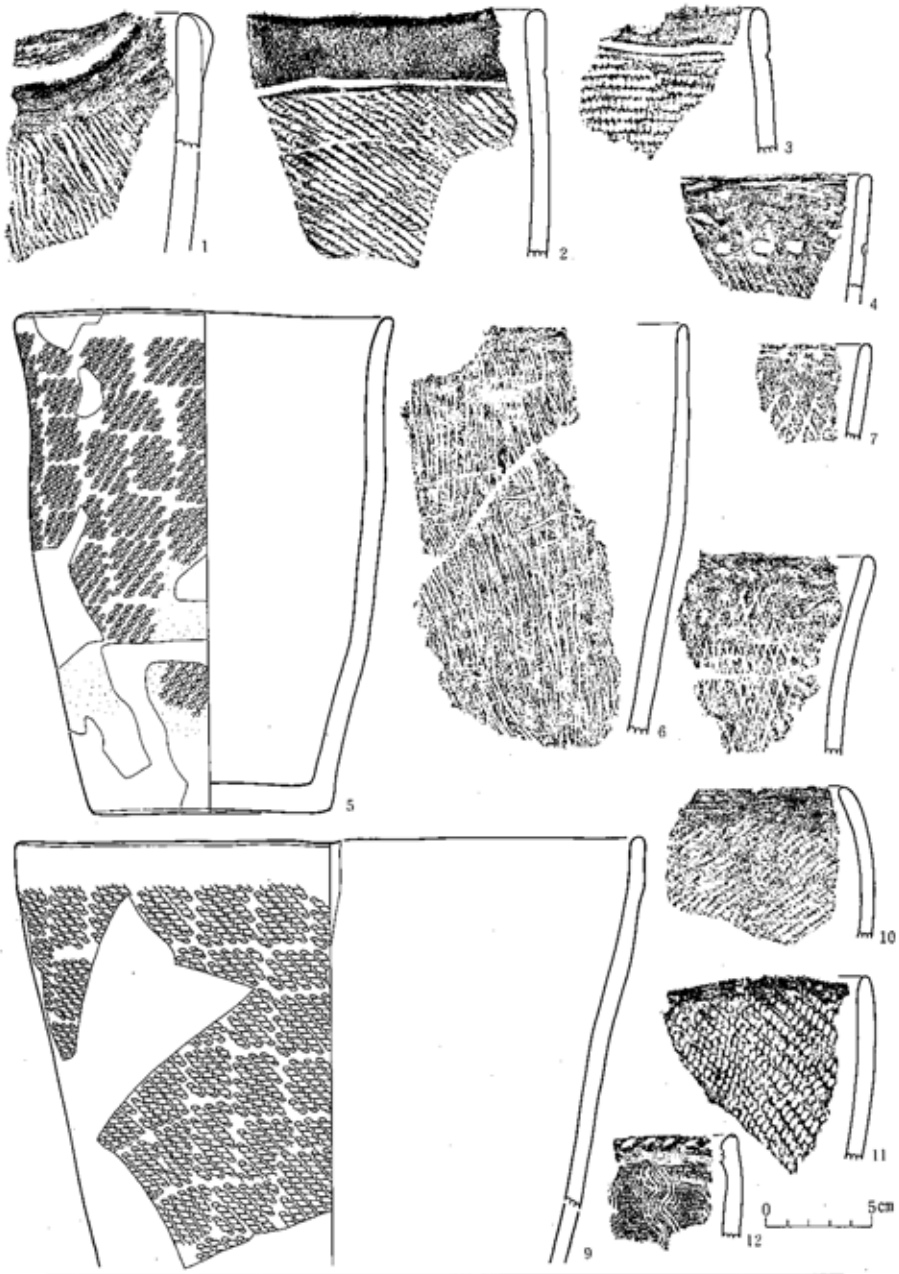
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文　様　の　特　徴	登　録	図版
1	GN53・54区，第3a層	深鉢　OEb~c	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 961	57−12
2	GN53区，第3c層	〃　OEb~c	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 948	57−13
3	GN54区，第3a層	〃　OEb~c	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 974	57−14
4	GN53区，第3b層	〃　OEb~c	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 931	57−15
5	GN53区，第3b層	〃　OEb~c	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 930	58− 1
6	GN53区，第3b層	〃　OEc	胴部	「ハ」字文，鋸歯文（R）	Po. 928	58− 2
7	GN52・53区，第3層	〃　OEc	胴部	ジグザグ文入力形文，鋸歯文，縄文（LR）	Po. 75	58− 3
8	GN54区，第3c層	〃　OEc	胴部	縦・斜・平行沈線	Po. 991	58− 5
9	GN56区，第3a層	〃　OEd₁	胴部	多条沈線弧状文	Po. 1090	58− 4
10	GN55・56区，第3層	〃　OEd₁	口縁部・胴部	口縁部：対称弧状文，胴部：多条沈線，対称弧状文，縄文（RL）	Po. 1067	58− 7
11	GN54区，第3a層	〃　OEb~c	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：弧状区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 979	58− 8
12	GN53・54区，第3a層	〃　OEc	胴部	ジグザグ文入「V」字文，磨消縄文（LR）	Po. 964	58− 6
13	GN54区，第3層	〃　OE?		胴部（RL）	Po. 907	58− 9

第66図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



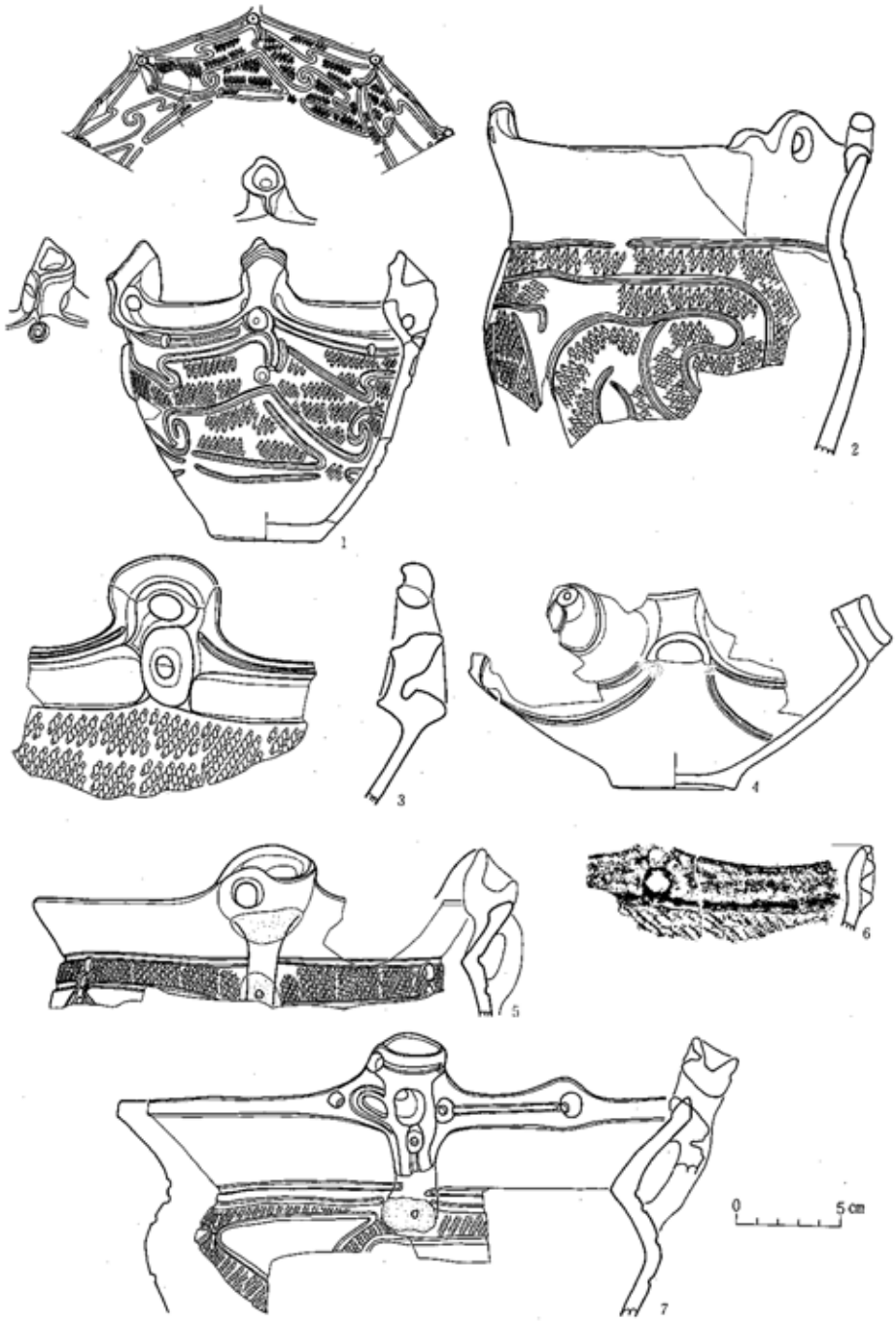
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN53区，第3c層	深鉢 OⅢ	口縁部・胴部	口縁部：長線入隆線円文，胴部：区画沈線，磨消縄文（磨糸文L）	Po. 984	58−10
2	GN53区，第3c層	〃 OⅢ?	口縁部	口縁部：沈線入隆線，胴部：刺突入隆線，胴部：縄文（RL）	Po. 951	58−11
3	GN54区，第3c層	〃 OⅢ	口縁部・胴部	口縁部：沈線入隆線，胴部：隆沈線，胴部：平行沈線，磨消縄文（LR）	Po. 988	58−12
4	GN54区，第3a層	〃 OⅢ	胴部	胴部：隆沈線，胴部：沈線	Po. 998	58−14
5	GN55区，第3arb層	〃 OⅢ	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1048	58−15
6	GN54区，第3a層	〃 OⅢ	口縁部・胴部	口縁部：平行沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 978	58−13
7	GN54・55区，第3b・c層	〃 OⅢ	胴部	区画沈線，刺突入楕円，磨消縄文（LR）	Po. 1009	58−17
8	GN54区，第3層	〃 OⅢ~Ⅳ	（口縁部）	沈線入弧状隆線	Po. 910	58−18
9	GN53区，第3c層	〃 OⅣb	口縁部	口縁部：弧状隆線，胴部：縄文（LR）	Po. 950	58−16
10	GN55区，第3c層	〃 OⅤb		胴部：隆線，胴部：擬歯状沈線文	Po. 1108	59− 1

第67図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



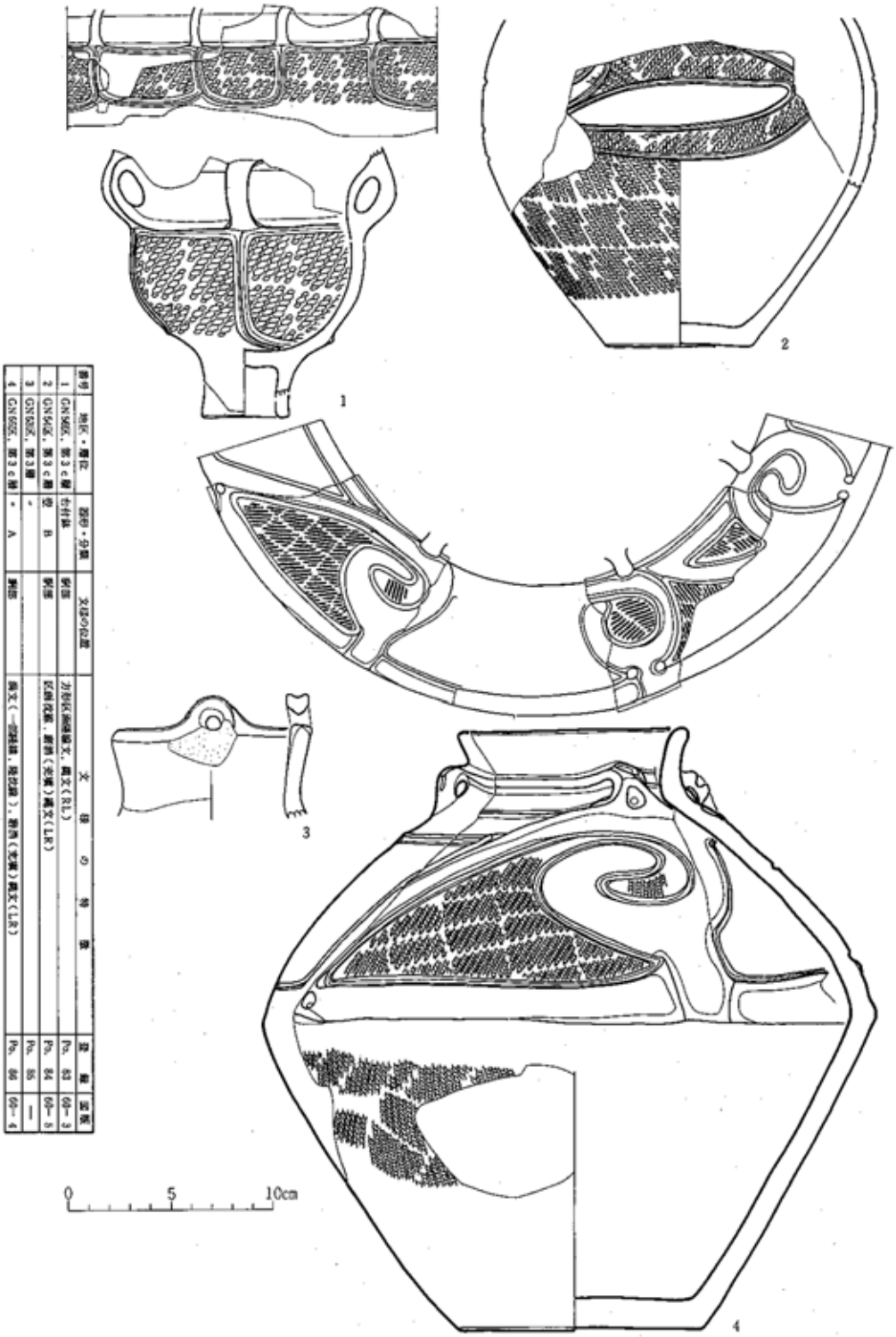
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	色調	図版
1	GN60区，第3c層	深鉢 OIVc	口縁部	胴部の隆線が口縁まで上がる。胴部：燃糸文（R）	Po. 947	59－2
2	GN67区，第3c層	〃 OVa		胴部：沈線，胴部：縄文（LR）	Po. 949	59－3
3	GN55区，第3c層	〃 OVa		胴部：沈線，胴部：縄文（LR）	Po.1037	59－5
4	GN51区，第3層	〃 OVa		胴部：円点列突，胴部：燃糸文（R）	Po. 882	59－8
5	GN54区，第3b層 GN54区，第3a層	〃 OVb		縄文（RLR）	Po. 76	59－6
6	GN55区，第3層	〃 OVb		燃糸文（R）	Po.1187	—
7	GN55区，第3c層	〃 OVb		格子状燃糸文（L）	Po.1052	59－4
8	GN54・55区，第3層	〃 OVb		格子状燃糸文（R）	Po.1019	59－9
9	GN53区，第3層	〃 OVb		縄文（LR）	Po. 77	59－10
10	GN54区，第3b層	〃 OVb		縄文（LR）	Po. 985	—
11	GN54区，第3a層	〃 OVb		縄文（RL）	Po.1005	—
12	GN52区，第3層	〃 OVb		口縁上端：刻目，胴部：放射の擬糸状沈線文	Po. 891	59－7

第68図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



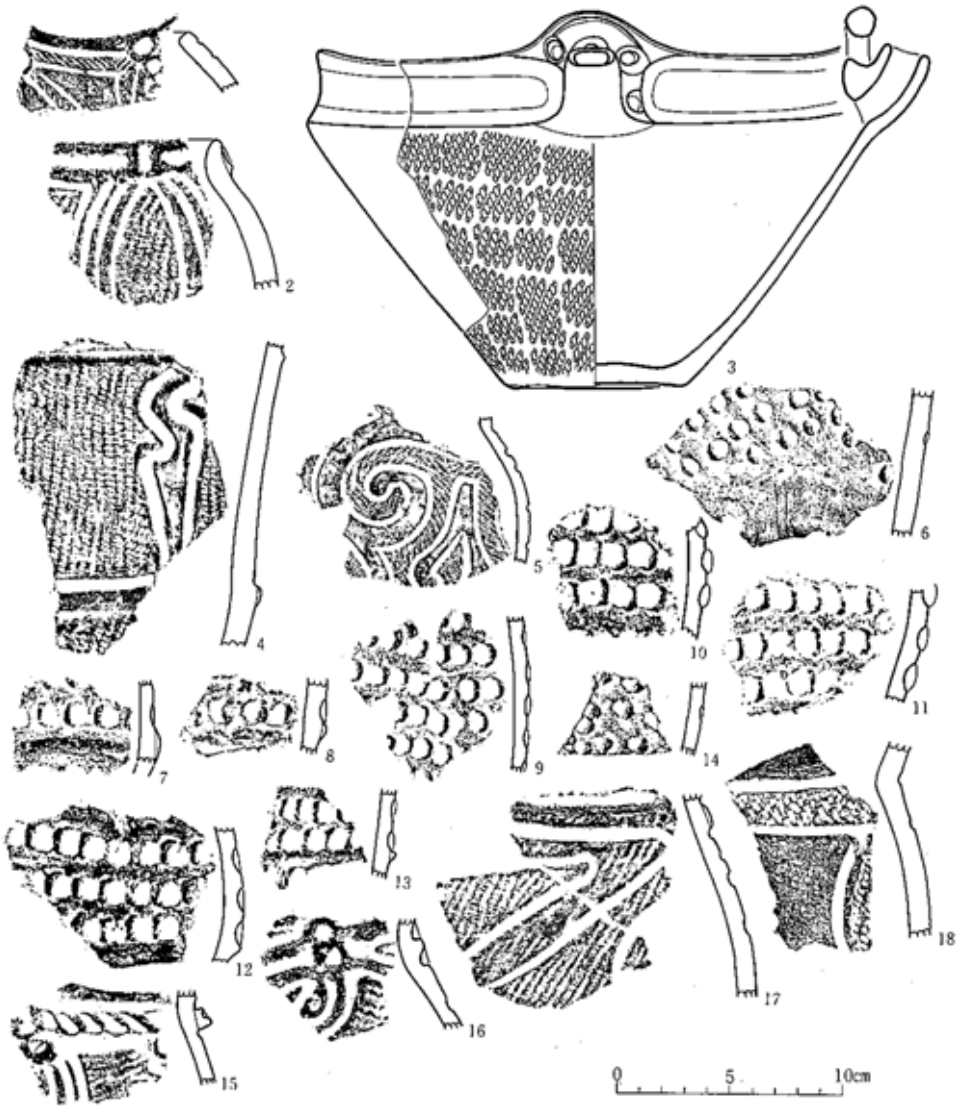
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN536K，第3層	鉢 B1	胴部	面付山形文，縄文（LR）	Po. 78	59−12
2	GN536K，第3b層	〃 C1a	胴部	渦文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 79	59−11
3	GN556K，第3c層	〃 B3		口縁上端：沈線，胴部：縄文（LR）	Po. 80	59−13
4	GN546K，第3c層	〃 A0	胴部	弧状隆線文	Po. 88	59−14
5	GN525K，第3層	〃 C1	胴部	弧線沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 81	60− 2
6	GN556K，第3c層	〃 B0	口縁部	口縁部：穿孔，胴部：縄文（RL）	Po. 913	60− 1
7	GN556K，第3a-b層	〃 C1	胴部	弧線沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 82	59−15

第69図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



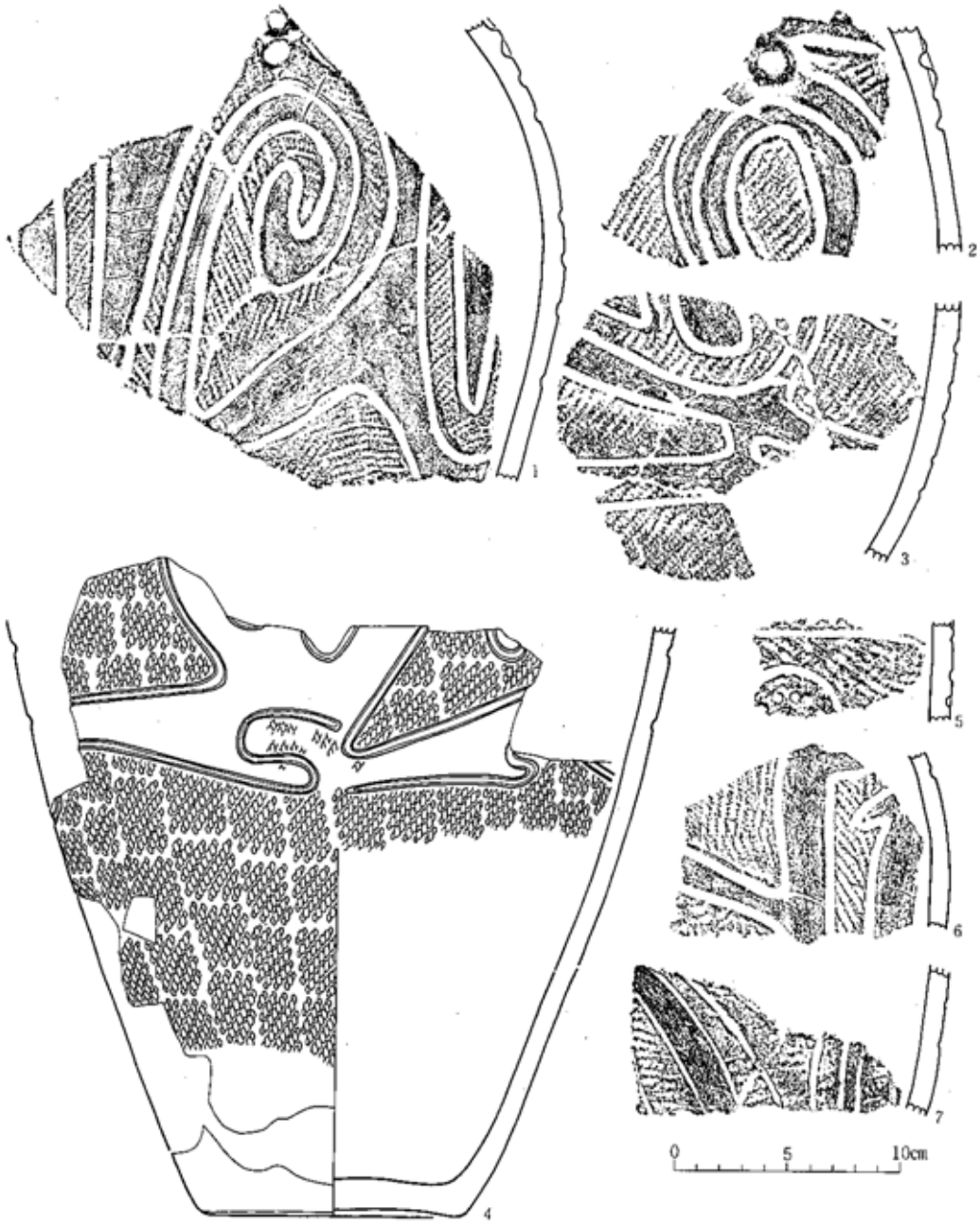
番号	地区・層位	器種・分類	文様の位置	文様の特徴	図版	図版
1	GN56区，第3c層	台付鉢	胴部	刺突	Pl. 63	69－3
2	GN56区，第3c層	壺　B	胴部	沉線文，刺突，刺突（充填）縄文（LR）	Pl. 64	69－5
3	GN56区，第3層	〃			Pl. 65	1
4	GN55区，第3c層	〃　A	胴部	縄文（一部磨滅，縦位施），刺突（充填）縄文（LR）	Pl. 66	69－4

第70図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



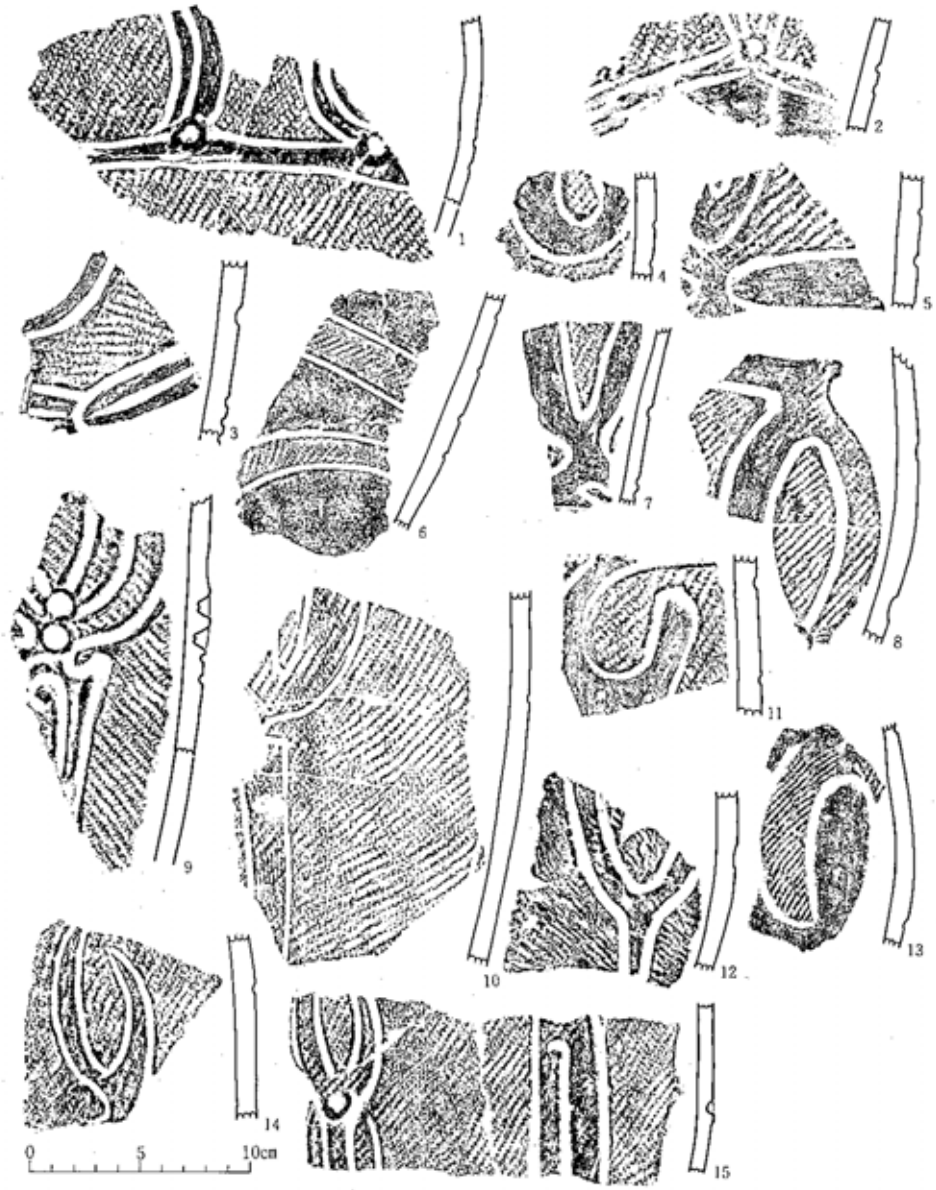
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN54区，第3a層	壺(3)？	胴部	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po.1006	60－7
2	GM-GN55区,第3b層	〃 ？	胴部	楕円状区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po.1116	60－8
3	GN54区，第3a層	〃 B		胴部：縄文（LR）	Po. 87	60－6
4	GN-GO56区,第3a層	深鉢（C）	（胴部上半）	上下端に沈線，鎖手状文，縄文（LR）	Po. 828	60－9
5	GN51区，第3層	〃 （D1d）	（胴部）	縄文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 879	60-10
6	GN51区，第3層	〃 （BⅡ）	（胴部上半）	連続刺突文	Po. 881	60-12
7	GN54区，第3b層	〃 （BⅡ）	（胴部上半）	連続刺突文	Po. 982	60-13
8	GN53区，第3c層	〃 （BⅡ）	（胴部上半）	連続刺突文	Po. 940	60-18
9	GN53区，第3層	〃 （BⅡ）	（胴部上半）	連続刺突文	Po. 888	60-17
10	GN53区，第3層	〃 （BⅡ）	（胴部上半）	連続刺突文	Po. 925	60-16
11	GN54区，第3b層	〃 （BⅡ）	（胴部上半）	連続刺突文	Po. 983	60-22
12	GN52区，第3層	〃 （BⅡ）	（胴部上半）	連続刺突文	Po. 890	60-19
13	GN56区，第3c層	〃 （BⅡ）	（胴部上半）	連続刺突文	Po.1093	60-20
14	GN51区，第3層	〃 （BⅡ）	（胴部上半）	連続刺突文	Po. 886	60-21
15	GN53区，第3c層	〃 （HⅡb）	（胴部）	胴部：胴部付隆線，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 945	60-11
16	GN53区，第3c層	〃 （HⅡb）	（胴部）	縄文，磨消縄文（LR）	Po. 942	60-14
17	GN56区，第3層	〃 （HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po.1082	60-23
18	GN53区，第3b層	〃 （HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 956	60-15

第71図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



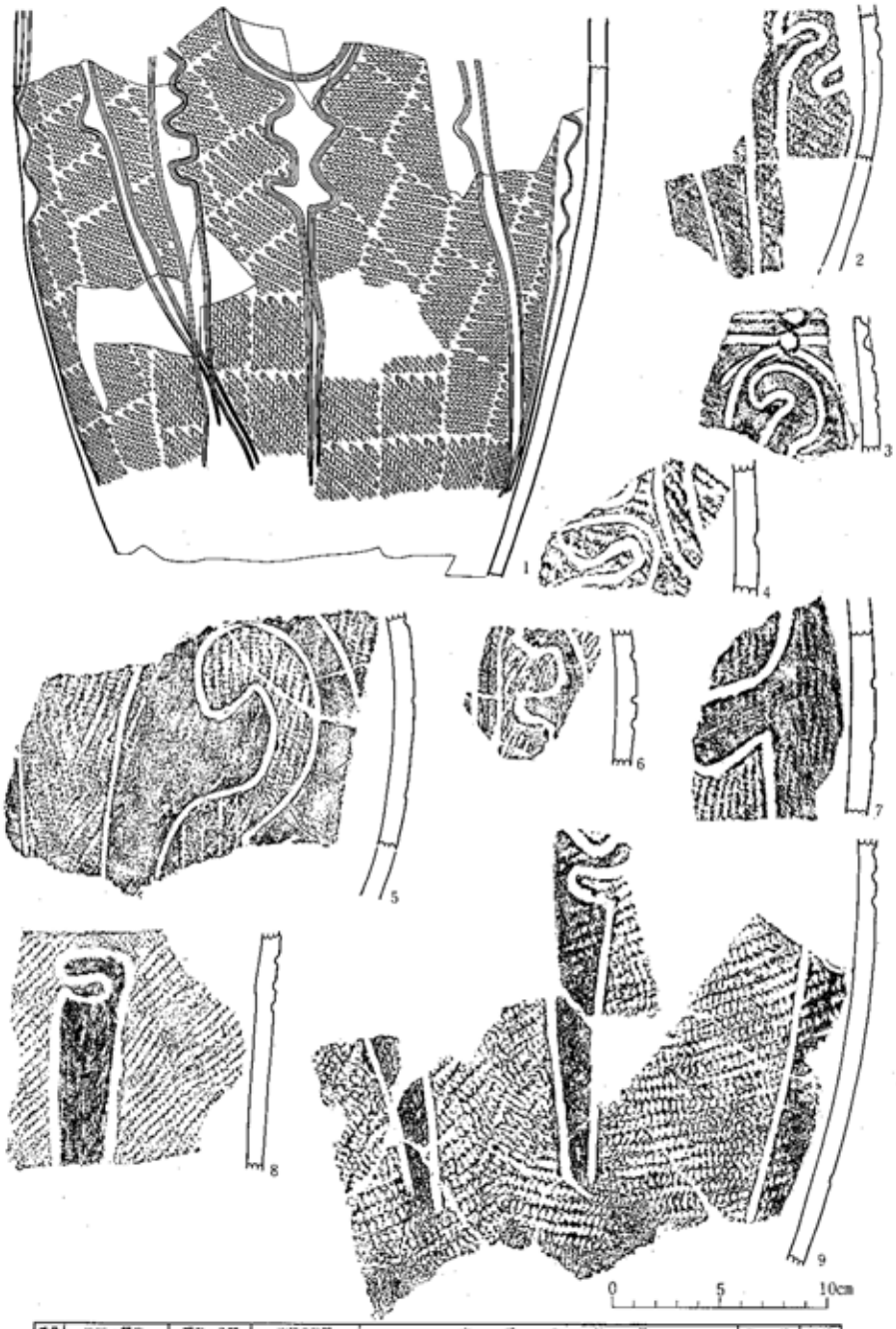
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN55区，第3b層	深鉢（HⅡb）	（胴部）	渦文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 985	61－1
2	GN56区，第3c層	〃（HⅡb）	（胴部）	楕円状区画沈線，磨消縄文（LR）	Po.1095	61－2
3	GN56区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po.1089	61－4
4	GN56区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po.　89	61－5
5	GN55区，第3層	〃（HⅡor Ⅲ）	（胴部）	沈線，刺突，縄文（LR）	Po. 901	61－3
6	GN56区，第2a-b層	〃（HⅡb？）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po.1045	61－6
7	GN53区，第3b層	〃（HⅡb？）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 966	61－7

第72図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



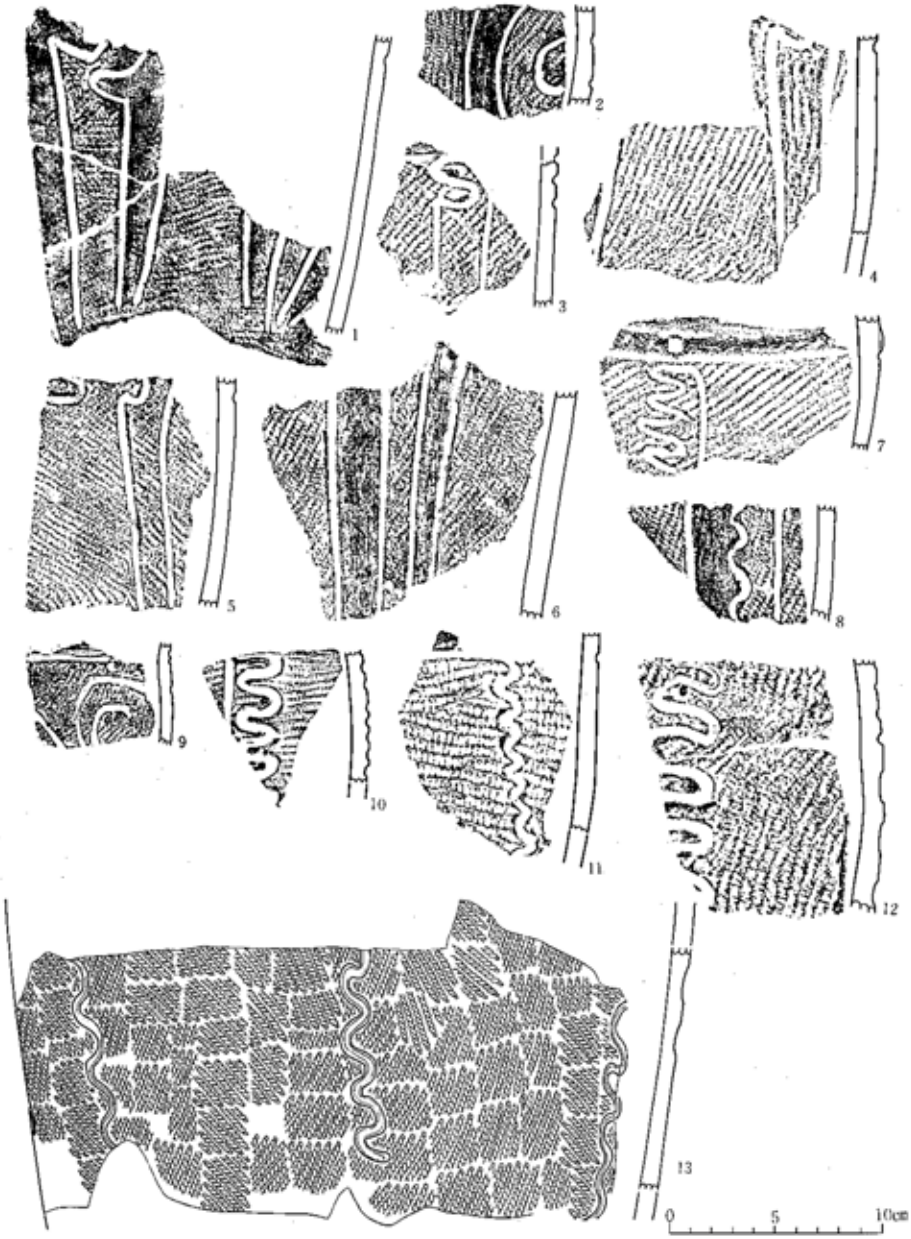
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文　様　の　特　徴	登　録	図版
1	GN-GO54区，第3層	深鉢（OⅡa）	（胴部上半）	連結区画沈線，連結楕球孔，磨消縄文（LR）	Po. 824	61－ 9
2	GN56区，第3a+b層	〃（O）	（胴部）	沈線，縄文（LR）	Po.1035	61－ 8
3	GN54区，第3 b層	〃（OⅡa）	（胴部）	連結区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 984	61－10
4	GN56区，第3層	〃（O）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po.1084	61－12
5	GN56区，第3層	〃（O）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po.1083	61－11
6	GN56区，第3a+b層	〃（O）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po.1063	61－13
7	GN54+56区，第3層	〃（OⅡb$_2$）	（胴部）	楕円 or「U」字文，磨消縄文（LR）	Po.1018	61－14
8	GN56区，第3層	〃（OⅡb$_2$）	（胴部）	楕円・連結文，磨消縄文（LR）	Po.1087	61－15
9	GN54区，第3 a層	〃（OⅡb$_2$）	（胴部）	楕円・連結文，磨消縄文（LR）	Po. 994	61－16
10	GN56区，第3 b層	〃（OⅡb$_2$）	（胴部）	楕円 or「U」字文，磨消縄文（LR）	Po.1091	61－17
11	GN56区，第3 c層	〃（OⅡb$_2$）	（胴部）	「U」字文，磨消縄文（LR）	Po.1042	62－ 1
12	GN53区，第3 c層	〃（OⅡb$_2$）	（胴部）	楕円 or「U」字文，磨消縄文（結束文L）	Po. 938	62－ 2
13	GN56区，第3 d層	〃（OⅡb$_2$）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po.1099	62－ 3
14	GN54区，第3 b層	〃（OⅡb$_2$）	（胴部）	「U」字文，磨消縄文（LR）	Po. 981	62－ 5
15	GN54区，第3 b層	〃（OⅡb$_2$）	（胴部）	連結楕円文，平行沈線文，磨消縄文（LR）	Po. 987	62－ 4

第73図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



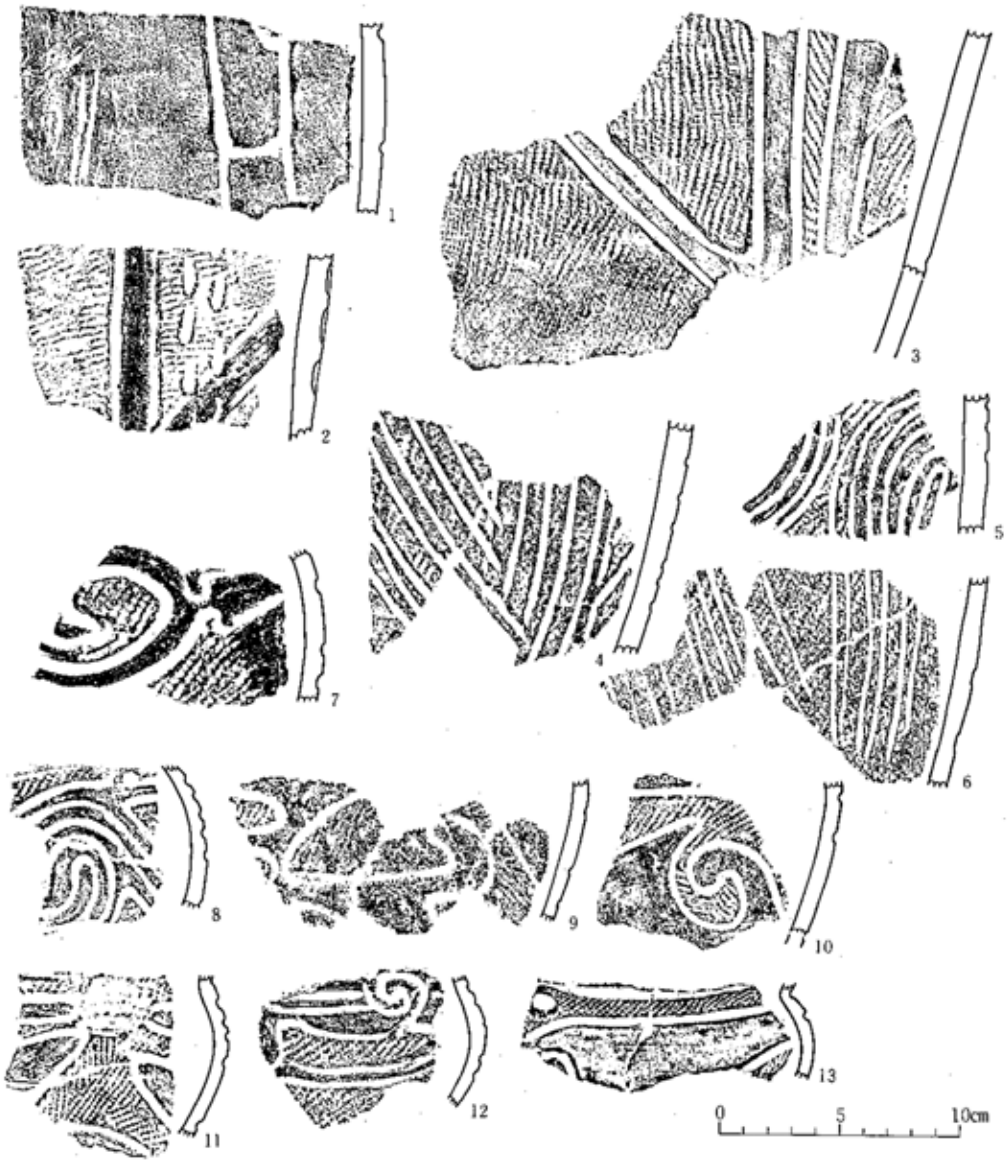
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN53区，第3層	深鉢（OⅢb$_3$）	（胴部）	円文・棘状・平行線文，鼎手模似文，磨消縄文	Po. 90	62－7
2	GN51区，第3層	〃（OⅢb$_3$）	（胴部）	鼎手文，磨消縄文（LR）	Po. 880	62－6
3	GN51区，第3層	〃（OⅢb$_3$）	（胴部）	鼎手文，磨消縄文（原体不明）	Po. 884	62－8
4	GN54区，第3a層	〃（OⅢb$_3$）	（胴部）	鼎手文，磨消縄文（RL）	Po.1098	62－9
5	GN53区，第3b層	〃（OⅢb$_3$）	（胴部）	鼎手模似文，磨消縄文（LR）	Po. 902	62－11
6	GN55区，第3c層	〃（OⅢb$_3$）	（胴部）	鼎手模似文，磨消縄文（LR）	Po.1055	62－10
7	GN53-54区，第3層	〃（OⅢb$_3$）	（胴部）	鼎手文，磨消縄文（LR）	Po. 903	62－12
8	GN55区，第3a-b層	〃（OⅢb$_3$）	（胴部）	鼎手文，磨消縄文（LR）	Po.1035	62－13
9	GN54-55区，第3層	〃（OⅢb$_3$）	（胴部）	鼎手文，磨消縄文（LR）	Po. 912	62－15

第74図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



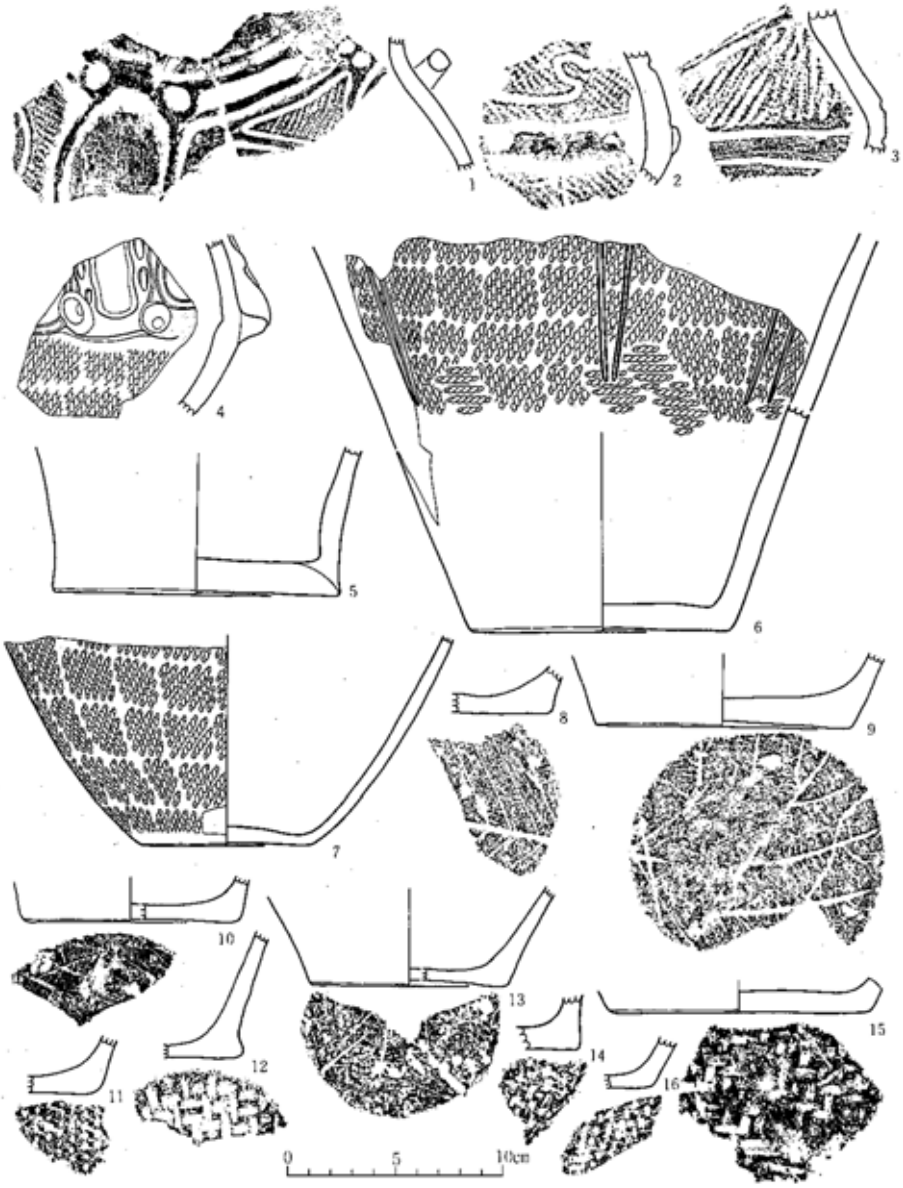
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN545K，第3層	深鉢（OⅢb₁）	（胴部）	撚手文，磨消縄文（RL）	Po.1111	62−16
2	GN548K，第3a層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	撚手文，磨消縄文（LR）	Po.1034	63−14
3	GN548K，第3c層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	撚手文，磨消縄文（LR）	Po.1039	62−18
4	GN556K，第3c層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	撚手文，磨消縄文（LR）	Po.1056	62−17
5	GN53-54K，第3c層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	撚手文，磨消縄文（RL）	Po. 962	63− 1
6	GN548K，第3a層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	平行線，磨消縄文（LR）	Po. 977	63− 2
7	GN556K，第3c層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	撚手擬似文，磨消縄文（LR）	Po.1053	63− 3
8	GN538K，第3a層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	連続S字文入平行線文，磨消縄文（LR）	Po. 926	63− 4
9	GN538K，第3b層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	渦文，縄文（LR）	Po. 934	63− 5
10	GN538K，第3c層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	連続「S」字文，縄文（LR）	Po. 944	63− 6
11	GN556K，第3c層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	ジグザグ文，縄文（RL）	Po.1049	63− 7
12	GN545K，第3a層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	連続「S」字文，縄文（LR）	Po.1113	63− 8
13	GN538K，第3c層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	連続「S」字文，縄文（LR）	Po. 91	63−11

第75図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文　様　の　特　徴	登　録	図版
1	GN53区，第3c層	鉢（OⅡb$_2$）	（胴部）	ハシゴ状文，磨消縄文（細い撚糸文L）	Po. 943	63−15
2	GN55・56区，第3層	〃（OⅡc）	（胴部）	平行沈線，斜線文，磨消縄文（R）	Po. 1068	63− 9
3	GN55区，第3a・b層	〃（OⅡc）	（胴部）	平行沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1105	63−13
4	GN56区，第3c層	〃（O?）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1075	63−10
5	GN56区，第3層	〃（O?）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1086	63−14
6	GN55区，第3a層	〃（O?）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1059	63−18
7	GN54区，第3c層	鉢（CⅠ）	（胴部）	渦文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 990	63−12
8	GN55区，第3a・b層	〃（CⅠa）	（胴部）	渦文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1041	63−17
9	GN52区，第3層	〃（CⅠa）	（胴部）	三角文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 892	63−19
10	GN55区，第3a・b層	〃（CⅠ）	（胴部）	渦文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1034	63−16
11	GN54区，第3a層	〃（CⅠ）	（胴部）	三角文?，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 996	63−21
12	GN・GO55区，第3層	〃（CⅠ）	（胴部）	渦文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 829	63−22
13	GN52区，第3層	〃（CⅠ）	（胴部）	渦文?，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 900	63−25

第76図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴など	登録	図版
1	GN56区，第3a層	壺 （BⅡa）	（胴部上半）	下垂結節，区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po.1065	63-23
2	GN55区，第3c層	〃 （B）	（胴部上半）	反転結位沈線，横位結線，磨消（充填）縄文（RL）	Po.1065	63-20
3	GN56区，第3層	〃 （B）	（胴部上半）	沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po.1085	63-24
4	GN55区，第3層	〃 （BⅢ）	（胴部上半）	二条の下垂連続状結線，下端に接位結線，沈線，縄文（LR）	Po.1086b	—
5	GN56区，第3d層	鉢類			Po. 92	—
6	GN55区，第3c層	〃	（胴部）	平行沈線，縄文（LR）	Po. 93	64-1
7	GN55区，第3c層	鉢		胴部：縄文（LR）	Po. 94	—
8	GN55区，第3a層			底部：木葉痕	Po.1033	—
9	GN56区，第3a層			底部：木葉痕	Po.1104	—
10	GN53・54区，第3a層			底部：木葉痕	Po. 965	—
11	GN54区，第3c層			底部：網代痕	Po.1064	—
12	GN55区，第3c層			底部：網代痕	Po.1044	—
13	GN54・55区，第3b・c層			底部：木葉痕・網代痕	Po.1020	—
14	GN54区，第3c層			底部：網代痕	Po. 993	—
15	GN・GO54区，第3層			底部：網代痕	Po. 827	—
16	GN56区，第3c・d層			底部：網代痕	Po.1102	—

第77図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第３層）

鉢(第 76 図 7〜13)

いずれも頸部が「く」字状を成す器形と思われ、渦文、三角文などが施文されている。

壺(第 77 図 1〜4)

小形の壺である。1 は頸部に把手がつき、他は小片のため不明である。胴部上半に文様がみられる。

《底部資料》(第 77 図 5〜16)

5・6 は深鉢、7 は鉢と思われるが、他は不明である。8・9・13 の底面には木葉痕が、11・12・14〜16 には網代痕が認められる。

第２層出土土器

《口縁部資料》

深鉢(第 78 図〜第 81 図 9)

ａ、第 78 図 1：胴上部が脹む器形と思われる。口縁部は外反し、頂部が凹んだ山形突起がつく。胴上部に連続刺突文が施されている。

ｂ、第 78 図 2〜5：頸部が「く」字状にくびれる器形である。口縁部は外反し、端部は外面あるいは内外面に段がつく。3・4 は口縁部破片である。2・5 は胴部に文様がみられ、2 は渦文、5 は斜行する流れ状文が施文され、両者とも磨消縄文技法は用いていない。

ｃ、第 79 図 1〜7：口縁・胴部が直線的に外傾する器形である。このうち 1〜6 は口縁端部が肥厚して内面に段、外面に沈線がみられ、口縁部から胴部にかけて文様が施文されている。7 は口縁端部が削がれたように三角を成し、胴部に文様がみられる。

ｄ、第 79 図 8〜第 81 図 9：口縁部・胴部がわずかな脹みをもって立ち上がる器形である。口縁部突起下に下垂沈線、盲孔のみられるものもある。このうち第 79 図 8〜第 80 図は縦位の細長い文様単位がみられる。第 81 図 1〜3 は幅の広い単位の文様である。第 79 図 4・5 は単位形が推定できない。第 79 図 6・7 には多条沈線文様が施文されている。第 81 図 8 は口縁部に盲孔、胴部に縄文が、9 は全体に撚糸文がみられる。

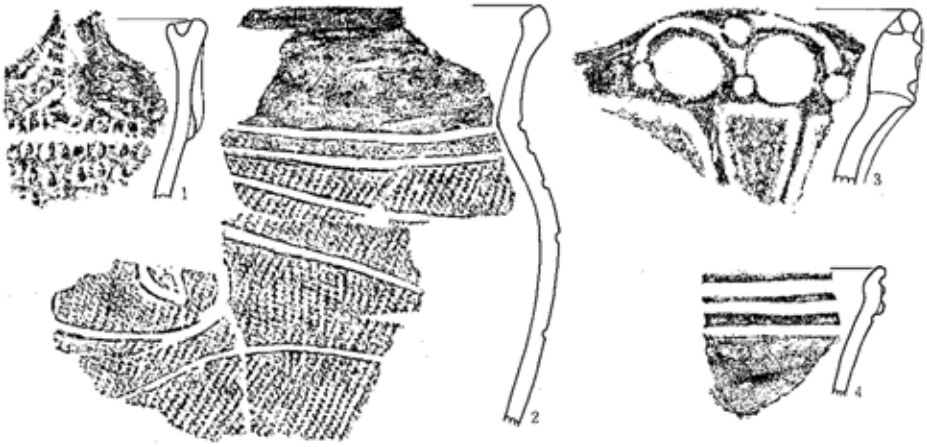
鉢(第 81 図 10・11)

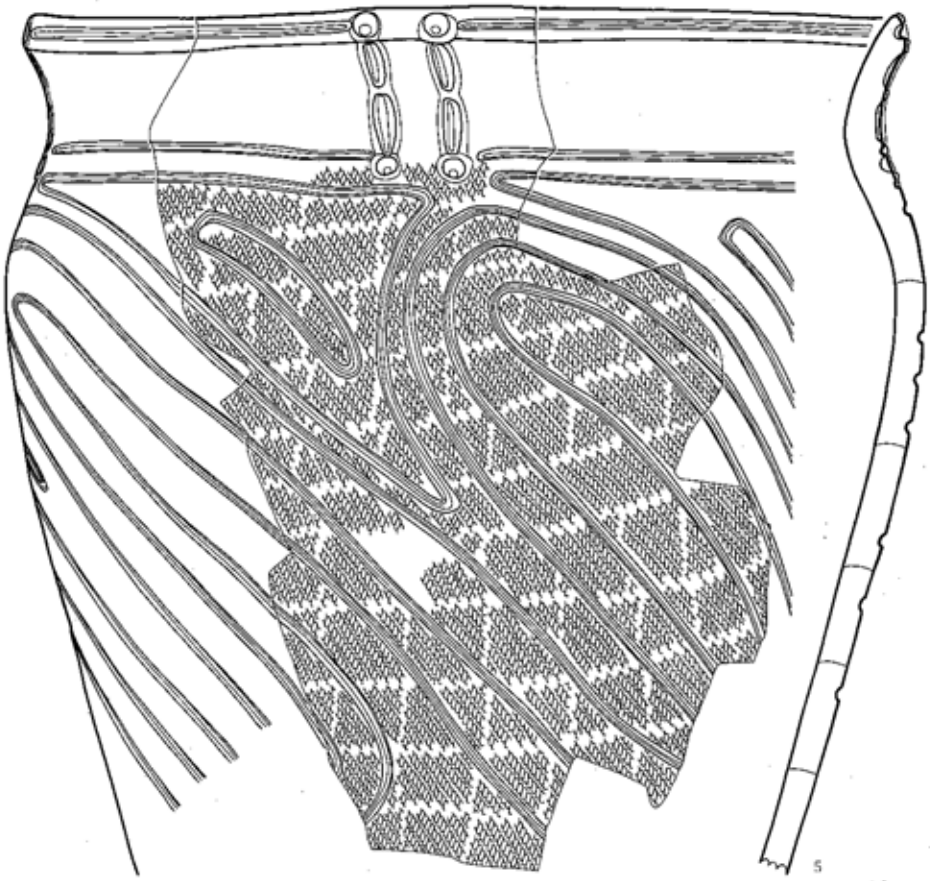
10 は口縁・胴部が外傾する器形で、大小一対の突起とその対面に山形小突起がつく。胴部に蕨手文がみられる。

11 は頸部が「く」字状を成す器形で、口縁端部に段がつき、口縁端、胴部に文様が施文される。

注口土器(第 82 図 1)

壺形の注口土器である。注口は斜め上を向き、注口の上とその対面に橋状把手・突起がつく。

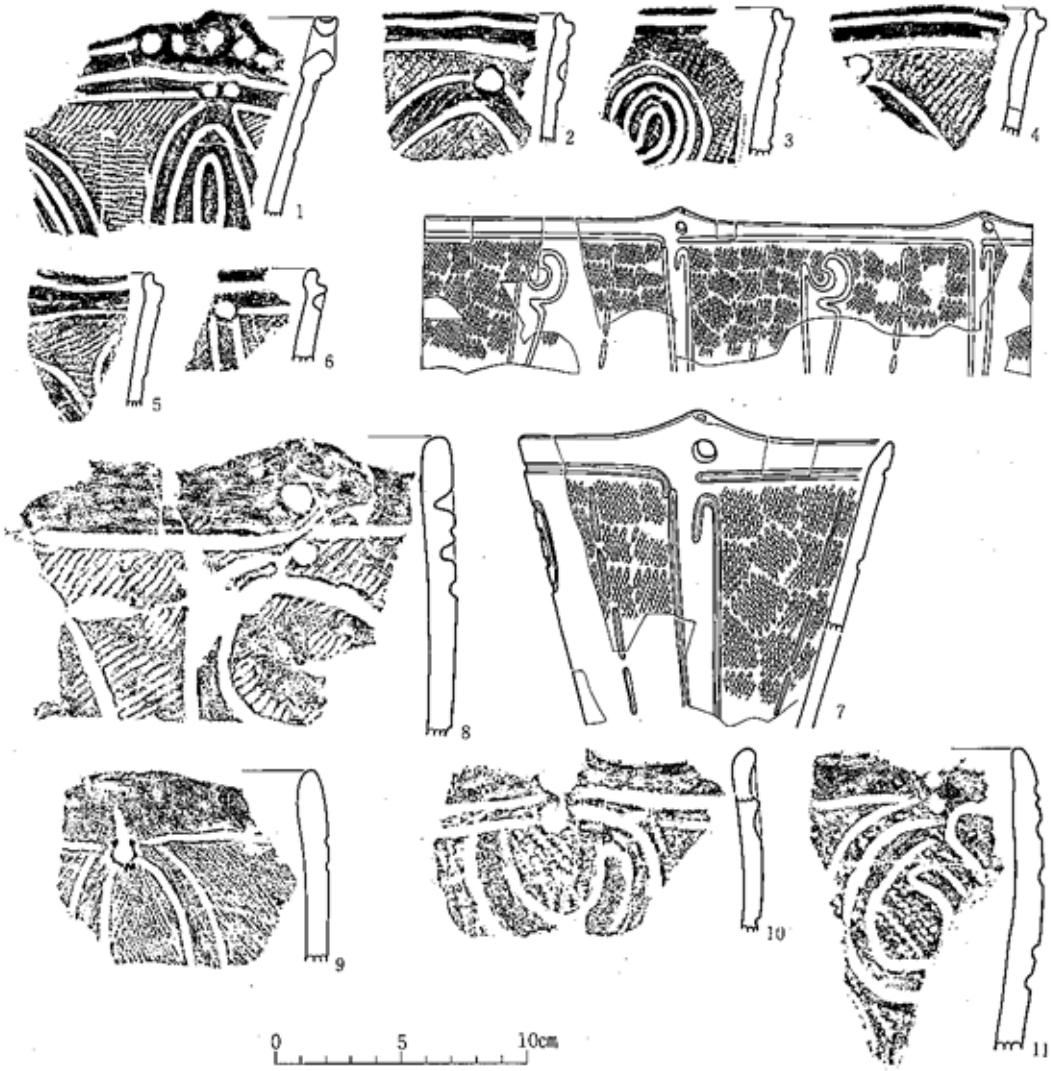




0 5 10cm

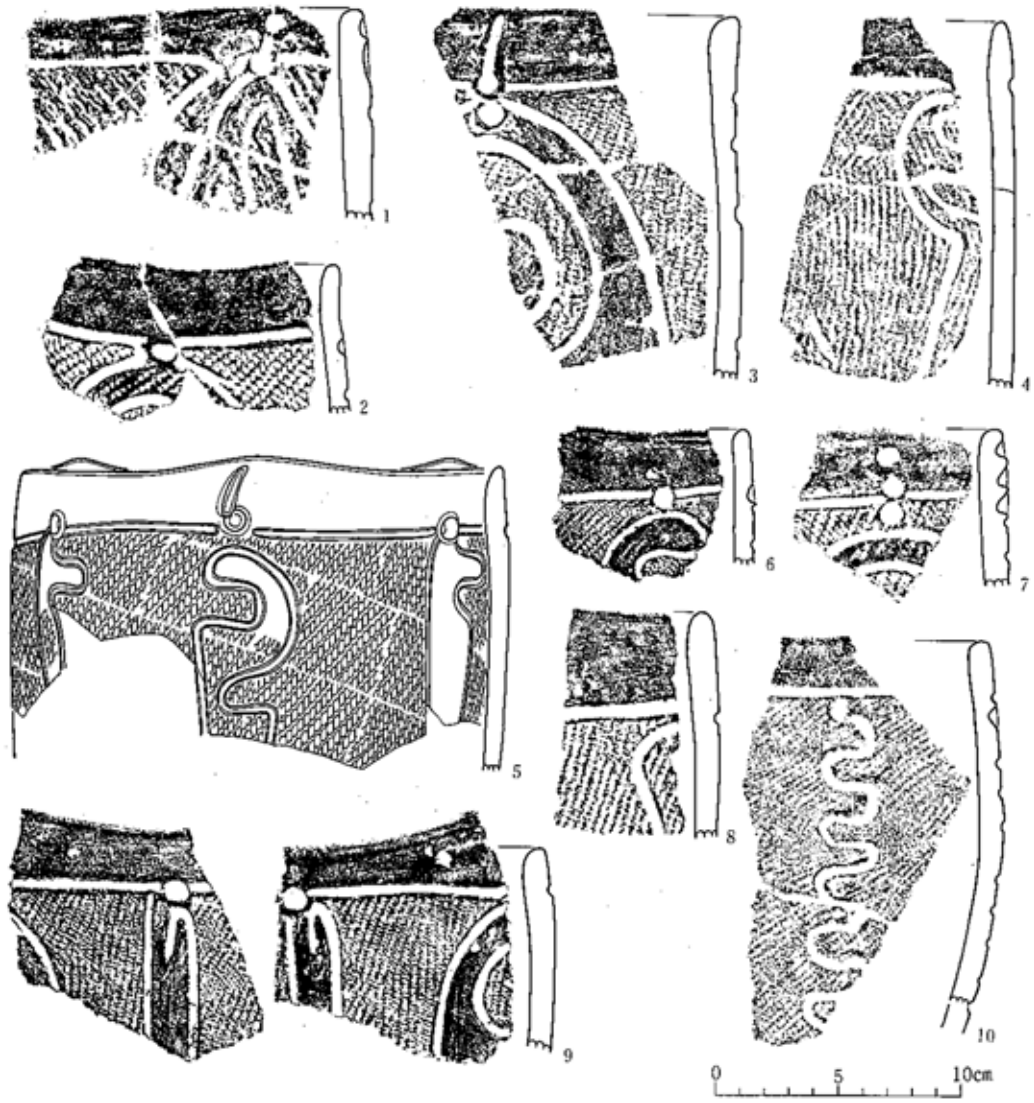
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	図版	図版
1	GN-GO56区，第2層	深鉢 B B	胴部（上半）	連続押引文	Po. 820	64－2
2	GN56区，第2層	〃 H E b	胴部	結文，縄文（LR）	Po. 874	64－3
3	GN55区，第2層	〃 H B	（口縁部）	沈線，隆線	Po.1060	64－4
4	GN55区，第2層	〃 H B	（口縁部）	沈線	Po.1023	64－5
5	GN52区，第2層	〃 H B b	口縁部・胴部	口縁部：横位沈線，斜位沈線，胴部：縦行流水状文，縄文（RL）	Po. 95	54－11

第78図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第２層）



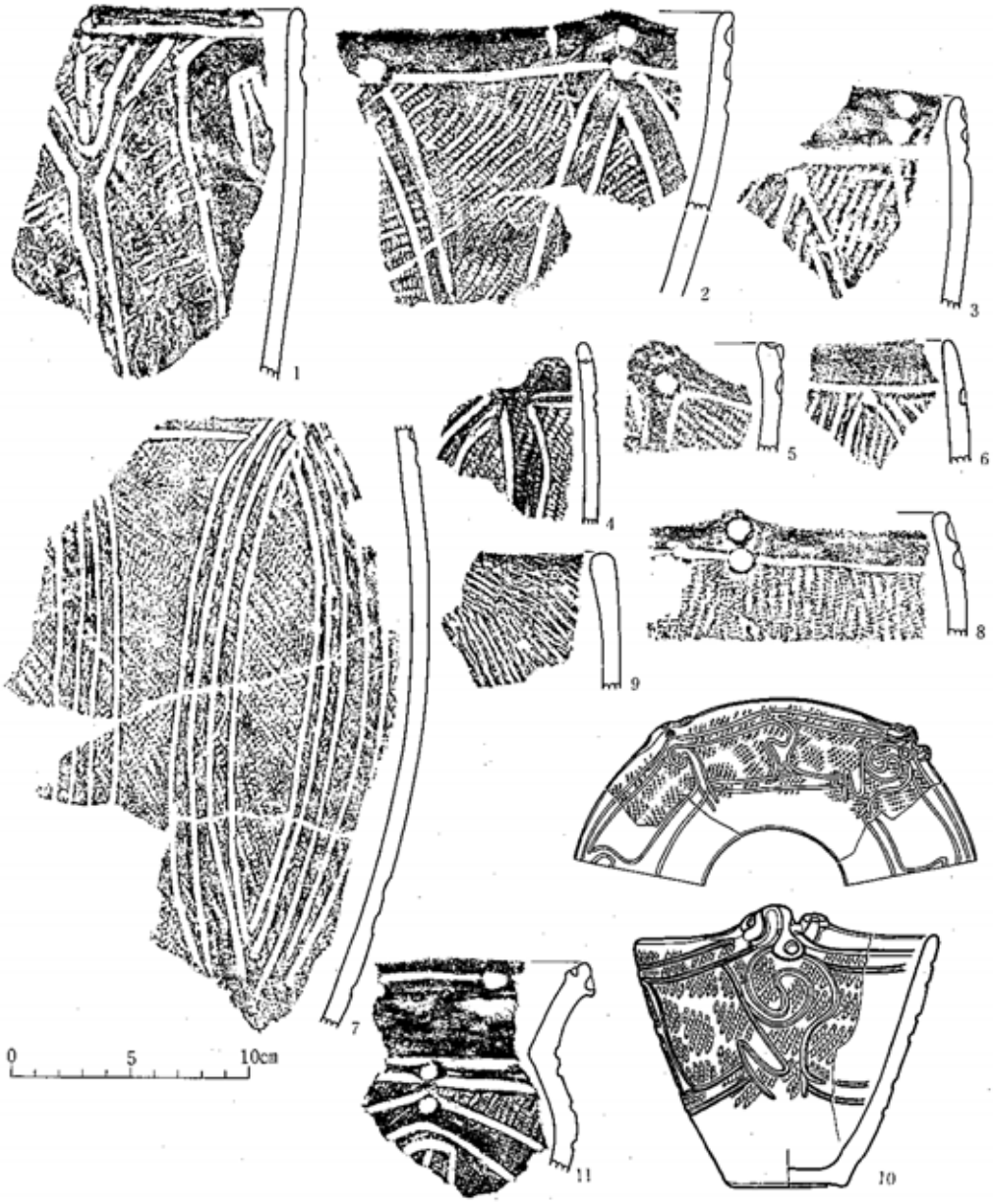
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN52区，第2層	深鉢 MIb	口縁部から胴部	楕円状区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 844	64－8
2	GN53区，第2層	〃 MI a・b	口縁部から胴部	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 921	64－6
3	GN52区，第2層	〃 MI a・b	口縁部から胴部	渦文，縄文（LR）	Po. 854	64－7
4	GN53区，第2層	〃 MI a・b	口縁部から胴部	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 856	64－9
5	GN53区，第2層	〃 MI a・b	口縁部から胴部	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 854	64－10
6	GN53区，第2層	〃 MI a・b	口縁部から胴部	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 855	64－12
7	GN52区，第2層	〃 MII	胴部	蕨手文，張線文，磨消縄文（LR）	Po. 96	64－13
8	GN54・55区，第2層	〃 OIIb$_2$	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：蕨手文？，磨消縄文（L）	Po.1016	64－14
9	GN52区，第2層	〃 OIIb$_2$	口縁部・胴部	口縁部：沈線，胴部：楕円文，磨滅状沈線	Po. 861	64－15
10	GN55区，第2層	〃 OIIb$_2$	胴部	「U」字文？，磨消縄文（LR）	Po.1027	64－16
11	GN54・55区，第2層	〃 OIIb$_2$	胴部	楕円文，磨消縄文（LR）	Po.1017	65－1

第79図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第２層）



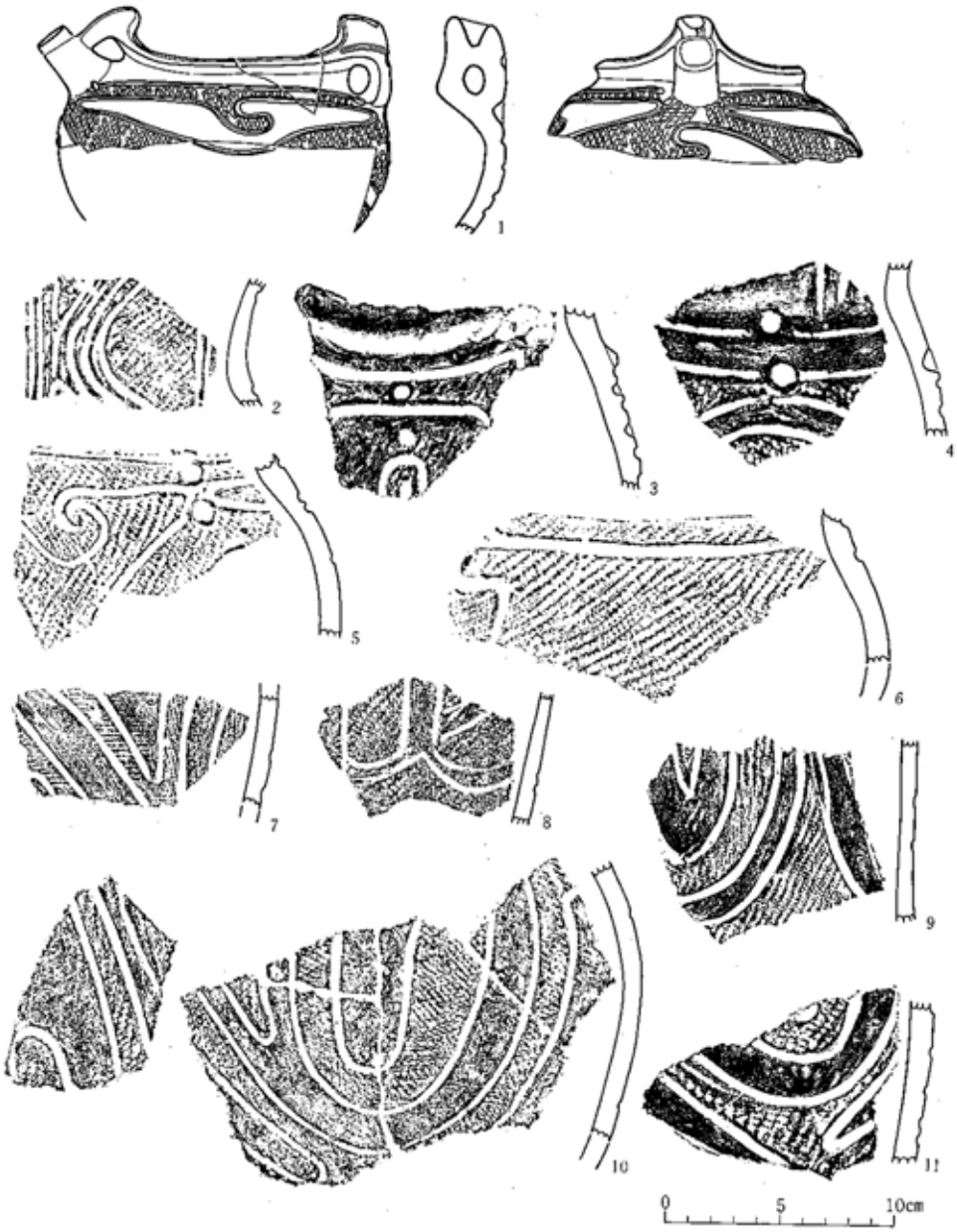
番号	地区・層位	器形・分類	文様の分類	文様の特徴	住址	図版
1	GN53-64区，第2層	深鉢 OEb₂	口縁部・胴部	口縁帯，縦位沈線，胴部：「U」字文？，磨消縄文（燃糸文L）	Pa. 959	65－2
2	GN53区，第2層	〃 OEb₂	胴部	区画沈線，磨消縄文（LR）	Pa. 862	65－3
3	GN96区，第2上層	〃 OEb₂	口縁部・胴部	口縁部：縦位沈線，胴部：扇手文？，磨消縄文（LR）	Pa. 1074	65－4
4	GN-GO64区，第2層	〃 OEb₂	胴部	扇手文，磨消縄文（LR）	Pa. 819	65－5
5	GN53区，第2層	〃 OEb₂	口縁部・胴部	口縁部：縦位沈線，胴部：扇手文，磨消縄文（LR）	Pa. 98	65－6
6	GN-GO64区，第2層	〃 OEb₂	胴部	扇手文？，磨消縄文（LR）	Pa. 821	65－8
7	GN34区，第2層	〃 OEb₂	口縁部・胴部	口縁部：刺孔，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Pa. 969	65－7
8	GN55区，第2層	〃 OEb₂	胴部	区画沈線，磨消縄文（LR）	Pa. 1026	65－11
9	GN53区，第2層	〃 OEb₂	胴部	扇手文，磨消縄文（LR）	Pa. 857a	65－12・13
10	GN53区，第2層	〃 OEb₂	胴部	連続「S」字文，縄文（LR）	Pa. 1029	65－17
11	GN53区，第2層	〃 OEb₂	胴部	連続「S」字文，燃糸文（R）	Pa. 861	65－16

第80図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第２層）



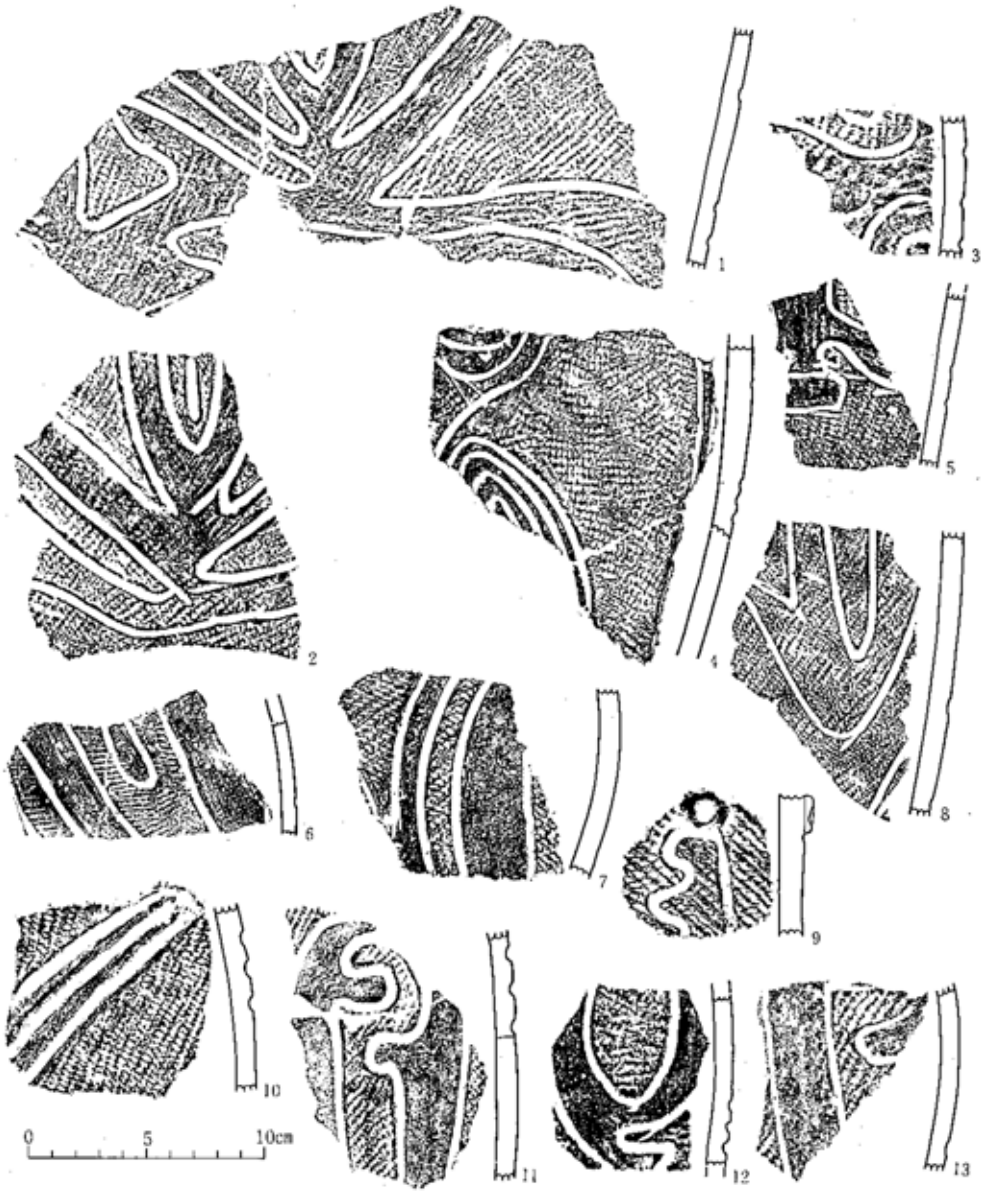
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文　様　の　特　徴	登　録	図版
1	GN52区，第2層	深鉢 OⅢc	胴部	縦線文入「Ｖ」字・平行線文，磨消縄文（Ｌ）	Po. 1117	65－18
2	GN53区，第2層	〃 OⅢc	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：「ハ」字文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 870	65－20
3	GN52区，第2層	〃 OⅢc	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：「ハ」字文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 850	65－ 9
4	GN52区，第2層	〃 OⅢ	胴部	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 845	65－14
5	GN53区，第2層	〃 OⅢ	胴部	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 954	65－10
6	GN55区，第2層	〃 OⅢd	胴部	多条沈線文，縄文（ＬＲ）	Po. 1021	65－15
7	GN55区，第2層	〃 OⅢd_1	（胴部）	多条沈線対弧状文，縄文（ＲＬ）	Po. 1109	65－19
8	GN53・54区，第2層	〃 OⅦc	口縁部	口縁部：盲孔，胴部：縄文（ＲＬ）	Po. 960	65－22
9	GN54区，第2層	〃 OⅥb		結束文（Ｒ）	Po. 972	65－21
10	GN52区，第2層	鉢 D	口縁部・胴部	口縁部：隆線・ボタン状隆線，胴部：唐草模様文，縄文（ＬＲ）	Po. 97	66－ 1
11	GN・GO52区，第2層	〃 CI	口縁端部・胴部	口縁端部：横位沈線，盲孔，胴部：区画沈線，磨消（充填）縄文（ＬＲ）	Po. 816	66－ 2

第81図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第２層）



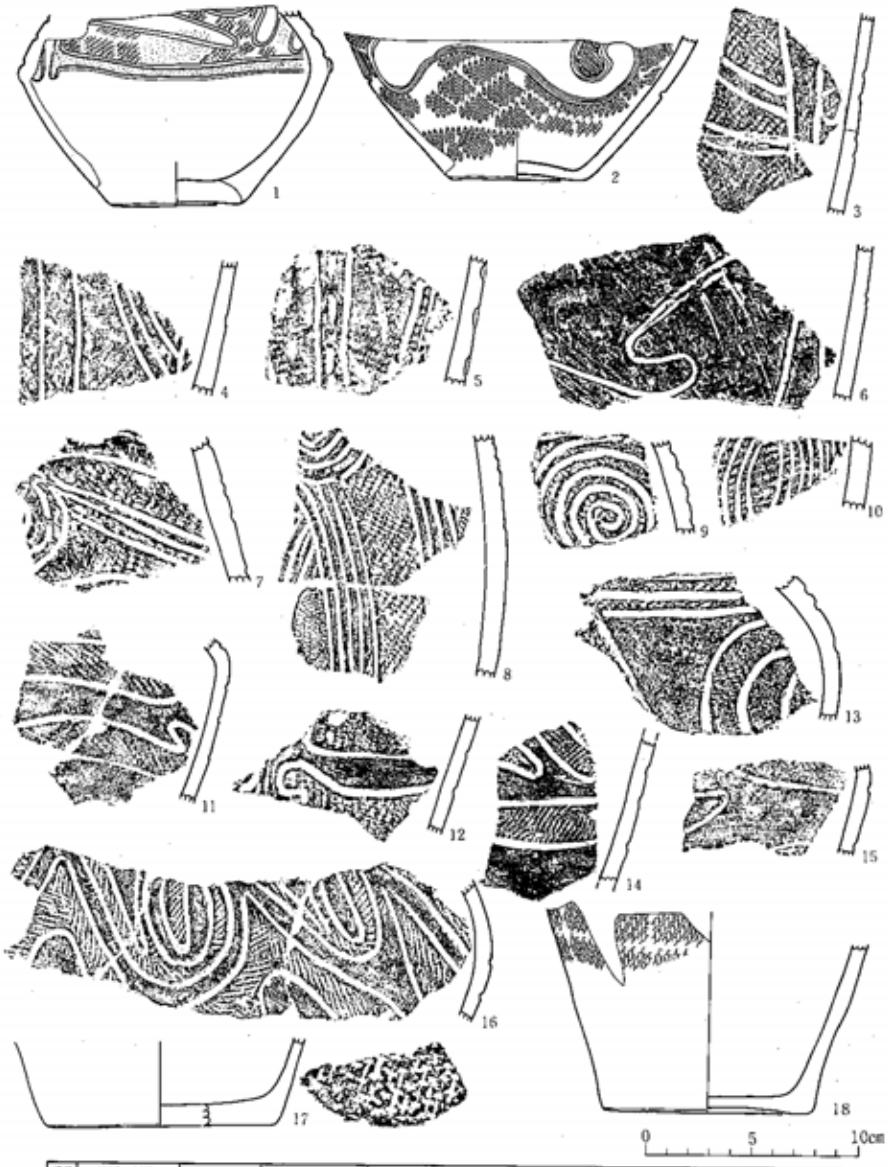
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN56区，第2層	注口 AI	胴部	爪付三角文，磨消（光沢）縄文（RL）	Po. 99	65－3
2	GN56区，第2層	深鉢（DIIb）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1079	66－4
3	GN54・55区，第2層	〃（HII）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1015	66－5
4	GN52区，第2層	〃（HII）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 845	66－6
5	GN・GO55区，第2層	〃（HIIb）	（胴部）	蛇文，縄文（LR）	Po. 822	66－7
6	GN55区，第2層	〃（HIIa）	（胴部）	鋸手文？，磨消縄文（LR）	Po. 1022	66－10
7	GN53区，第2層	〃（HII?）	（胴部）	区画沈線，磨消（光沢）縄文（LR）	Po. 867	66－8
8	GN53区，第2層	〃（HII?）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 869	66－12
9	GN55区，第2層	〃（HII?）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 924	66－11
10	GN55区，第2層	〃（HII?）	（胴部）	入組貝文，磨消縄文（RL）	Po. 872A	66－15/16
11	GN52区，第2層	〃（HII?）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 863	65－9

第82図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第２層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN55区，第2層	深鉢（HⅢ?）	（胴部）	（同一個体）区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1098	66−19
2	GN56区，第2層				Po. 1021	66−18
3	GN54区，第2層	〃（HⅢ?）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1098	66−13
4	GN54区，第2層	〃（HⅡ?）	（胴部）	画文，磨消縄文（LR）	Po. 973	66−16
5	GN52区，第2層	〃（HⅡ?）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 853	66−17
6	GN53区，第2層	〃（HⅡ?）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 919	66−21
7	GN53区，第2層	〃（HⅡ?）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 918	66−22
8	GN53区，第2層	〃（HⅢ?）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 922	66−23
9	GN52区，第2層	〃（OⅢb）	（胴部）	蕨手文?，縄文（LR）	Po. 815	66−20
10	GN54区，第2層	〃（OⅢ）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 966	66−24
11	GN・GO55区，第2層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	蕨手文，磨消縄文（LR）	Po. 823	67− 1
12	GN・GO52区，第2層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	楕円文?　磨消縄文（LR）	Po. 814	67− 2
13	GN56区，第2層	〃（OⅢb₂）	（胴部）	蕨手文?　磨消縄文（LR）	Po. 1077	67− 3

第83図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第２層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴など	登録	図版
1	GN54区, 第2層	壺 (BIIa)	(胴部上半)	区画沈線, 磨消(充填)縄文(LR)	Pa. 100	67－5
2	GN53-54区, 第2層	鉢 (CI)	(胴部)	区画沈線, 貼文, 磨消(充填)縄文(LR)	Pa. 101	67－9
3	GN52区, 第2層	深鉢(H or O)	(胴部)	区画沈線, 磨消縄文(LR)	Pa. 857	67－4
4	GN46区, 第2層	〃 (H or O)	(胴部)	区画沈線, 磨消縄文(LR)	Pa. 1076	67－6
5	GN54区, 第2層	〃 (H or O)	(胴部)	区画沈線, 磨消縄文(LR)	Pa. 967	67－7
6	GN52区, 第2層	〃 (H or O)	(胴部)	区画沈線, 磨消縄文(LR)	Pa. 847	67－10
7	GN52区, 第2層	〃 (H or O)	(胴部)	多条沈線文, 縄文(LR)	Pa. 859	67－8
8	GN56区, 第2層	〃 (H or O)	(胴部)	多条沈線文, 縄文(LR)	Pa. 1025	67－12
9	GN52区, 第2層	〃 (H or O)	(胴部)	多条沈線文, 縄文(LR)	Pa. 858	67－11
10	GN54区, 第2層	〃 (H or O)	(胴部)	多条沈線文, 縄文(LR)	Pa. 970	67－13
11	GN55区, 第2層	鉢 (CI)	(胴部)	区画沈線, 磨消(充填)縄文(RL)	Pa. 1038	67－14
12	GN52区, 第2層	〃 (CI)	(胴部)	区画沈線, 磨消(充填)縄文(RL)	Pa. 860	67－15
13	GN52区, 第2層	〃 (CI)	(胴部)	区画沈線, 磨消(充填)縄文(LR)	Pa. 856	67－17
14	GN53区, 第2層	〃 (CI)	(胴部)	区画沈線, 磨消(充填)縄文(LR)	Pa. 868	67－18
15	GN56区, 第2層	〃 (CI)	(胴部)	区画沈線, 磨消(充填)縄文(LR)	Pa. 1062	67－16
16	GN54区, 第2層	〃 (CI)	(胴部)	入組貼文, 磨消(充填)縄文(LR)	Pa. 873	67－19
17	GN52区, 第2層			底部：網代痕	Pa. 958	—
18	GN55区, 第2層			胴部：縄文(LR)	Pa. 102	—

第84図　南側遺物包含層出土土器（ＧＮ区第２層）

ている。口縁部は無文、胴部に渦状と思われる文様が施文されている。第 86 図 1 にはねじれた突起と橋状把手がつき、おのおのから隆線文が下る。

第 87 図 1・2 は低い山形突起がつく。口縁部は無文、胴部地文（縄文）で、1 は頚部に隆線が、2 は刺突が巡る。

e、第 85 図 6〜8、第 86 図 2〜5：頚部が「く」字状にくびれて口縁部が外反する器形である。第 85 図 8 は口縁端内側が鍔状に張り出し、頂部の肥厚した高い山形突起がつく。胴部に刺突文が充塡された「Y」字状の文様が施文されている。第 85 図 6・7、第 86 図 2〜5 は口縁端部に段を形成し低い突起がつく。突起部には窓が開き、それを中心に沈線、盲孔などによって装飾が施される。口縁部には下垂する隆線文がみられる。第 86 図 4 の胴部に蕨手文が施文され、他の土器は小破片のため胴部文様は明らかでない。

f、第 86 図 6：口縁部が内反する器形である。窓の開いた突起が 2 個、それより小さく窓のない突起が 2 個、計 4 個の突起がつく。前者の突起下口縁部には橋状把手がみられる。胴部は脹みをもつ。口縁部が無文、頚部に隆線がみられ、胴部は地文（縄文）である。

g、第 87 図 3：口縁部が内傾する器形である。口縁端部は丸くおさまる。胴部は直線的に外傾する。口縁部に長方形沈線文がみられる。同図 7 も同様の器形と思われるが、明確でない。口縁部に楕円文が施されている。

h、第 87 図 4〜6・8、第 88 図 1・2：口縁部が「く」字形を成し、頚部に稜がつく器形である。胴部は直線的に外傾する。第 87 図 4 は頂部の凹んだ突起がつき、その下部に沈線の入った円形隆線文がみられる。胴部文様は判然としないが、ボタン状隆線から隆線が下垂する。第 87 図 5・6・8 は低い山形突起がついて、突起頂部から頚部を結ぶように、沈線の入った弧状隆線が下る。胴部には 5 に隆線による文様が、6 にジグザグ文が、8 に蕨手文がみられる。第 88 図 1 は渦状を成す突起と一体となった橋状把手がつく。胴部文様は蕨手文と「T」字文が交互に 4 単位繰り返される。

i、第 88 図 3〜6、第 89 図：口縁部から胴部まで直線的に外傾する器形である。このうち第 88 図 3・4、第 89 図 2〜4、7〜9 は口縁端部が肥厚して内面に段がつき、外面に沈線が巡る。第 88 図 3・4、第 89 図 3・8・9 には低い突起がつく。文様は口縁部から胴部にかけて描かれ、楕円文・三角文などがみられる。他の個体は口縁端部が削がれたように三角を成し、窓の開いた山形小突起がつく。口縁部は無文で、胴部に蕨手文、蕨手文に類似した文様、楕円文などがみられる。

j、第 90 図〜第 103 図 2：口縁部・胴部がわずかに脹みをもって立ち上がる器形である。山形小突起の付くものが多い。このうち第 90 図〜第 99 図 8 は胴部に文様をもち、さらに、口縁部にも突起下に限って文様をもつものが多い。第 90 図 1・3 は胴部に横位運絡の文様が描かれてい

胴部に渦付三角文がみられる。

《胴部資料》

深鉢(第 82 図 2～第 83 図、第 84 図 3～10)

a、第 82 図 2：胴部中位がくびれ、それ以上が外反する器形と思われる。多条沈線文様が描かれている。

b、第 82 図 3～第 83 図 8：頚部が「く」字にくびれる器形と思われる。横位に展開する文様が描かれている。

c、第 83 図 9～13：口縁・胴部がわずかに脹みをもって立ち上がる器形と思われる。蕨手文などが描かれている。

第 84 図 3～10 は器形が推定できない。

鉢(第 84 図 2、11～16)

いずれも頚部が「く」字を成す器形と思われる。入組渦文などの文様がみられる。

壺(第 84 図 1)

小形の壺である。胴部中位に把手の欠損した痕がみられる。胴部上半に文様が施文されている。

《底部資料》(第 84 図 17・18)

深鉢の底部と思われる。17 には底面に網代痕が認められる。

GM列（GM51～57 区）

第３層出土土器

《口縁部資料》

深鉢(第 85 図～第 103 図 2)

a、第 85 図 1・4：胴部中位に稜がついて、稜以上が外反気味に立ち上がる器形と思われる。口縁部に低い突起がつき、突起を中心として胴部（上半）に方形区画文が施文される。

b、第 85 図 2：胴部中位がくびれてそれ以上が外反する器形であると思われるが、くびれから口縁部までがやや短く不明確である。口縁端部内面に段がつく。胴部に区画文様がみられる。

c、第 85 図 3：胴上部が大きく張り出す器形である。口縁部は短く外傾する。胴部(上半)に連続刺突文がみられる。

d、第 85 図 5、第 86 図 1、第 87 図 1・2：頚部が緩やかにくびれる器形である。胴部はわずかに脹む。第 85 図 5 は口縁部から弦状の把手がのびる。また把手左側には盲孔のついた小突起がみられる。把手には窓が開き、その周囲に沈線の入った隆線による楕円文が連続して施され

る。文様単位全体は不明であるが、「J」字状の文様からボタン状隆線を介して斜行線がのびる。突起下の口縁部には沈線が入った「C」字状の隆線文がみられる。第90図2・6は縦位に連結する文様と思われる。上部は三条の沈線による弧状・楕円文であり、6 には単位間にジグザグ文が加わっている。口縁部突起下に沈線の入った隆線による下垂・弧状文がみられる。第90図4・5、第91図〜第96図2、第83図7は胴部に縦位の平行線が上部で肥大した種々の文様がみられる。肥厚部は「U」字状、蕨手文、蕨手文類似の文様となり、第91図3、第92図2のように同一の文様が4単位みられるもの、第95図3、第96図1のような8単位、あるいは第93図1や第94図1のように異なった単位が交互に繰り返されるもの(合計8単位)などがある。また、ほとんどが磨消縄文技法によって描かれており、第97図7では磨消部に刺突が加えられている。第96図4、第98図5は単に下垂するだけの文様である。第96図3、第97図1〜3・5・6・8・9、第98図1は胴部に幅広い単位の文様が描かれている。文様は楕円文、「ハ」字状文、山形文、弧状文など様々である。第97図4、第98図2〜4・6〜9、第99図1〜8は胴部文様が明らかでない。口縁部突起下に弧状下垂、山形、楕円形の沈線が入った隆線文がみられるものもある。

第99図9・11・13・15〜17、第100図1は口縁部に文様がみられる。このうち17は連続刺突文が施文されているが、小破片のために文様の範囲がわからない。他は口縁部の一部にのみ施文され、「S」字状文、渦文、弧状文、下垂文などが隆線によって描かれる。

第99図10・12・14、第100図2、第101図〜第103図2は口縁部・胴部が地文あるいは無文のものである。このうち第99図10・12は頚部に連鎖状隆線が、第99図14、第100図2、第101図1〜3は隆線が、第101図4・5・7は沈線が、第101図6は列点刺突がみられる。第102図1の口縁上端には刺突が施されている。

鉢(第103図3〜第104図4)

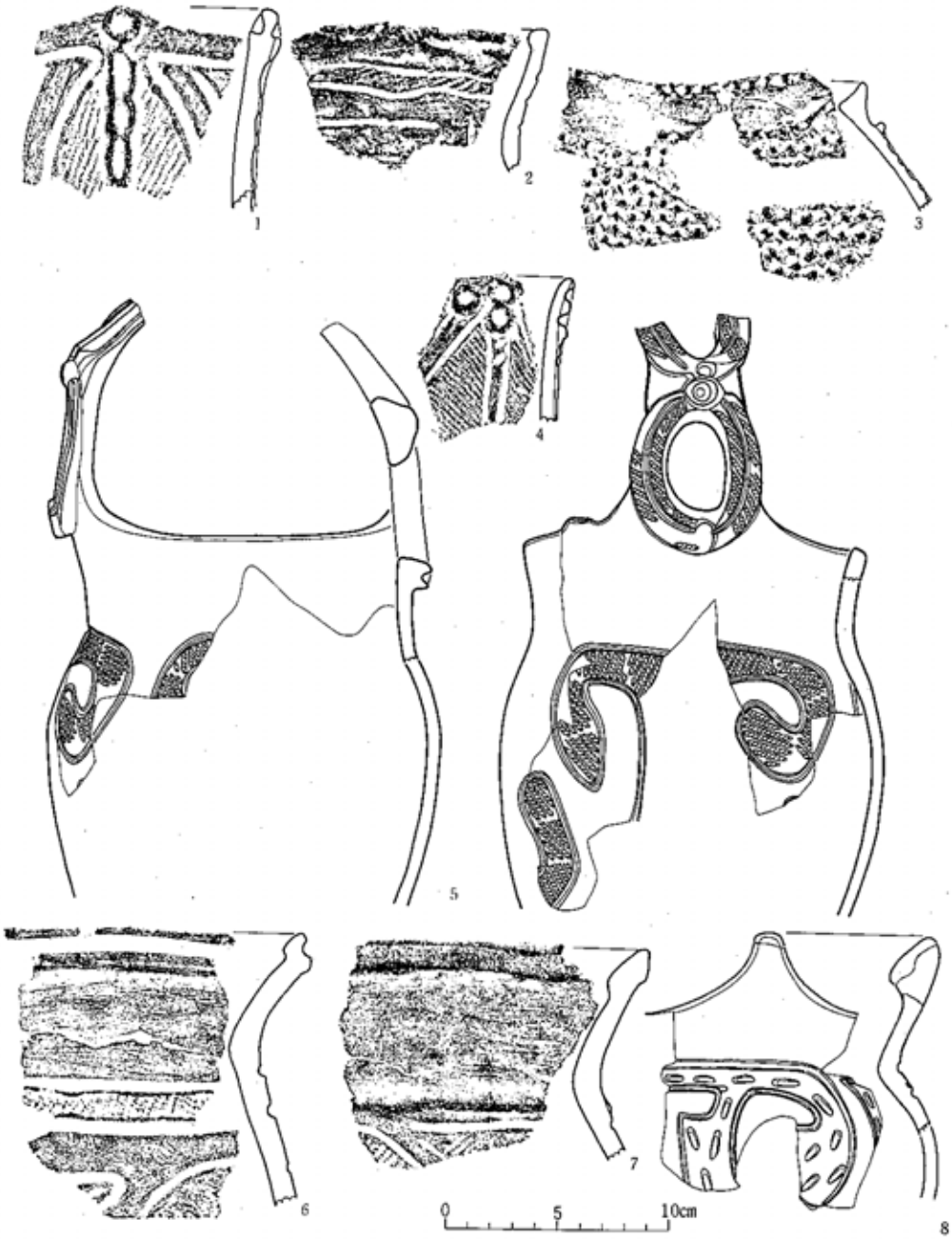
いずれも頚部が「く」字状にくびれて口縁部が外反・外傾する器形である。口縁端は肥厚して段を成すものが多い。突起は窓、盲孔のついた小形のものや、大小2個一対のものなどがみられる。胴部は肩が張り、それ以下は強く外傾する。口縁部は大部分が無文で、わずかに口縁端部にのみ沈線や刺突文の施されるものがある。胴部文様はジグザグ文、入組渦文、渦入三角文などで、文様単位数は第103図4が推定4単位、同区6、第104図4が3単位である。

壷(第104図5)

小形の壺と思われる。口縁部は短く直立し、胴上部は大きく張り出す。胴部に文様がみられる。

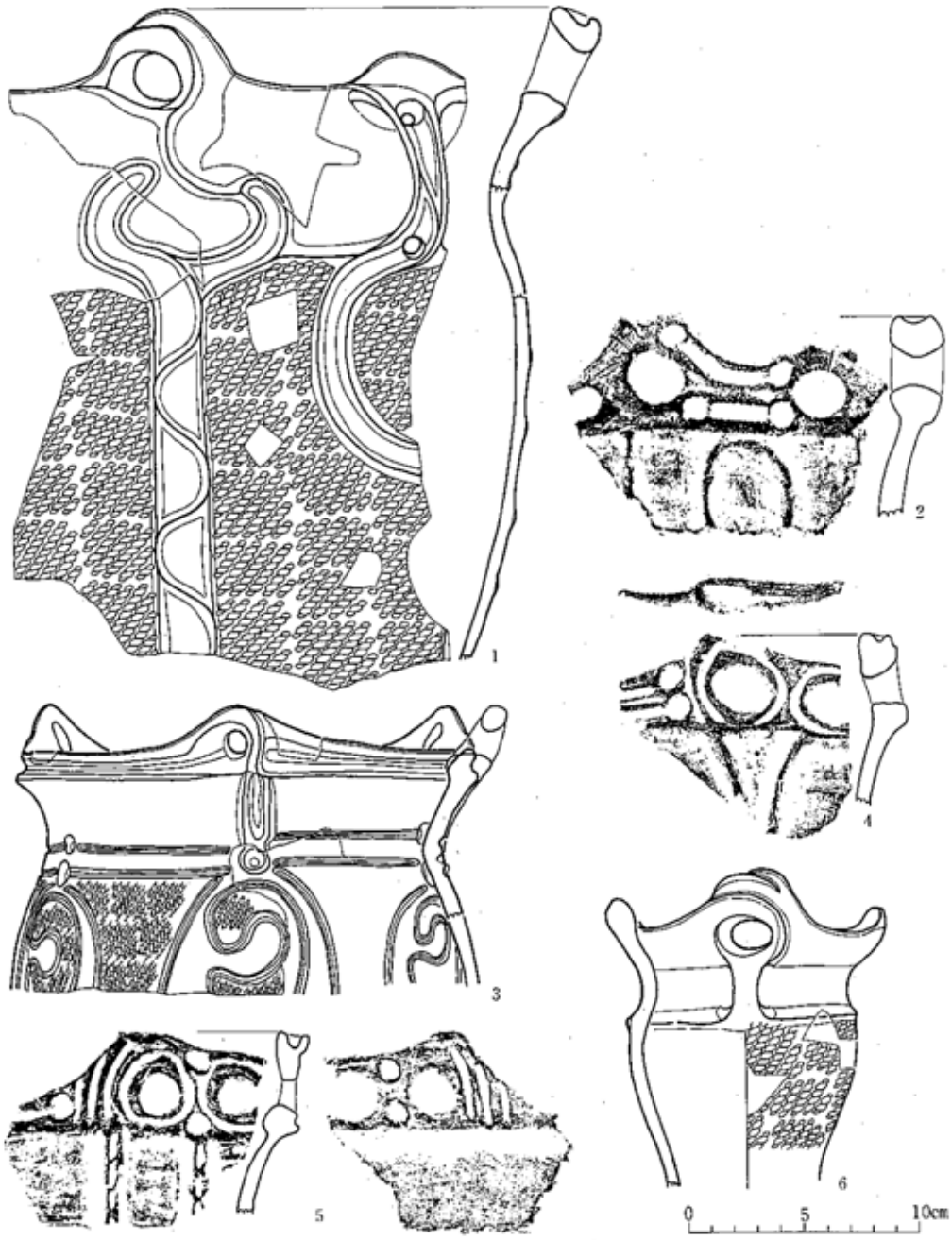
注口土器(第104図6・7)

壺形の注口土器である。口縁部突起・橋状把手と接合してその下部に斜上方を向く注口が付



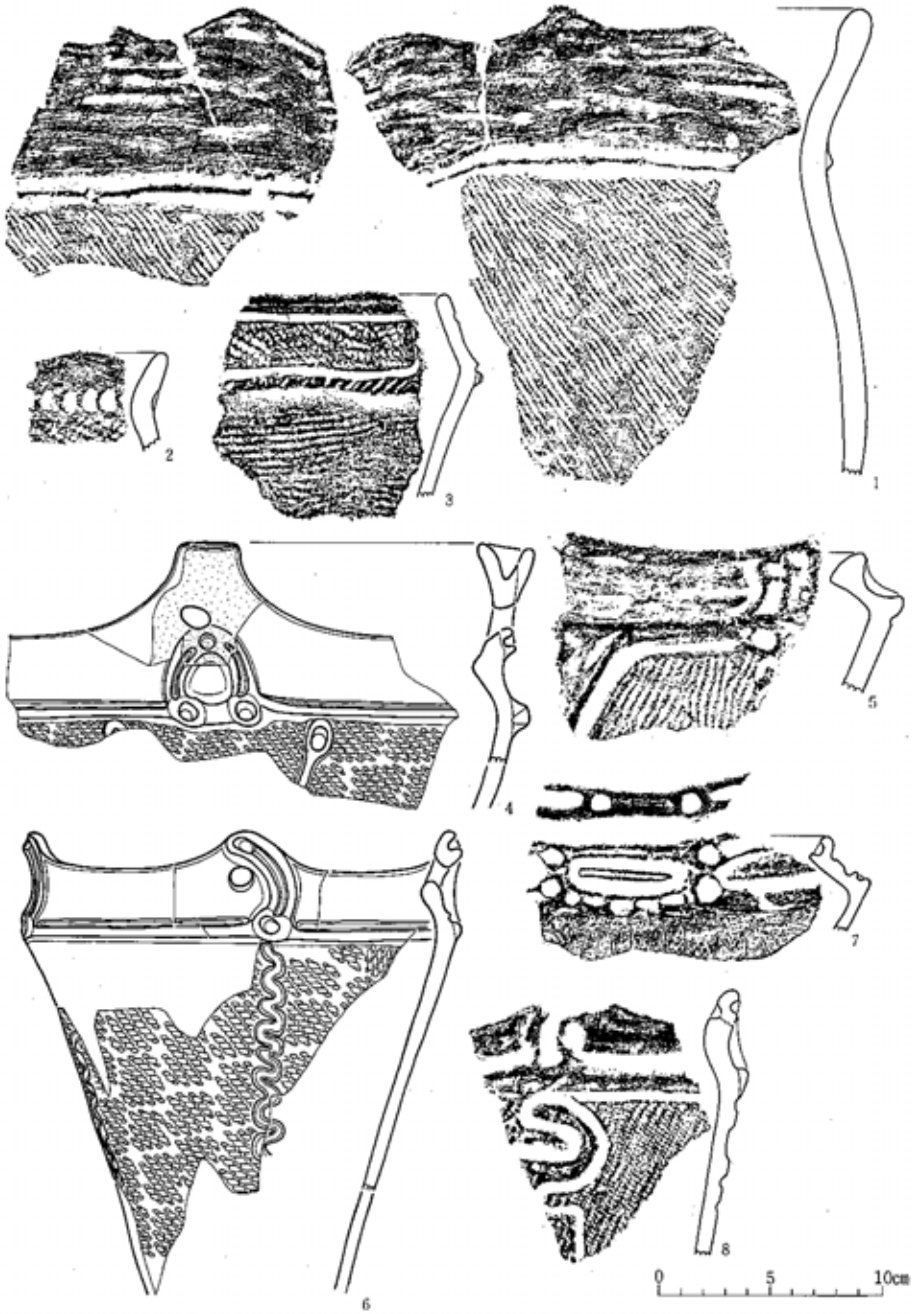
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM57区，第3層	深鉢 C	胴部（上半）	（方形区画文様）連続山形隆線，弧状沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1304	67－20
2	GM56区，第3層	〃 D1b	胴部	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1277	67－21
3	GM・GN55区，第3b・c層	〃 B1	胴部（上半）	連続刺突文	Po. 1436	67－22
4	GM・GN51区，第3層	〃 C	胴部（上半）	（方形区画文様）割目付隆線，区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1379	67－24
5	GM・GN57区，第3層	〃 GIIa	胴部	渦状文　磨消（充填）縄文（LR）	Po. 103	67－25
6	GM52・53区，第3b・c層	〃 HII	口縁部・胴部	口縁部：沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1352	68－ 1
7	GM56・57区，第3層	〃 HII	胴部	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1291	68－ 2
8	GM51区，第3層	〃 H1	胴部	「Y」字状文，連続刺突を充填	Po. 104	68－ 3

第85図　南側遺物包含層出土土器（GM区第3層）



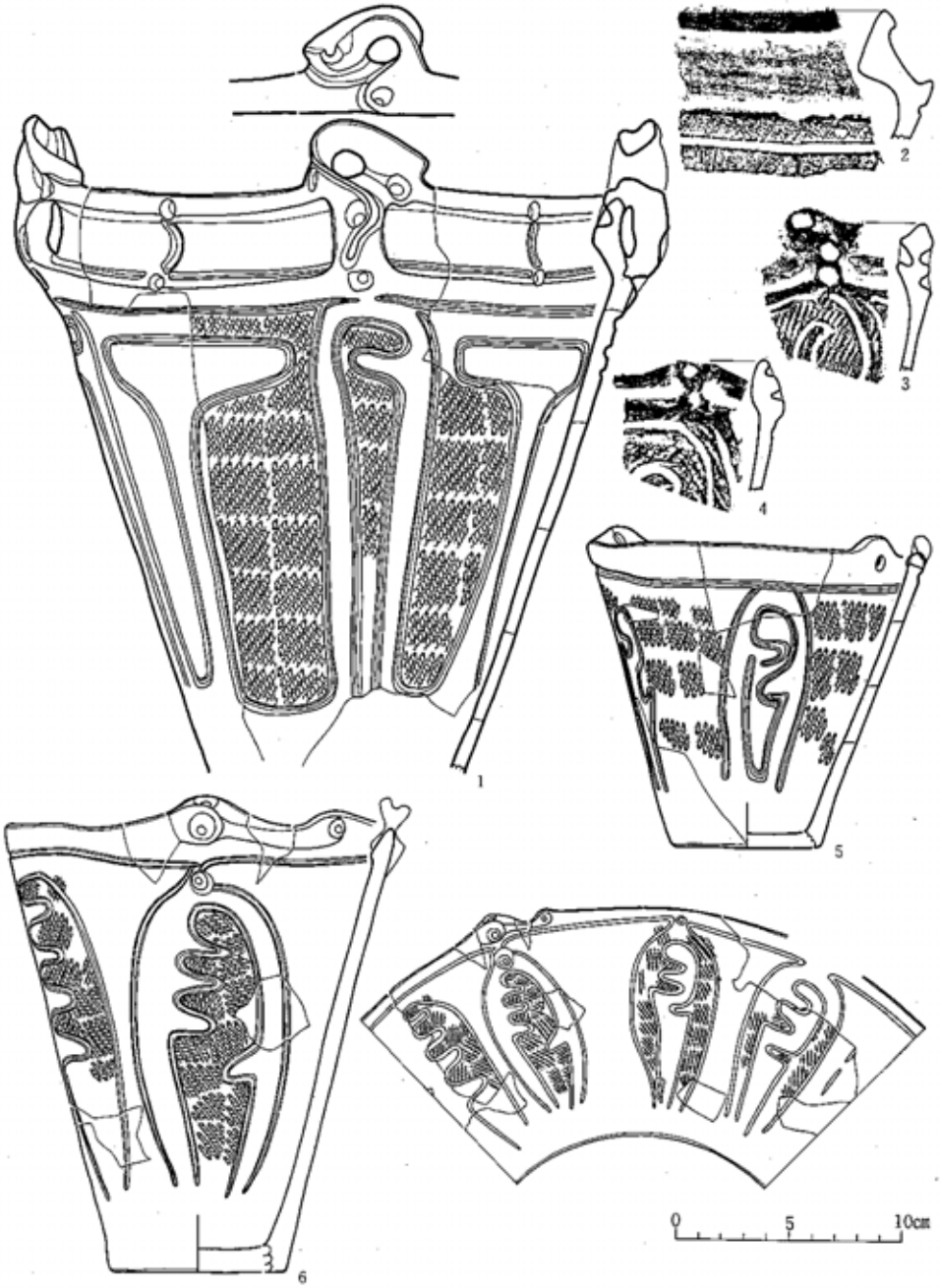
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM・GN51区,第3層	深鉢 GⅡa	口縁部・胴部	口縁部：「C」字状隆線文，胴部：弧状隆線，連続「S」字文入平行隆線文，沈刻（赤彩）縄文（RL）	Po. 105	68－5
2	GM56区，第3層	〃 HⅡ	（口縁部）	沈線，盲孔，隆線	Po. 1359	68－5
3	GM51区，第3層	〃 HⅡ	（口縁部）	弧状・平行沈線，盲孔，隆線	Po. 107	68－8
4	GM54区，第3a層	〃 HⅡa	口縁部・胴部	口縁部：胴部に沈線，下垂沈線入隆線，胴部：撚手文，磨消縄文（LR）	Po. 1128	68－4
5	GM54区，第3層	〃 HⅡ	（口縁部）	沈線，連続状隆線	Po. 1130	68－7
6	GM57区，第3層	〃 FⅡ		頸部：隆線，胴部：縄文（RL）	Po. 108	68－9

第86図　南側遺物包含層出土土器（GM区第3層）



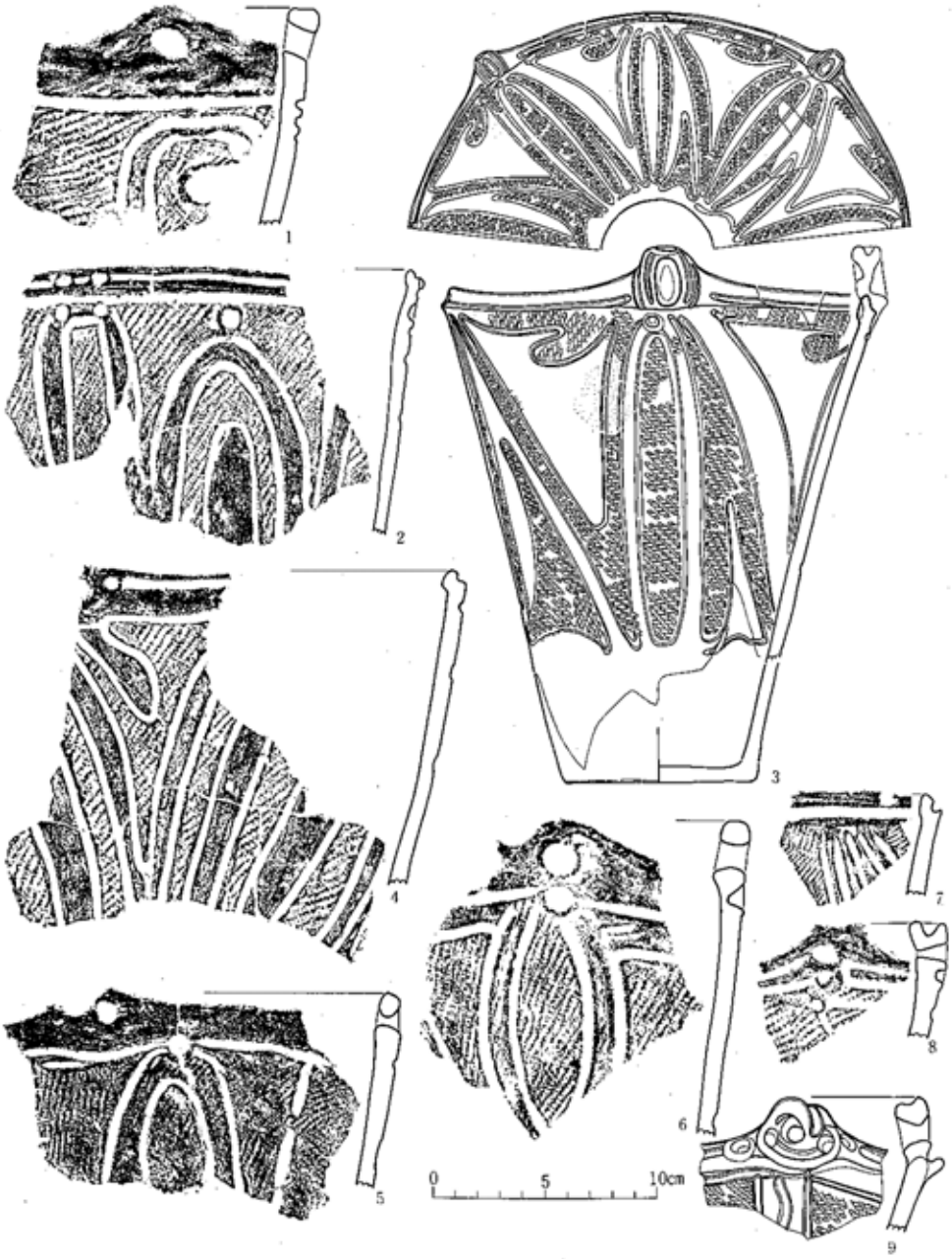
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM56-59区、第3層	深鉢 GⅡb		頸部：隆線、胴部：縄文（LR）	Po. 1343	68－15/16
2	GM87区、第3層	〃 GⅡb?		頸部：刻点刺突、胴部：縄文（LR）	Po. 1305	－
3	GM86区、第3c層	〃 L	口縁部	口縁部：長方形沈線文、縄文（RL）、頸部：刻目付隆線、胴部：縄文（RL）	Po. 1349	68－12
4	GM55区、第3c層	〃 K1a	口縁部・胴部	口縁部：沈線台円形隆線、頸部：隆沈線、胴部：ボタン状隆線・隆線、縄文（LR）	Po. 109	68－10
5	GM97区、第3層	〃 K1a	口縁部・胴部	口縁部：沈線入隆線、胴部：区画隆沈線、磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1332	68－14
6	GM-[illegible]区、第3層	〃 K1b	口縁部・胴部	口縁部・沈線入弧状隆線、頸部：隆沈線、胴部：ジグザグ文、縄文（LR）	Po. 119	69－1
7	GM83-54区、第3層	〃 L	口縁部	楕円文、刻突、盲孔	Po. 1408	69－4
8	GM84区、第3b層	〃 K1b	口縁部・胴部	口縁部：沈線入弧状隆線、胴部：蕨手文、磨消縄文（LR）	Po. 1202	69－2

第87図　南側遺物包含層出土土器（GM区第3層）



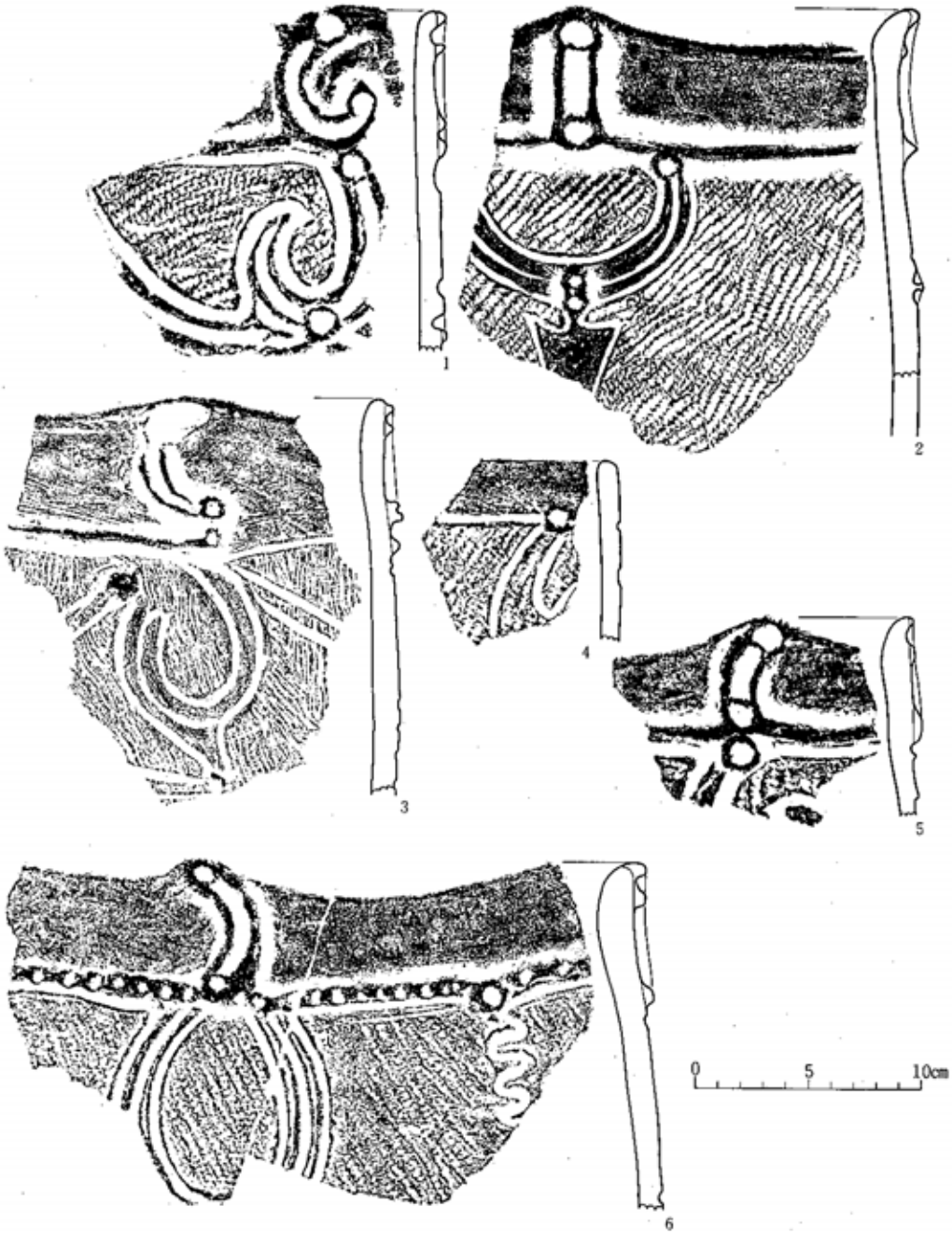
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM56区,第3a層	深鉢 K1b	口縁部・胴部	口縁部：弧状沈線，胴部：羽手文，「T」字文，磨消縄文（LR）	Po. 111	69－3
2	GM56区,第3a層	〃 K1b		胴部：縄文（LR）	Po. 1136	69－5
3	GM53区,第3層	〃 M1a～b	口縁部から胴部	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1148	69－9
4	GM52区,第3c層	〃 M1a～b	口縁部から胴部	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1183	69－8
5	GM54区,第3c層	〃 M2	胴部	羽手文，磨消縄文（LR）	Po. 112	69－6
6	GM・GH54区,第3b層	〃 M2	胴部	羽手胴部文，磨消（光沢）縄文（LR）	Po. 113	69－7

第88図　南側遺物包含層出土土器（GM区第３層）



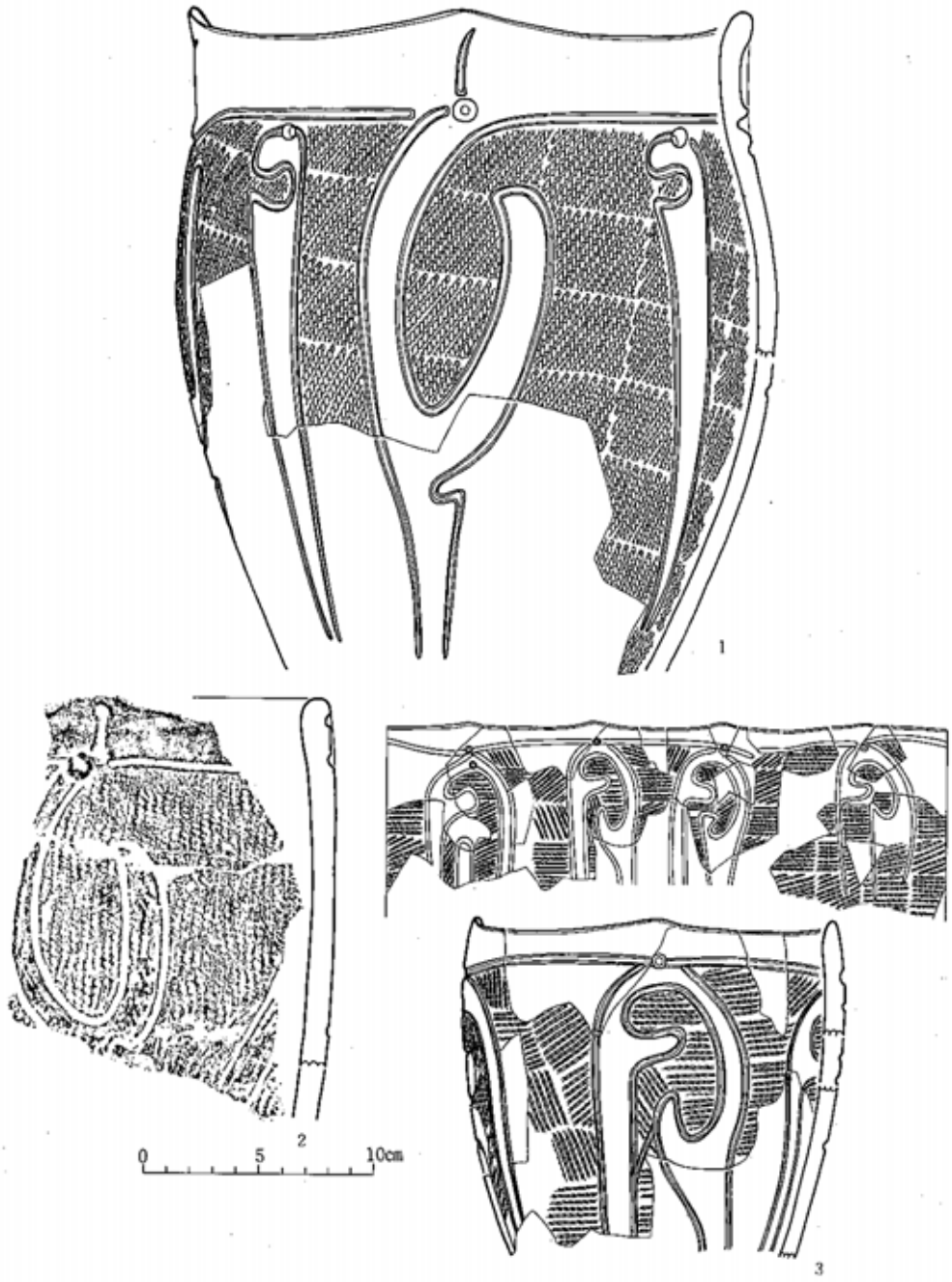
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM55・56区、第3層	深鉢 MⅡ	胴部	鹿手文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1251	69－10
2	GM48区・第3層	〃 MⅡb	口縁部から胴部	楕円文？ 区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1125	69－13
3	GM46区、第3b上層	〃 MⅡb	口縁部から胴部	楕円・三角文，磨消（充填）縄文（ＬＲ）	Po. 114	69－12
4	GM・GN53区、第2c層	〃 MⅡb	口縁部から胴部	楕円文？ 区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1403	69－11
5	GM54区、第3b層	〃 MⅡ	胴部	楕円文？ 破線文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1327	69－14
6	GM52区、第3層	〃 MⅡ	胴部	楕円文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1356	70－ 1
7	GM53区、第3層	〃 MⅡc	口縁部から胴部	多条沈線文，無文（ＬＲ）	Po. 1192	70－ 2
8	GM53区、第3b層	〃 MⅡa or b	口縁部から胴部	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1196	70－ 3
9	GM51区、第3層	〃 MⅡa or b	口縁部から胴部	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 115	70－ 4

第89図　南側遺物包含層出土土器（ＧＭ区第３層）



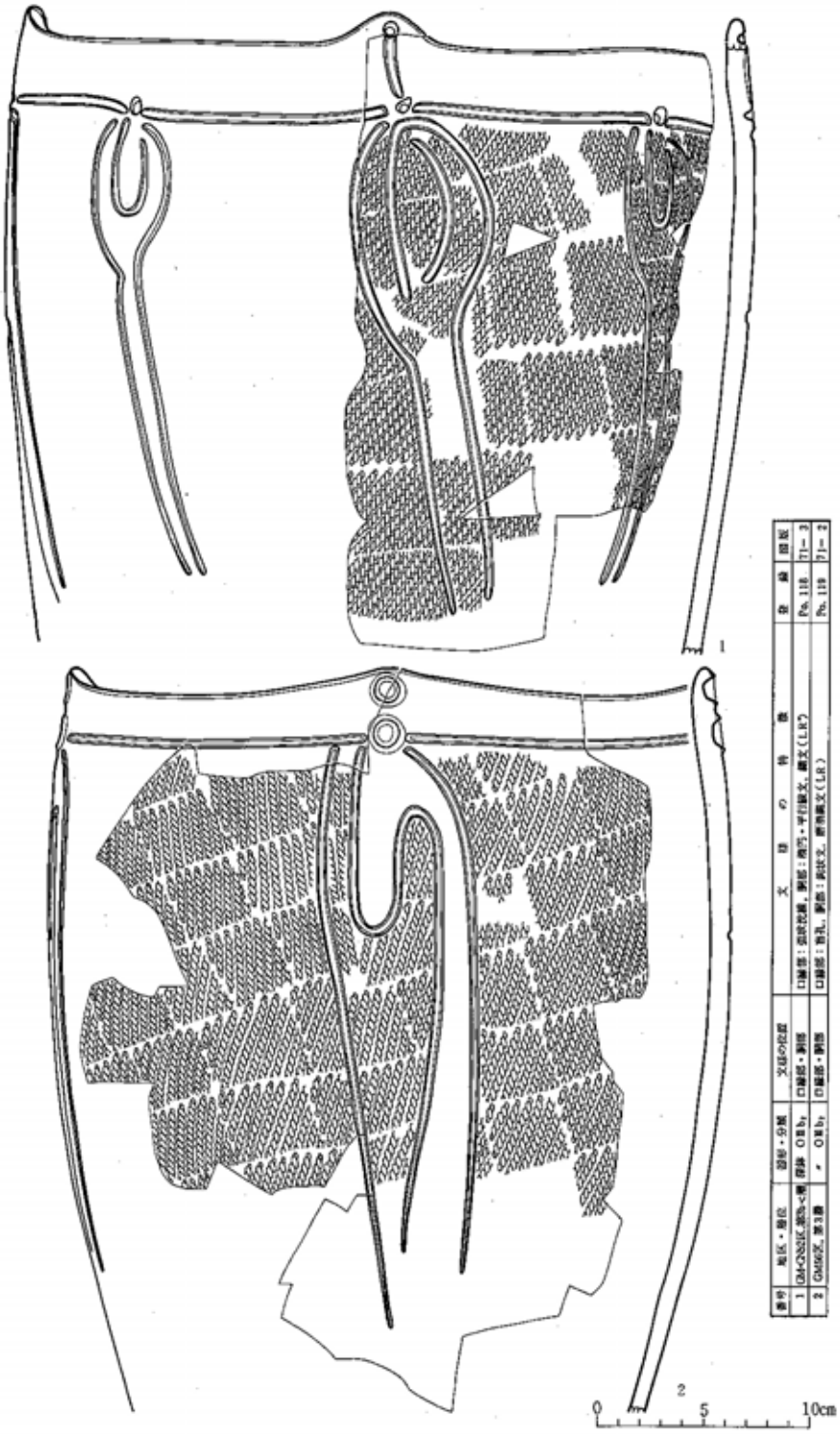
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM55区，第3c層	深鉢 ○Ⅱa	□縁部・胴部	□縁部：沈線入「C」字隆線文，胴部：「J」字・連結文，磨消縄文（LR）	Po. 1137	70－ 5
2	GM54-55区，第3b-c層	〃 ○Ⅱb₁	□縁部・胴部	□縁部：沈線入下垂隆線文，胴部：弧状・連結文，磨消縄文（LR）	Po. 1140	70－ 7
3	GM55区，第3c層	〃 ○Ⅱa	□縁部・胴部	□縁部：沈線入「C」字隆線文，胴部：「J」字・連結文，磨消縄文（燃糸文R）	Po. 1138	70－ 6
4	GM55区，第3層	〃 ○Ⅲb₂	胴部	底手文？ 縄文（LR）	Po. 1364	70－ 9
5	GM51区，第3層	〃 ○Ⅲb₂	□縁部・胴部	□縁部：沈線入弧状隆線文，胴部：「U」字文？ 磨消縄文（LR）	Po. 1333	70－ 8
6	GM・GN51区，第3層	〃 ○Ⅲb₁？	□縁部・胴部	□縁部：沈線入楕状隆線文，胴部：4列付隆線，胴部：楕円（連結）文，ジグザグ文，磨消縄文（LR）	Po. 1399	70－10

第90図　南側遺物包含層出土土器（GM区第３層）



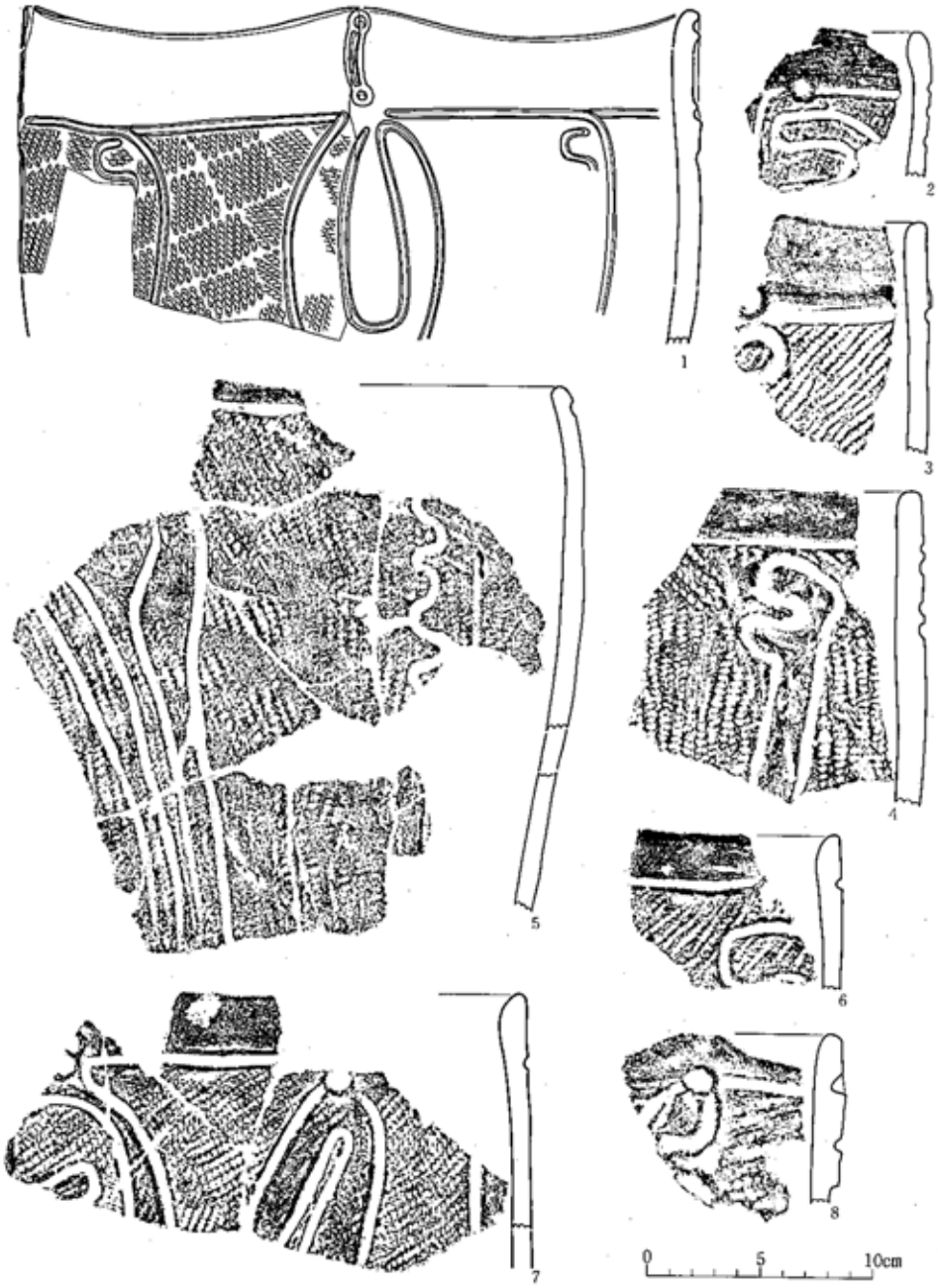
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM54区,第3c層	深鉢 Oⅱb₂	口縁部・胴部	口縁部：弧状沈線，胴部：「U」字・平行線文，羽手文，磨消縄文（LR）	Po. 116	70−11
2	GM55区,第3a層	〃 Oⅱb₂	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：「U」字文，磨消縄文（LR）	Po. 1315	71− 1
3	GM56区,第3層	〃 Oⅱb₂	胴部	羽手文，磨消縄文（撚糸文R）	Po. 117	70−12

第91図　南側遺物包含層出土土器（GM区第３層）



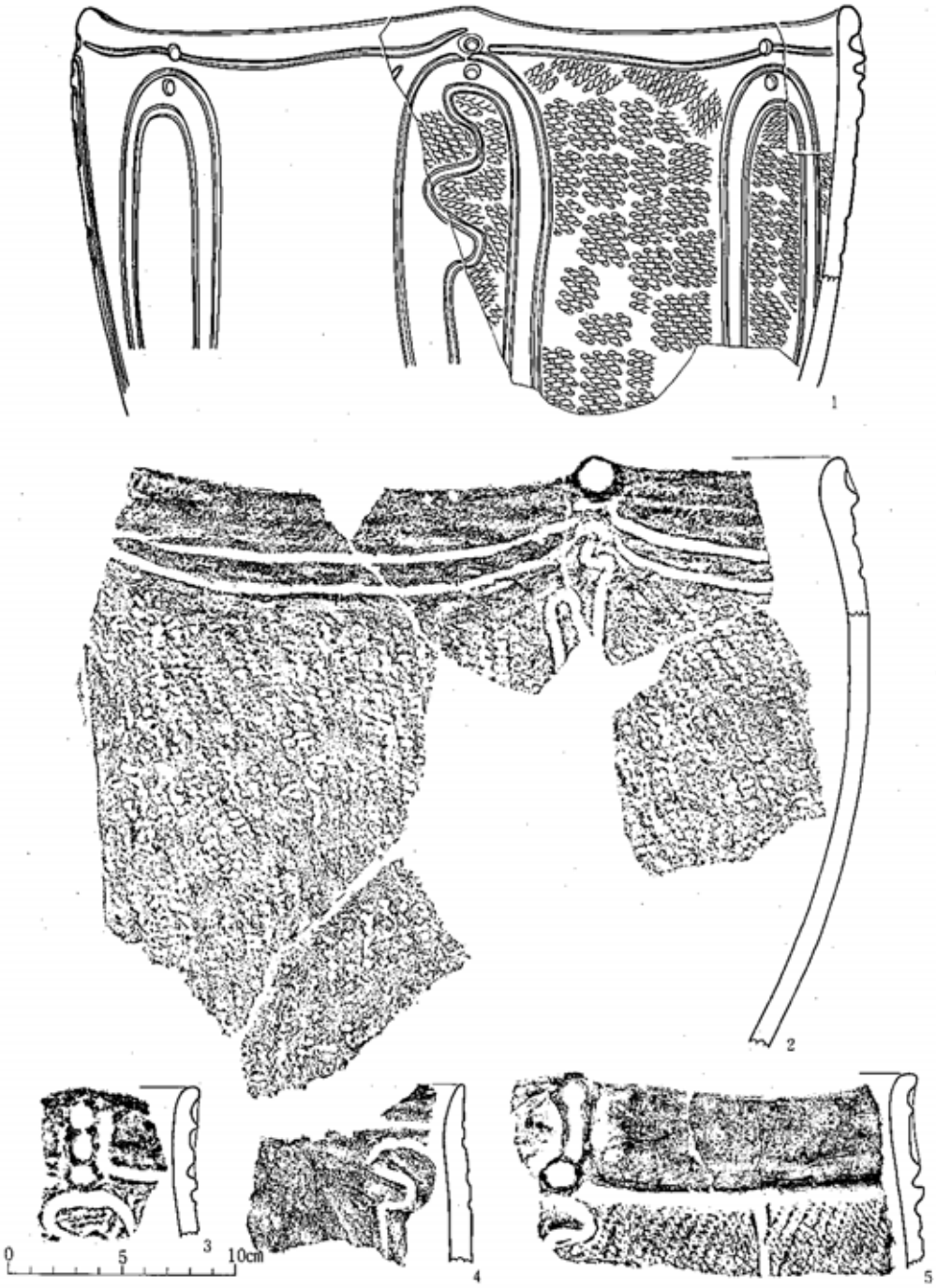
番号	地区・層位	器種・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM-D35区,第3層	深鉢 Ob1	口縁部・胴部	口縁部：斜行沈線，胴部：横方・平行線文，縄文（LR?）	No. 118	プ1－3
2	GM36区,第3層	〃 Ob1	口縁部・胴部	口縁部：刻目，胴部：斜行沈線文，斜行縄文（LR）	No. 119	プ1－2

第92図　南側遺物包含層出土土器（ＧＭ区第３層）



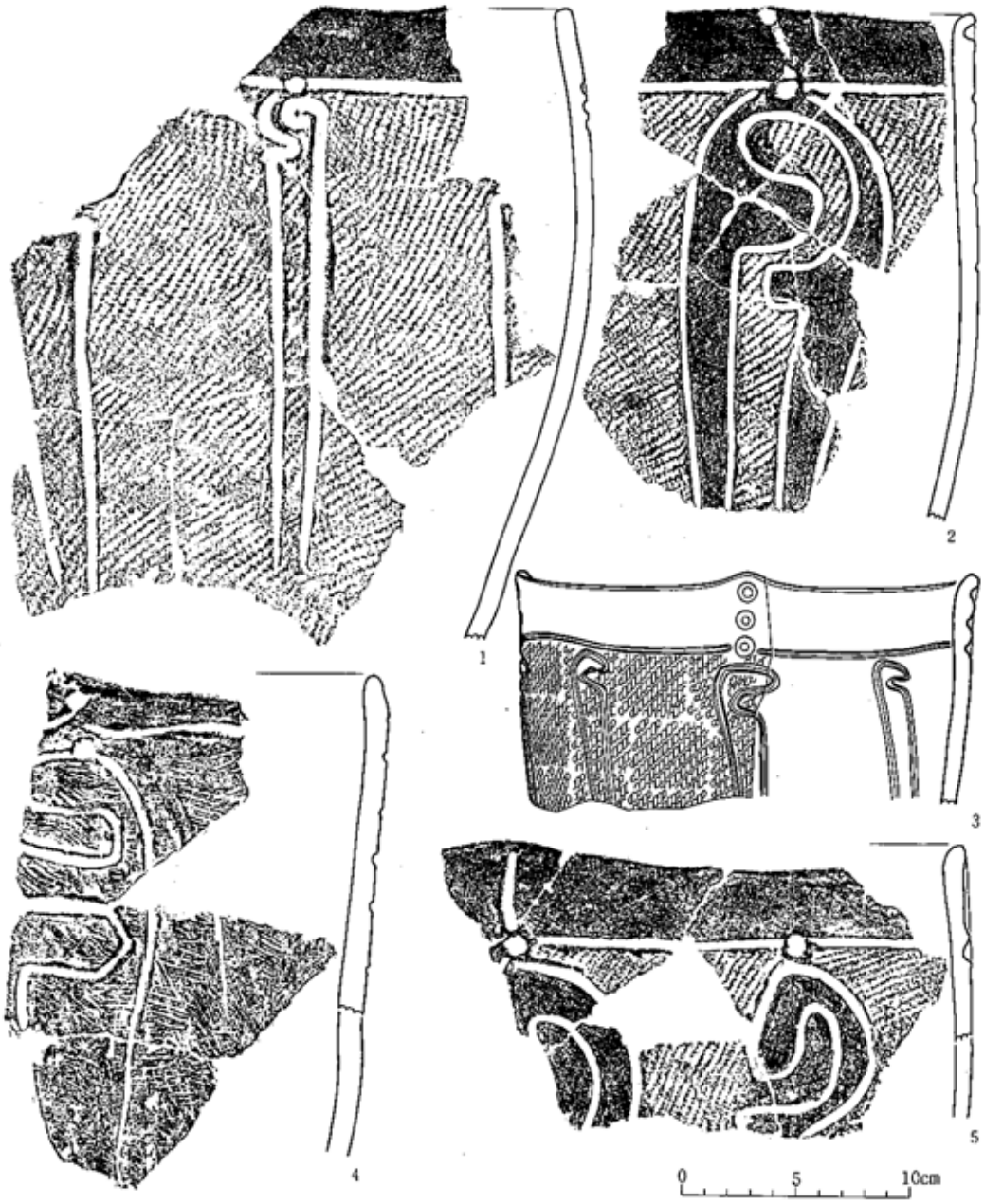
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM56区，第3d層	深鉢 Ⅰ類b₂	口縁部・胴部	口縁部：沈線入弧状隆線，胴部：楕円文，蕨手文，磨消縄文（LR）	Po. 120	71－4
2	GM56区，第3層	〃 Ⅰ類b₂	胴部	蕨手文，磨消縄文（LR）	Po. 1276	71－5
3	GM55区，第3c層	〃 Ⅰ類b₂	胴部	蕨手文？ 縄文（LR）	Po. 1239	71－6
4	GM56区，第3d層	〃 Ⅰ類b₂	胴部	蕨手文，磨消縄文（LR）	Po. 1297	71－8
5	GM54区，第3c層	〃 Ⅰ類b₂	胴部	平行沈線，連続「S」字文入平行線文，磨消縄文（LR）	Po. 1407	71－7
6	GM51区，第3層	〃 Ⅰ類b₂	胴部	蕨手文？ 縄文（LR）	Po. 1161	71－9
7	GM56区，第3層	〃 Ⅰ類b₂	胴部	蕨手文，磨消縄文（LR）	Po. 1360	72－1
8	GM52区，第3b・c層	〃 Ⅰ類b₂	胴部	蕨手文， 磨消縄文（LR）	Po. 1368	72－2

第93図　南側遺物包含層出土土器（GM区第３層）



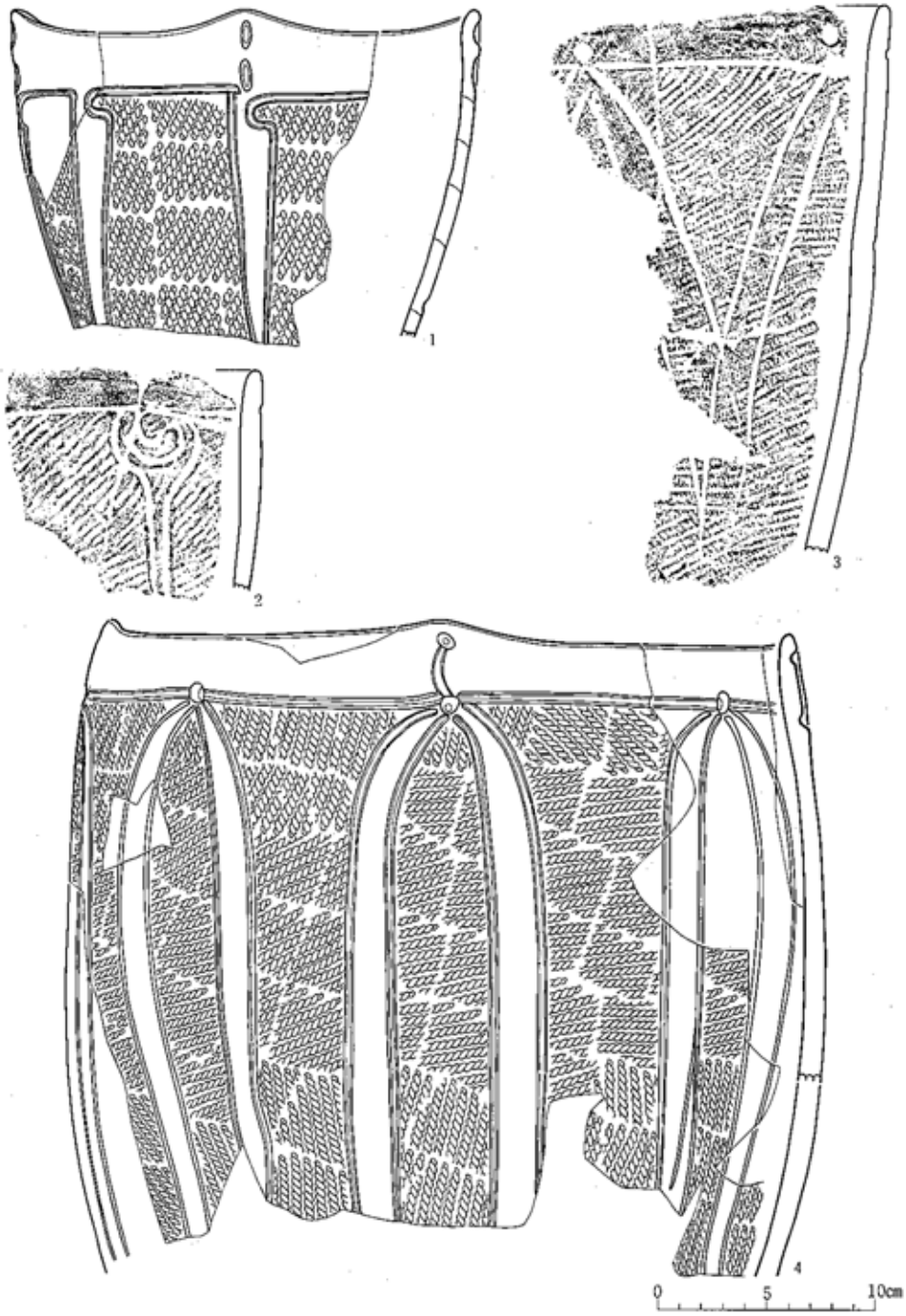
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN・GM53区,第3層	深鉢 Ⅲb₂	胴部	擬手擬似文，逆壁痕文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 121	72－ 5
2	GM・GN54区,第3a層	〃 Ⅲb₂	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：擬手擬似文，縄文（ＬＲ）	Po. 1114	72－ 7
3	GM57区，第3層	〃 Ⅲb₂	口縁部・胴部	口縁部：連鎖状隆線文，胴部：擬手文？　縄文（ＬＲ）	Po. 1303	72－ 3
4	GM52・53区,第3b・c層	〃 Ⅲb₂	胴部	擬手文（縄文・ＬＲ施文後全面磨り消し）	Po. 1191	72－ 4
5	GM55区，第3c層	〃 Ⅲb₂	口縁部・胴部	口縁部：沈線入隆線，胴部：擬手文，隆線文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1238	72－ 6

第94図　南側遺物包含層出土土器（ＧＭ区第３層）



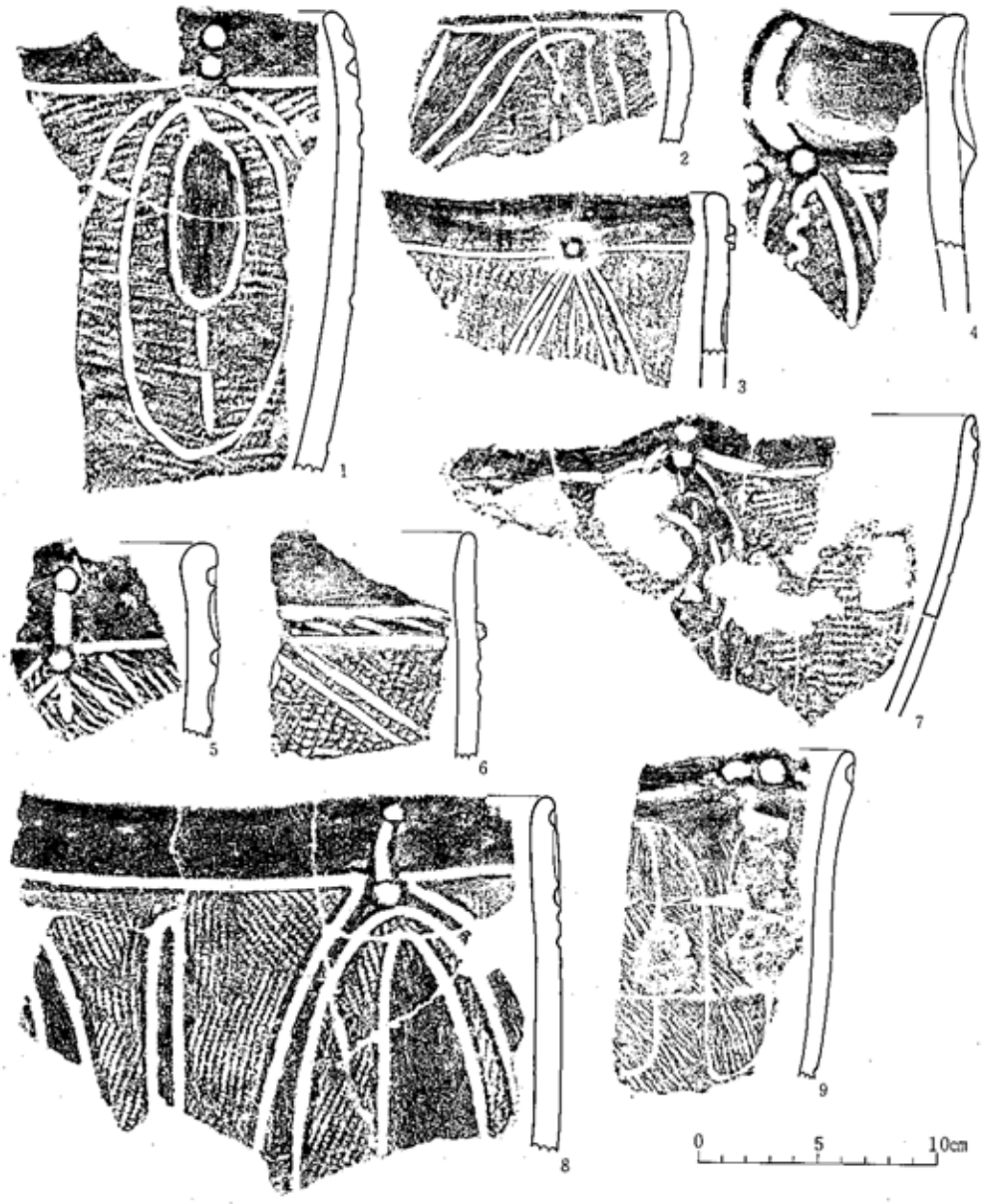
番号	地区・層位	器形・分部	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM・GN65区,第3b・c層	深鉢 Oⅱb₂	胴部	底手文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1404	72－ 8
2	GM84区,第3b層	〃 Oⅱb₂	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：底手文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1131	72－11
3	GM64区,第3c層	〃 Oⅱb₂	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：底手文，縄文（ＬＲ）	Po. 122	72－ 9
4	GM・GN52区,第3層	〃 Oⅱb₂	胴部	底手文，磨消縄文（ｒ）	Po. 1395	72－10
5	GM・GN52区,第3層	〃 Oⅱb₂	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：底手文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1402	73－ 1

第95図　南側遺物包含層出土土器（ＧＭ区第３層）



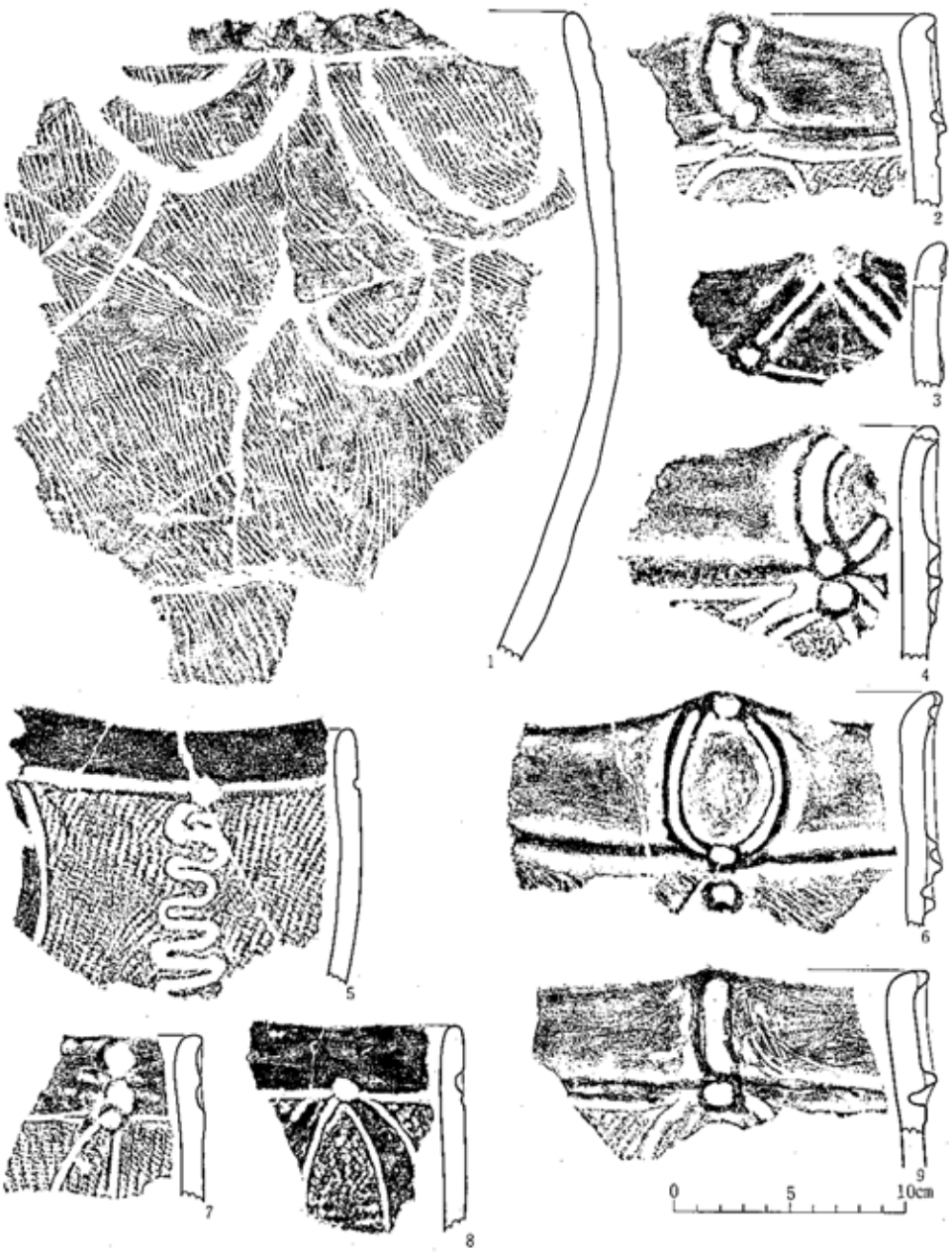
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM・GN55区,第3a層	深鉢 Ⅰ類 b_2	口縁部・胴部	口縁部：連続状隆線，胴部：菱手類似文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 123	73－ 2
2	GM55区，第3c層	〃 Ⅰ類 b_2	胴部	菱手類似文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1234	73－ 4
3	GM55区，第3b層	〃 Ⅰ類 c	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：「ハ」字文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1329	73－ 3
4	GM54区，第3b・c層	〃 Ⅰ類 b_2	口縁部・胴部	口縁部：弧状沈線，胴部：連続垂文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 124	73－ 7

第96図　南側遺物包含層出土土器（ＧＭ区第３層）



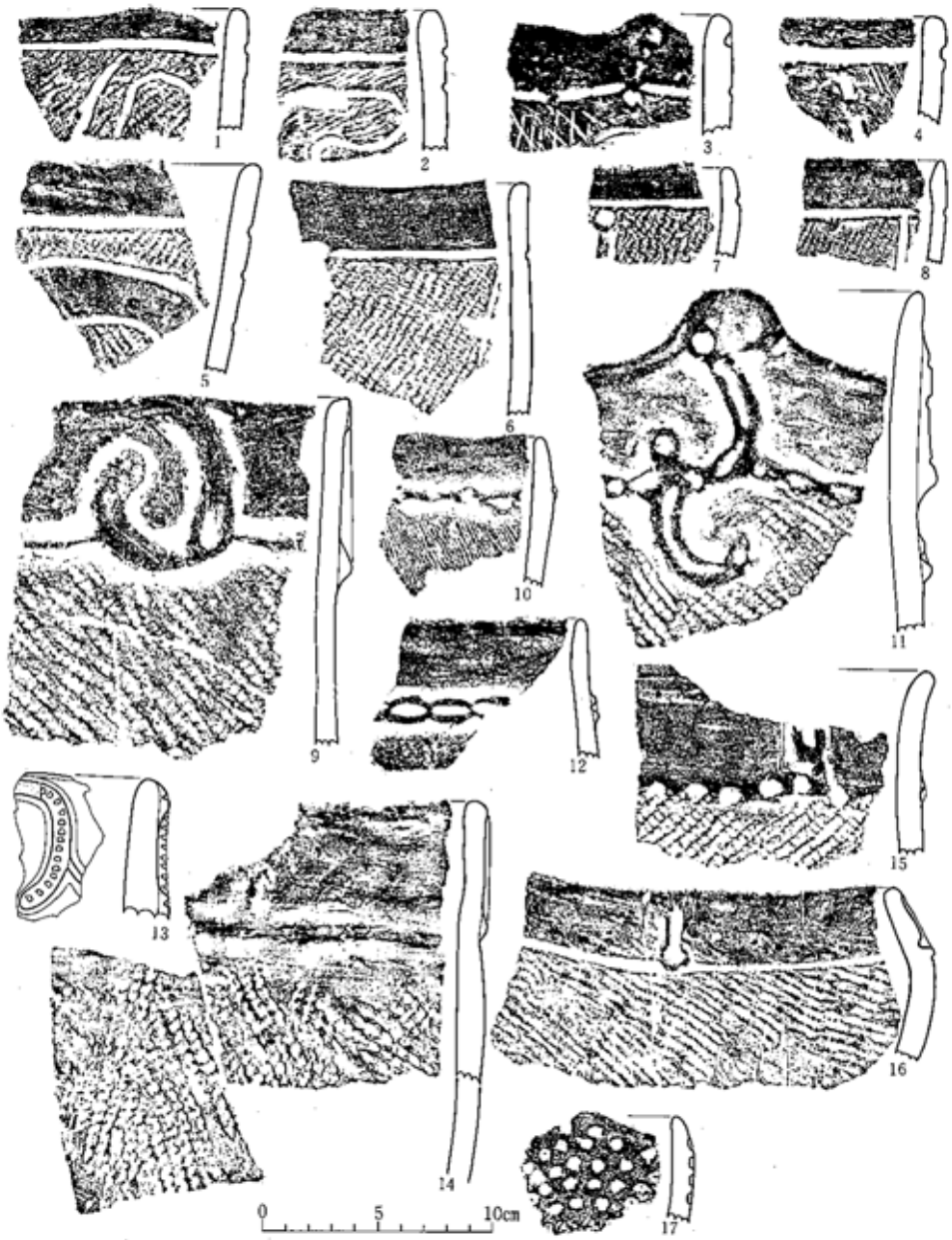
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文　様　の　特　徴	登　録	図版
1	GM54・55区，第3層	深鉢　Oⅱc	口縁部・胴部	口縁部：首孔，胴部：楕円文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1139	73－ 6
2	GM54区，第3c層	〃　Oⅱc	胴部	破線文入山形文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1209	73－ 8
3	GM55区，第3a層	〃　Oⅱc	胴部	破線入「ハ」字文，縄文（ＬＲ）	Po. 1231	73－10
4	GM・GN52区，第3b・c層	〃　Oⅱ	口縁部・胴部	ジグザグ文入楕円文？　磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1396	73－ 9
5	GM54区，第3b層	〃　Oⅱc	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：破線文入「ハ」字文，磨消縄文（撚糸文Ｌ）	Po. 1208	73－ 5
6	GM・GN 51区，第3層	〃　Oⅱc	胴部	頸部：刺目入隆線，沈線，胴部：斜行沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1380	73－11
7	GM・GN52区，第3b・c層	〃　Oⅱb_2	口縁部・胴部	口縁部：首孔，胴部：列点刺突入扇手部縦文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1401	73－12
8	GM52・53区，第3b・c層	〃　Oⅱc	口縁部・胴部	口縁部：弧状沈線，胴部：楕円文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1355	73－13
9	GM57区，第3層	〃　Oⅱc	口縁部・胴部	口縁部：首孔，胴部：不明沈線文，撚糸文（Ｒ）	Po. 1146	74－ 1

第97図　南側遺物包含層出土土器（ＧＭ区第３層）



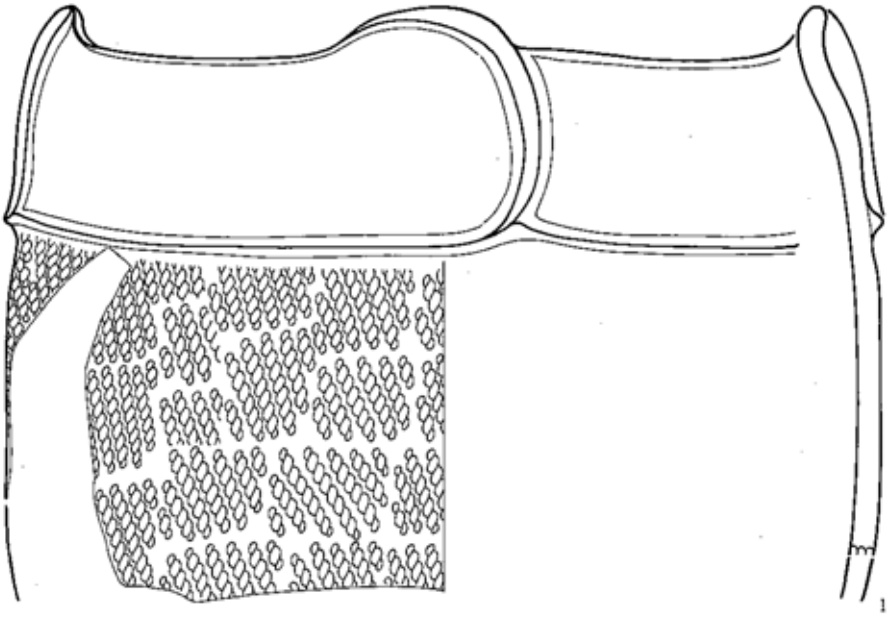
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM・GN56区，第3a層	深鉢 Ⅰ類c	胴部	弧状文，磨糸文（ℓ）	Po. 1436	74－3
2	GM55・56区，第3層	〃 Ⅰ類b	口縁部・胴部	口縁部：沈線入弧状隆線，胴部：隆沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1249	74－2
3	GM・GN56区，第3d層	〃 Ⅰ類	（口縁部）	沈線入山形隆線文	Po. 1394	74－4
4	GM56・57区，第3層	〃 Ⅰ類	口縁部・胴部	口縁部：沈線入「C」字or 円形隆線文，胴部：区画沈線，縄文（LR）	Po. 1347	74－5
5	GM53・54区，第3b・c層	〃 Ⅰ類	胴部	区画沈線，ジグザグ文，磨消縄文（LR）	Po. 1351	74－7
6	GM55区，第3層	〃 Ⅰ類	（口縁部）	口縁部：沈線入楕円隆線文（胴部：磨糸文R）	Po. 1342	74－8
7	GM55区，第3a層	〃 Ⅰ類	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：区画沈線，縄文（LR）	Po. 1227	74－6
8	GM54区，第3b層	〃 Ⅰ類	胴部	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1203	74－9
9	GM55区，第3層	〃 Ⅰ類	口縁部・胴部	口縁部：沈線入下膨隆線文，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1320	74－10

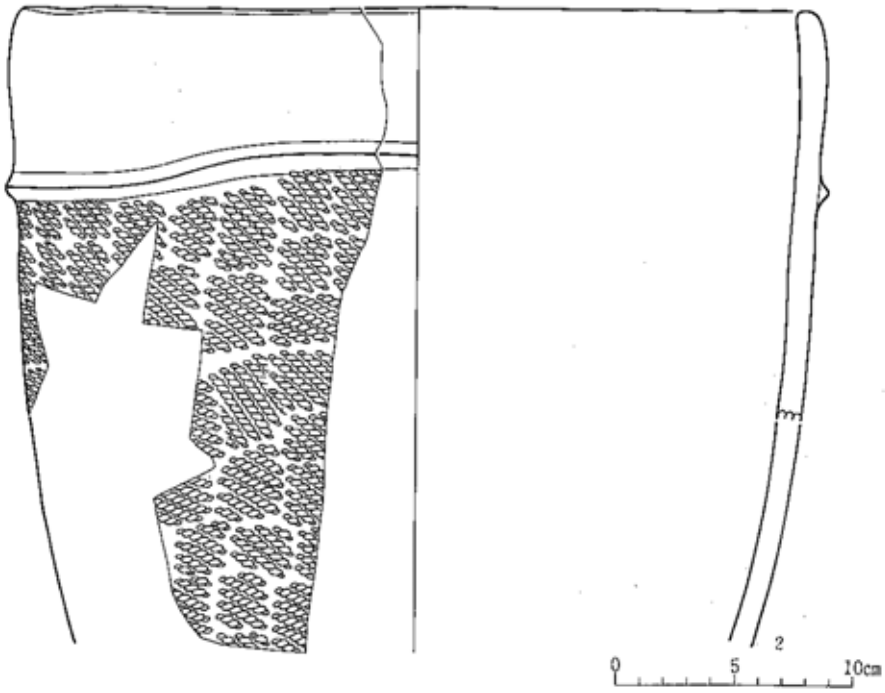
第98図　南側遺物包含層出土土器（GM区第３層）



番号	地区・層位	器種・特徴	文様・調整	文様の特徴	文様の特徴	写真	図版
1	GM88K, 第3a層	深鉢 Ob	無節		沉線文帯, 縄文(LR)	Pl. 1225	74-11
2	GM97K, 第3層	〃 Ob	無節		沉線文帯, 縄文(LR)	Pl. 1247	74-13
3	GM98K, 第3c層	〃 Ob	沉線帯・無節		沉線帯: 8本, 無節: 沉線文帯, 縄文(LR)	Pl. 1243	74-14
4	GM88K, 第3層	〃 Ob	無節		縄文, 撚糸文(LR)	Pl. 1202	74-17
5	GM88K, 第3a層	〃 Ob	無節		沉線文帯, 縄文(LR)	Pl. 1229	74-11
6	GM84K, 第3b層	〃 Ob	無節		沉線文帯, 縄文(LR)	Pl. 1204	74-10
7	GM94K, 第3層	〃 Ob	無節		沉線文帯, 縄文(LR)	Pl. 1212	74-17
8	GM97K, 第3層	〃 Ob	無節		沉線文帯, 縄文(LR)	Pl. 1205	74-16
9	GM88K, 第3d層	〃 Obb	LR無節		LR無節: 縄文, 無節: 縄文(LR)	Pl. 1254A	74-21
10	GM93-94K, 第3a層	〃 Ova			無節: 縄文(R)	Pl. 1199	74-19
11	GM94K, 第3層	〃 Obb	LR無節(R)縄文		LR無節: 沉線入「S」字状縄文, 無節: 縄文(LR)	Pl. 1256	74-22
12	GM94K, 第3層	〃 Ova			無節: 縄文(R)	Pl. 1262	74-20
13	GM94K, 第3層	〃 Obb?	LR無節		無節: 縄文	Pl. 125	—
14	GM94K, 第3層	〃 Ova			無節: 無節, 無節: 縄文(RL)	Pl. 1313	75-1
15	GM93K, 第3層	〃 Ovc	LR無節		LR無節: 4条沉線文, 無節: 無節, 無節: 縄文(LR)	Pl. 1159	75-4
16	GM89K, 第3a層	深鉢 Ovc	LR無節		LR無節: 7条沉線, 無節: 縄文(LR)	Pl. 1232	75-3
17	GM88K, 第3層	〃 Ovb?	LR無節		無節無文	Pl. 1255	75-2

第99図　南側遺物包含層出土土器（GM区第3層）



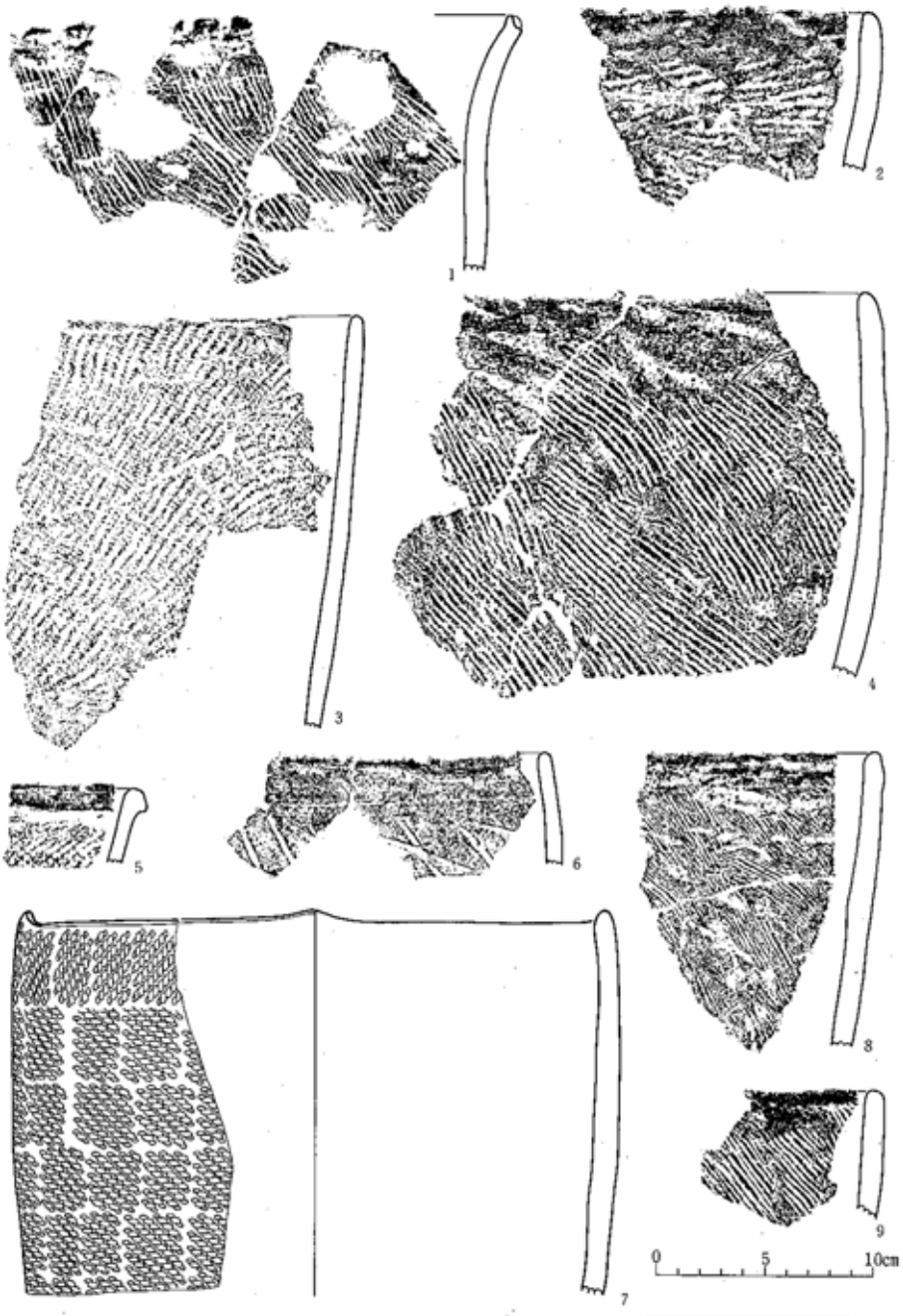


番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM・GN56区,第3下層	深鉢 OIVc	口縁部	口縁部：波状隆線文，胴部：縄文（ＲＬ）	Po. 126	75－ 6
2	GM51区，第3層	〃 OVa		頸部：隆線，胴部：縄文（ＬＲ）	Po. 127	75－ 7

第100図　南側遺物包含層出土土器（ＧＭ区第３層）

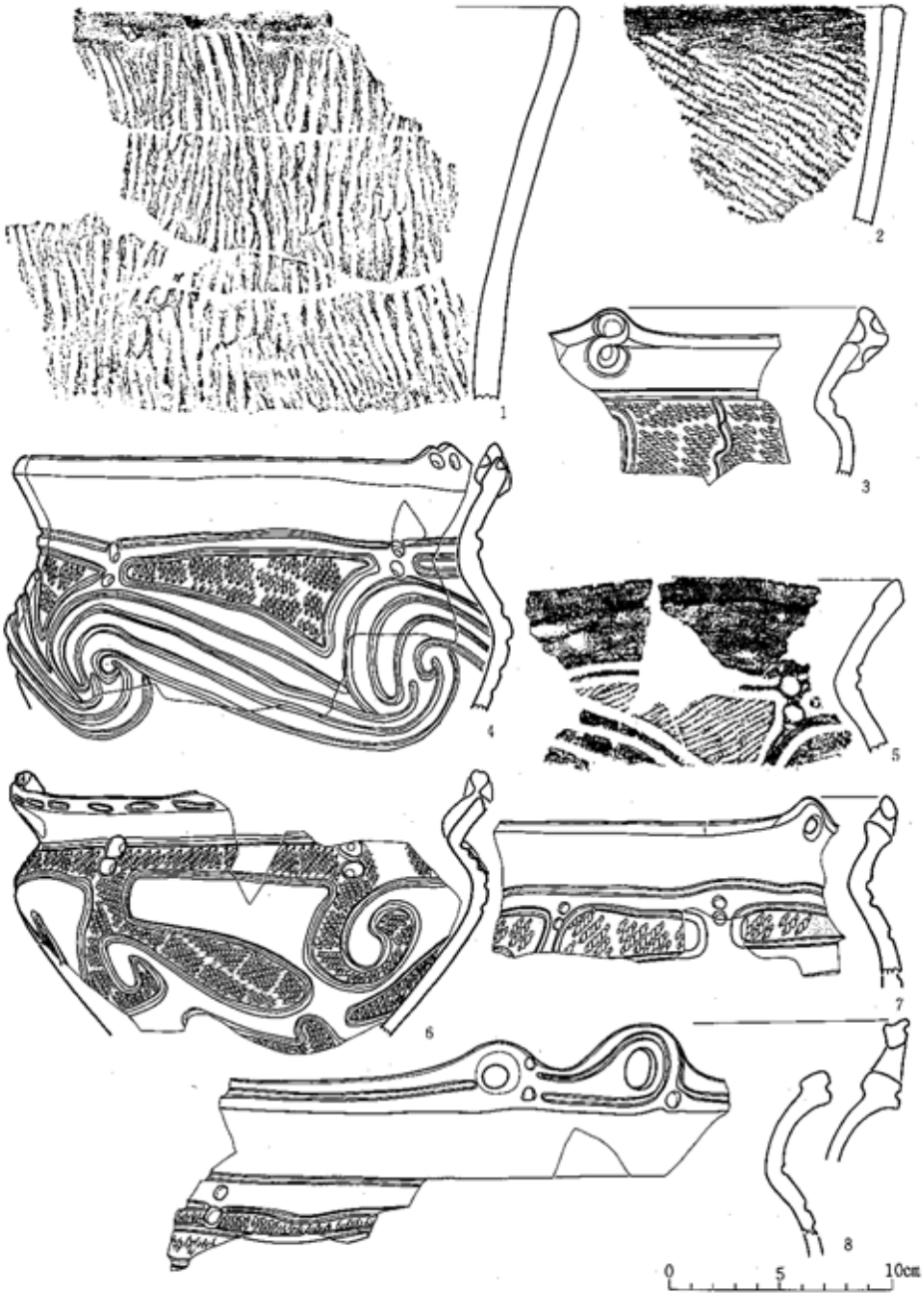
番号	地区・層位	器形・分類	文様の分類	文様の特徴	登録	図版
1	GM64区，第3d層	深鉢 OVa		頸部：隆線，胴部：縄文（LR）	Po. 1312	75－5
2	GM64区，第3d層	〃 OVa		頸部：隆線，胴部：縄文（LR）	Po. 1311	75－11
3	GM61区，第3層	〃 OVa		頸部：隆線，胴部：撚糸文（R）	Po. 1324	75－8
4	GM56-57区，第3層	〃 OVa		頸部：沈線，胴部：縄文（LR）	Po. 1294	75－9
5	GM55区，第3a層	〃 OVa		頸部：沈線，胴部：格子状沈線	Po. 1328	75－10
6	GM54区，第3b層	〃 OVa		頸部：刺突文，胴部：縄文（LR）	Po. 1207	76－3
7	GM57区，第3層	〃 OVa		頸部：沈線，胴部：縄文（RL）	Po. 1362	76－1

第101図　南側遺物包含層出土土器（GM区第3層）



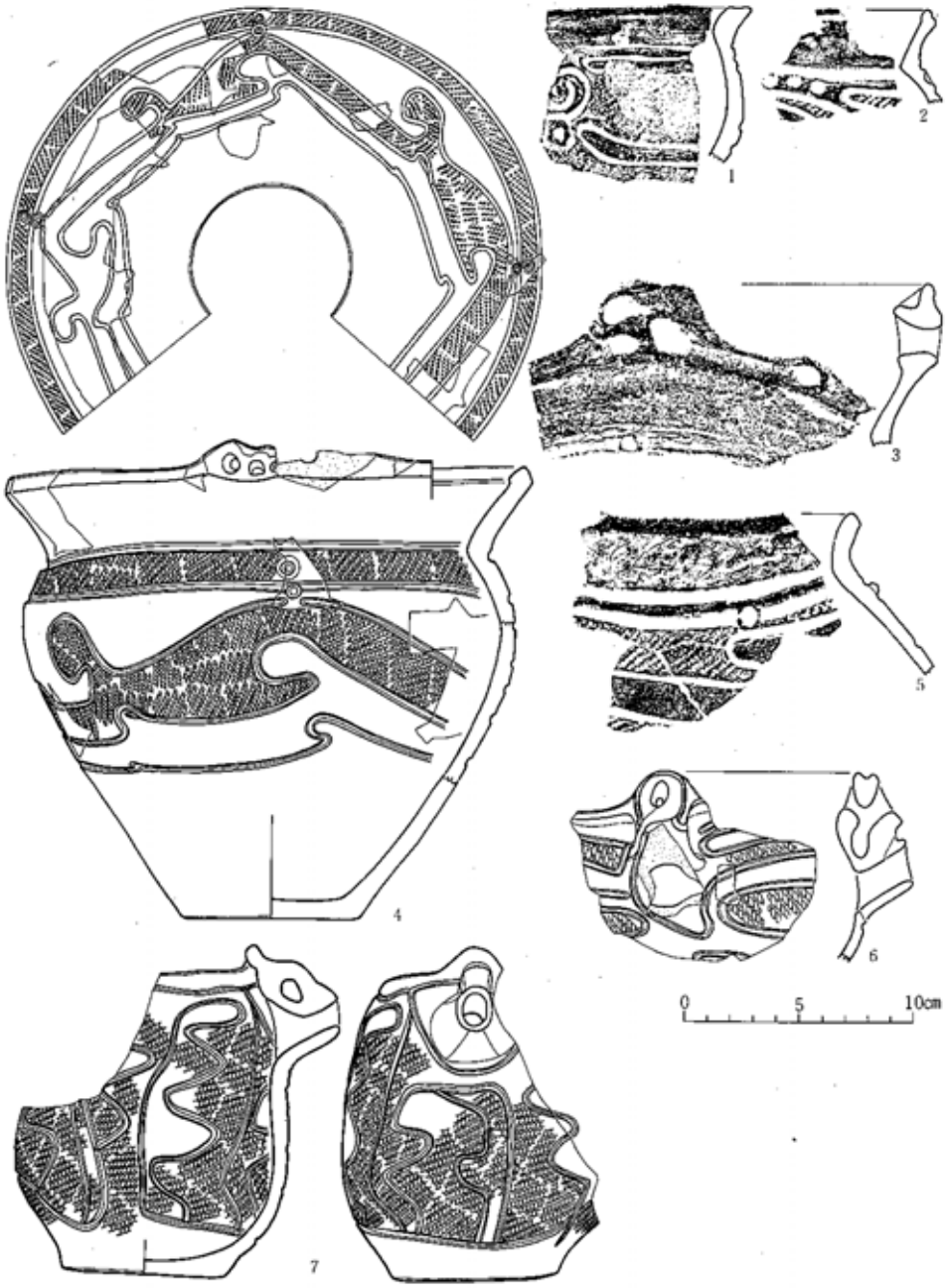
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM51区，第3層	深鉢 OVb		口縁上端：刻目，口縁～胴部：撚糸文（R）	Po. 1409	T6－2
2	GM55区，第3a層	〃 OVb		縄文（L）	Po. 1216	—
3	GM53・54区，第3b-c層	〃 OVb		縄文（LR）	Po. 1321	T6－4
4	GM55区，第3a層	〃 OVb		撚糸文（R）	Po. 1328	—
5	GM53区，第3a層	〃 OVb		縄文（LR）	Po. 1195	—
6	GM56区，第3層	〃 OVb		格子状沈線	Po. 1263	—
7	GM・GN52区，第3b-c層	〃 OVb		縄文（LR）	Po. 128	—
8	GM55区，第3a層	〃 OVb		撚糸文（R）	Po. 1219	—
9	GM・GN55区，第3b-c層	〃 OVb		撚糸文（R）	Po. 1300	—

第102図　南側遺物包含層出土土器（GM区第３層）



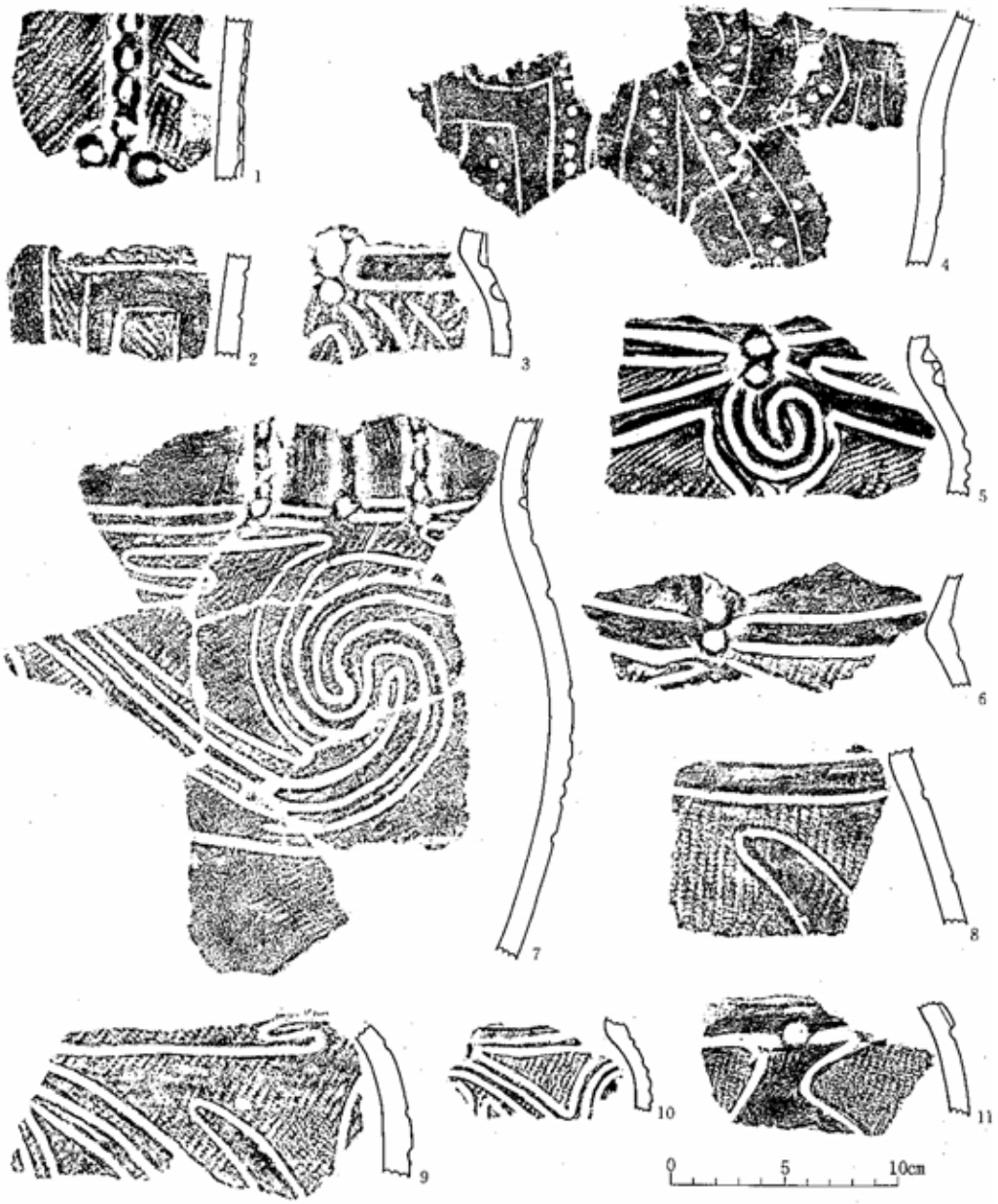
番号	地区・遺位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM66区，第3c層	深鉢 OVb		撚糸文（R）	Po. 1314	76－5
2	GN53区，第3c層	〃 OVb		縄文（RL）	Po. 1127	76－6
3	GM55区，第3a層	鉢 CI（b？）	胴部	区画沈線，ジグザグ文，磨消(?)縄文（LR）	Po. 129	76－7
4	GM54区，第3d層	〃 CIa	胴部	多条沈線挿入縄文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 130	76－9
5	GM56区，第3c層	〃 CIa	胴部	入組渦文？ 磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1334	76－8
6	GM54区，第3d層	〃 CIa	口縁部（隆）・胴部	口縁端部：縄縁文，胴部：張付三角文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 131	76－11
7	GM・GN53区，第3層	〃 CI	胴部	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 132	76－10
8	GM66区，第3a・c層	〃 CI	胴部	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 133	76－12

第103図　南側遺物包含層出土土器（GM区第3層）



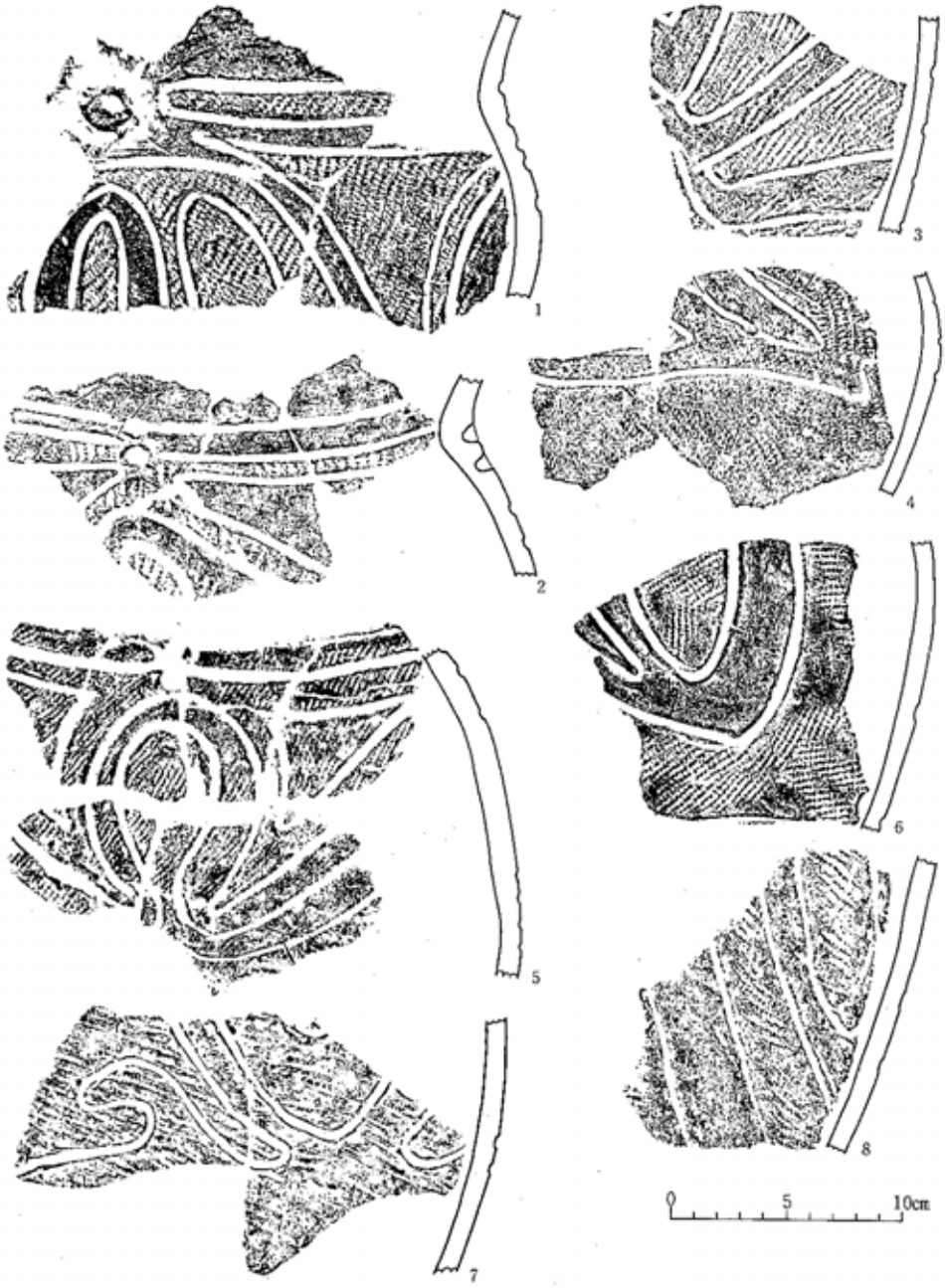
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文　様　の　特　徴	登　録	図版
1	GM55区，第3c層	鉢　C1	胴部	鉤文，区画沈線，磨消（光沢）縄文（LR）	Po. 1233	77－1
2	GN54区，第3b層	〃　C1	胴部	区画沈線，磨消（光沢）縄文（LR）	Po. 1212	77－2
3	GM55区，第3a層	〃　C			Po. 1134	77－3
4	GM56区，第3c層	壺　C1a	胴部	渦付三角文，磨消（光沢）縄文（LR）	Po. 134	77－5
5	GM51区，第3層	〃？　B	胴部	区画沈線，磨消（光沢）縄文（LR）	Po. 1336	77－4
6	GM56区，第3層	注口　A1	胴部	区画沈線，磨消（光沢）縄文（RL）	Po. 135	77－7
7	GM53区，第3c層	〃　AII	胴部	鼓手形似文，縄文（LR）	Po. 136	77－6

第104図　南側遺物包含層出土土器（GM区第3層）



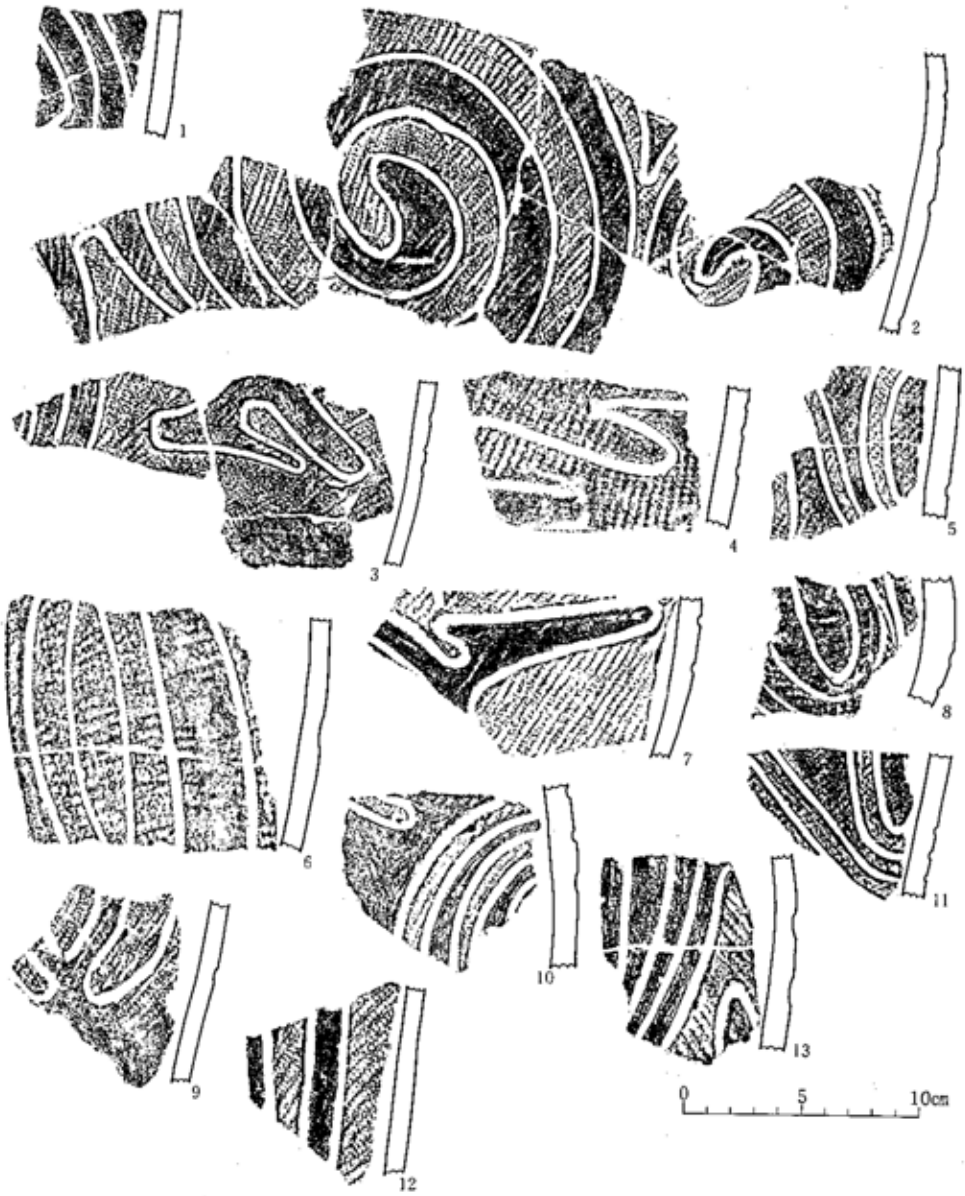
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM51区, 第3層	深鉢（C）	（胴部上半）	（方形区画文）連続状楕円文，斜行沈線，縄文（LR）	Po. 1160	77－8
2	GM57区, 第3層	〃（D1b）	（胴部）	方形区画沈線，磨消（光沢）縄文（LR）	Po. 1141	77－9
3	GM55区, 第3層	〃（H2）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1215	77－11
4	GM51区, 第3層	〃（D1b）	（胴部）	「X」or「Y」字状文，列点刺突を光沢	Po. 1323	77－10
5	GM54区, 第3d層	〃（H2b）	（胴部）	渦付三角文？　磨消（光沢）縄文（LR）	Po. 1211	77－12
6	GM・GN53区, 第3層	〃（H2b）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1385	77－15
7	GM54区, 第3b層	〃（H3b）	（口縁部・胴部）	口縁部：連続状楕円，胴部：多条沈線減入組渦文，磨消縄文（LR）	Po. 1126	77－13
8	GM・GN56区, 第3下層	〃（H2）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1389	77－14
9	GM65区, 第3a層	〃（H2b）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1221	77－18
10	GM65区, 第3a層	〃（H2b）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1217	77－16
11	GM66区, 第3層	〃（H2）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1278	77－17

第105図　南側遺物包含層出土土器（GM区第3層）



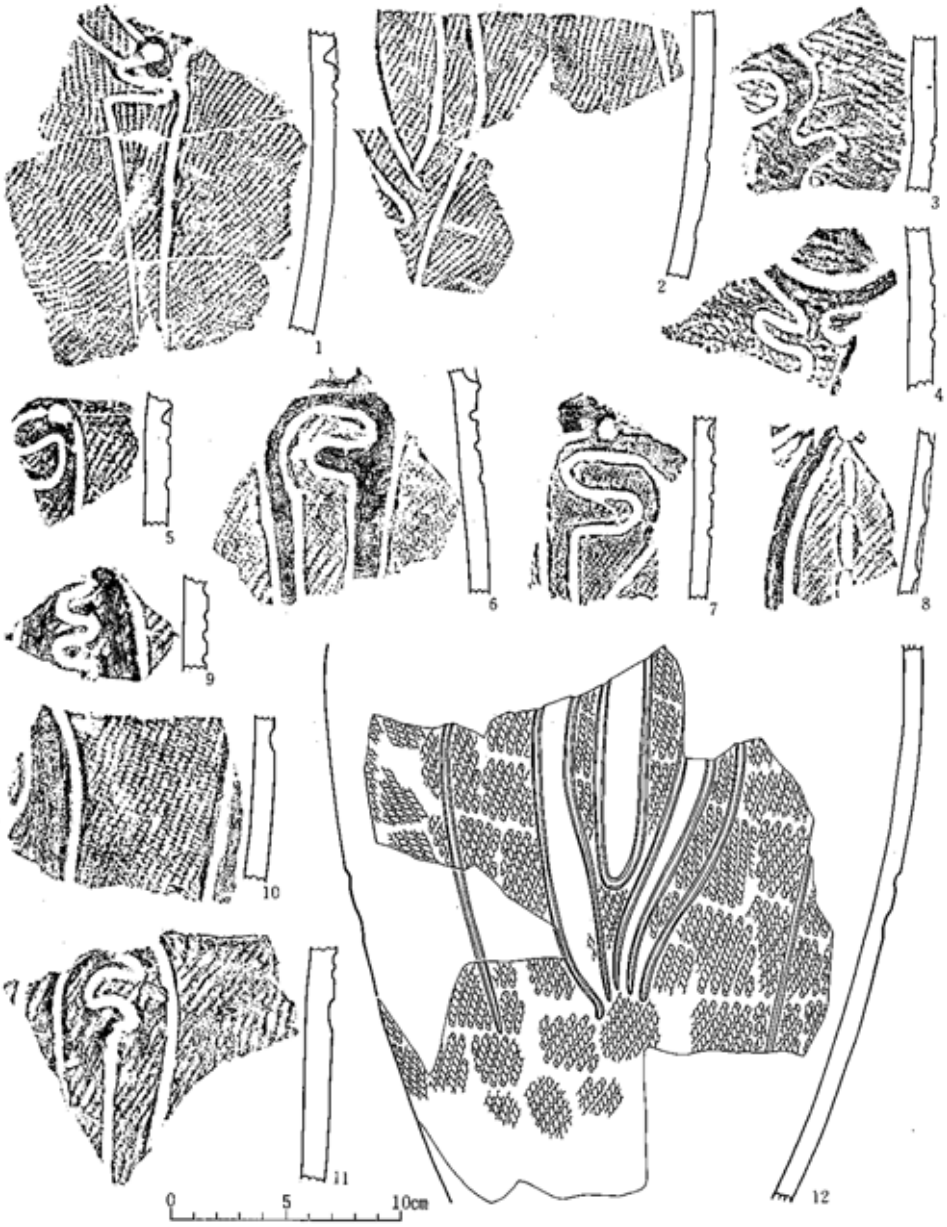
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM55区，第3層	深鉢（HⅡb）	（胴部）	入組渦文or楕円文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1133	78－ 1
2	GM55区，第3a層	〃（HⅡb）	（胴部）	渦付三角文？ 磨消（充填）縄文（ＬＲ）	Po. 1218	78－ 2
3	GM55区，第3c層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1377	78－ 3
4	GM52区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＲＬ）	Po. 1365	78－ 4
5	GM57区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	楕円入三角文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1310	78－ 7
6	GM54区，第3b層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（ＬＲ）	Po. 1205	78－ 5
7	GM56区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，縄文（ＬＲ）	Po. 1326	78－ 9
8	GM52区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（ＬＲ）	Po. 1370	78－ 6

第106図　南側遺物包含層出土土器（GM区第3層）



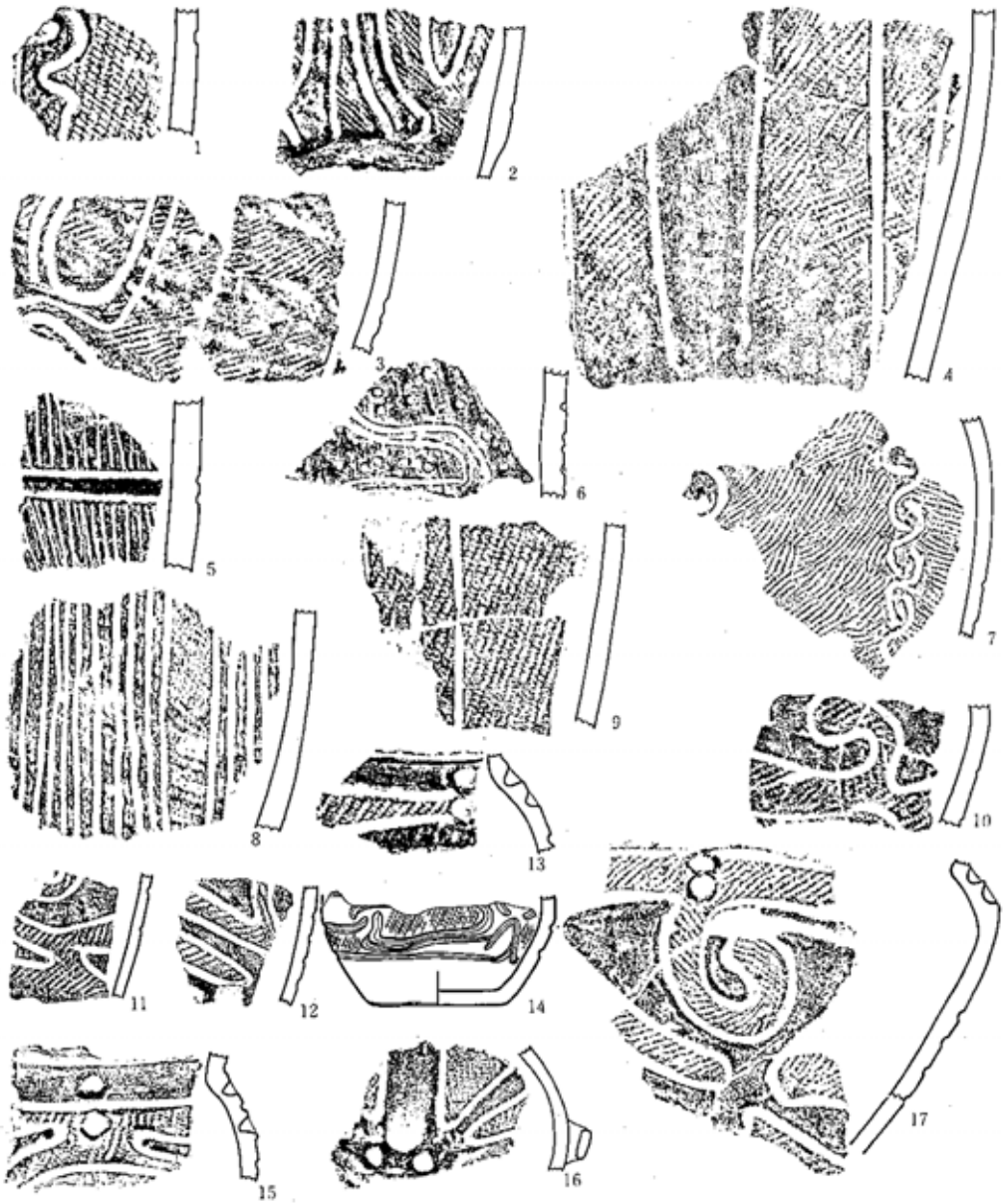
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM・GN52区,第3層	深鉢（HⅡ）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（ＬＲ）	Po. 1385	78－10
2	GM55区，第3b層	〃（HⅡb）	（胴部）	撚文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1351	78－12
3	GM55区，第3b層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1135	78－11
4	GM53区，第3c層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1194	78－ 8
5	GM56区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1284	78－14
6	GM53区，第3層	〃（HⅡ）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1193	78－13
7	GM55区，第3c層	〃（HⅡ）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1375	78－15
8	GM56区，第3c層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1245	78－16
9	GM52区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1369	78－17
10	GM52・53区,第3b・c層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1185	78－18
11	GM56区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1274	78－19
12	GM55区，第3c層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1374	79－ 1
13	GM52・53区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＲＬ）	Po. 1184	79－ 2

第107図　南側遺物包含層出土土器（GM区第３層）



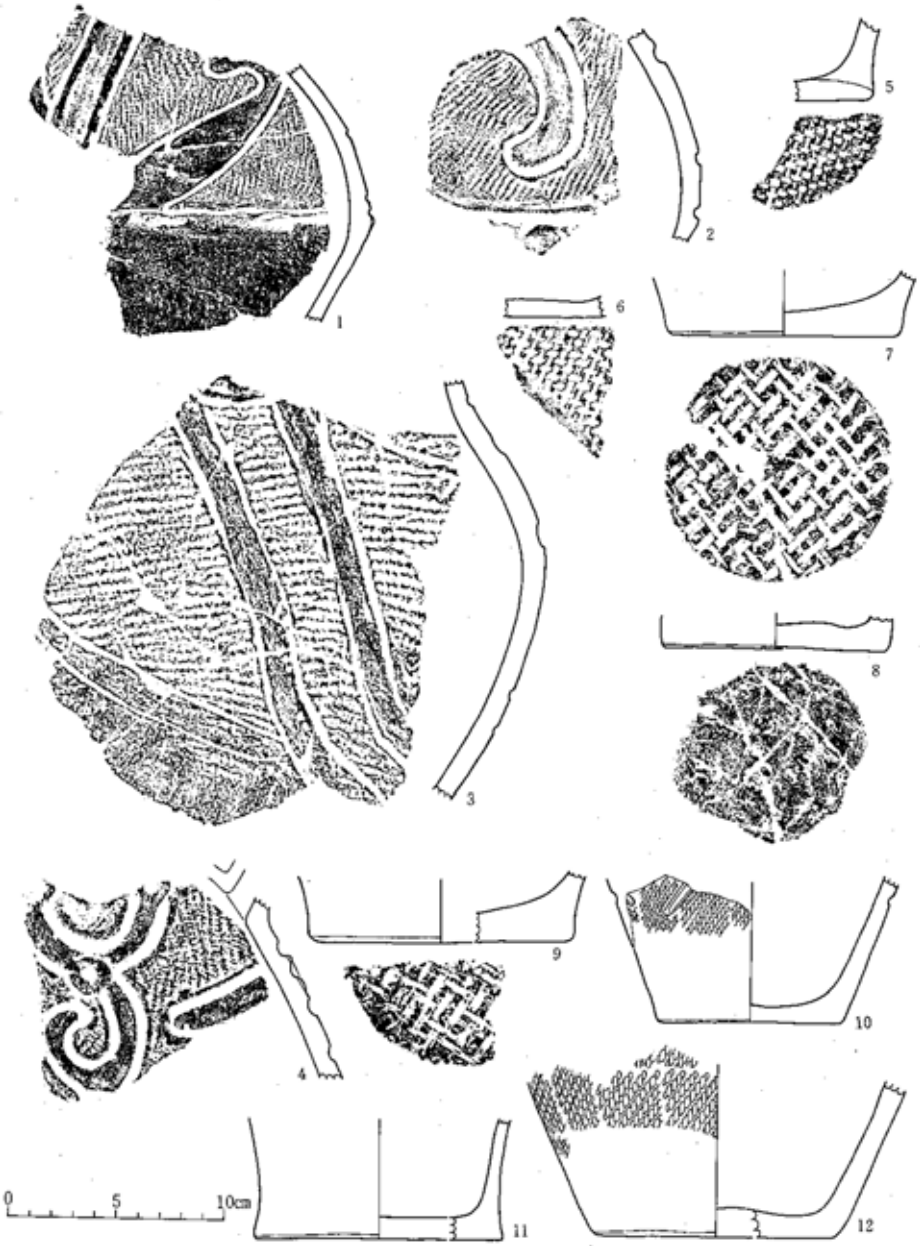
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM66区，第3層	深鉢（OⅡb₁）	（胴部）	波紋文様，縄文（LR）	Po. 1271	79－3
2	GM55区，第3a層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	楕円or「U」字文，縄文（LR）	Po. 1225	79－4
3	GM56区，第3層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	蕨手文，磨消縄文（LR）	Po. 1279	79－6
4	GM55区，第3c層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	楕円or「U」字文，磨消縄文（RL）	Po. 1241	79－7
5	GM54区，第3c層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	蕨手文，磨消縄文（LR）	Po. 1210	79－11
6	GM56区，第3c層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	蕨手文，磨消縄文（LR）	Po. 1222	79－13
7	GM66区，第3層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	蕨手文，磨消縄文（LR）	Po. 1281	79－12
8	GM66区，第3c層	〃（OⅡc?）	（胴部）	破線文入楕円文？　磨消縄文（LR）	Po. 1240	79－5
9	GM55•56区，第3層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	蕨手類似文，磨消縄文（LR）	Po. 1250	79－9
10	GM66区，第3a層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	蕨手文？　磨消縄文（LR）	Po. 1229	79－8
11	GM55区，第3c層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	蕨手文，縄文（LR）	Po. 1375	79－10
12	GM66区，第3層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 137	79－17

第108図　南側遺物包含層出土土器（GM区第3層）



番号	地区・層位	器種・分類	法量・特徴	文様・特徴	色調	図版
1	GM8区, 第3層	深鉢(C類)	(胴部)	縄文を, 沖縄縄文(L R)	Pa. 1269	79-16
2	GM8区, 第3層	〃 (B or D)	(胴部)	沖縄縄文, 沖縄縄文(L R)	Pa. 1242	79-11
3	GM・GN8区, 第3層	〃 (B or D)	(胴部)	沖縄縄文, 縄文(L R)	Pa. 1281	79-28
4	GM8区, 第3層	〃 (B or C)	(胴部)	沖縄縄文, 沖縄縄文(L R)	Pa. 1311	79-29
5	GM8区, 第3層	〃 (B〜C)	(胴部)	沖縄縄文, 沖縄縄文(組み合せ)	Pa. 1316	79-23
6	GM8区, 第3層	〃 (B〜C)	(胴部)	沖縄縄文, 縄縄押引文様	Pa. 1242	79-20
7	GM8区, 第3層	〃 (B or D)	(胴部)	「S」字縄縄文, 縄文(L R)	Pa. 1248	79-31
8	GM8区, 第3層	〃 (B or D)	(胴部)	多条縄縄文, 縄文(R L)	Pa. 1150	79-24
9	GM8区, 第3層	〃 (B or D)	(胴部)	縄縄文入平行線文, 縄文(L R)	Pa. 1171	79-30
10	GM8・9区, 第3層	鉢(C〜C)	(胴部)	縄文, 沖縄縄文, 沖縄(太線)縄文(L R)	Pa. 1293	79-25
11	GM9区, 第3層	〃 (B〜C)	(胴部)	沖縄縄文, 沖縄(太線)縄文(L R)	Pa. 1197	79-26
12	GM9区, 第3層	〃 (B〜C)	(胴部)	沖縄縄文, 沖縄(太線)縄文(L R)	Pa. 1217	79-27
13	GM9区, 第3層	〃 (C)	(胴部)	沖縄縄文, 沖縄(太線)縄文(L R)	Pa. 1314	79-22
14	GM9区, 第3・4層	〃 (B〜C)	(胴部)	沖縄縄文, 沖縄(太線)縄文(L R)	Pa. 136	—
15	GM9区, 第3層	〃 (C)	(胴部)	沖縄縄文, 沖縄(太線)縄文(L R)	Pa. 1259	80-1
16	GM9区, 第3層	壺(B or)	(胴部)〜?	沖縄縄文, 沖縄(太線)縄文(L R)	Pa. 1315	79-5
17	GM9区, 第3層	鉢(C or)	(胴部)	沖縄(〜内)文, 沖縄(太線)縄文(L R)	Pa. 1176	80-2

第109図　南側遺物包含層出土土器（GM区第３層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴など	登録	図版
1	GM55-56区，第3層	壺（BIIc）	（胴部上半）	横位平行陰線，縦刺突線，下端に横位陰線，磨消（光沢）縄文（LR）	Po. 1350	80－4
2	GM・GN55区，第3a層	＊（BII？）	（胴部上半）	区画沈線，下端に横位陰線，磨消（光沢）縄文（LR）	Po. 1393	80－7
3	GM・GN56区，第3下層	注口？	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（RL）	Po. 1400	80－3
4	GM56区，第3層	注口（A）	（胴部）	蛇状・「JJ字連結文，磨消縄文（LR）	Po. 1270	80－6
5	GM59区，第3c層			底部：網代痕	Po. 1237	—
6	GM・GN54区，第3b層			底部：網代痕	Po. 1307	—
7	GM51区，第3層			底部：網代痕	Po. 1236	—
8	GM55-56区，第3層			底部：木葉痕	Po. 1252	—
9	GM56区，第3c層			底部：網代痕	Po. 1285	—
10	GM52区，第3層			胴部：沈線，縄文（LR）	Po. 139	—
11	GM56区，第3c層				Po. 140	—
12	GM55-57区，第3層			胴部：縄文（LR）	Po. 141	—

第110図　南側遺物包含層出土土器（GM区第３層）

く。7 は胴部から口縁部までわずかな脹みをもって細長く立ち上がる。いずれも胴部に文様がみられる。

《胴部資料》

深鉢(第 105 図～第 109 図 9)

ａ、第 105 図 1：胴部中位に稜がついてそれ以上が外反気味に立ち上がる器形と思われる。方形区画文が施文されている。

ｂ、第 105 図 2・4：胴部中位がくびれてそれ以上が外反する器形と思われる。「Y」字状、矩形の文様が描かれている。

ｃ、第 105 図 3・5～11、第 106 図、第 107 図：頚部が「く」字状にくびれて口縁部が外反・外傾する器形であると思われる。入組渦文、渦付三角文、楕円入三角文などが施文されている。磨消縄文技法によって描かれるものが大半であり、その中には縄文を磨り消すもの（縄文→沈線→磨り消し）と、縄文を充塡するもの（沈線→縄文）の両者が認められる。

ｄ、第 108 図、第 109 図 1：口縁・胴部がわずかな脹みをもって立ち上がる器形であると思われる。蕨手文、楕円文などが施文されている。

第 109 図 2～9 は全体の器形を推定しにくい。

鉢(第 109 図 10～15・17)

いずれも頚部が「く」字状を成す器形と思われる。渦付三角文などが施文されている。

壺(第 109 図 16、第 110 図 1・2)

小形の壺である。第 109 図 16 は胴部中位に把手がつく。第 110 図 1・2 も同様であろう。胴部上半に文様が施文され、胴部下半は無文である。

注口土器(第 110 図 3・4)

4 は壺形の注口土器である。ボタン状隆線を介して連結する文様が描かれている。3 は図の左上端がすぼまり注口基部的である。

《底部資料》(第 110 図 5～12)

どの器形の底部であるか推定できない。5～7・9 は底面に網代痕が、8 は木葉痕が認められる。

第２層出土土器

《口縁部資料》

深鉢(第 111 図～第 117 図 10)

ａ、第 111 図 2・第 112 図 4・8・9：胴部中位がくびれてそれ以上が外反する器形と思われる。2 は口縁端部が内反して刻目が施される。口縁・胴部には縄文がみられる。4・8・9 は

口縁部の小破片である。多条沈線文が描かれるものと思われる。

ｂ、第111図1・3・4、第112図3：頚部が「く」字状にくびれる器形である。1は口縁部が外反し、端部は肥厚して段がつく。頂部が丸く、窓の開いた突起が3個付く。胴部はわずかに脹みをもつ。胴部文様は入組渦文である。他は口縁部小破片である。第112図3には橋状把手がつく。

ｃ、第112図1：口縁部が内反する器形である。胴部は直線的に外傾する。窓の開いた低い山形突起がつき、その頂部から窓を迂回して頚部まで沈線の入った弧状隆線が下る。胴部にはジグザグ文が下垂する。

ｄ、第112図2：口縁部が内傾して頚部に稜のつく器形である。胴部は直線的に外傾する。頂部が凹む筒状の突起とその下部に橋状把手がつく。突起から把手にかけて渦文が描かれている。胴部の文様単位は不明である。

ｅ、第112図5〜7・10、第113図1：口縁部から胴部まで直線的に外傾する器形である。第112図6は外反気味になる。窓の開いた突起の付くものが多い。これらのうち、第112図5・6、第113図1は口縁端部が肥厚して内面に段がつき、外面に沈線が巡る。口縁部から胴部にかけて文様が施文され、第112図6には連続楕円文を中心にしてその中間に破線文、「ｙ」字状文が、第113図1には多条沈線文がみられる。

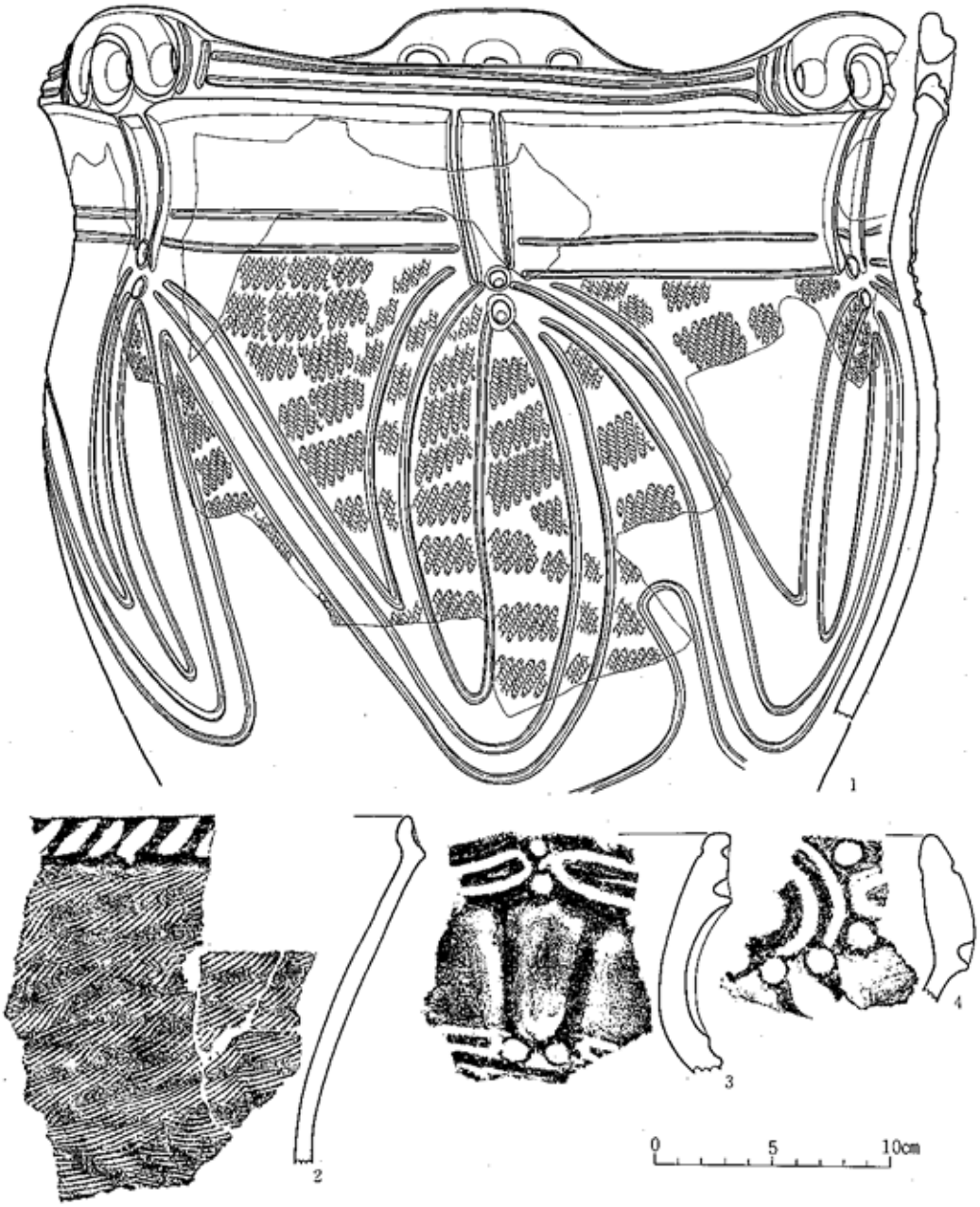
第112図7は口縁端部が削がれたように三角を呈する。大小一対の突起が1カ所に付く。大きい方には窓が開き、小さい方に盲孔がみられる。口縁部は無文、胴部に平行沈線文、蕨手文類似の文様が施文されている。

ｆ、第113図2〜第117図10：口縁・胴部がわずかに脹みをもって立ち上がる器形である。このうち第113図9は口縁部に指頭状圧痕が施されて小波状口縁を呈する。胴部に弧状沈線を縦横に連結した文様が描かれている。

他はすべて平口縁で、低い山形突起の付くものが多い。第113図2〜6・8、第114図、第115図には平行沈線の上部が肥大した蕨手文、蕨手類似の文様が、第116図2には単に下垂する文様が、第113図7・10、第116図1には幅広い単位の三角文などがみられる。第116図4〜8は胴部の文様単位が不明、9〜11には多条沈線文様が施文されている。

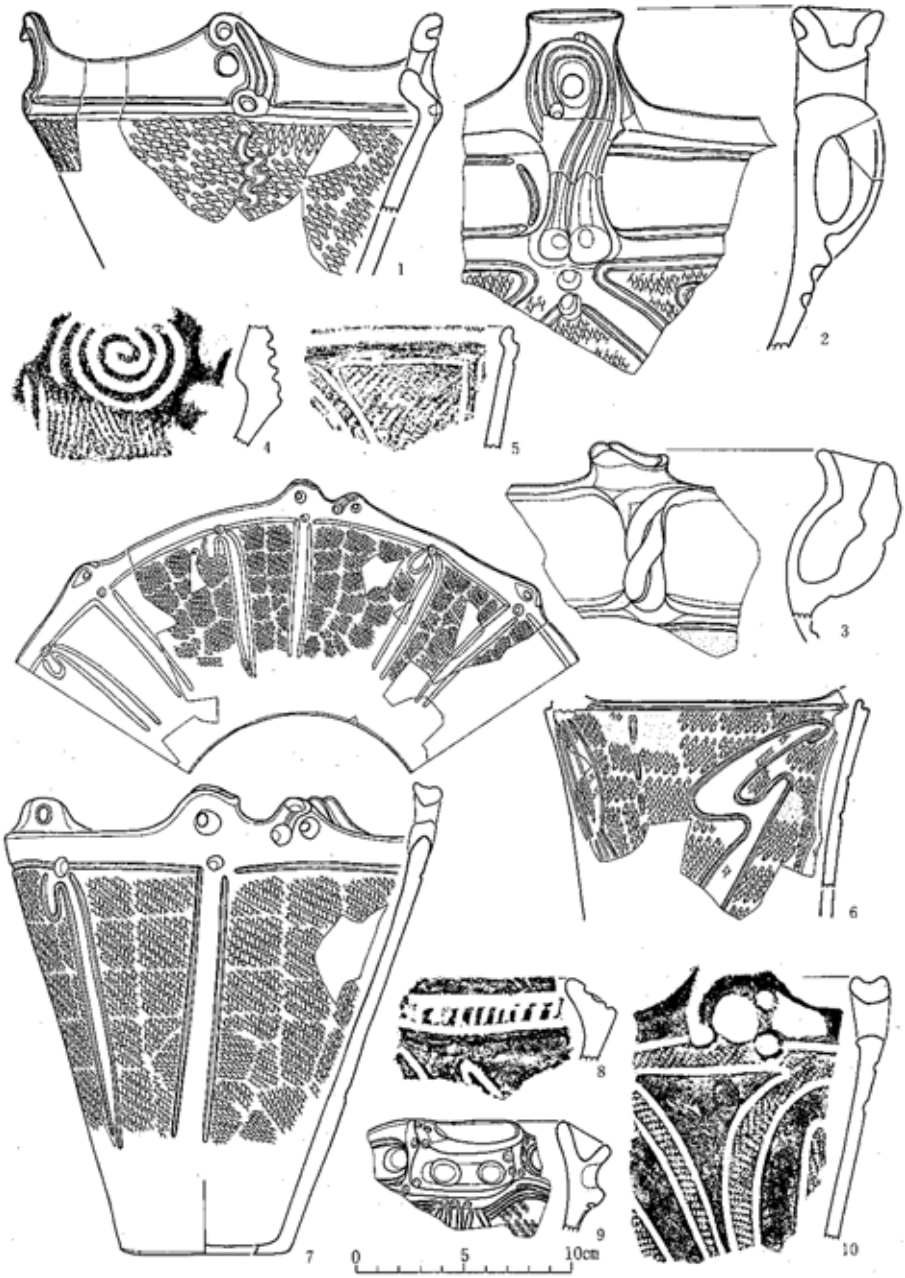
第116図3は口縁部に縄文を地文として沈線の入った下垂隆線、斜行沈線が施文されている。口縁部片のため文様単位、胴部文様の有無は不明である。また第117図1は口縁部突起下に沈線の入った隆線が下垂する。

第117図2〜9は口縁部・胴部が地文あるいは無文である。2・4は隆線・沈線で頚部が画されている。



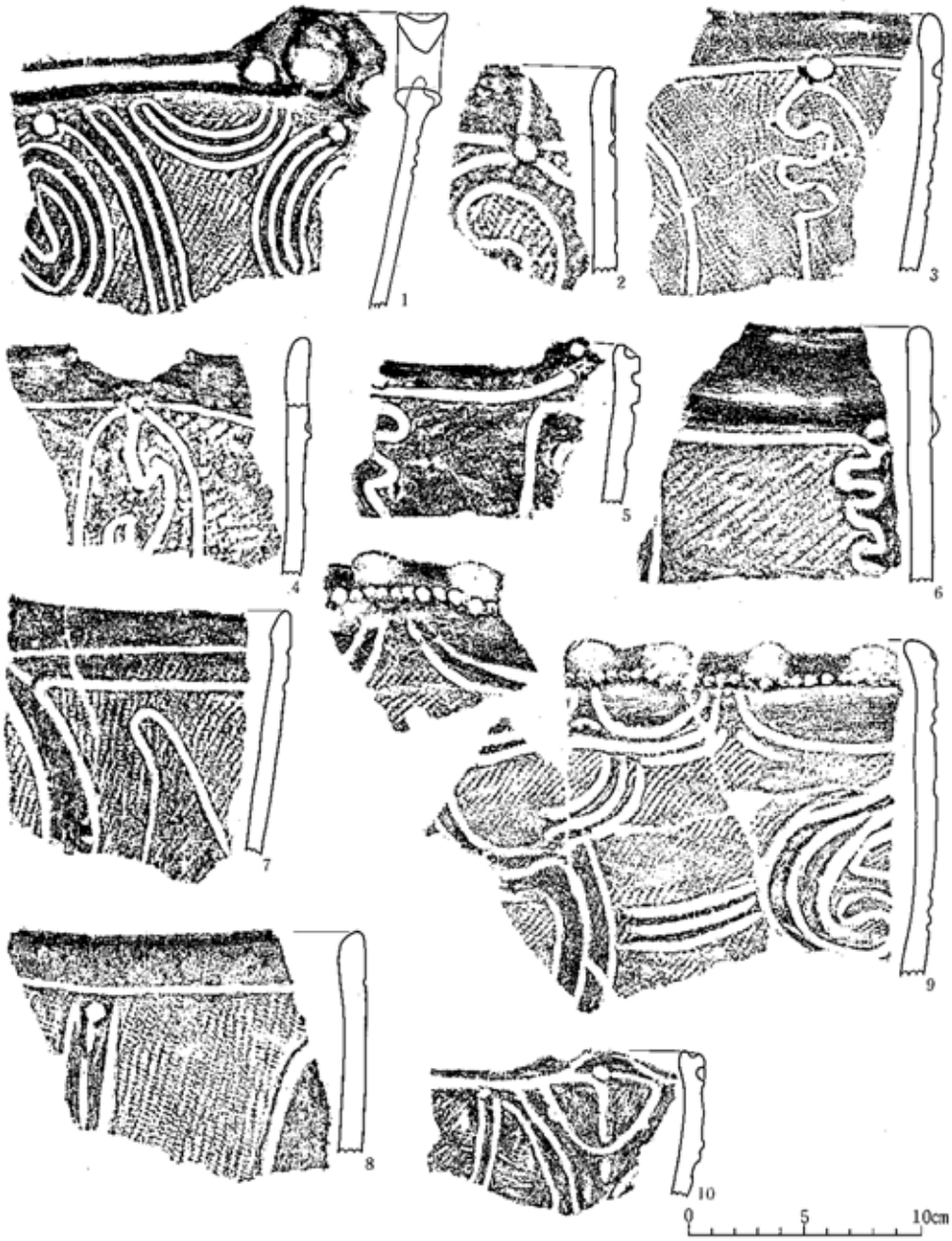
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM51区，第2層	深鉢 HⅡb	口縁部・胴部	口縁部：平行・弧状沈線，下垂隆線，胴部：入組縄文，磨消縄文（LR）	Po. 142	80－8
2	GM52区，第2層	〃 DⅢ	口縁端部	口縁端部：刻目，以下縄文（LR）	Po. 1340	80－9
3	GM57区，第2層	〃 HⅢ	（口縁部）	平行沈線，下垂隆線	Po. 1145	80－10
4	GM51区，第2層	〃 HⅡ	（口縁部）	弧状・平行沈線	Po. 1330	80－12

第111図　南側遺物包含層出土土器（GM区第２層）



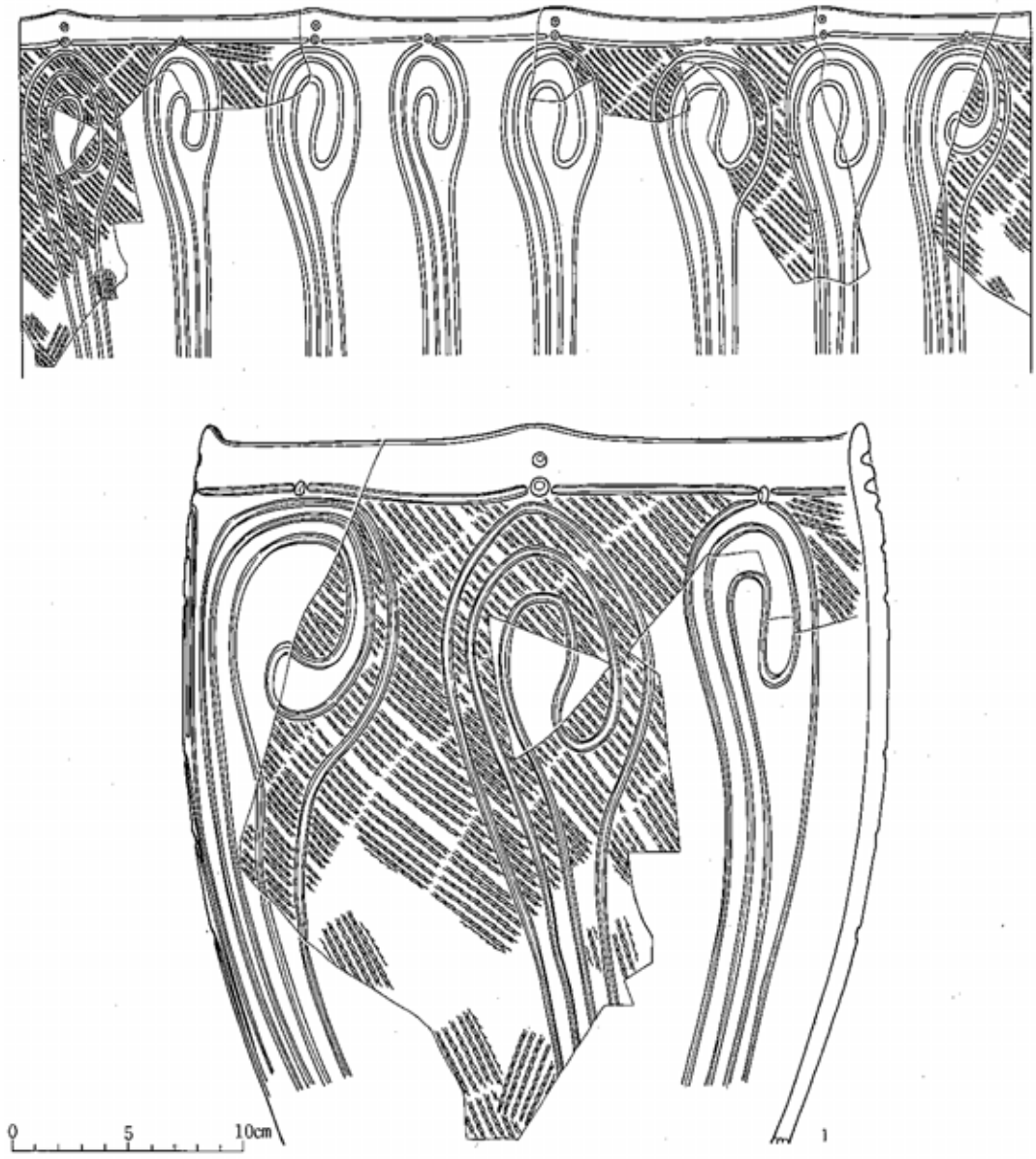
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM52区，第2下層	深鉢 K1	口縁部・胴部	口縁部：沈線入弧状線，胴部：ジグザグ文，縄文（LR）	Po. 143	80－11
2	GM・GN51区，第2層	〃 L	口縁部・胴部	口縁部：楕円沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 144	81－ 1
3	GM52区，第2下層	〃 H?			Po. 145	80－13
4	GM51区，第2層	〃 DII?	（口縁部）	渦文，沈線，縄文（LR）	Po. 1331	80－14
5	GM53区，第2層	〃 MIacrb	口縁部から胴部	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1186	80－15
6	GM53区，第2層	〃 MIa	口縁部から胴部	「y」字文，磨消文，波線文，磨消縄文（LR）	Po. 146	81－ 2
7	GM52区，第2下層	〃 MII	胴部	渦状文，平行沈線文，磨消縄文（RL）	Po. 147	81－ 3
8	GM56区，第2層	〃 DII?	（口縁部）	平行沈線・刻目，区画沈線	Po. 1358	81－ 4
9	GM57区，第2層	〃 DII?	（口縁部）	多条沈線文，縄文（RLR）	Po. 148	81－ 6
10	GM52区，第2層	〃 MII	胴部	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1175	81－ 5

第112図　南側遺物包含層出土土器（GM区第2層）



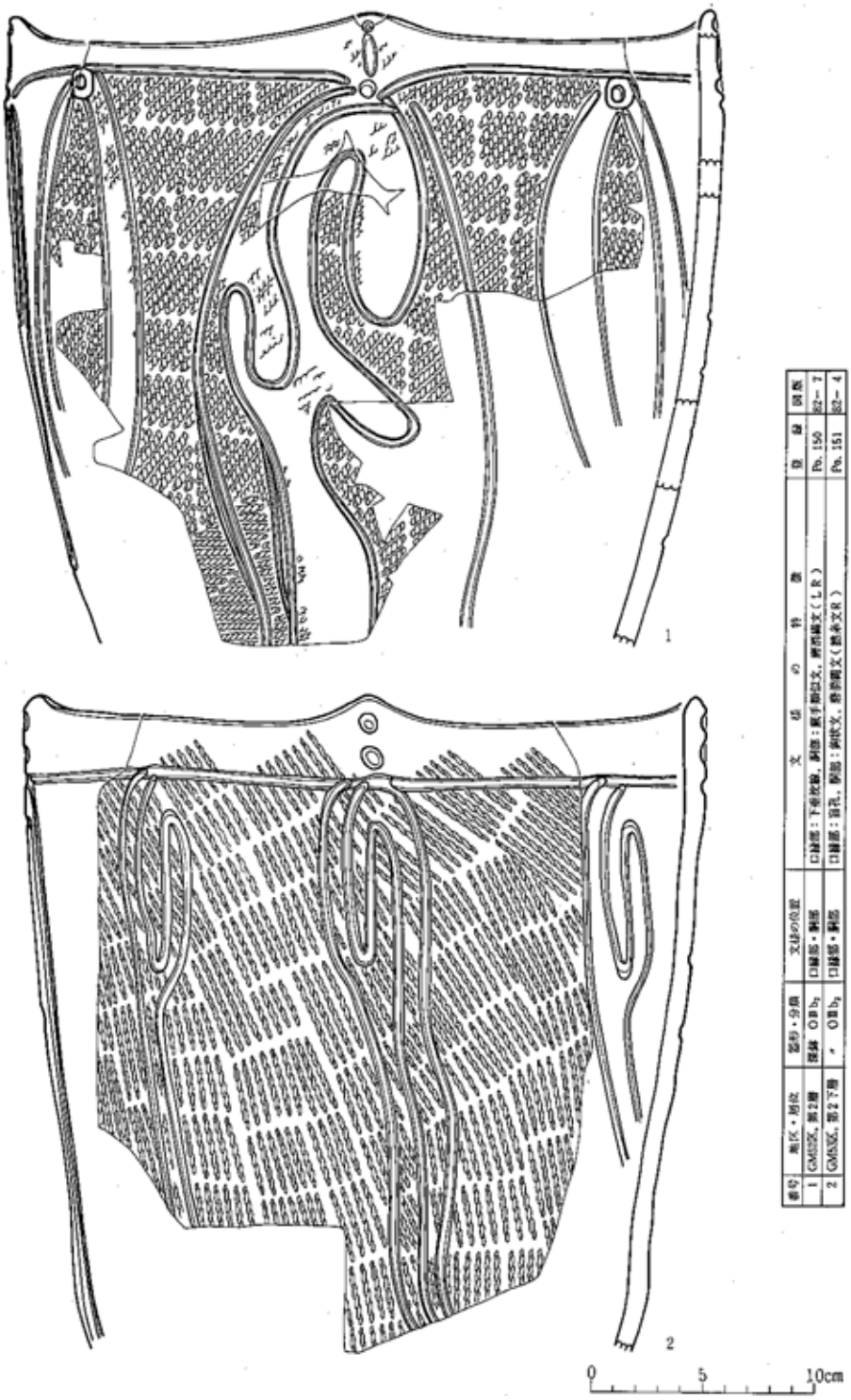
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM52区，第2層	深鉢 M1c，	口縁部・胴部	多条沈線・渦文・弧状文，縄文（LR）	Po. 1245	81－10
2	GM57区，第2層	〃 OⅢb₂	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：蕨手文，磨消縄文（LR）	Po. 1297	81－ 7
3	GM57区，第2層	〃 OⅢb₂	胴部	蕨手文，磨消縄文（LR）	Po. 1143	81－ 8
4	GM67区，第2層	〃 OⅢb₂	胴部	蕨手文，磨消縄文（LR）	Po. 1295	81－ 9
5	GM51区，第2層	〃 OⅢb₂	胴部	蕨手類似文，磨消縄文（LR）	Po. 1149	81－11
6	GM52区，第2層	〃 OⅢb₂	胴部	頸部：隆沈線，胴部：蕨手類似文，磨消縄文（LR）	Po. 1337	81－14
7	GM52区，第2層	〃 OⅢc	胴部	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1298	81－15
8	GM・GN55区，第2層	〃 OⅢb₂	胴部	破線文入平行線文，区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1383	81－17
9	GM・GN52区，第2層	〃 OⅦ	口縁部・胴部	口縁部：指頭状圧痕，頸部：列点刺突，胴部：弧状連結文，磨消縄文（LR）	Po. 1123	81－13
10	GM52区，第2層	〃 OⅢc	胴部	破線文入壁状文，磨消縄文（LR）	Po. 1338	81－12

第113図　南側遺物包含層出土土器（GM区第2層）



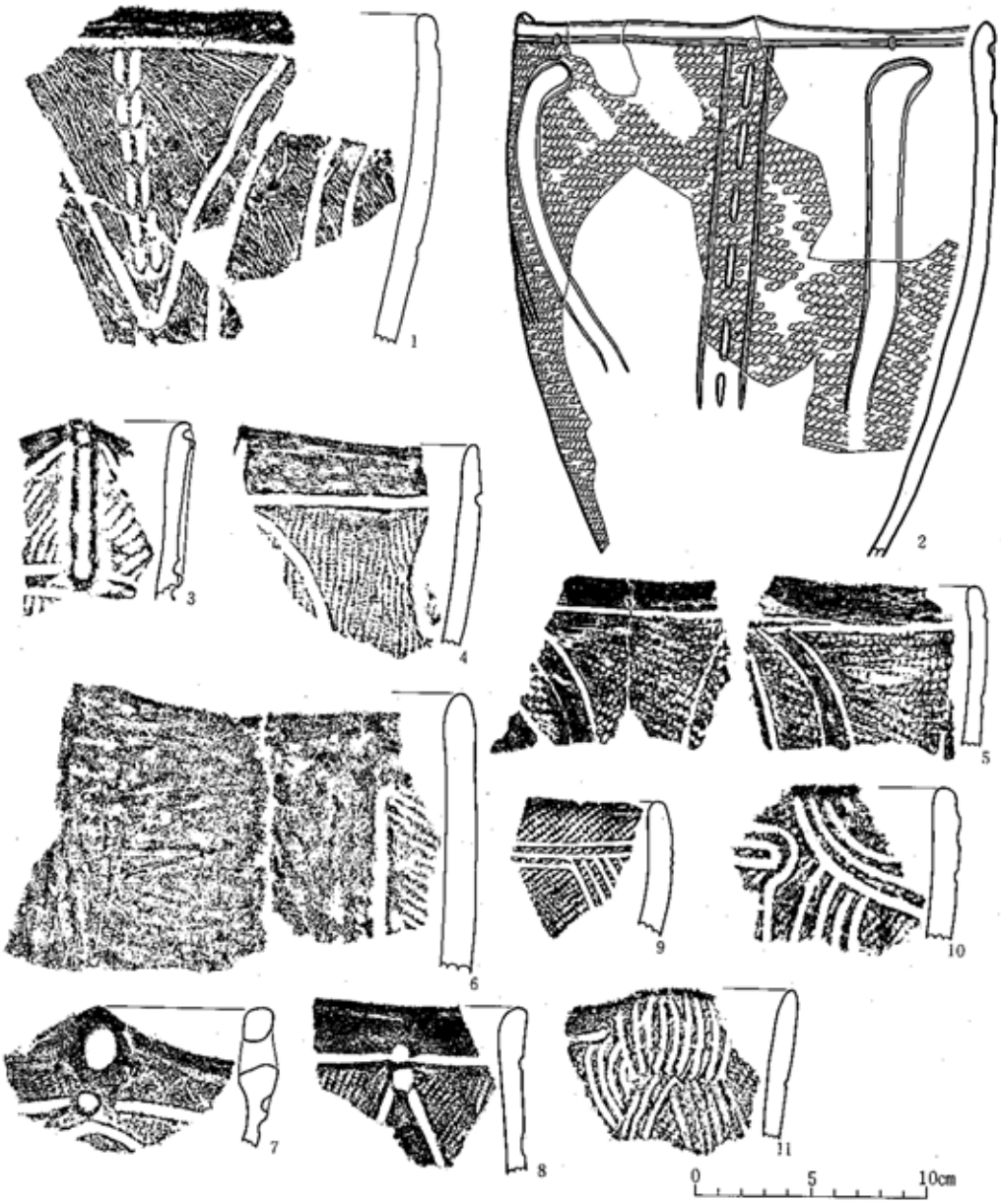
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM54-55区，第2層	深鉢 Ⅰ類b，	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：素手類似文，磨消縄文（結束文R）	Po. 149	82－1

第114図　南側遺物包含層出土土器（GM区第２層）



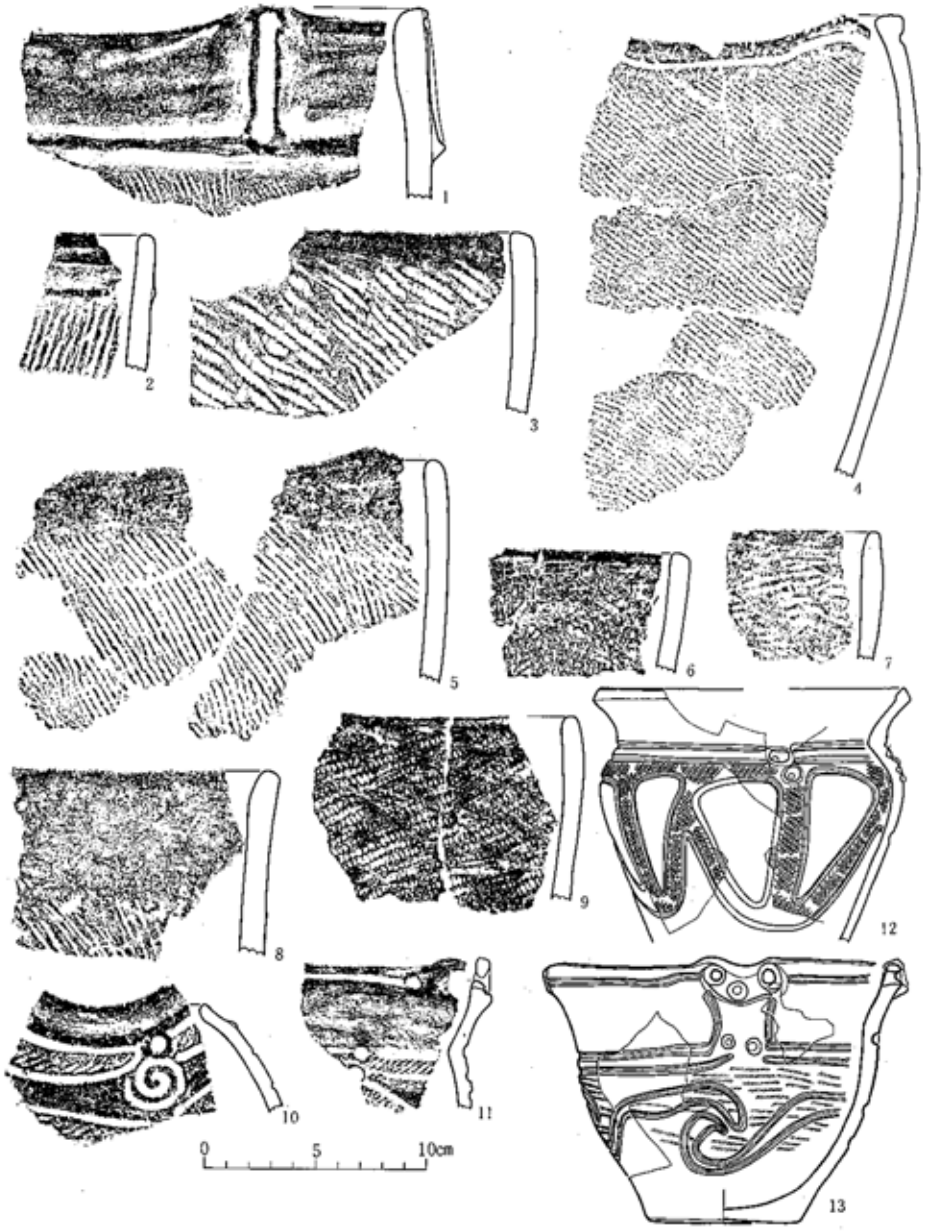
番号	地区・地点	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	図版	図面
1	GM32区、第2層	深鉢 OBb$_2$	口縁部・斜位	口縁部：下垂枝線、斜位：縦羽節回文、横羽縄文（LR）	Pl. 150	82－7
2	GM32区、第3下層	〃 OBb$_2$	口縁部・斜位	口縁部：箆先、斜位：斜状文、巻貝縄文（無節文R）	Pl. 151	82－4

第115図　南側遺物包含層出土土器（GM区第2層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GN56区、第2層	深鉢 ○Ⅱc	胴部	破線文入「三」平文、磨消縄文（鉄糸文R）	Po. 1254	82－ 2
2	GM54・55区、第2層	〃 ○Ⅱb₂	胴部	破線文入平行線文、磨消縄文（LR）	Po. 152	82－ 5
3	GM52区、第2層	〃 ○Ⅳa?	（口縁部）	沈線入弧線、沈線、縄文（LR）	Po. 1161	82－ 8
4	GM53区、第2下層	〃 ○Ⅱ	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線、胴部：区画沈線、磨消縄文（RL）	Po. 1188	82－ 3
5	GM56区、第2層	〃 ○Ⅱb₂	胴部	楕円文？ 磨消縄文（LR）	Po. 1260	82－8,9
6	GM53区、第2下層	〃 ○Ⅱ	胴部	区画沈線、磨消縄文（RL）	Po. 1325	82－12
7	GM57区、第2層	〃 ○Ⅱ	胴部	区画沈線、磨消縄文（LR）	Po. 1144	82－10
8	GM53区、第2下層	〃 ○Ⅱ	胴部	区画沈線、磨消縄文（LR）	Po. 1190	82－11
9	GM56区、第2層	〃 ○Ⅱd	胴部	多条沈線文、縄文（LR）	Po. 1261	83－ 1
10	GM52区、第2層	〃 ○Ⅱd	口縁部・胴部	多条沈線文、縄文（LR）	Po. 1174	83－ 3
11	GM51区、第2層	〃 ○Ⅱd	口縁部・胴部	多条沈線文、縄文（LR）	Po. 1152	83－ 2

第116図　南側遺物包含層出土土器（GM区第2層）

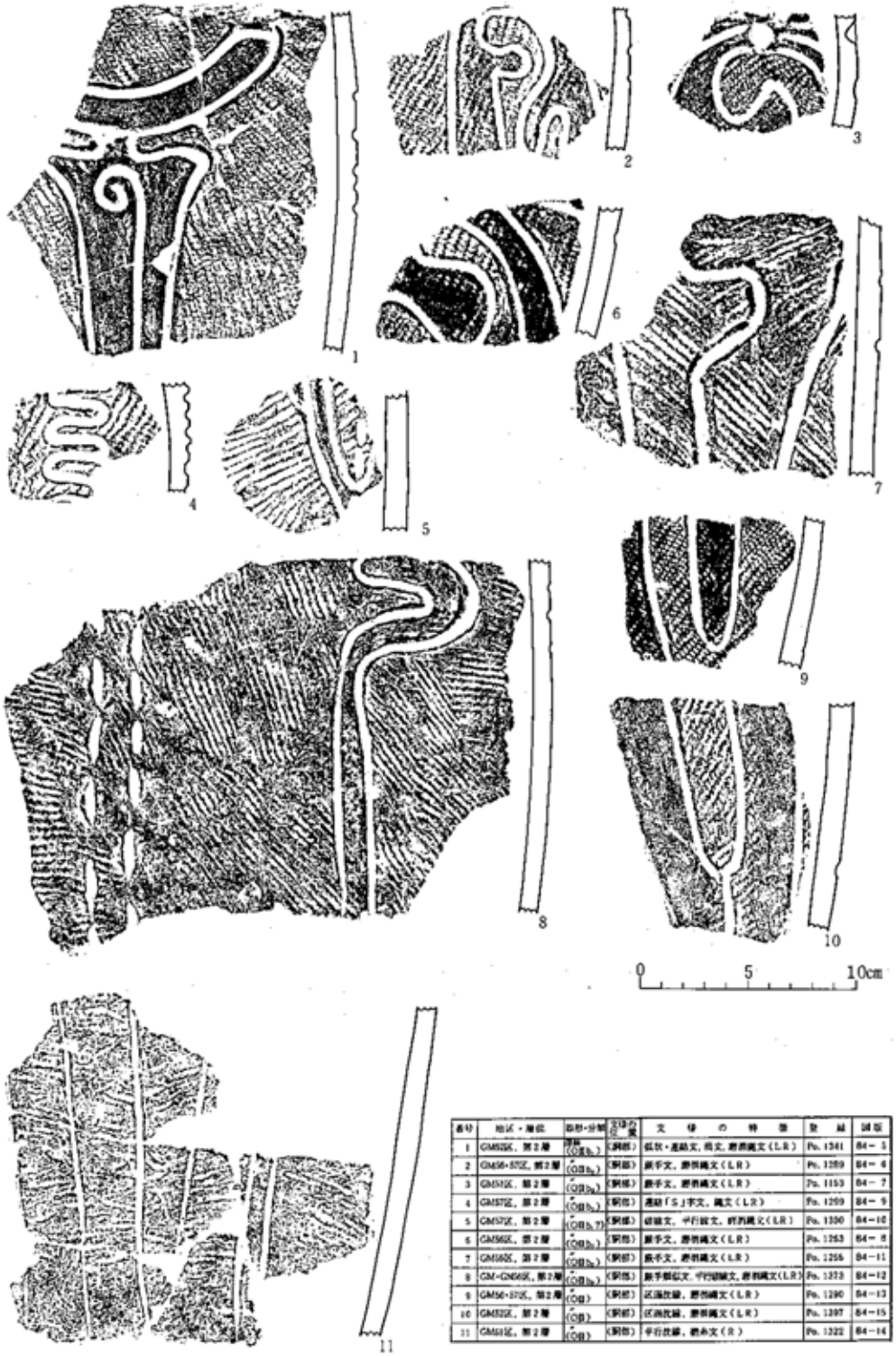


番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文　様　の　特　徴	登　録	図版
1	GM57区、第2層	深鉢、OVc	口縁部	口縁部：沈線入下垂隆線、胴部：撚糸文（L）	Po. 1044	83－ 4
2	GM52区、第2層	〃　OVa		頸部：隆線、胴部：撚糸文（R）	Po. 1182	83－ 5
3	GM61区、第2層	〃　OVb		縄文（RL）	Po. 1148	83－ 6
4	GM62区、第2下層	〃　OVa		頸部：沈線、胴部：縄文（LR）	Po. 1124	83－ 9
5	GM62区、第2層	〃　OVb		撚糸文（R）	Po. 1319	83－10
6	GM52区、第2層	〃　OVb		縄文（LR）	Po. 1168	83－ 7
7	GM57区、第2層	〃　OVb		縄文（LR）	Po. 1298	83－ 8
8	GM57区、第2層	〃　OVb		撚糸文（L）	Po. 1296	83－13
9	GM56区、第2層	〃　OVb		縄文（LR）	Po. 1258	83－14
10	GM56区、第2層	注口？　B	胴部	渦付三角文、磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1353	83－11
11	GM57区、第2層	鉢　C1	胴部	区画沈線、磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1142	83－12
12	GM54区、第2層	〃　C1b	胴部	三角文、磨消（充填）縄文（LR）	Po. 153	83－15
13	GM52区、第2層	〃　C1	胴部	入組渦文、縄文（L）	Po. 154	83－21

第117図　南側遺物包含層出土土器（GM区第2層）

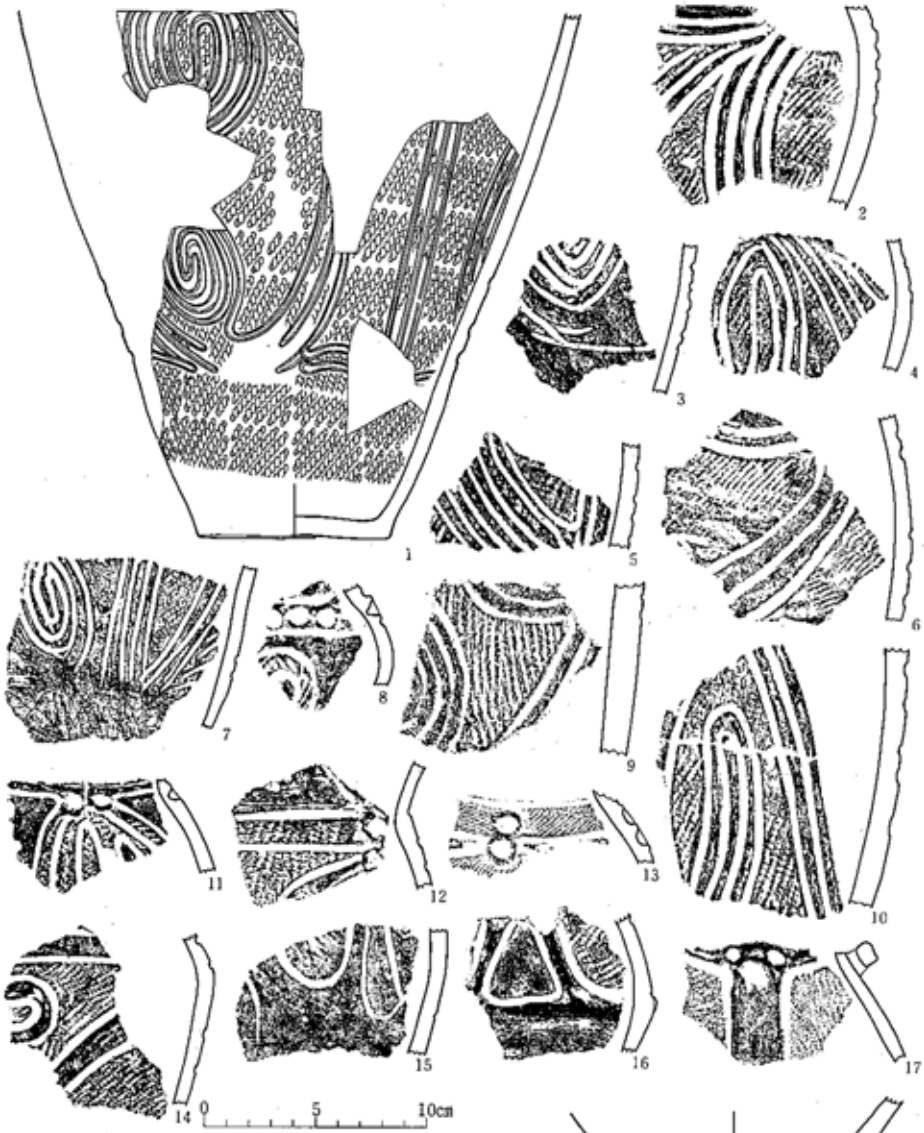
番号	地区・層位	器種・分類	文様の位置	文 様 の 特 徴	登 録	図版
1	GM60区, 第2層	口縁	胴部	縄文, 磨消(充填)縄文(L R)	Pa. 1254	83-18
2	GM60区, 第2層	底	(口縁部)	貼付突帯, 指圧	Pa. 1179	80-17
3	GM60区, 第2層	口縁	胴部	胴部: 縄文(L R)	Pa. 155	89-20
4	GM60区, 第2層	胴部(突帯)	(胴部)	赤色塗彩文, 磨消(充填)縄文(L R)	Pa. 1294	85-18
5	GM・GN100区, 第2層	＃(突帯)	(胴部)	赤色塗彩文, 磨消(充填)縄文(L R)	Pa. 1268	83-19
6	GM60区, 第2層	＃(突帯)	(胴部)	赤色塗彩, 縄文, 縄文(L R)	Pa. 1269	85-15
7	GM60区, 第2層	＃(突帯+ヘラ)	(胴部)	沼島塗彩, 磨消(充填)縄文(L R)	Pa. 1171	85-22
8	GM60区, 第2層	＃(突帯+ヘラ)	(胴部)	沼島塗彩, 磨消(充填)縄文(L R)	Pa. 1159	85-23
9	GM60区, 第2層	＃(突帯)	(胴部)	赤色塗彩文, 縄文(L R)	Pa. 1255	85-26
10	GM・GN100区, 第2層	＃(突帯)	(胴部)	赤色塗彩文, 縄文(L R)	Pa. 1284	85-27
11	GM60区, 第2層	＃(突帯)	(胴部)	大波状文＋梅円文, 磨消縄文(L R)	Pa. 1115	85-28
12	GM60区, 第2層	＃(突帯)	(胴部)	(同一個体)赤色塗彩文, 縄文(L R)	Pa. 1167	85-29
13	GM60区, 第2層				Pa. 1166	86- 1
14	GM60区, 第2層	＃(突帯)	(胴部)	沼島塗彩, 磨消(充填)縄文(L R)	Pa. 1164	86- 2
15	GM100区, 第2層	＃(突帯)	(胴部)	ジグザグ文, 沼島塗彩, 磨消縄文(L R)	Pa. 1173	86- 3
16	GM100区, 第2層	＃(突帯)	(胴部)	鋸歯文, 鋸歯間刻文, 磨消縄文(L R)	Pa. 156	86- 4

第118図　南側遺物包含層出土土器（GM区第２層）



番号	地区・層位	器形・分類	出土位置	文様の特徴	登録	図版
1	GM82区、第2層	浮線(OB$_{3b}$)	(胴部)	低位・連結文、雨文、磨消縄文(LR)	Po. 1341	84－3
2	GM56・57区、第2層	〃(OB$_{3b}$)	(胴部)	鋸手文、磨消縄文(LR)	Po. 1289	84－6
3	GM51区、第2層	〃(OB$_{3b}$)	(胴部)	鋸手文、磨消縄文(LR)	Po. 1153	84－7
4	GM57区、第2層	〃(OB$_{3b}$)	(胴部)	連結「S」字文、縄文(LR)	Po. 1209	84－9
5	GM57区、第2層	〃(OB$_{3b}$?)	(胴部)	低位文、平行沈文、磨消縄文(LR)	Po. 1330	84－10
6	GM56区、第2層	〃(OB$_{3b}$)	(胴部)	鋸手文、磨消縄文(LR)	Po. 1253	84－8
7	GM56区、第2層	〃(OB$_{3b}$)	(胴部)	鋸手文、磨消縄文(LR)	Po. 1256	84－11
8	GM・GM66区、第2層	〃(OB$_{3b}$)	(胴部)	鋸手懸垂文、平行線文、磨消縄文(LR)	Po. 1373	84－12
9	GM56・57区、第2層	〃(OB)	(胴部)	区画沈線、磨消縄文(LR)	Po. 1290	84－13
10	GM52区、第2層	〃(OB)	(胴部)	区画沈線、磨消縄文(LR)	Po. 1397	84－15
11	GM61区、第2層	〃(OB)	(胴部)	平行沈線、磨消文(R)	Po. 1322	84－14

第119図　南側遺物包含層出土土器（GM区第２層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴など	登録	図版
1	GM32区，第2層	深鉢（Hor O）	（胴部）	多条沈線，網文，斜状文，縄文（LR）	Po. 187	84-16
2	GM32区，第2層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1177	84-17
3	GM32区，第2層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1166	84-18
4	GM32区，第2層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1147	84-19
5	GM44区，第2c層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1268	84-20
6	GM32区，第2層	〃（Hor O）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1178	84-21
7	GM・GN44区，第2層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線，網文，斜状文，縄文（LR）	Po. 1282	85- 1
8	GM32区，第2層	鉢（C1）	（胴部）	網文？，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1189	85- 2
9	GM32区，第2層	深鉢（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，格子文（L）	Po. 1180	85- 3
10	GM41区，第2層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1151	85- 7
11	GM32区，第2層	鉢（C1）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1165	85- 8
12	GM46区，第2層	〃（C1）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1267	85- 9
13	GM37区，第2層	〃（C1）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1301	85- 4
14	GM32区，第2層	〃（C1）	（胴部）	無竹三角文？，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1172	85- 5
15	GM34・35区，第2層	〃（C1）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1214	85- 6
16	GM32区，第2層	鉢（BE）	（胴部上半）	隆起線区画状文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1150	85-10
17	GM32区，第2層	〃（BEa）	（胴部上半）	下垂平行沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1122	85-11
18	GM37区，第2層			底部：縄代痕	Po. 166	—

第120図　南側遺物包含層出土土器（GM区第２層）

鉢(第 117 図 11～13)

いずれも頚部が「く」字状にくびれる器形である。口縁部は外傾し、端部が肥厚して段がつく。11・12 には窓の開いた頂部の丸い突起がつき、13 は 2 個一対となる。胴部文様は 12 が三角文、13 が簡略な入組渦文、11 は単位不明である。

壷(第 118 図 2)

口縁部破片である。ほぼ直立し、端部で外反気味となる。多条の横位沈線とそれを区切るように盲孔が縦に並ぶ。

注口土器(第 117 図 11、第 118 図 1・3)

11・1 は壺形で、口縁部が短く、胴上部は内弯する。注口部を欠く。胴部に渦文がみられる。3 は浅鉢形で、内傾する口縁部に短い注口が付く。胴部は直線的に外傾する。口縁部は無文、胴部縄文である。

《胴部資料》

深鉢(第 118 図 4～第 120 図 7・9・10)

ａ、第 118 図 4～6：胴部中位がくびれてそれ以上が外反する器形と思われる。多条沈線文様が描かれており、5 は磨消縄文（充塡）技法が用いられている。

ｂ、第 118 図 7～16：頚部が「く」字状にくびれる器形と思われる。7・8 は文様単位が不明、9・10・12・13 は多条沈線文様が、15・16 は縦長単位の蕨手文およびそれに類した文様が施文されている。

ｃ、第 119 図：口縁・胴部がわずかな脹みをもって立ち上がる器形と思われる。1 は上下連結の文様が、2・3・6～8 は蕨手文およびそれに類した文様が、4 は単なる下垂文様（連続Ｓ字文）が描かれ、5・9～11 は単位不明である。

第 120 図 1～7・9・10 はいずれの器形か不明である。多条沈線文様が認められる。

鉢(第 120 図 8・11～15)

いずれも頚部が「く」字状を呈する器形と思われる。渦文などがみられる。

壷(第 120 図 16・17)

小形の壺である。16 は胴部中位に稜がつき、胴部上半に文様がみられる。17 は把手がつく。

《底部資料》(第 120 図 18)

底面に網代痕が認められる。

ＧＬ列（ＧＬ50～57 区）

第３層出土土器

《口縁部資料》

深鉢(第 121 図～第 137 図)

ａ、第 121 図 1：胴部中位に稜がついて稜より上が外反気味に立ち上がる器形である。稜から下は直線的に外傾する。低い突起がつく。胴部上半に方形区画文が施文されている。

ｂ、第 121 図 2～第 123 図：胴部中位がくびれてそれ以上が外反する器形である。くびれ以下は張る。第 121 図 2・3、第 122 図 2、第 123 図の口縁端部は内傾気味で内面に段がつき、頂部の丸い突起が 2 個あるいは 4 個つく。第 122 図 1 の口縁端部は角ばり、山形の突起が 3 個つく。前者は口縁部から胴部にかけて多条沈線あるいは 2 条沈線によって縦位区画とその間に渦状、弧状などの文様を入れている。後者は胴部に交点が菱形を成す方形区画文が隆線によって描かれている。

ｃ、第 124 図、第 125 図 1～7：頚部が「く」字状にくびれる器形である。口縁部は外反、外傾し、端部が肥厚して段のつくものが多いが、第 124 図 1 のように端部が肥厚せず、段も外面にわずかに認められる程度のものもある。第 124 図 2、第 125 図 1 は窓の開いた大小一対の突起がみられ、第 125 図 3・6 の突起は幅広く、第 125 図 4 は山形を呈する。口縁端部外面に横位沈線の引かれるものが多く、また口縁部に隆線の下垂するものもある。胴部文様は第 124 図 1・3、第 125 図 4・5 に多条沈線文様が描かれ、他は単位が不明である。

ｄ、第 125 図 9：口縁部が「く」字状を成す器形である。胴部は直線的に外傾する。山形突起がついてその頂部から頚部に沈線の入った弧状隆線が下る。胴部に蕨手状の文様がみられる。

ｅ、第 125 図 8・10～第 127 図 2：口縁・胴部が直線的に外傾する器形である。このうち第 125 図 8・10、第 126 図 8、第 127 図 1 は口縁端部が肥厚して内面に段、外面に沈線が巡る。窓の開いた突起のつくものもある。第 125 図 13 の口縁端沈線下部には刻目が施されている。いずれも口縁部から胴部にかけて文様が施文されており、渦文、連続山形文、多条沈線文様などがみられる。

ｆ、第 126 図 9～12、第 127 図 2 は口縁端部が削がれたように三角を成す。窓の開いた山形突起のつくものが多い。口縁部は無文、胴部に蕨手文、下垂沈線文などがみられる。

ｇ、第 127 図 3：胴上部から口縁部にかけて内弯する器形である。胴中・下部は外傾する。口縁部から胴部にかけて楕円・三角文が描かれている。

ｈ、第 128 図～第 137 図：口縁部・胴部がわずかな脹みをもって立ち上がる器形である。低い山形突起の付くものが多い。このうち第 128 図 1・2・4 は隆線によって文様が描かれる。方形

区画文と思われる。

第128図3は胴部上半に文様が施文される。

第128図5〜第132図2は胴部に文様がみられ、また、口縁部突起下にも盲孔、下垂沈線、隆線文などのみられるものがある。第128図5〜第130図2・4・6・7・9、第131図7・8は平行線の上部が肥大した「U」字文、蕨手文、蕨手類似の文様などが施され、第130図3・5・8・10には単に下垂するジグザグ文、平行線文、破線文がみられる。第131図1・3には楕円文がみられる。第130図11・12、第131図6は幅広い単位の「ハ」字文などが描かれる。第130図11、第131図2・4・9・10、第132図1〜12は文様単位が不明である。第132図13〜18、第133図1・2は多条沈線文様がみられ、第133図1には下垂する平行沈線の両側に交互弧状文が8単位描かれ、同図2には長い弧状文が施文されている。

第133図3〜第134図1・6は口縁部に文様か施される。5は連続刺突文がみられるが、小破片のため文様の施される範囲が不明である。第133図6は渦文と長楕円文で、4は「U」字状文、他は突起下に限って隆線が下垂するだけの単純な文様が認められる。4 だけは口縁部まで地文が及んでいる。

第134図3〜第137図は口縁部・胴部が地文あるいは無文のものである。このうち第134図3〜第136図4・6・7は頚部が隆・沈線で画され、また第134図4は頚部にボタン状隆線が、第135図5は突起部に沈線がみられる。

浅鉢(第138図)

a、1〜5：頚部が「く」字状を呈し、口縁部が外傾する器形である。突起のつくものが多い。1〜3・5は口縁端部が肥厚して段がつき、2・3には突起下に橋状把手がみられる。口縁部の一部と胴部に文様が施され、1の胴部文様は入組渦文、2は渦文、3・5は不明である。4は粗雑に作られており、口縁端部が丸くおさまって窓の開いた山形の突起がつく。口縁部は無文、胴部に三角文が施文されている。

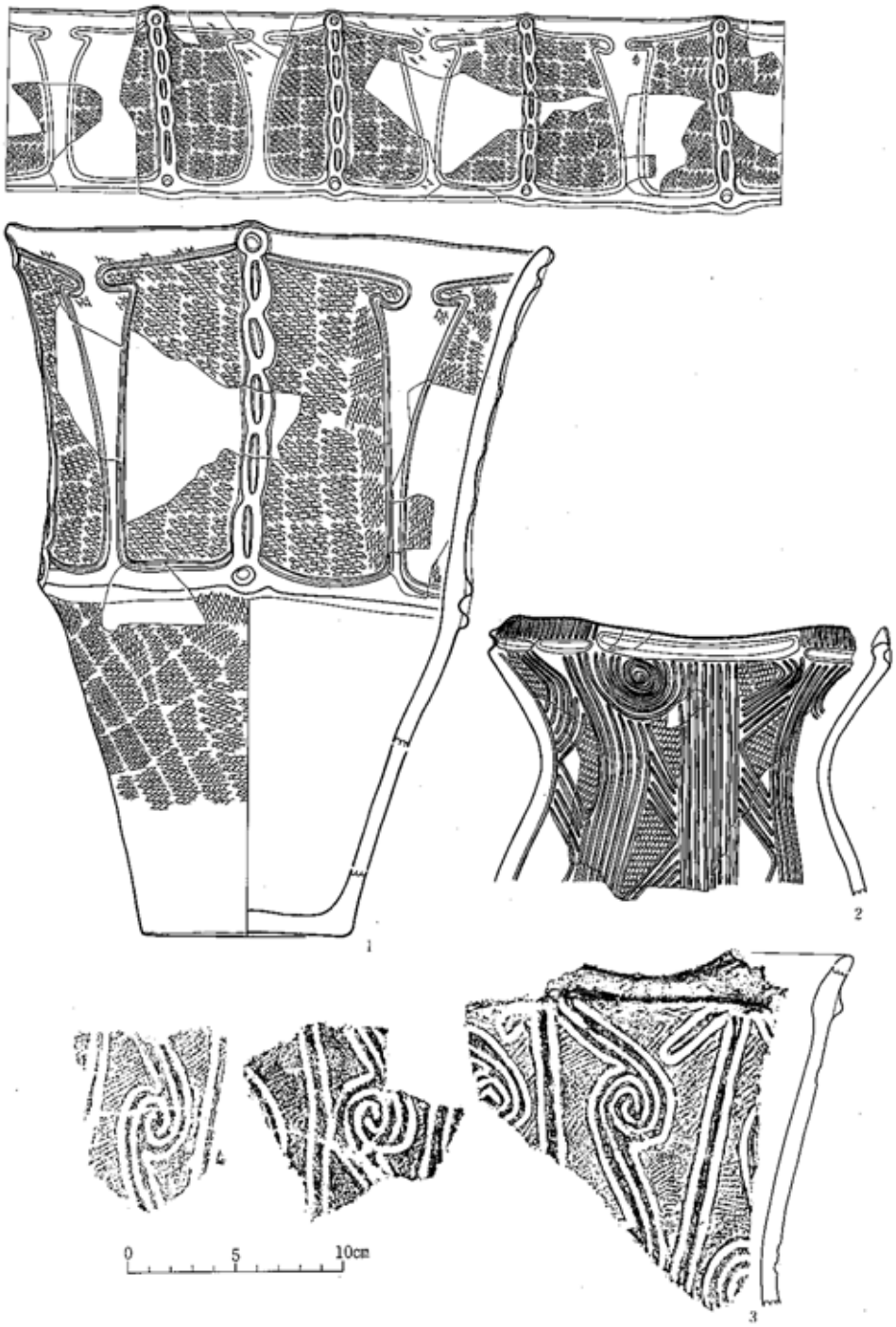
b、6：口縁部が内弯する器形である。高い突起と筒状の低い突起が 2 個ずつ交互に付いている。文様は口縁部にみられ、隆線による楕円文である。地文はない。

壷(第139図3・4)

いずれも大形の壺の口縁部である。3には捩れたような橋状把手が4個つく。

注口土器(第139図1・2・5〜7)

いずれも壺形の注口土器である。5 は口縁部が他よりは長く直立し、胴部は肩が張って、それ以下は直線的である。他は口縁部が短く立ち、胴上部が丸味をもって張り出す。1 を除き突起と橋状把手が一体となって2カ所につき、5〜7では一方の把手下の肩部に注口基部が残存する。上向きの細長い注口と思われる。文様は胴部にみられ、重弧状沈線文、楕円・「C」字状



番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	写真	図版
1	GL 530K，第3層 GL 540K，第3a層	深鉢 C	胴部上半	方形区画文，逆鋸状隆線，横位平行線，下向に隆沈線，斜向縄文（LR）	Po. 159	85-12
2	GL 530K，第3層	〃 D3b	口縁部から胴部	多条沈線，横・下垂・弧状文，縄文（LR）	Po. 160	85-13
3	GL 550K，第3a層	〃 D8b	口縁部から胴部	平行沈線，多条沈線入組渦文，縄文（LR）	Po. 1510	86-25-47

第121図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）

文、入組渦文などが施文されている。

《胴部資料》

深鉢(第 140 図～145 図 2・5～8)

ａ、第 140 図 1：胴部中位に稜がついてそれ以上が外反気味に立ち上がる器形と思われる。胴部上半に方形区画文が施文されている。

ｂ、第 140 図 2～8：胴部中位でくびれ、それ以上が外反する器形と思われる。6 は渦状の曲線文が、他は多条沈線文様が描かれ、後者の中で 4･7 は磨消縄文(充塡)技法が用いられている。

ｃ、第 140 図 9～11：胴上部が張る器形と思われる。連続刺突文が施されている。

ｄ、第 140 図 12～第 142 図 2：頸部が「く」字状にくびれる器形と思われる。このうち第 140 図 12～16、第 141 図 1・4・6・7 は横位に展開する文様が、第 141 図 2 は縦位の蕨手文が、第 141 図 3・9～12、第 142 図 1・2 は多条沈線による弧状・楕円文などが描かれており、第 141 図 5・8 は文様が推定できない。

ｅ、第 142 図 3～第 143 図、第 131 図 2・5～7：口縁部・胴部がわずかに脹みをもって立ち上がる器形と思われる。第 142 図 3 は胴部上半に文様がみられる。方形区画文と思われる。

第 142 図 4 は縦横に連結する文様である。部分的に 3 条単位の沈線で描かれている。

第 142 図 5～第 143 図 1・4～6・8 は平行線の上部が肥大して蕨手文などとなる文様が、第 143 図 2・3 には単に下垂する連続「Ｓ」字状文が施され、第 143 図 9 は幅の広い単位の文様である。第 145 図 2 は口縁の一部に隆線文があり、胴部は地文が施されている。また第 145 図 5～8 は地文だけがみられるが、文様的な櫛歯状沈線である。

第 144 図～第 145 図 1 は器形を特定できない。

鉢(第 145 図 3・4・9～11)

3・4・9 は頸部が「く」字状を成す器形であろう。渦文、渦付三角文などが施文されている。10・11 は口頸部の器形を推定できない。

壺(第 146 図 1～5)

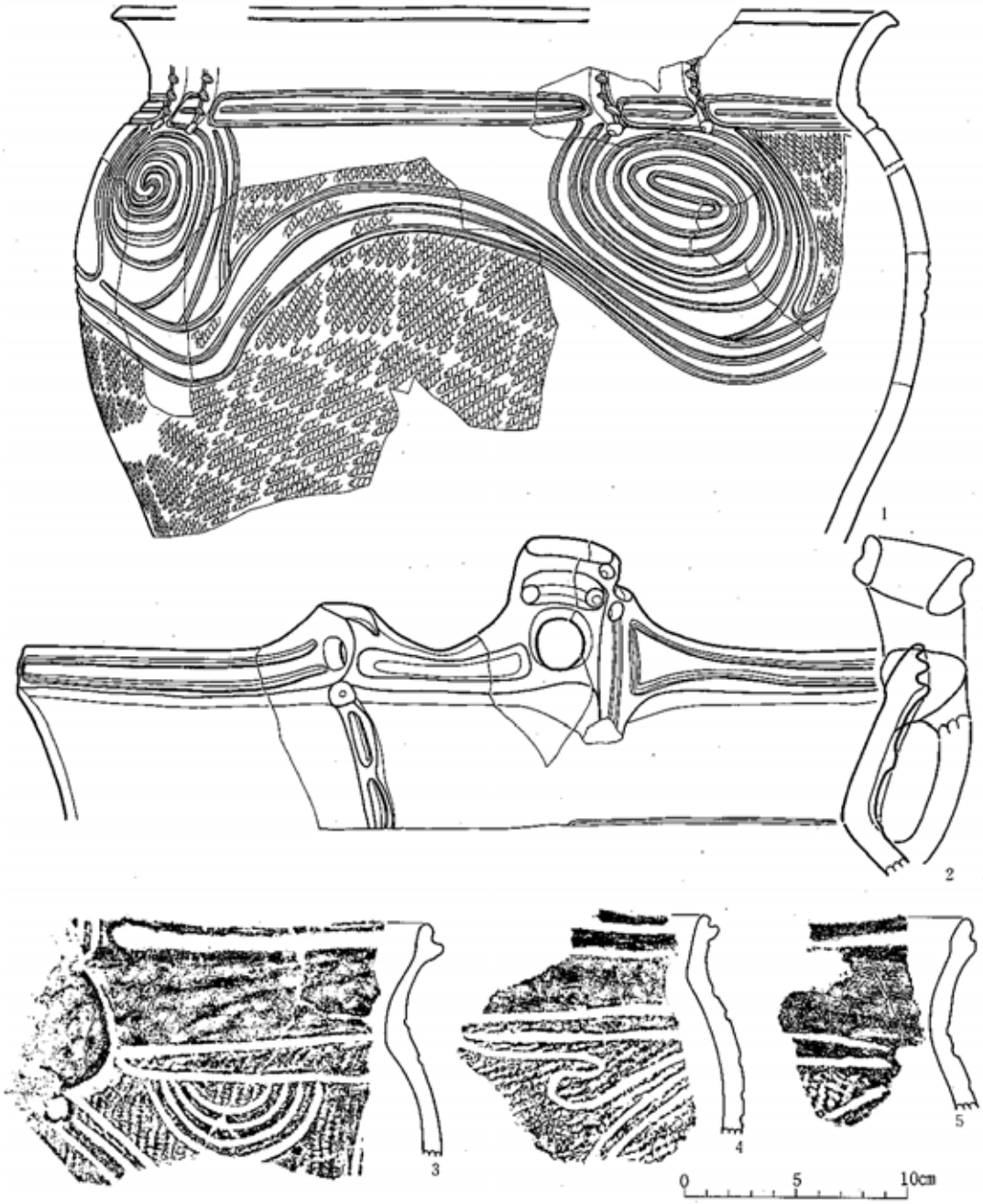
いずれも小形である。1・2 は把手がつき、3 も類似している。胴部上半に文様がみられる。4・5 は壺と思われるが、小片のため明確でない。

《底部資料》(第 146 図 6～18)

7 は鉢の、6・8・9・11 は深鉢の底部と思われるが、他は不明である。8 の胴部には綾絡文が、10・12 の底面に木葉痕が、13～18 には網代痕が認められる。

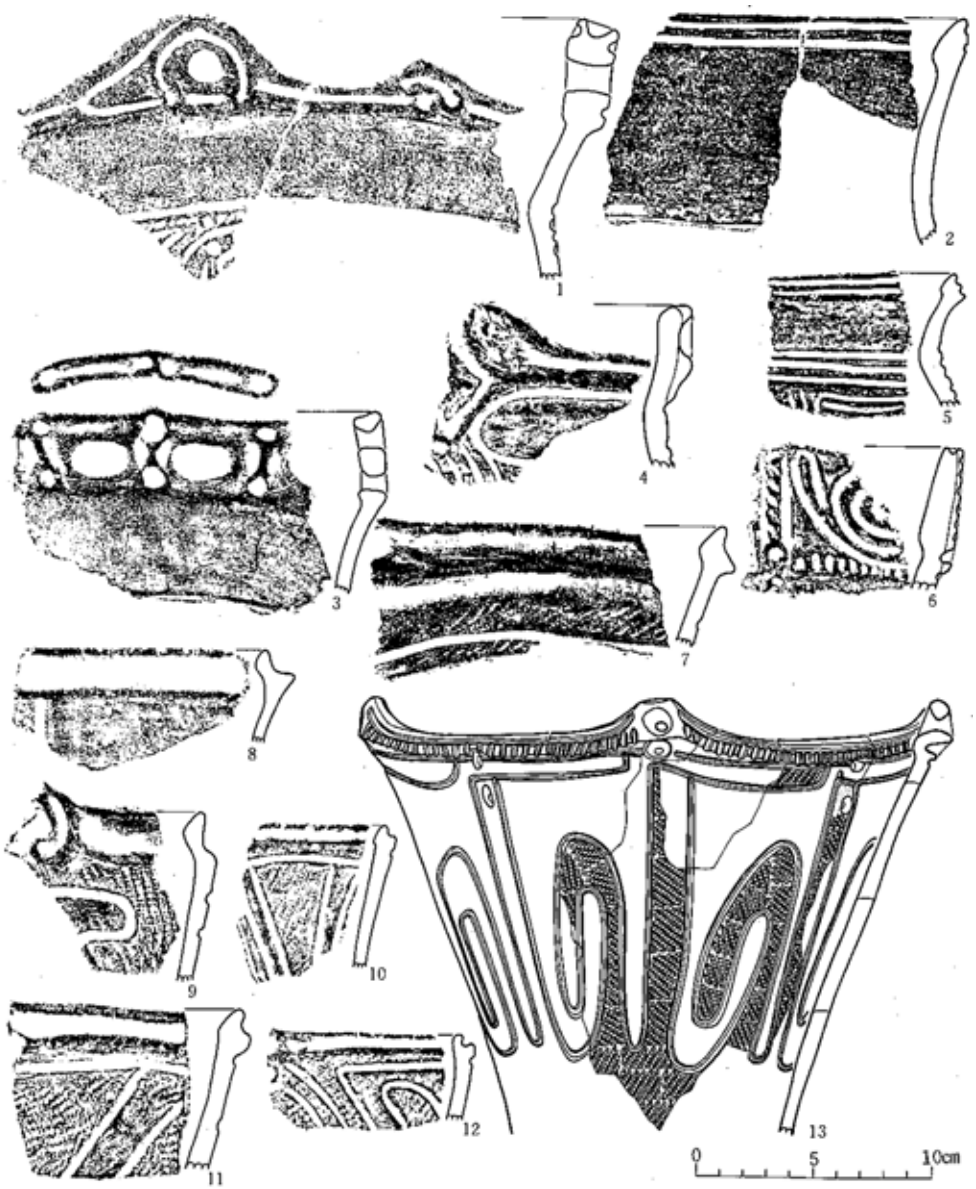
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	図版	図版
1	GL51区、第3層	鉢体 D1a	胴部	方形区画隆起線文、縄文（L）	Pl. 161	85-18
2	GL53区、第3層	〃 D3a	口縁部から胴部	二条沈線・平行線・「V」字・鋸文	Pl. 162	85-14

第122図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



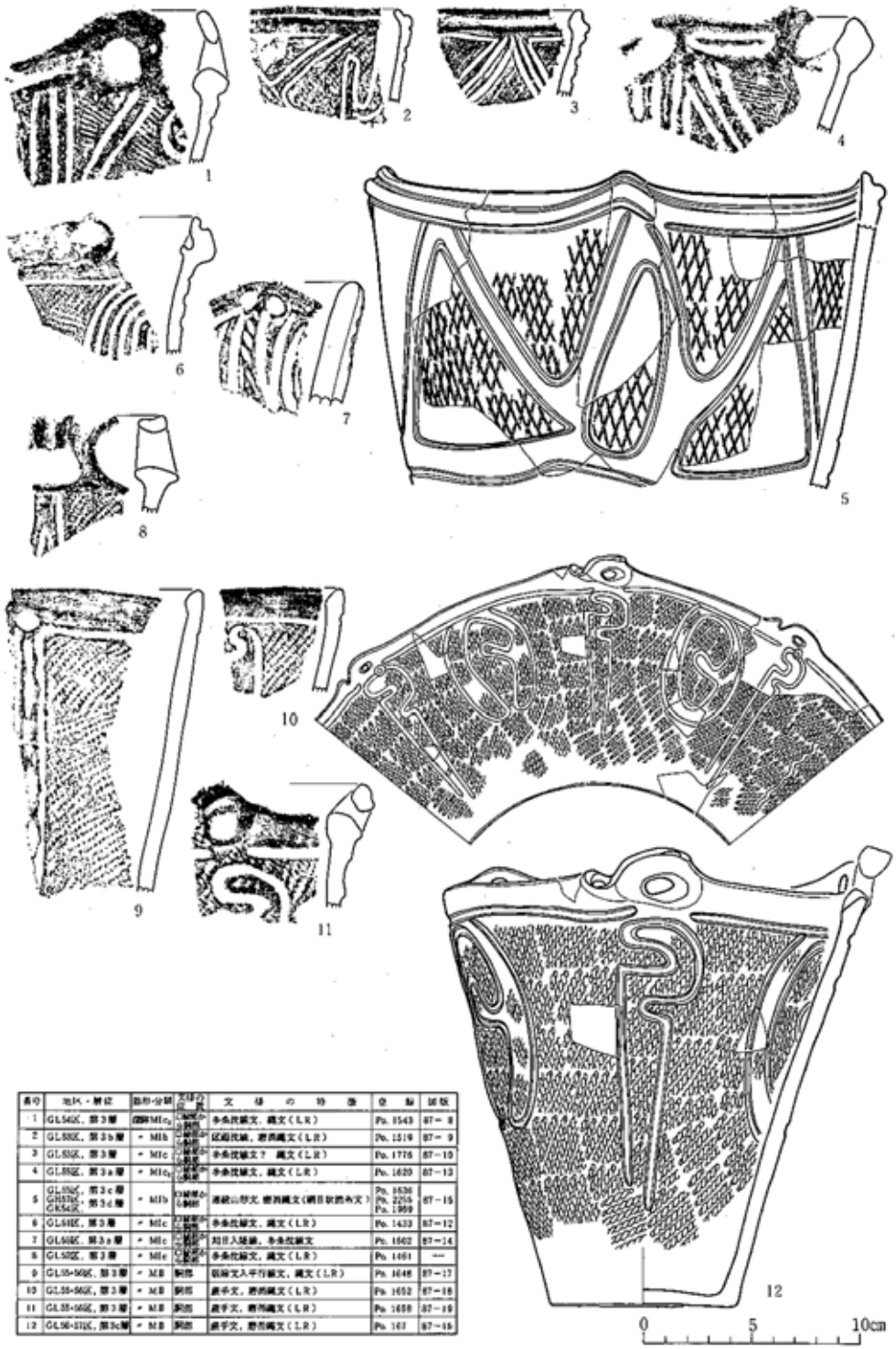
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文　様　の　特　徴	登　録	図版
1	GL53,54区，第3a層	深鉢 HDc₂	口縁部・胴部	口縁部：刻目入隆線，胴部：多条沈線渦文，縄文（LR）	Po. 164	86−2,3
2	GL53区，第3a層	〃 HB	（口縁部）	平行沈線，連続状隆線	Po. 155	86−4
3	GL52区，第3a層	〃 HDc	口縁部・胴部	口縁部：横位・弧状沈線，胴部：多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1482	86−5
4	GL52区，第3層	〃 HB	口縁部・胴部	口縁（喇）部：横位沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1463	86−6
5	GL52区，第3b層	〃 HB	口縁部・胴部	口縁（喇）部：横位沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1485	86−7

第124図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



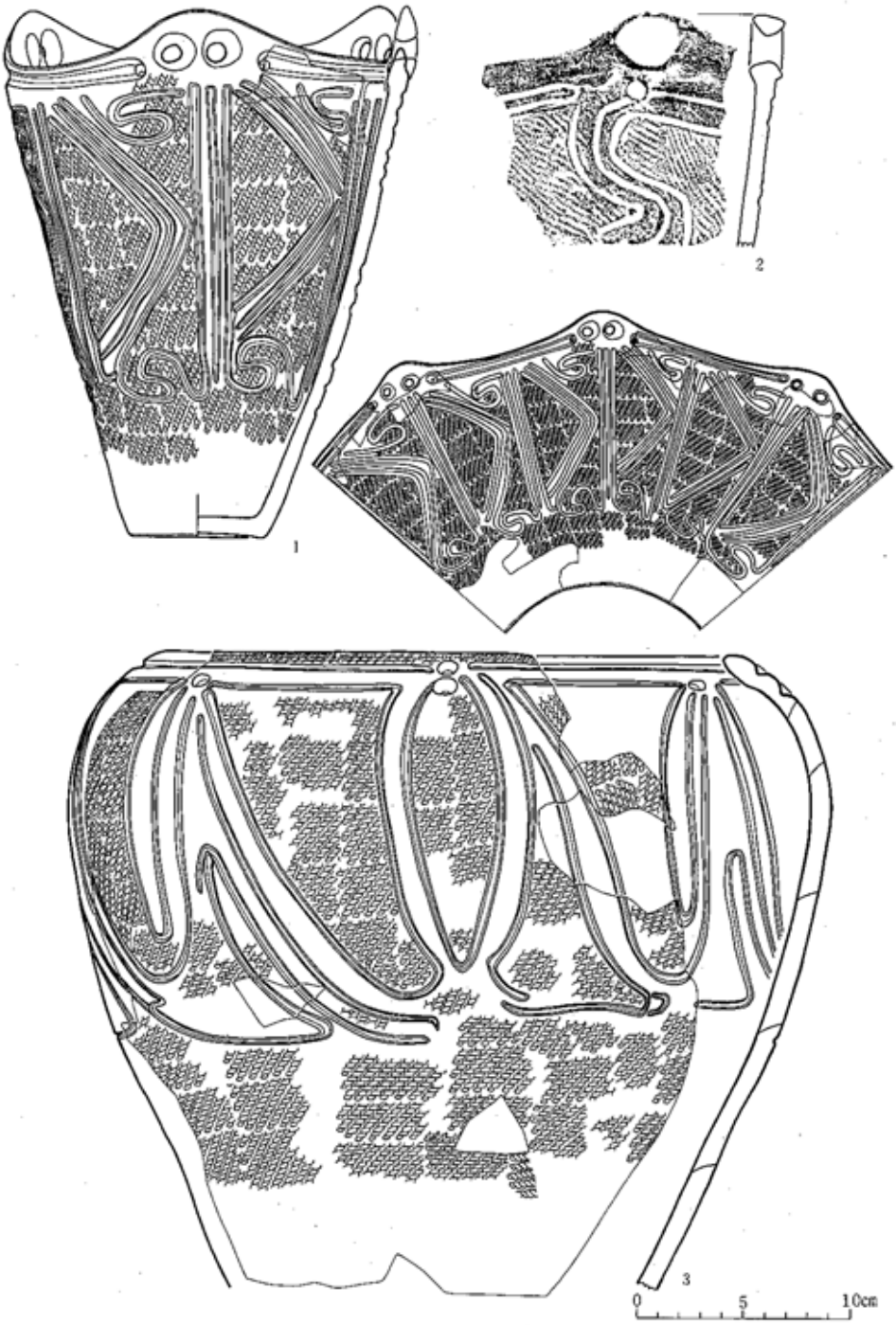
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL56区，第3b層	深鉢 HII	口縁部・胴部	口縁（縦）部：横位，弧状沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1752	86－8
2	GL50区，第3b層	〃 IIII	（口縁部）	（縦部）横位沈線	Po. 1770	86－12
3	GL57区，第3d層	〃 HII	（突起部）	音孔，隆線	Po. 1727	86－9
4	GL52区，第3層	〃 HIIIc	口縁部・胴部	口縁部：方形or楕円沈線文，下垂隆線，胴部：多条沈線文，縄文（ＬＲ）	Po. 1460	86－10
5	GL52区，第3a層	〃 HIIIc	口縁部・胴部	口縁（縦）部：横位沈線，胴部：多条沈線文，縄文（ＬＲ）	Po. 1483	86－11
6	GL53区，第3下層	〃 HII	（突起部）	刻目入隆線，縄文	Po. 1783	87－1
7	GL57区，第3層	〃 HII	（口縁下部）	横位沈線，縄文（ＬＲ）	Po. 1715	87－2
8	GL55区，第3a層	〃 MIacr b	口縁部から胴部	区画沈線，磨消（充填）縄文（ＬＲ）	Po. 1618	87－3
9	GL50区，第3層	〃 KIb	口縁部から胴部	鼎手文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1674	87－4
10	GL55区，第3a層	〃 MIb	口縁部から胴部	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1616	87－5
11	GL55区，第3a層	〃 MIacr b	口縁部から胴部	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1603	87－7
12	GL54区，第3層	〃 MIb	口縁部から胴部	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1540	87－11
13	GL55区，第3層	〃 MIa	口縁部から胴部	爪付懸垂文，磨消（充填）縄文（ＬＲ）	Po. 166	87－5

第125図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



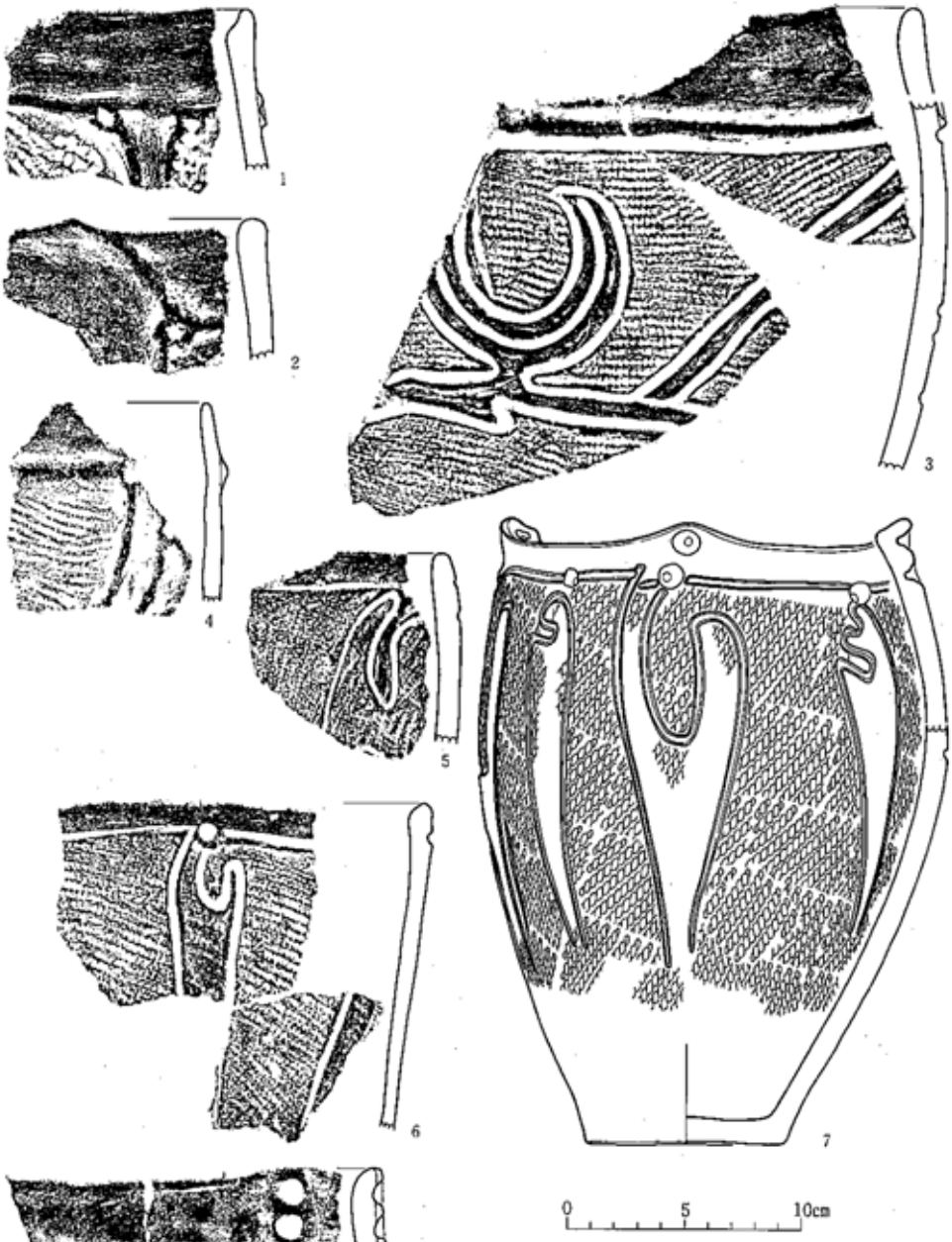
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL54GX，第3層	深鉢Mlc₂	口縁部から胴部	多条沈線文，縄文（LR）	Pa. 1543	87－8
2	GL58GX，第3b層	〃 Mlb	口縁部から胴部	区画沈線，磨消縄文（LR）	Pa. 1519	87－9
3	GL58GX，第3層	〃 Mlc	口縁部から胴部	多条沈線文？ 縄文（LR）	Pa. 1776	87－10
4	GL55GX，第3a層	〃 Mlc₂	口縁部から胴部	多条沈線文，縄文（LR）	Pa. 1620	87－13
5	GL55GX，第3c層 GH57GX，第3d層 GK54GX	〃 Mlb	口縁部から胴部	連続山形文，磨消縄文（網目状撚糸文）	Pa. 1536 Pa. 2255 Pa. 1969	87－15
6	GL56GX，第3層	〃 Mlc	口縁部から胴部	多条沈線文，縄文（LR）	Pa. 1433	87－12
7	GL56GX，第3a層	〃 Mlc	口縁部から胴部	刻目入隆線，多条沈線文	Pa. 1602	87－14
8	GL52GX，第3層	〃 Mlc	口縁部から胴部	多条沈線文，縄文（LR）	Pa. 1461	—
9	GL55・56GX，第3層	〃 M8	胴部	斜線文入平行線文，縄文（LR）	Pa. 1648	87－17
10	GL55・56GX，第3層	〃 M8	胴部	鋸手文，磨消縄文（LR）	Pa. 1652	87－18
11	GL55・56GX，第3層	〃 M8	胴部	鋸手文，磨消縄文（LR）	Pa. 1658	87－19
12	GL56・57GX，第3c層	〃 M8	胴部	鋸手文，磨消縄文（LR）	Pa. 143	87－16

第126図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



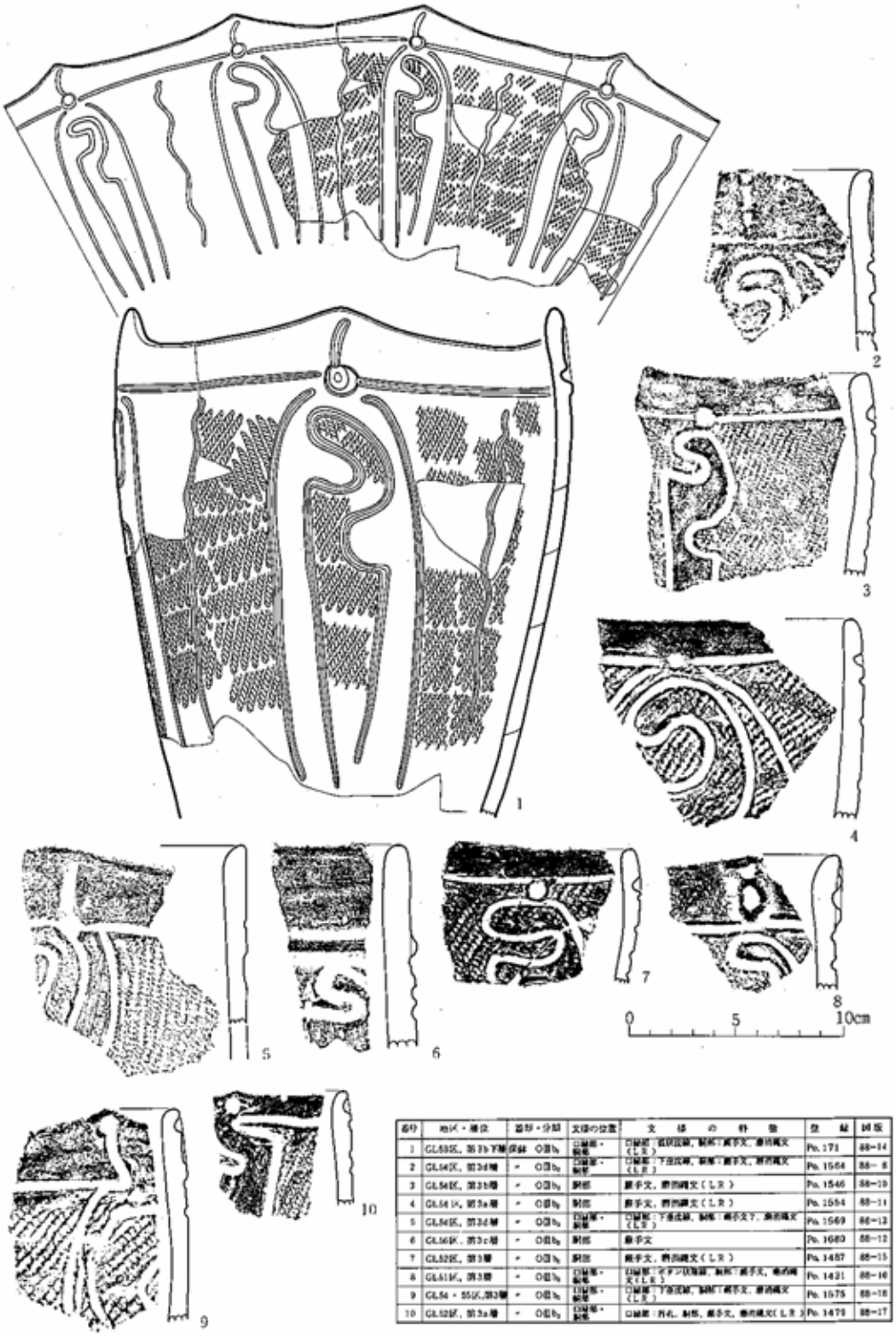
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL55区，第3a層	深鉢 MIc_1	口縁部から胴部	多条沈線，下垂・弧状文，縄文（LR）	Po. 168	87-21
2	GL55.55区，第3層	〃 MB	胴部	「S」字文，磨消縄文（LR）	Po. 1653	87-20
3	GL55区，第3c層	〃 Ja	口縁部から胴部	楕円・三角文，磨消縄文（LR）	Po. 169	87-22

第127図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



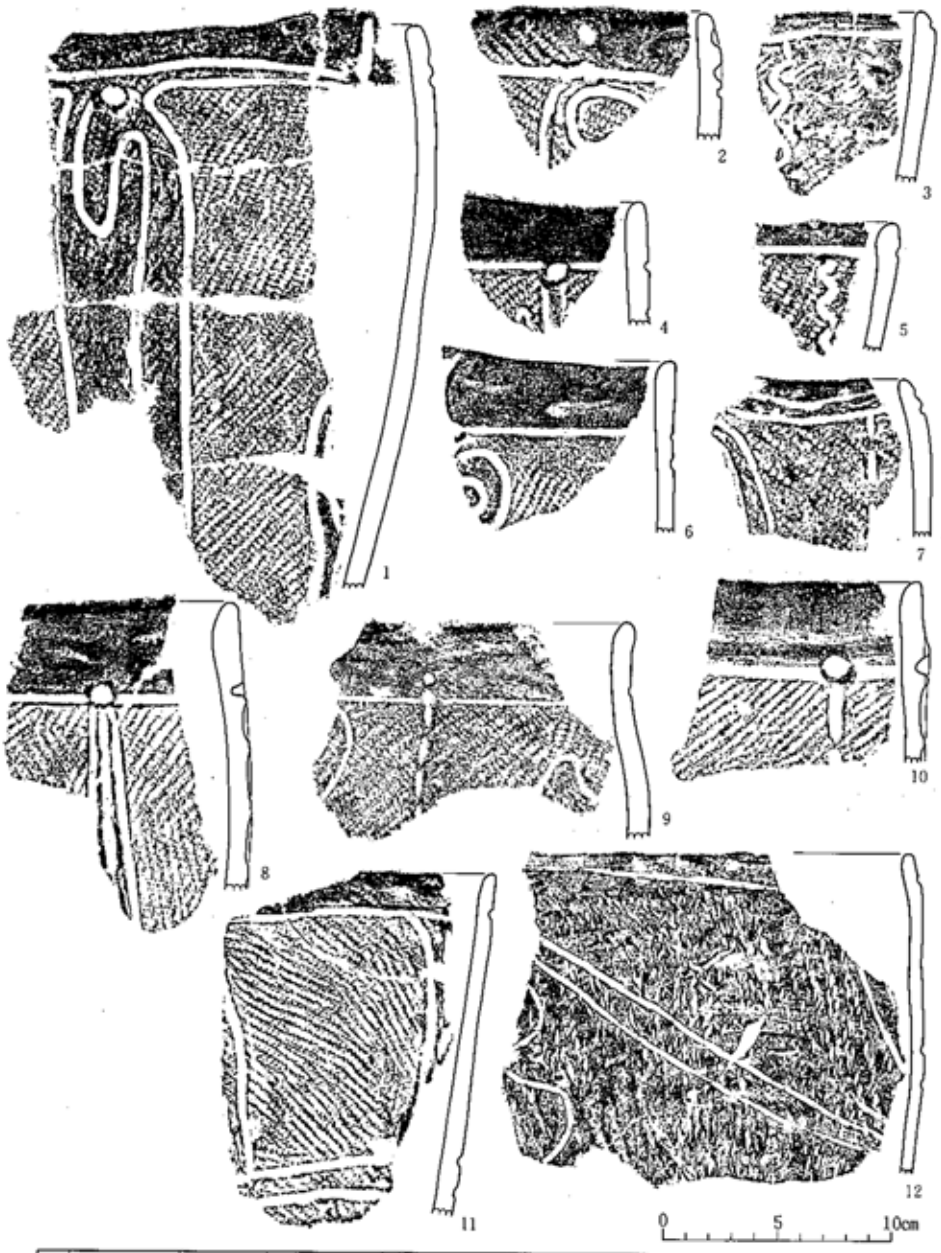
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL50区，第3c層	深鉢 $D2_a$	(胴部)	(方形区画文)縄線，貼付，横帯(沈線)縄文(LR)	Po. 1677	88－1
2	GL53区，第3b層	〃 $D2_a$	口縁部～頸部	(方形区画文)縄線，貼付	Po. 1703	88－2
3	GL53区，第3下層	〃 $D2_b$	(胴部)	「C」字文，磨消縄文(RL)	Po. 1801	88－6
4	GL53区，第3層	〃 $D2_a$	(胴部)	(方形区画文)縄線，貼付，横帯(沈線)縄文(LR)	Po. 1723	88－3
5	GL53区，第3層	〃 $D2_{b_1}$	胴部	「U」字文，磨消縄文(LR)	Po. 1637	88－4
6	GL53区，第3下層	〃 $D2_{b_1}$	胴部	口縁部：貼付，胴部：「U」字・半円状文，貼付文，磨消縄文(LR)	Po. 1708	88－5
7	GL50区，第3d層	〃 $D2_{b_1}$	口縁部～胴部	口縁部：連続D字状，胴部：蕨手文，ジグザグ文，磨消縄文(LR)	Po. 170	88－7
8	GL50区，第3層	〃 $D2_{b_1}$	口縁部～胴部		Po. 1669	88－9

第128図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



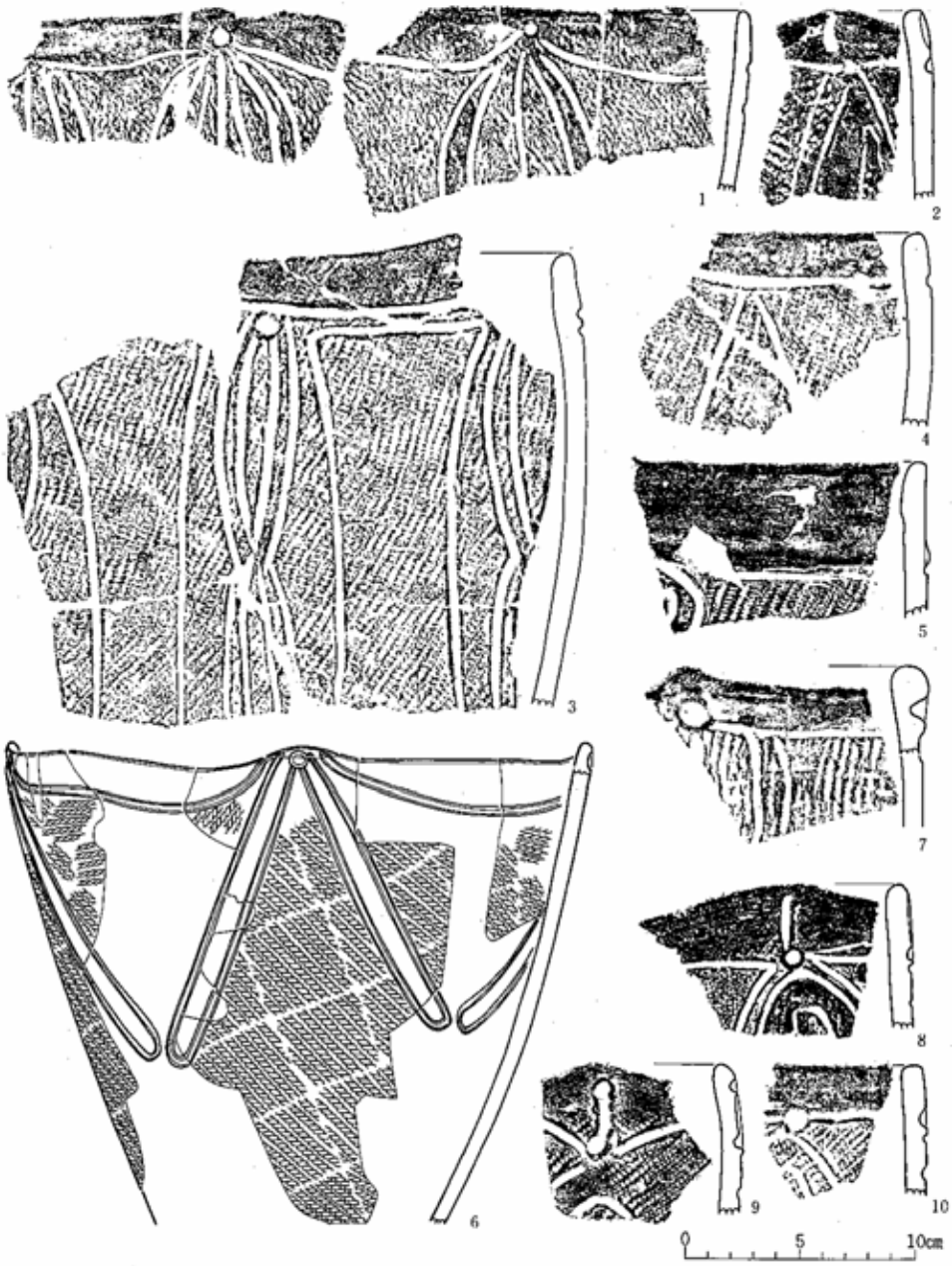
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL59区，第3b下層	深鉢	口縁部	口縁部：波状沈線，胴部：縄手文，磨消縄文（LR）	Po.171	88−14
2	GL56区，第3d層	〃	口縁部・胴部	口縁部：下向沈線，胴部：縄手文，磨消縄文（LR）	Po.1564	88− 8
3	GL56区，第3b層	〃	胴部	縄手文，磨消縄文（LR）	Po.1546	88−19
4	GL54区，第3a層	〃	胴部	縄手文，磨消縄文（LR）	Po.1554	88−11
5	GL56区，第3d層	〃	口縁部・胴部	口縁部：下向沈線，胴部：縄手文？，磨消縄文（LR）	Po.1569	88−13
6	GL56区，第3c層	〃	胴部	縄手文	Po.1580	88−12
7	GL52区，第3層	〃	胴部	縄手文，磨消縄文（LR）	Po.1487	88−15
8	GL51区，第3層	〃	口縁部・胴部	口縁部：ボタン状隆線，胴部：縄手文，磨消縄文（LR）	Po.1431	88−16
9	GL54・55区，第3層	〃	口縁部・胴部	口縁部：下向沈線，胴部：縄手文，磨消縄文（LR）	Po.1575	88−18
10	GL52区，第3a層	〃	口縁部・胴部	口縁部：刻み，胴部，縄手文，磨消縄文（LR）	Po.1479	88−17

第129図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



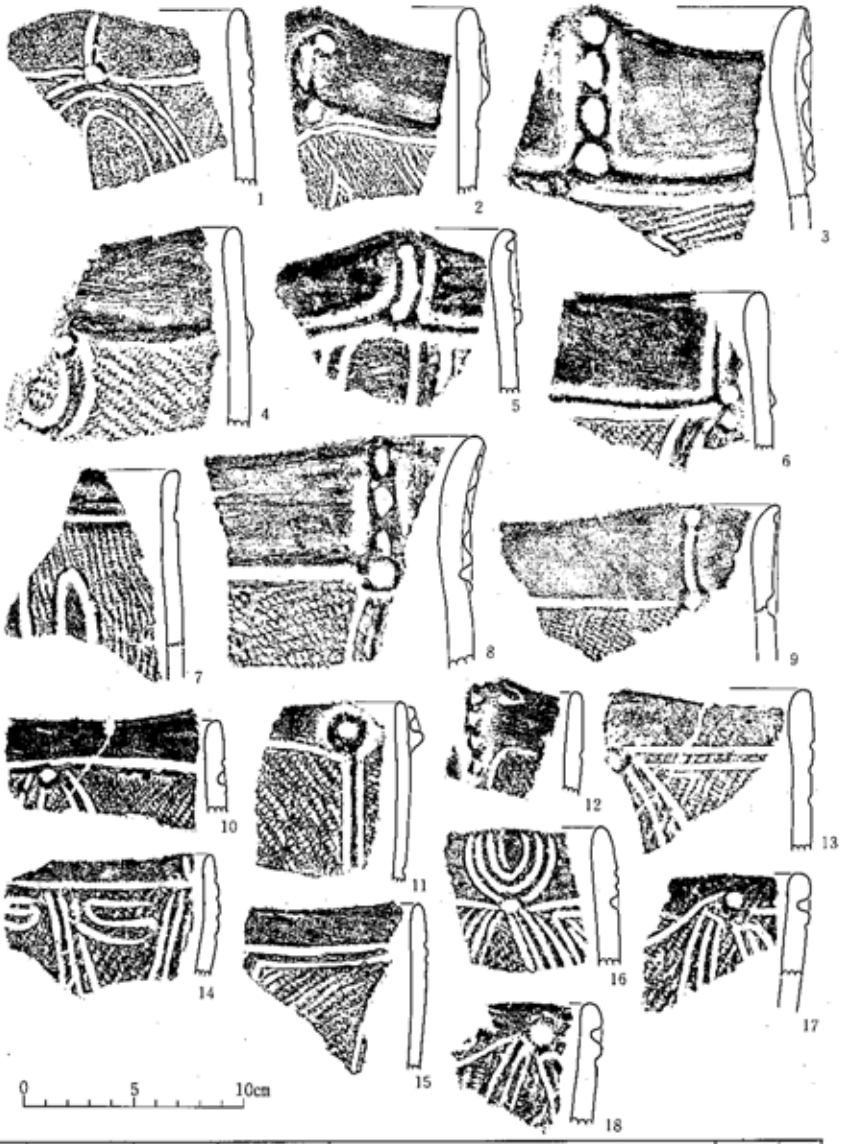
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL53区，第3層	深鉢 OⅢb₂	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，斜状文，磨消縄文（LR）	Po. 1809	88−19
2	GL55,56区，第3層	〃 Oⅲb₂	口縁部・胴部	口縁部：盲孔，胴部：鋸手文？，磨消縄文（RL））	Po. 1654	89−2
3	GL56区，第3層	〃 OⅢb₃	胴部	ジグザグ文，縄文（L）	Po. 1589	89−1
4	GL54,55区，第3b-c層	〃 OⅢb₂	胴部	鋸手文？ 磨消縄文（LR）	Po. 1576	89−3
5	GL57区，第3層	〃 OⅢb₃	胴部	ジグザグ文，縄文（LR）	Po. 1720	89−4
6	GL53,54区，第3c層	〃 OⅢb₂	口縁部・胴部	口縁部：弧状沈線，胴部：鋸手文？，磨消縄文（LR）	Po. 1791	89−6
7	GL55,56区，第3層	〃 OⅢb₂	胴部	区画沈線，鋸線文，磨消縄文（RL）	Po. 1655	89−7
8	GL56区，第3b層	〃 OⅢb₃	胴部	鋸線文入平行線文	Po. 1630	89−8
9	GL57区，第3層	〃 OⅢb₃	胴部	鋸手文，鋸線文，磨消縄文（LR）	Po. 1721	89−5
10	GL,GN56区,第3b-c層	〃 OⅢb₃	胴部	胴部：隆沈線，胴部：鋸線文，縄文（LR）	Po. 1849	89−11
11	GL57区，第3d層	〃 OⅢ	胴部	区画沈線文，縄文（LR）	Po. 1796	89−10
12	GL52区，第3a層	〃 OⅢc	胴部	鋸位・斜行沈線，横糸文（L）	Po. 1742	89−9

第130図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



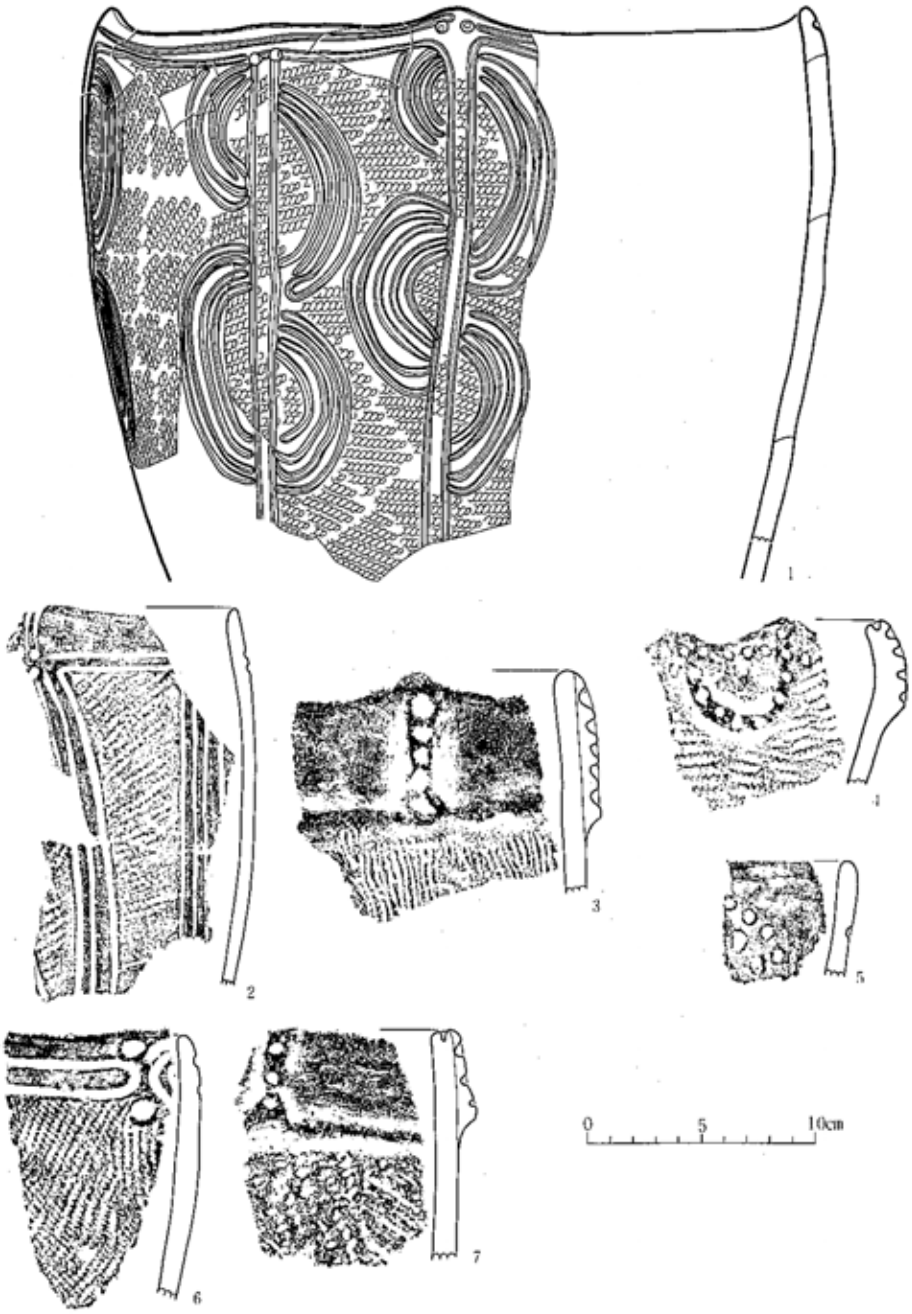
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL86区，第3a層	深鉢 Oⅱb₃	胴部	楕円文，磨消縄文（ＬＲ）	[illegible]	89-12,13
2	GL96区，第3層	〃 Oⅱ	口縁部・胴部	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1573	89-14
3	GL86区，第3a層	〃 Oⅱb₃	胴部	連続楕円文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1769	89-15
4	GL86区，第3層	〃 Oⅱ	胴部	「ハ」字沈線　縄文（ＬＲ）	Po. 1598	89-16
5	GL97区，第3層	〃 Oⅱb₂	胴部	蕨手文？，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1718	89-17
6	GL98区，第3層	〃 Oⅱc	口縁部・胴部	「ハ」字文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 172	89-20
7	GL86区，第3c層	〃 Oⅱb₂	胴部	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1638	89-18
8	GL82区，第3層	〃 Oⅱb₂	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1465	89-19
9	GL83区，第3層	〃 Oⅱ	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1474	90-2
10	GL86区，第3a層	〃 Oⅱ	胴部	区画沈線　縄文（ＬＲ）	Po. 1617	90-1

第131図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



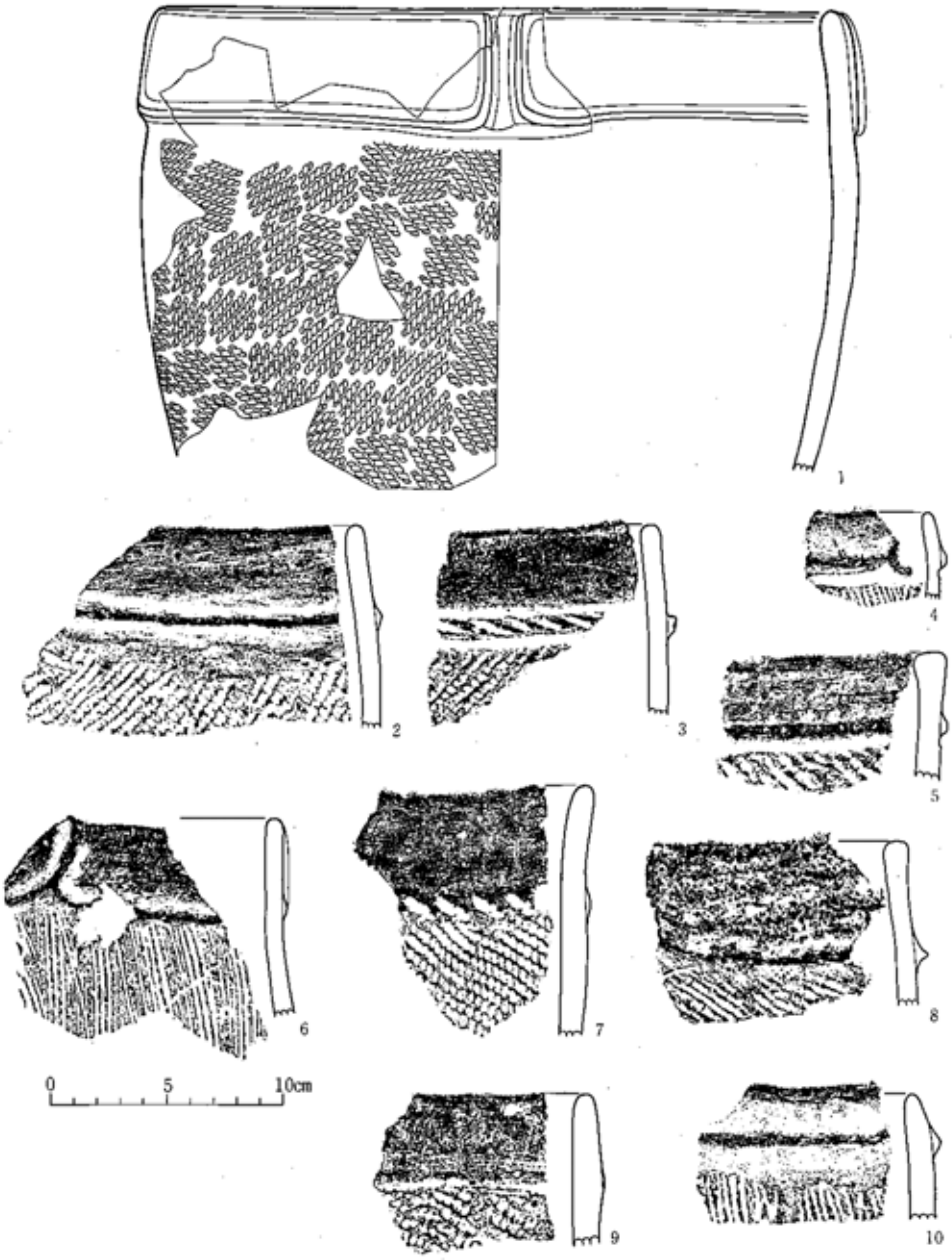
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL53区、第3b層	深鉢 Oⅲ	口縁部・胴部	口縁部：下垂沈線，胴部：区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1521	90-3
2	GL56区、第3層	〃 Oⅲ	口縁部・胴部	口縁部：弧状沈線，胴部：沈線，結束文（Ｌ）	Po. 1672	90-4
3	GL51区、第3層	〃 Oⅲ	口縁部・胴部	口縁部：連続状隆線，胴部：沈線，縄文（ＬＲ）	Po. 1758	90-5
4	GL57区、第3層	〃 Oⅲ	胴部	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1725	90-6
5	GL55、56区、第3層	〃 Oⅲ	口縁部・胴部	口縁部：沈線入弧状隆線，胴部：平行沈線	Po. 1659	90-7
6	GL55、56区、第3層	〃 Oⅲ	口縁部・胴部	口縁部：沈線入下垂隆線，胴部：区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1660	90-8
7	GL55、56区、第3層	〃 Oⅲ	胴部	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1661	90-9
8	GL54区、第3層	〃 Oⅲ	口縁部・胴部	口縁部：連続状隆線，胴部：区画沈線，磨消縄文（ＲＬ）	Po. 1541	90-11
9	GL54区、第3a層	〃 Oⅲ	(口縁部)	沈線入弧状隆線，胴部：縄文（ＬＲ）	Po. 1557	90-12
10	GL54区、第3a層	〃 Oⅲ	胴部	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1553	90-13
11	GL57区、第3層	〃 Oⅲ	口縁部・胴部	口縁部：ボタン状貼付，胴部：平行沈線，磨消縄文（ＲＬ）	Po. 1713	90-10
12	GL51区、第3層	〃 Oⅲ	(口縁部)	連続状隆線	Po. 1428	90-15
13	GL50区、第3a層	〃 Oⅲd	胴部	多条沈線文，縄文（ＬＲ）	Po. 1606	90-16
14	GL52区、第3a層	〃 Oⅲd	胴部	多条沈線文，縄文（ＬＲ）	Po. 1464	90-17
15	GL53、54区、第3c層	〃 Oⅲd	胴部	多条沈線文，縄文（ＬＲ）	Po. 1792	90-14
16	GL52、53区、第3c層	〃 Oⅲd	口縁部・胴部	多条沈線文，縄文（ＬＲ）	Po. 1492	90-18
17	GL52区、第3b層	〃 Oⅲd	胴部	多条沈線文，縄文（ＬＲ）	Po. 1734	90-22
18	GL51区、第3層				Po. 1435	90-21

第132図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



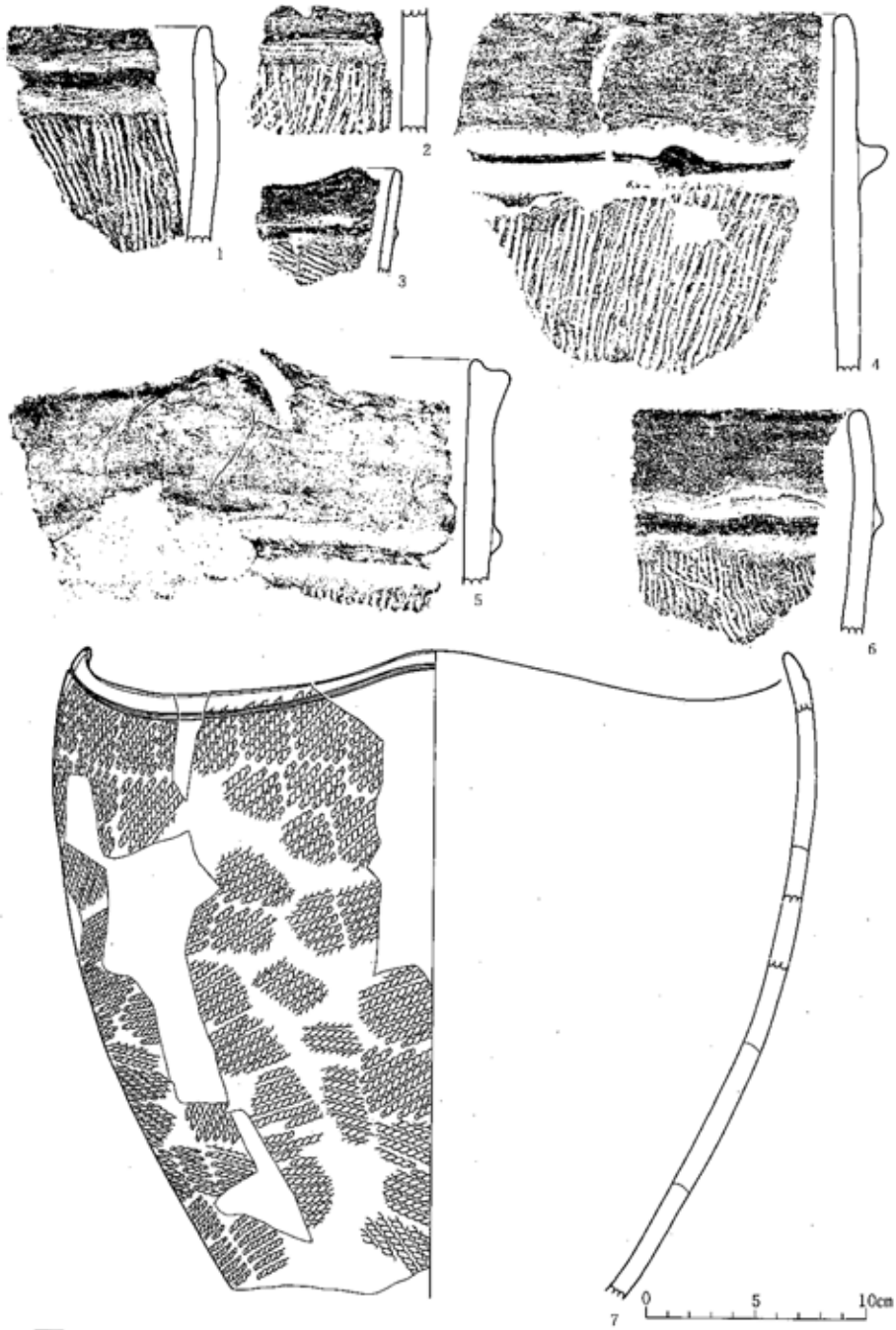
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL5NK，第3層	深鉢 OⅢd₁	胴部	二条沈線・多条沈線鋸状文，縄文（ＬＲ）	Po. 173	90-19
2	GL53，54K，第3a層	〃 OⅢd₁	口縁部・頸部	多条沈線鋸状文，縄文（ＬＲ）	Po. 1745	90-20
3	GL57K，第3層	〃 OⅣc	口縁部	口縁部：連続状隆線，胴部：撚糸文（Ｌ）	Po. 1706	90-23
4	GL54K，第3a層	〃 OⅣb	口縁部	刺突付隆線，縄文（ＬＲ）	Po. 1555	90-25
5	GL54K，第3a層	〃 OⅣb？	口縁部	連続刺突文	Po. 1556	90-24
6	GL5NK，第3層	〃 OⅣa	口縁部	口縁部：爪文，長楕円文，胴部：縄文（ＬＲ）	Po. 1507	90-26
7	GL51K，第3層	〃 OⅣc	口縁部	口縁部：刺突付隆線，胴部：縄文（ＲＬ）	Po. 1432	90-27

第133図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



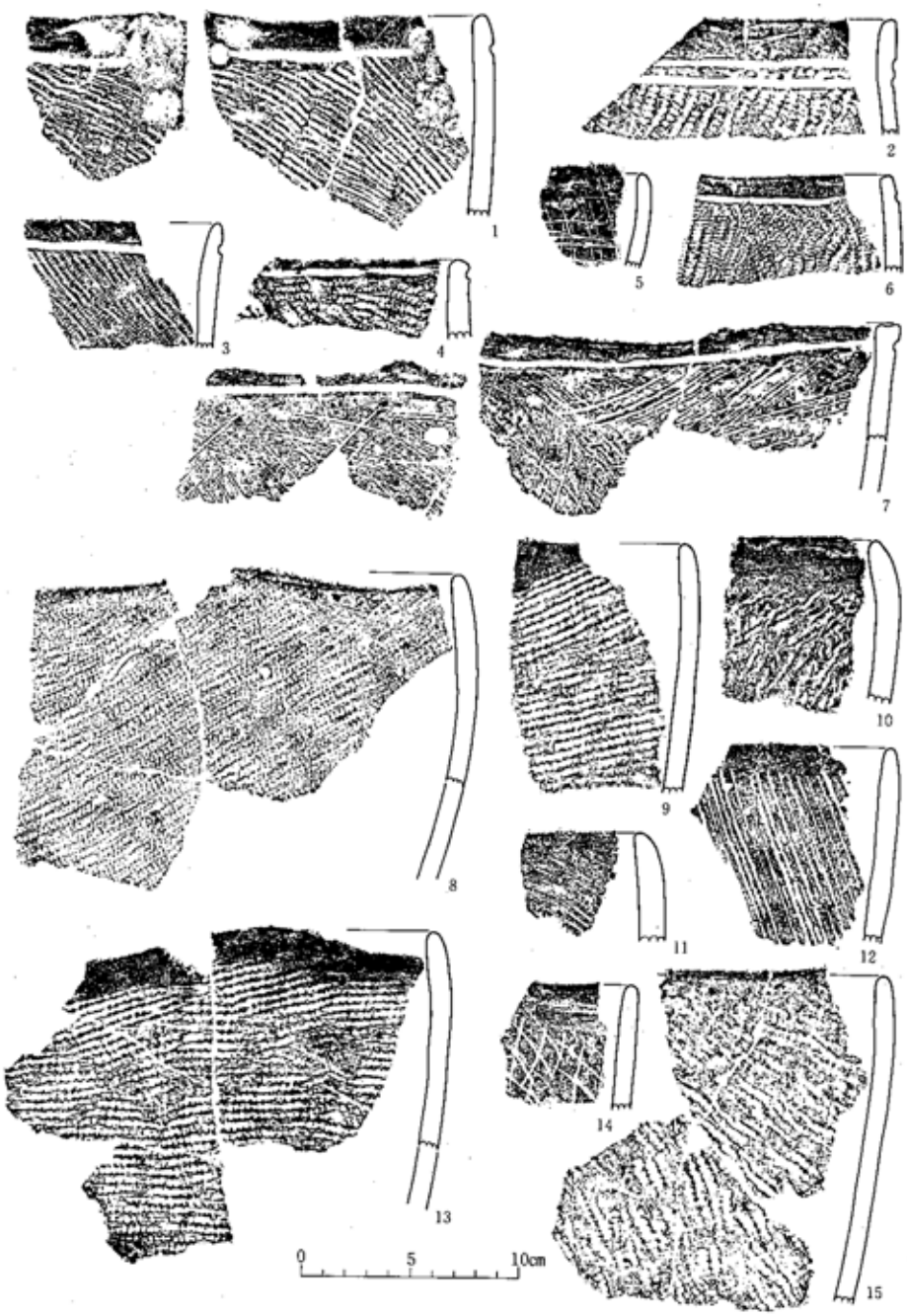
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL53区，第3b層	深鉢 OIVc	口縁部	口縁部：沈線入隆線，胴部：縄文（ＬＲ）	Po. 174	—
2	GL51区，第3下層	〃 OVa		頸部：隆線，胴部：縄文（ＬＲ）	Po. 1442	90-28
3	GL51，52区，第3層	〃 OVa		頸部：刺目入隆線，胴部：縄文（ＬＲ）	Po. 1449	90-29
4	GL56区，第3層	〃 OVa		頸部：ボタン状隆線，隆沈線，胴部：撚糸文（Ｒ）	Po. 1577	91－1
5	GL51区，第3層	〃 OVa		頸部：隆沈線，胴部：縄文（ＬＲ）	Po. 1434	91－2
6	GL53区，第3下層	〃 OIVc	口縁部	口縁部：弧状隆線，胴部：櫛歯状沈線	Po. 1763	91－3
7	GL51区，第3層	〃 OVa		頸部：撚糸圧痕（ＲＬ）付隆帯，胴部：縄文（ＲＬ）	Po. 1436	91－4
8	GL54区，第3下層	〃 OVa		頸部：隆線，胴部：縄文（ＲＬ）	Po. 1552	91－5
9	GL54区，第3d層	〃 OVa		頸部：隆線，胴部：縄文（ＲＬ）	Po. 1570	91－6
10	GL53区，第3下層	〃 OVa		頸部：隆線，胴部：撚糸文（Ｒ）	Po. 1769	91－7

第134図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



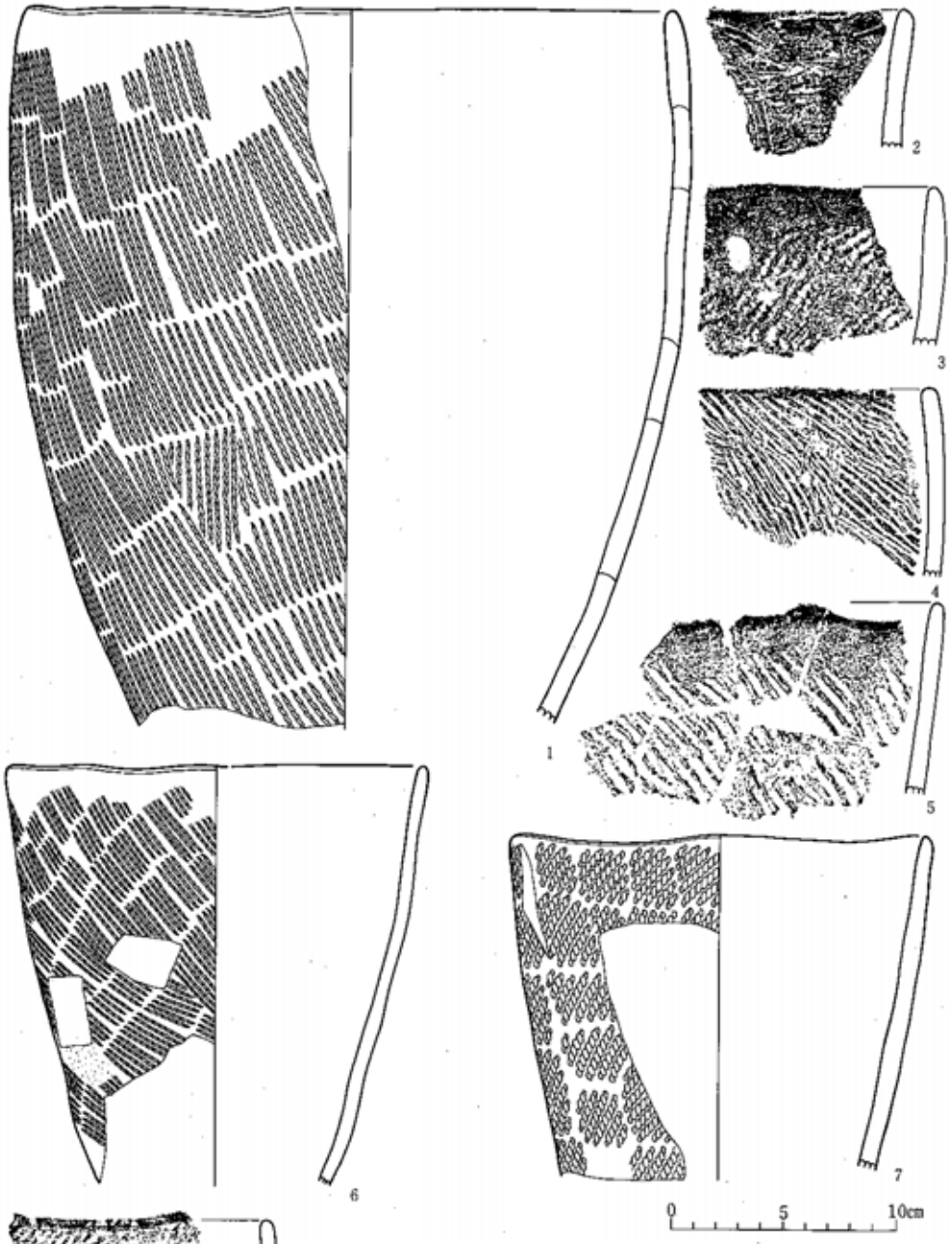
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL57区，第3層	深鉢 OVa		頸部：隆線，胴部：磨糸文（R）	Po. 1712	91-8
2	GL55区，第3a層	〃 OVa		頸部：隆線，胴部：磨糸文（R）	Po. 1615	91-9
3	GL53区，第3下層	〃 OVa		頸部：隆線，胴部：縄文（L）	Po. 1707	91-12
4	GL56区，第3層	〃 OVa		頸部：隆線，胴部：磨糸文（R）	Po. 1736	91-10
5	GL54区，第3下層	〃 OVa		頸部：隆線，胴部：磨糸文（R）	Po. 1748	91-11
6	GL51区，第3層	〃 OVa		頸部：隆線，胴部：磨糸文（R）	Po. 1430	91-13
7	GL52区，第3a層	〃 OVa		頸部：沈線，胴部：縄文（LR）	Po. 176	91-20

第135図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



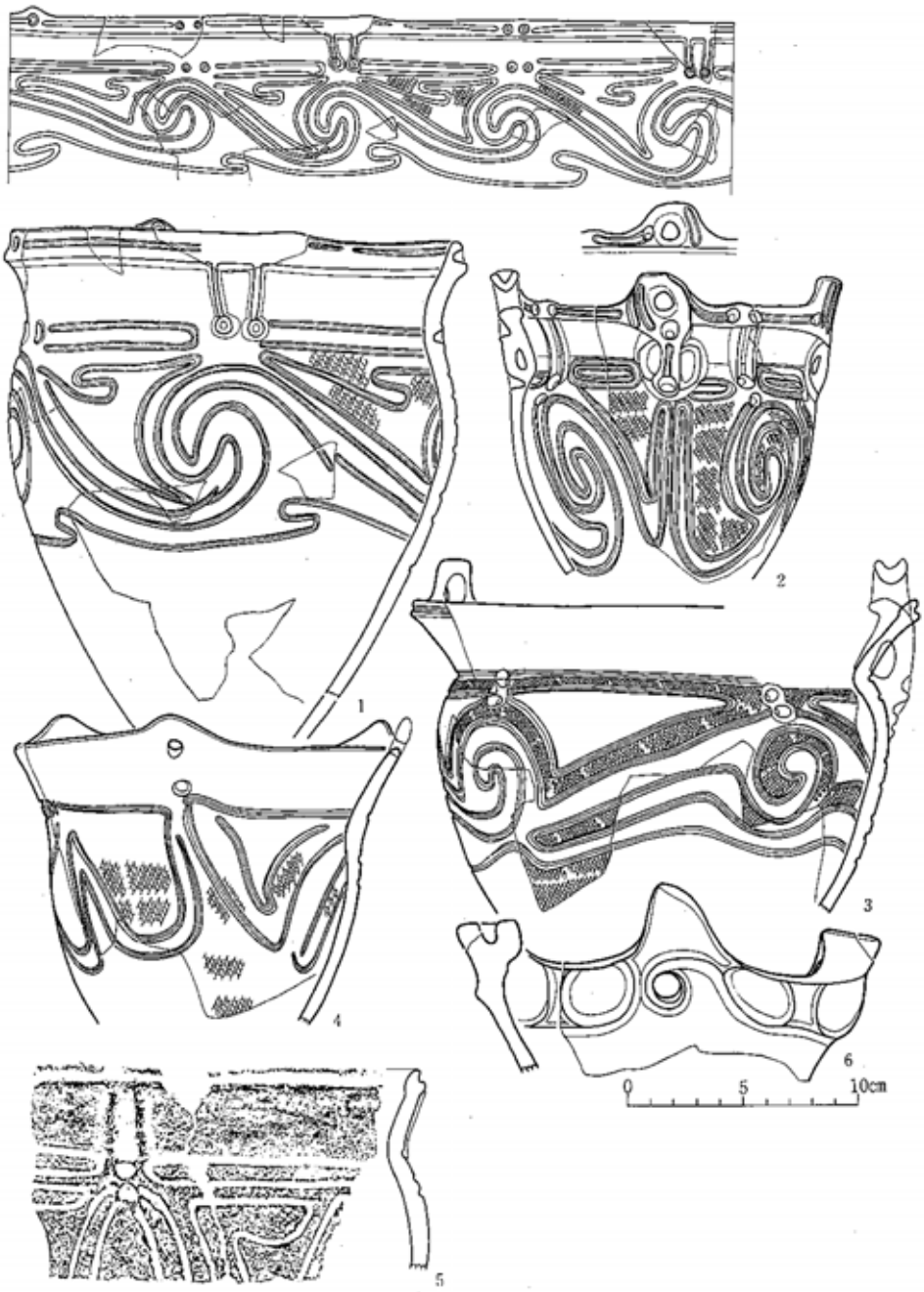
番号	地区・層位	器形・分類	底部の分類	文様の特徴	位置	図版
1	GL52K、第3層	深鉢 OVa		胴部：横孔、沈線、胴部：縄条文(R)	Pa. 1715 Pa. 1717	91−14・15
2	GL50K、第3a層	・ OVa		胴部：沈線、胴部：縄文(LR)	Pa. 1605	91−10
3	GL54K、第3層	・ OVa		胴部：沈線、胴部：縄文(RL)	Pa. 1542	91−15
4	GL56K、第3下層	・ OVa		胴部：沈線、胴部：縄文(LR)	Pa. 1550	91−16
5	GL52K、第3層	・ OVb		格子状の条線	Pa. 1477	91−17
6	GL53K、第3層	・ OVa		胴部：沈線、胴部：縄文(RL)	Pa. 1719	91−21
7	GL52K、第3層	・ OVa		胴部：沈線、胴部：平行状管状条線	Pa. 1756	92−22・23
8	GL56K、第3層	・ OVb		縄文(LR)	Pa. 1750	92− 1
9	GL53K、第3下層	深鉢 OVb		縄文(LR)	Pa. 1766	92− 2
10	GL53K、第3層	・ OVb		結束文(R)	Pa. 1770	92− 3
11	GL53K、第3b層	・ OVb		結束文(R)	Pa. 1523	92− 7
12	GL56K、第3c層	・ OVb		格子状沈線	Pa. 1639	92− 9
13	GL52K、第3a層	・ OVb		縄文(LR)	Pa. 1741	92− 3
14	GL51K、第3層	・ OVb		網目状撚糸文(R)	Pa. 1432	92− 5
15	GL55K、第3a層	・ OVb		縄文(LR)	Pa. 1423	92− 4

第136図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	住居	図版
1	GL55区、第3層	深鉢 OVb		横条文（R）	Pit 176	92－4
2	GL57区、第3d層	〃 OVb		横条文（R）	Pit 1726	92－11
3	GL51区、第3層	〃 OVb		縄文（LR）	Pit 1424	92－10
4	GL55区、第3層	〃 OVb		横条文（R）	Pit 1562	92－14
5	GL53区、第3層	〃 OVb		横条文（R）	Pit 1518	92－12
6	GL57区、第3c層	〃 OVb		横条文（R）	Pit 177	92－13
7	GL54区、第3層	〃 OVb		縄文（LR）	Pit 178	92－15
8	GL55区、第3a層	〃 OVb		縄文（LR）	Pit 1622	92－15

第137図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL53区，第3層	鉢 C1a	口縁部・胴部	口縁部：横位沈線，下垂隆線，胴部：多条沈線風入組渦文，磨消縄文（LR）	Po. 179	93－1
2	GL56区，第3c層	〃 C1b	口縁部・胴部	口縁部：下垂隆線，胴部：渦文，磨消縄文（RL）	Po. 180	93－2
3	GL54区，第3d層	〃 C1	口縁部・胴部	口縁（頸）部：横位沈線，胴部：渦付三角文，磨消（光沢）縄文（LR）	Po. 181	－
4	GL54区，第3b層	〃 C1b	胴部	三角文，磨消縄文（LR）	Po. 182	93－3
5	GL55，56区，第3層	〃 C1a	口縁部・胴部	口縁部：横位沈線，下垂隆線，胴部：入組渦文？，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1571	93－6
6	GL57区，第3層	〃 A11	口縁部	隆線渦巻文	Po. 184	93－5

第138図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL52区，第3層	注口？	胴部	弧状沈線	Po. 1475	93－4
2	GL56区，第3層	〃	胴部	区画沈線，磨消（充填）縄文（RL）	Po. 1671	93－8
3	GL55区，第3a層	壺			Po. 185	93－11
4	GL56区，第3c層	〃			Po. 1761	93－7
5	GL54区，第3b層	注口　A1	胴部	重弧状沈線文	Po. 186	93－9
6	GL52区，第3a・b層	〃　A1	胴部	楕円・「C」字状文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 187	93－10
7	GL55区，第3b層	〃　A1	胴部	入組相文，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 188	93－12

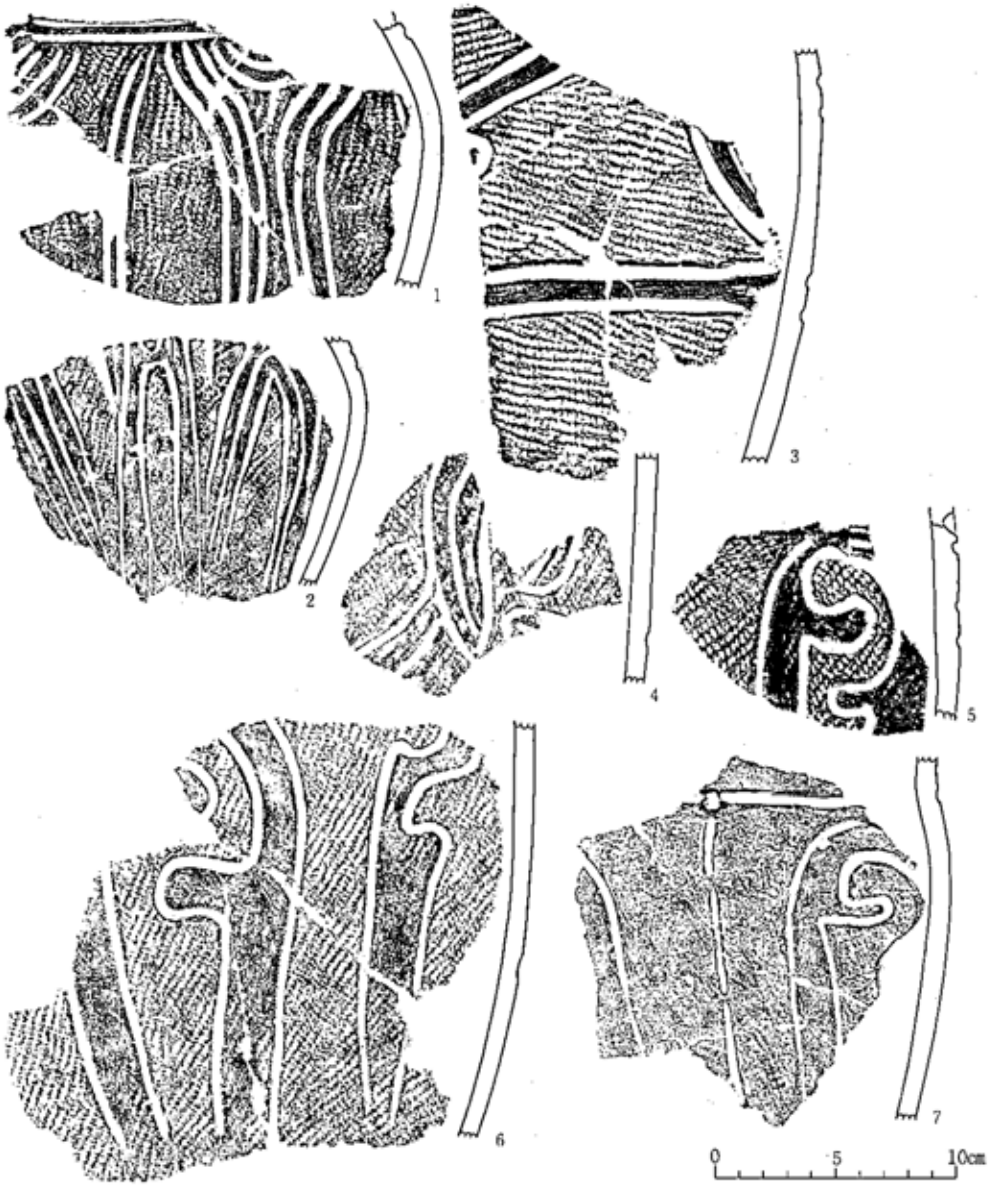
第139図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）

番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL55区，第3b層	深鉢（C）	（胴部上半）	（方形区画文）連続状隆線，縄文（LR）	Pa. 1762	94- 1
2	GL52区，第3b層	〃（DⅡb）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Pa. 1485	94- 2
3	GL52区，第3下層	〃（DⅡb）	（胴部）	多条沈線文，爪文，縄文（LR）	Pa. 1527	94- 3
4	GL54区，第3d層	〃（DⅡb）	（胴部）	多条沈線文，磨消（充填）縄文（LR）	Pa. 1565	94- 4
5	GL52区，第3b層	〃（DⅡb）	（胴部）	多条沈線・下膨・弧状文，縄文（LR）	Pa. 189	94- 7
6	GL51区，第3層	〃（DⅠ）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Pa. 1427	94- 8
7	GL55区，第3層	〃（DⅡb）	（胴部）	多条沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Pa. 1771	94- 6
8	GL55区，第3b層	〃（DⅡb）	（胴部）	多条沈線爪文，縄文（LR）	Pa. 1769	——
9	GL57区，第3層	〃（BⅢ）	（胴部上半）	連続刺突文	Pa. 1804	94- 9
10	GL57区，第3層	〃（BⅢ）	（胴部上半）	連続刺突文	Pa. 1711	94- 9
11	GL57区，第3層	〃（BⅢ）	（胴部上半）	連続刺突文	Pa. 1708	——
12	GL54区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Pa. 1426	94-10
13	GL56区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Pa. 1438	94-11
14	GL52区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（RL）	Pa. 1458	94-12
15	GL55，56区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（RL）	Pa. 1656	94-13
16	GL54区，第3層	〃（HⅡb）	（胴部）	低部：連続状隆線，胴部：区画沈線（縄文？），縄文（LR）	Pa. 1747	94-15

第140図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）

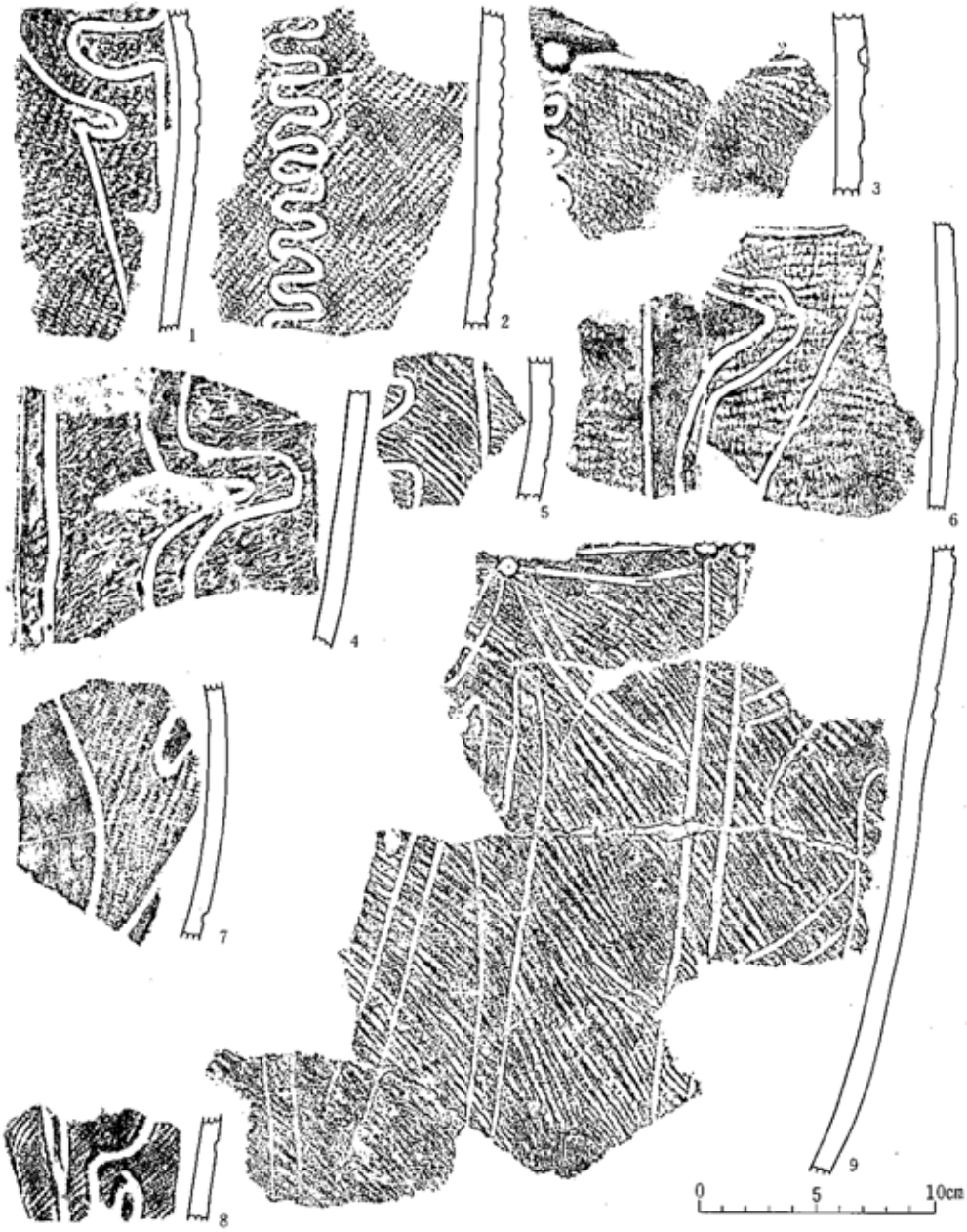
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL52区，第3b層	深鉢（HⅢb）	（胴部）	入組縄文，磨消縄文（ＬＲ）	Pa. 1743	94-15
2	GL54区，第3d層	〃（HⅢa）	（頸部）	結手文，磨消縄文（ＬＲ）	Pa. 1563	94-17
3	GL54区，第3層	〃（HⅢc）	（胴部）	多条沈線文，縄文（ＬＲ）	Pa. 1544	94-14
4	GL54，55区，第3b～c層	〃（HⅢb）	（胴部）	入組縄文？，磨消（光沢）縄文（ＬＲ）	Pa. 1707	94-19
5	GL55区，第3b層	〃（HⅢ）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Pa. 1520	94-20
6	GL55区，第3c層	〃（HⅢb）	（頸部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Pa. 1542	94-18
7	GL52区，第3層	〃（HⅢb）	（頸部）	区画沈線，磨消縄文（ＬＲ）	Pa. 1471	94-21
8	GL54区，第3層	〃（HⅢ）	（胴部）	区画沈線	Pa. 1545	94-24
9	GL53，54区，第3a層	〃（HⅢc）	（頸部）	多条沈線文，縄文（原体不明）	Pa. 1793	95-15
10	GL52区，第3層	〃（HⅢc$_1$）	（頸部）	多条沈線文，縄文（ＬＲ）	Pa. 1455	94-22
11	GL54区，第3a層	〃（HⅢc$_2$）	（頸部）	多条沈線入組縄文，磨消縄文（ＲＬ）	Pa. 1561	94-23
12	GL55区，第3a層	〃（HⅢc$_3$）	（胴部）	多条沈線文，縄文（ＬＲ）	Pa. 1519	94-25

第141図図南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



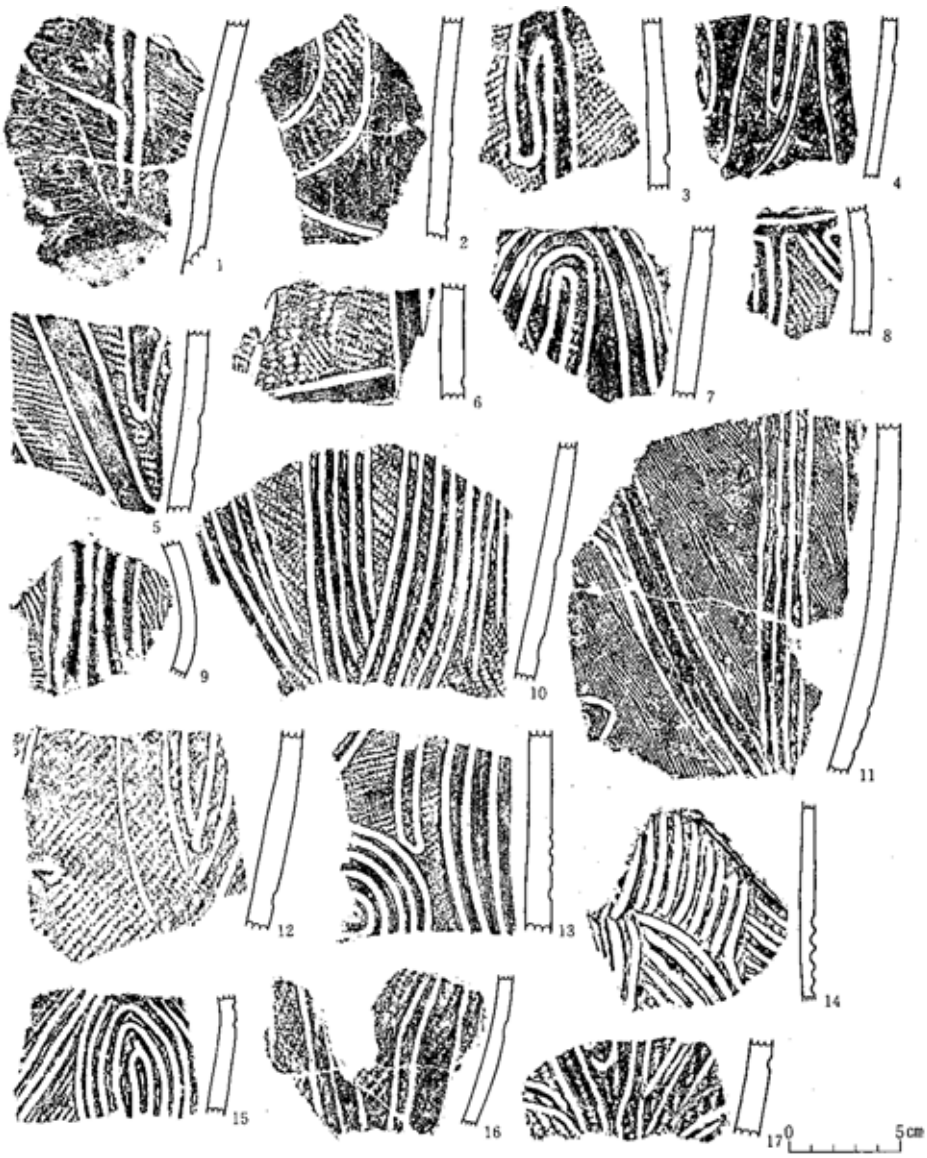
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL53区，第3層	鉢類（Ⅱ類c_2）	（胴部）	多条沒線状文，縄文（ＬＲ）	Po. 1808	95－1
2	GL55区，第3b層	〃（Ⅱ類c_2）	（胴部）	多条沒線文，縄文（ＬＲ）	Po. 1651	95－2
3	GL51区，第3層	〃（Ⅰ類a）	（胴部上半）	刺形区画文？，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1800	95－6
4	GL55区，第3a層	〃（Ⅰ類a）	（胴部）	無段連結文様，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1621	95－3
5	GL54区，第3b層	〃（Ⅰ類b_2）	（胴部）	鶏手文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1549	95－4
6	GL57区，第3層	〃（Ⅰ類b_2）	（胴部）	鶏手文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1754	95－7
7	GL55区，第3b層	〃（Ⅰ類b_2）	（胴部）	鶏手文，櫛描文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1753	95－8
8	GL56区，第3a層	〃（Ⅰ類b_2）	（胴部）	鶏手文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1601	95－5

第142図図南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



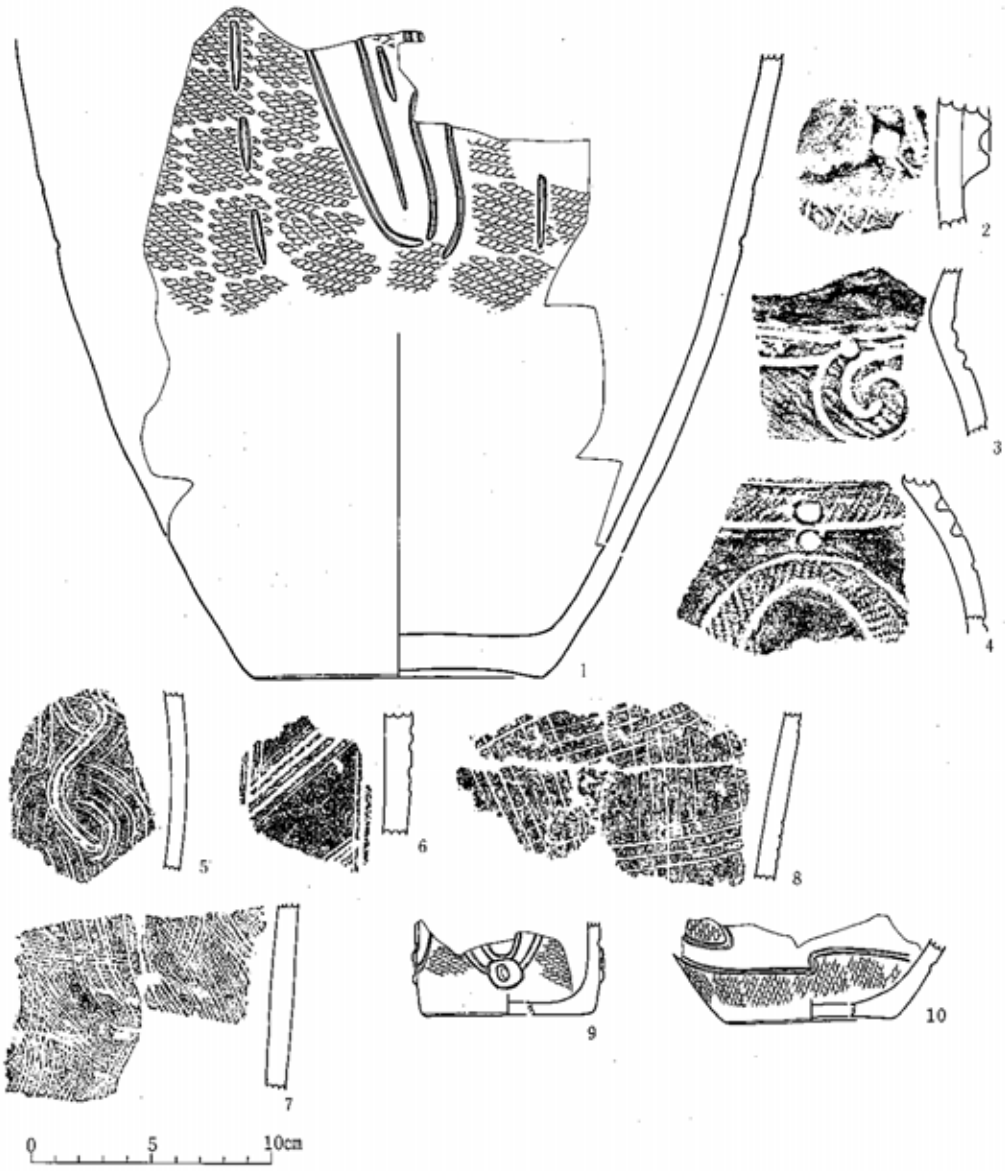
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL55区，第3c層	深鉢（OⅡb₂）	（胴部）	撚手文，縄文（LR）	Po. 1644	95−10
2	GL52，53区，第3層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	連続「S」字文，縄文（LR）	Po. 1488	95− 9
3	GL55区，第3c層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	連続「S」字文，縄文（RL）	Po. 1635	95−11
4	GL52区，第3層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	撚手船似文，磨消縄文（燃糸文L）	Po. 1459	95−12
5	GL56区，第3b層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	撚手文？，燃糸文（R）	Po. 1678	95−13
6	GL55，56区，第3層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	撚手船似文，磨消縄文（LR）	Po. 1650	95−17
7	GL55区，第3a層	〃（OⅡ）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1608	95−14
8	GL51区，第3層	〃（OⅡb₂）	（胴部）	撚手文？，磨消縄文（LR）	Po. 1429	95−16
9	GL52区，第3層	〃（OⅡc）	（胴部）	下垂線・弧状沈線文，燃糸文（R）	Po. 1811	95− 2

第143図図南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



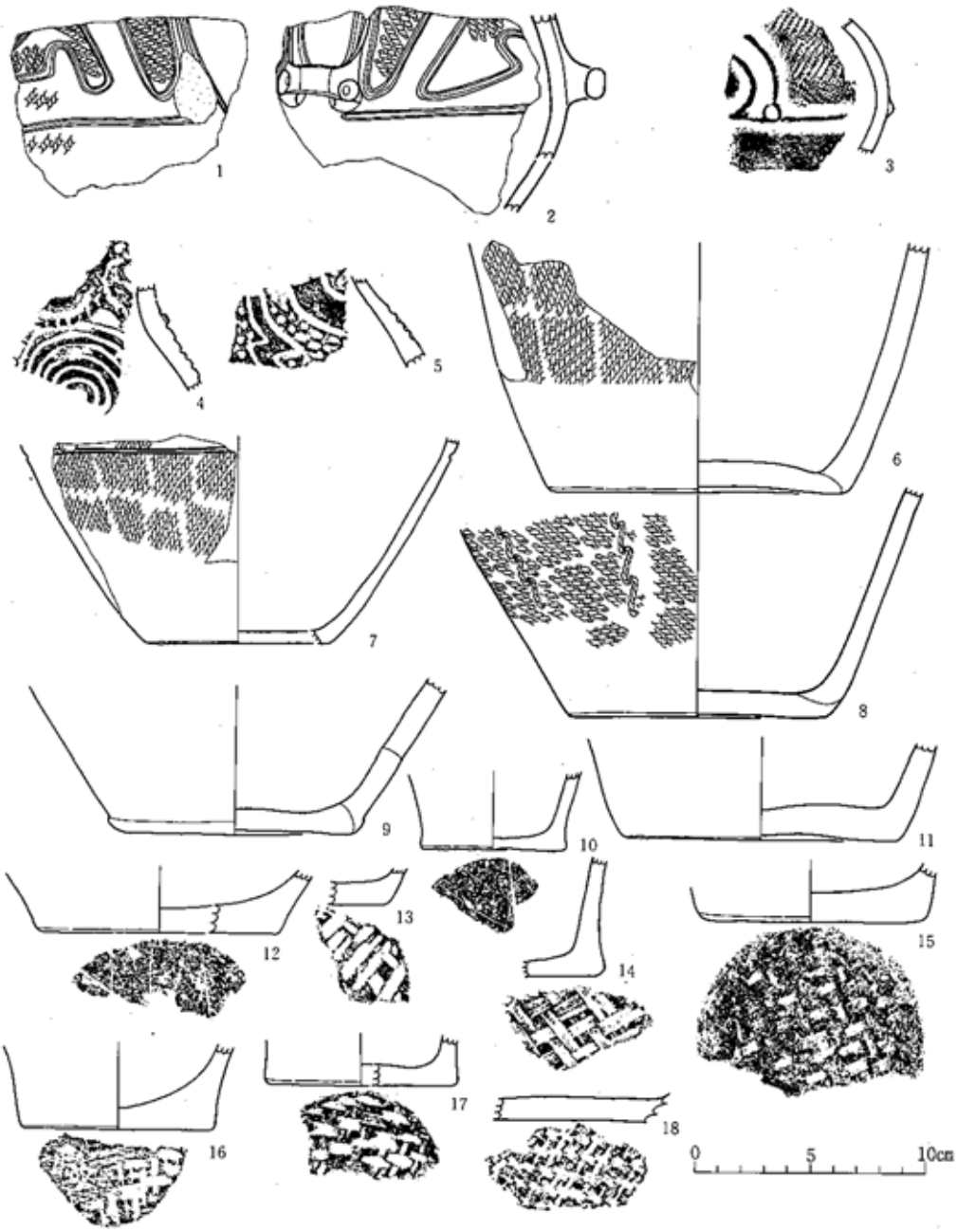
番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文　様　の　特　徴	登　録	図版
1	GL52区，第3層	深鉢（Hor O）	（胴部）	平行沈線，燃糸文（R）	Po. 1456	96－1
2	GL51区，第3下層	〃（Hor O）	（胴部）	区画沈線，磨消（充填）縄文（LR）	Po. 1708	96－3
3	GL55，56区，第3層	〃（Hor O）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1647	96－5
4	GL54，55区，第3層	〃（Hor O）	（胴部）	沈線文，縄文（LR）	Po. 1572	96－4
5	GL55，56区，第3層	〃（Hor O）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1649	96－6
6	GL56区，第3a層	〃（Hor O）	（胴部）	区画沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1607	96－8
7	GL56区，第3c層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線同文?，磨消縄文（LR）	Po. 1640	96－9
8	GL55区，第3a層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1604	96－7
9	GL52区，第3層	〃（Hor O）	（胴部）	隆沈線，磨消縄文（LR）	Po. 1756	96－12
10	GL51区，第3下層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，縄文（RL）	Po. 1443	96－10
11	GL53区，第3下層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，燃糸文（R）	Po. 1768	96－11
12	GL55区，第3a層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1610	96－13
13	GL55区，第3c層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1637	96－14
14	GL54，55区，第3層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，縄文（原体不明）	Po. 1573	96－15
15	GL52区，第3層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線同文，縄文（LR）	Po. 1478	96－16
16	GL52区，第3a層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1757	96－17
17	GL52区，第3層	〃（Hor O）	（胴部）	多条沈線文，縄文（LR）	Po. 1458	96－18

第144図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の位置	文様の特徴	登録	図版
1	GL52区，第3b層	深鉢（H or O）	（胴部）	区画沈線，波線文，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 190	95−22
2	GL57区，第3層	〃（OIVc）	（口縁部）	口縁部：連鎖状隆線，胴部：格子状磨み文（Ｒ）	Po. 1720	96−19
3	GL57区，第3層	鉢（C1）	（胴部）	渦文，磨消縄文（ＲＬ）	Po. 1707	96−20
4	GL54区，第3b層	〃（C1）	（胴部）	渦文？，磨消（充填）縄文（ＬＲ）	Po. 1548	95−21
5	GL57区，第3層	深鉢（O?）		楕円状沈線（渦状）	Po. 1705	97− 1
6	GL51区，第3下層	〃（O?）		楕円状沈線（格子状）	Po. 1437	97− 2
7	GL57区，第3層	〃（O?）		楕円状沈線（弧状）	Po. 1709	97− 3
8	GL52区，第3層	〃（O?）		楕円状沈線（格子状）	Po. 1457	97− 7
9	GL54区，第3c層	鉢（C1a）	（胴部）	楕円文？，ボタン状貼付，磨消縄文（ＬＲ）	Po. 1568	—
10	GL53区，第3b層	〃	（胴部）	横位区画沈線，磨消（充填）縄文（ＬＲ）	Po. 192	—

第145図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）



番号	地区・層位	器形・分類	文様の分類	文様の特徴など	登録	図版	番号	地区・層位	器形・分類	文様の分類	文様の特徴など	登録	図版
1	GL56区，第3 b層	甕	（縄文上平）	（同一個体） 区画沈線，帯状（充填）縄文（LR）	Po. 1638	97－8	10	GL51区，第3下層			底部：木葉痕	Po. 1440	—
2	GJ-GK53-54区第3層	（DBa）			Po. 2191	—	11	GL54区，第3 d層				Po. 197	—
3	GL56区，第3 c層	鉢類	（縄文上平）	円形連続刺突，帯状（充填）縄文（LR）	Po. 1632	97－4	12	GL51区，第3層			底部：木葉痕	Po. 1436	—
4	GL52区，第3層	壺？	（網目）	多条沈線縄文	Po. 1469	97－5	13	GL54区，第3 d層			底部：網代痕	Po. 1557	—
5	GL53-54区，第3 c層	壺？	（網目）	区画沈線，斜行充填	Po. 1796	97－6	14	GL57区，第3層			底部：網代痕	Po. 1710	—
6	GL53区，第3層			頸部：縄文（LR）	Po. 193	—	15	GL53区，第3下層			底部：網代痕	Po. 1441	—
7	GL51区，第3 a層			胴部：横位沈線，縄文（LR）	Po. 194	—	16	GL55区，第3層			底部：網代痕	Po. 1500	—
8	GL56区，第3 c層			胴部：綾絡文（RL），縄文（LR）	Po. 195	—	17	GL54区，第3 b層			底部：網代痕	Po. 1547	—
9	GL57区，第3 d層				Po. 196	—	18	GL55区，第3層			底部：網代痕	Po. 1597	—

第146図　南側遺物包含層出土土器（ＧＬ区第３層）